

宮の上遺跡群

# 根々井芝宮遺跡

NENEI SIBAMIYA

長野県佐久市根々井・横和  
宮の上遺跡群根々井芝宮遺跡発掘調査報告書

## 本文遺物編

1998.3

佐久市教育委員会  
佐久市土地開発公社

宮の上遺跡群

# 根々井芝宮遺跡

NENEI SIBAMIYA

長野県佐久市根々井・横和  
宮の上遺跡群根々井芝宮遺跡発掘調査報告書

## 本文遺物編

1998.3

佐久市教育委員会  
佐久市土地開発公社

## 凡　　例

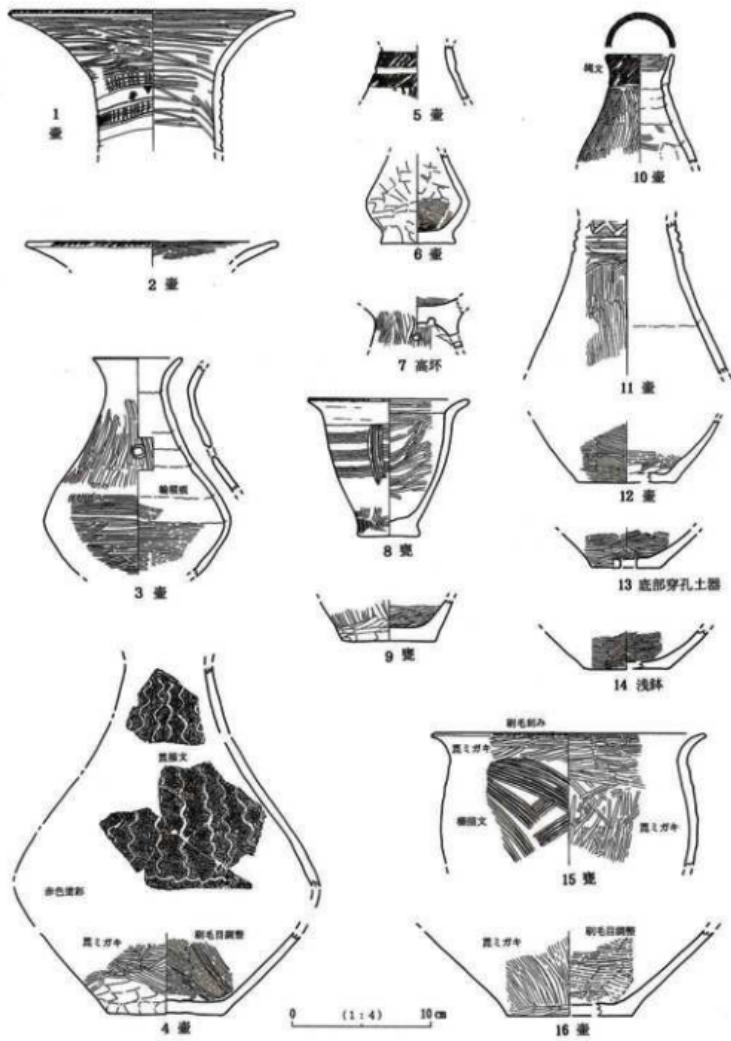
- 1 遺物の縮尺は、原則として以下のとおりである。また図中にスケールを付したので参照されたい。

土器	1/4
土製品・石器	1/3, 1/6, 1/1

- 2 遺物図中における赤色部分は、赤色塗彩範囲を示す。また赤色顔料付着範囲を示すものもある。
- 3 遺物の番号は簡略化し、例えば第157図の2番は157-2とした。また同一遺構から出土した遺物の番号は通し番号である。
- 4 遺物の実測は、第三角法を用いたが、適宜第三角法の応用で作図したものもある。土器の実測図は原則として、左側が外面を、右側が内面と断面を表す。
- 5 上器表面の調整に使用した工具は以下のものとし、これに基づき説明表に記入した。

燃り紐・繩	縄目模様の施文（縄文）に使用。
櫛状工具	葦やススキなどの茎を4~8本程度櫛状に束ねたもの。
	直線・波・羽・列点などの模様を施文（櫛描文）に使用。
範状工具	幅5mm程度の草木製、あるいは幅5mm程度の丸い小石。
	直線・波・列点などの沈線模様を施文（範描文）に使用。
	表面を磨くのに使用（範ミガキ）。
刷毛状工具	幅1~2cm程度で短間形の木製のもの。
	表面を整えるのに使用（刷毛目調整）。
	表面を整えるのに使用（刷毛ナデ）。
	表面を成形するのに使用（範削り）。

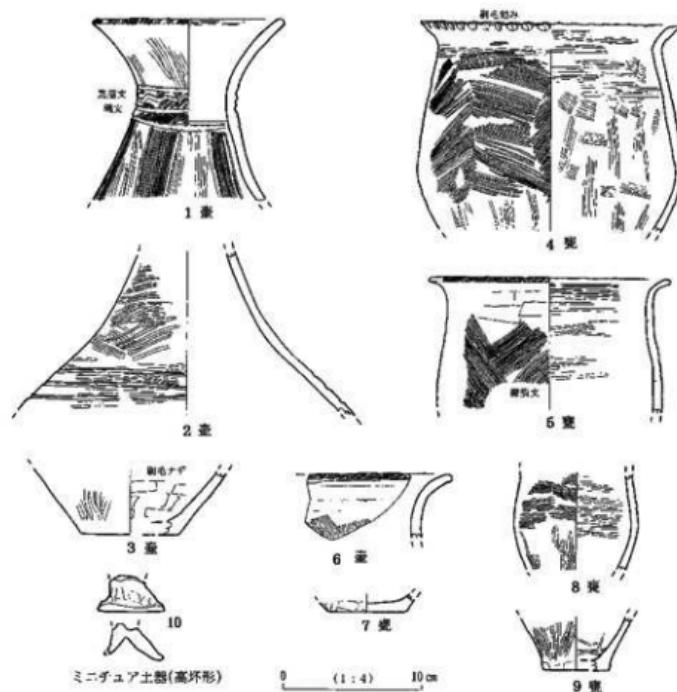
- 6 上記説明の他に、第157図・第158図中において説明を加えた。また初出事項は初出した図面中に説明を加えた。



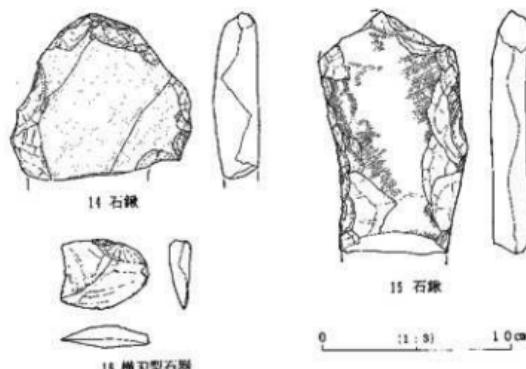
第157图 鸣泽遗址群1出土土器实测图

第3表 鳴沢遺跡群1出土上器説明表

押岡番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
157-1	壺	口縁部に縦文施文。口縁部刷毛目調整後横位の笠ミガキ。腹部、横部の施文平行線文、平行線区画内を縦文施文。刷毛による刻み文。	刷毛目調整後横位の笠ミガキ。
157-2	壺	口縁部に縦文施文。口縁部笠ミガキ。	口縁部笠ミガキ。赤色塗彩。
157-3	壺	刷毛目調整後に笠ミガキ。肩上半部位、胴下半横位。胴上半部に円形穿孔有り。	口縁部横位の笠ミガキ。他は刷毛目調整。
157-4	壺	胴上半部、刷毛目調整後横位の笠横波状文。胴中央部横位の笠横波状文。胴下半部笠ミガキ。胴底上半赤色塗彩。	刷毛目調整。
157-5	壺	頭部、縦文施文後に横位の笠横平行線文。胴上半部施文有り。	刷毛ナデ。
157-6	小型壺	刷毛ナデ。	胴上半部刷毛ナデ。胴下半部刷毛目調整。
157-7	高杯	笠ミガキ。赤色塗彩。脚部に円形穿孔有り。	环部笠ミガキ・赤色塗彩。脚部刷毛ナデ。
157-8	甕	口縁部縦文施文。胴部刷毛目調整後横位の横波状文。縫位の横波直線文数カ所。	刷毛目調整後に笠ミガキ。
157-9	甕	笠ミガキ。底部付近刷毛ナデ。	笠ミガキ。
157-10	壺	口縁部縦文施文。口縁部縦文施文。胴上半部横位の笠ミガキ。	口縁部横位の笠ミガキ。胴部刷毛目調整。胴中央部に鉤状痕有り。
157-11	壺	胴部笠ミガキ後横位の笠横平行線文、山形文。胴部縫位の笠ミガキ。赤色塗彩。	刷毛ナデ。
157-12	壺	笠ミガキ。	刷毛目。
157-13	底部穿孔土器	笠ミガキ。	笠ミガキ。
157-14	浅鉢	笠ミガキ。赤色塗彩。	笠ミガキ。赤色塗彩。
157-15	甕	口縁部施刻み。口縁部笠ミガキ。胴部刷毛目調整後横波状文。	口縁部横位の笠ミガキ。胴部刷毛目調整後横位の笠ミガキ。
157-16	壺	笠ミガキ。	刷毛目。



第158图 Y1号住居址出土遗物实测图



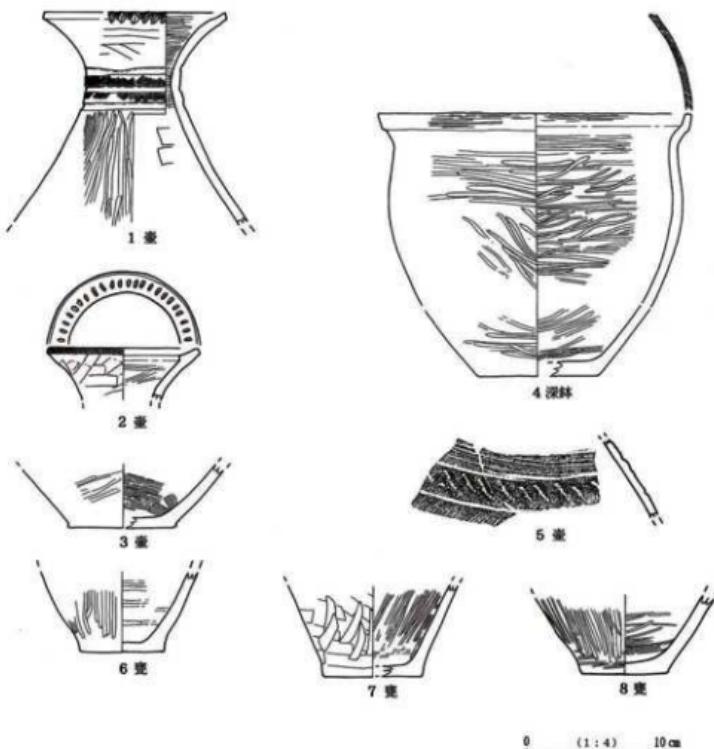
第159図 Y1-1号住居址出土石器実測図

第4表 Y1-1号住居址出土土器説明表

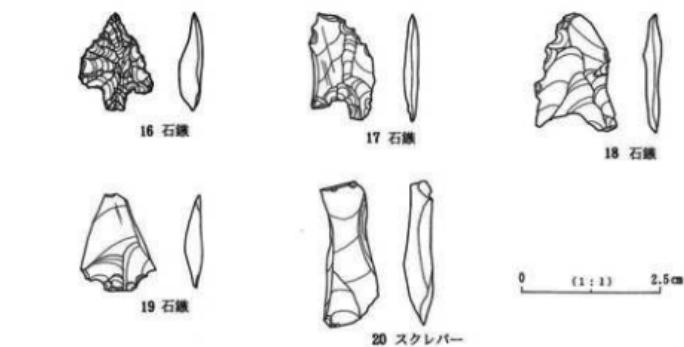
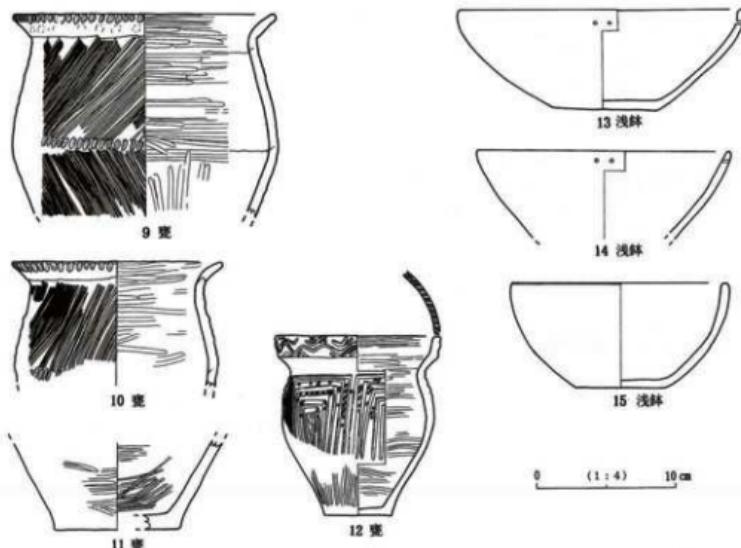
解説番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
158-1	壺	口縁端部に縦文施文。口縁部刷毛目調整後縫位の範ミガキ。頸部、横位の鶴嘴平行縞文・鶴嘴山形文。平行縞区両内を縦文施文。刷上半部鶴嘴下直縞文・範で区画。墨下文6本。	口縁部質ミガキ。頸部以下刷毛目調整刷毛ナデ。
158-2	壺	胴中央部横位の鶴嘴平行縞文。他範ミガキ。	刷毛目調整。
158-3	壺	範ミガキ。	刷毛ナデ。
158-4	壺	口縁端部刷毛刻み。口縁・頸部施ミガキ。刷上半部鶴嘴羽状文。胴下半部範ミガキ。	口縁・頸部刷毛目調整後横位の範ミガキ。胴下半部刷毛目調整後縫位の範ミガキ。
158-5	壺	口縁端部縦文。口縁・頸部刷毛なで。胴部鶴嘴羽状文。刷中央部刷毛刻み。	範ミガキ。
158-6	壺	口縁端部縦文。口縁・頸部刷毛ナデ。胴上部刷毛目調整。	刷毛ナデ。
158-7	壺	刷毛ナデ。	範ミガキ。
158-8	壺	胴部横位の鶴嘴波状文。胴下半縫位の範ミガキ。	横位の範ミガキ。
158-9	甕	範位の範ミガキ。	範ミガキ。
158-10	ミニチュア土器 高环形	刷毛ナデ。脚端部指圧。	脚内面指ナデ・指圧。

第5表 Y1号住居址出土石器説明表

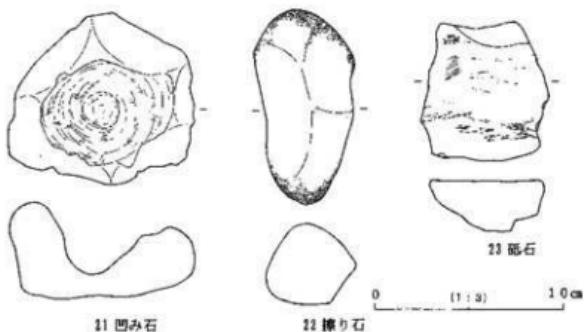
捕獲番号	器種	材質	特徴
158-11	石鏃	黒曜石	回基。三角形。
158-12	石鏃	黒曜石	片側逆刺部欠損。有茎。
158-13	石鏃 未製品	黒曜石	茎の造り出しの剥離途中で放棄。
159-14	石鏃	輝石安山岩	基部のみ。
159-15	石鏃	輝石安山岩	基部のみ。表裏に研磨痕。
159-16	横刃型石器	黒色緻密安山岩	刃部に使用剥離痕。



第160図 Y2号住居址出土土器実測図



第161図 Y 2号住居址出土遺物実測図



第16-2図 Y-2号住居址出土石器実測図

第6表 Y-2号住居址出土土器説明表

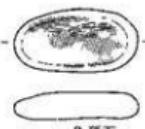
拂団番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
160-1	壺	口縁端部繩文施文後刷毛剥み、口縁部刷毛ナデ。頂部繩文施文後縫位の範描平行線。胴上半部横枝の箇ミガキ。	口縁・頸部横枝の箇ミガキ。胴上半部横位の刷毛ナデ。
160-2	壺	口縁端部繩文。口縁部刷毛ナデ。赤色塗彩。	口縁有段部刷毛剥み・赤色塗彩。口縁部箇ミガキ。
160-3	壺	箇ミガキ。	刷毛口調整。
160-4	深鉢	口縁端部繩文。仙刷毛口調整後箇ミガキ。	刷毛口調整後箇ミガキ。
160-5	壺	刷毛口調整後、縫位の範描平行縦文・縫描斜走縞文・縫描列点文・縫描直線文。	刷毛口調整。胴中央部の破片数が多いが、かなり径が大きく劣測は控えた。
160-6	甕	縫位の箇ミガキ。	縫位の箇ミガキ。
160-7	甕	刷毛ナデ。	箇ミガキ。
160-8	甕	刷毛口調整後箇ミガキ。	縫位の箇ミガキ。
161-9	甕	口縁端部刷毛剥み、口縁部指圧痕。頸部羽状文。胴中央部刷毛剥み。	口縁・胴中央部横位の箇ミガキ。胴下半部縫位の箇ミガキ。
161-10	甕	口縁端部刷毛剥み。胴部羽状文。胴中央部刷毛剥み。	縫位の箇ミガキ。
161-11	甕	刷毛口調整後箇ミガキ。	刷毛口調整後箇ミガキ。
161-12	甕	口縁端部繩文。口縁部繩文施文後縫位の範描波状文・胴部範描「コ」の子重ね文・中央に横枝の範描波状文。胴下部縫位の箇ミガキ。	箇ミガキ。
161-13	浅鉢	横枝の箇ミガキ。赤色塗彩。	箇ミガキ。赤色塗彩。
161-14	浅鉢	刷毛口調整後縫位の箇ミガキ。赤色塗彩。	箇ミガキ。赤色塗彩。
161-15	浅鉢	箇ミガキ。赤色塗彩。	箇ミガキ。赤色塗彩。

第7表 Y 2号住居址出土石器説明表

特徴番号	器種	材質	特徴
161-16	石鋸	黒曜石	有茎。
161-17	石鋸(未製品)	黒曜石	
161-18	石鋸(未製品)	黒曜石	
161-19	石鋸(未製品)	黒曜石	
161-20	スクレバー	黒曜石	短軸下方一辺に使用刃部。
162-21	凹み石	輝石	
162-22	擦り石	安山岩	両端に使用擦過痕・敲打痕。表面に赤色顔料附着。
162-23	砥石	砂岩	片面のみ使用面。



1 扁平片刀石斧



2 砥石



3 ミニチュア土器(高形)



4 ミニチュア土器(深鉢形)

0 (1:3) 1.0 cm

第163図 Y 3・4・5号住居址出土遺物実測図

第8 A表 Y 3・5号住居址出土石器説明表

特徴番号	出土遺構	器種	材質	特徴
163-1	Y 3	扁平片刃石斧	閃緑岩	全面に研磨痕。刃部に使用擦過痕。
163-2	Y 5	砥石	安山岩	全面に使用痕。

第8 B表 Y 4・5号住居址出土土器説明表

特徴番号	出土遺構	器種	外面の特徴	内面の特徴
163-3	Y 4	ミニチュア土器(高形)	環状指紋の施ミガキ。脚部指ナデ・指圧。	環状崩毛ナデ。脚部指ナデ。
163-4	Y 5	ミニチュア土器(深鉢形)	指ナデ。脚部に2孔1対の穿孔2箇所。	指ナデ。



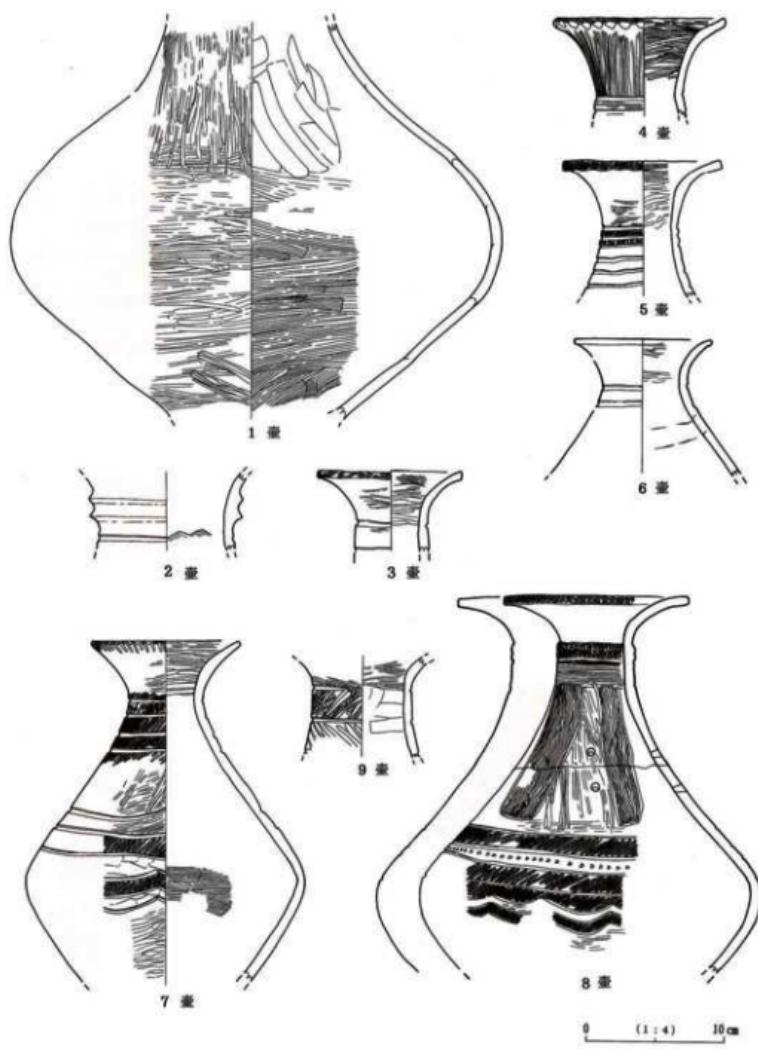
第9表 Y5号住居址出土七七器説明表

標図番号	器種	外側の特徴	内側の特徴
161-5	浅鉢	横位の範ミガキ。	横位の範ミガキ。

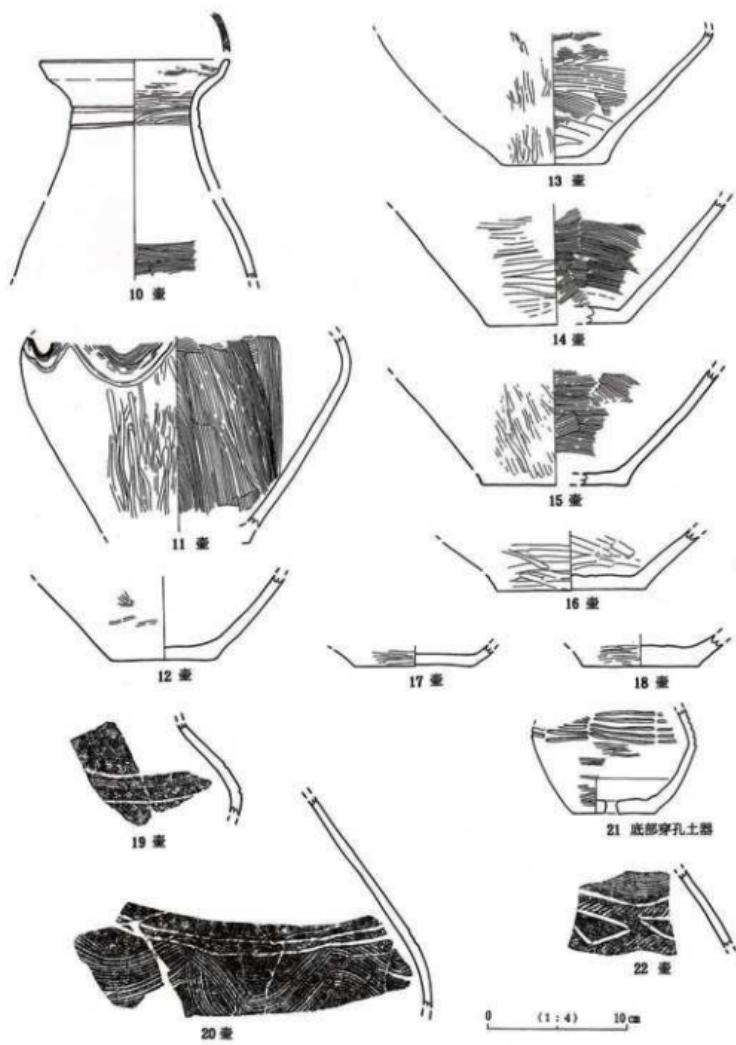
第164-3 Y5号住居址出土遺物実測図

第10表 Y5号住居址出土七七器説明表 (1)

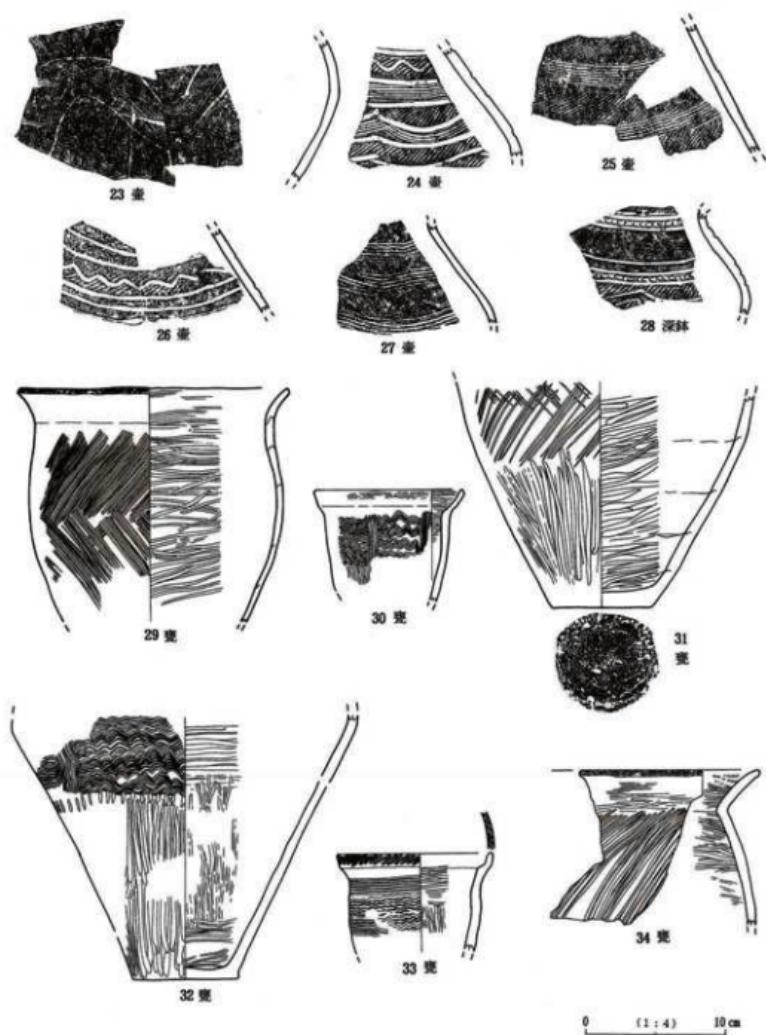
標図番号	器種	外側の特徴	内側の特徴
165-1	壺	頸部横位の範ミガキ。胴部横位の範ミガキ。全面上に赤色塗影。	頸部刷毛ナデ。胴部刷毛日調整。
165-2	壺	頸部横位 2 条の降帶・施描直線文。赤色塗影。	頸部刷毛ナデ・刷毛日調整。
165-3	壺	口縁端部繩文施文。口縁部横位の範ミガキ。施描平行線文・範ミガキ。	口縁部刷毛日後横位の範ミガキ。頸部指ナデ。
165-4	壺	口縁端部繩文施文・刷毛による押さえ刻み。口縁部横位の範ミガキ。頸部施描平行線文・横位の範ミガキ。	口縫部横位の施ミガキ。頸部指ナデ。
165-5	壺	口縁端部繩文。口縁部範ミガキ。頸部複数の施描平行線文・上部 2 区内繩文と刷毛刻み。赤色塗影。	口縫部横位主体の範ミガキ。頸部指ナデ。
165-6	壺	L 型部刷毛ナデ。頸部施描平行線文。胴部刷毛ナデ。	口縫部横位の範ミガキ。頸部・胴上部指ナデ。
165-7	壺	口縁端部繩文。口縁部横位の範ミガキ。頸部施描平行線文で区画・区画内繩文・刷毛刻み。胴中央部施描平行線文で区画・区画内繩文範ミガキ。施描連弧文で区画・区画内繩文・刷毛ナデ。胴上部繩位の範ミガキ。胴下部横位の範ミガキ。赤色塗影。	口縫部横位の範ミガキ。頸部・胴上部指ナデ。胴中央部以下刷毛日調整。
165-8	壺	口縁端部繩文。施描平行線文・区画内繩文・刷毛刻み・施描直線文。胴上半部施描垂下文 6 本。区画内繩位の施描波状文・区画外範ミガキ。胴中央部施描平行線文・施描連弧文・区画内繩文・施描刻文。赤色塗影。胴上半部に 2 個 1 対の補修孔 3 ヶ所。	刷毛ナデ。
165-9	壺	頸部施描平行線で区画・区画内繩文・施描斜走線文。口縫部範ミガキ。	口縫部範ミガキ。頸部刷毛ナデ。
166-10	壺	口縫部繩文施文。頸部施描平行線文。赤色塗影。	口縫部から頸部範ミガキ。赤色塗影。胴上部指ナデ。胴中央部刷毛日調整。
166-11	壺	胴中央部施描波状弧文・施描波状弧文。胴下部繩位の範ミガキ。	刷毛日調整。
166-12	壺	範ミガキ。	刷毛日調整。
166-13	壺	繩位の範ミガキ。	底部刷毛ナデ。刷毛日調整。
166-14	壺	横位の範ミガキ。	刷毛日調整。
166-15	壺	繩位の範ミガキ。	刷毛日調整。底部指形成。
166-16	壺	横位の範ミガキ。	指ナデ。
166-17	壺	範ミガキ。	指ナデ。
166-18	壺	範ミガキ。	指ナデ。
166-19	壺	施描平行線文・区画内施描波状文。	刷毛日調整・刷毛ナデ。
166-20	壺	施描波状文・施描波状文。	刷毛ナデ。



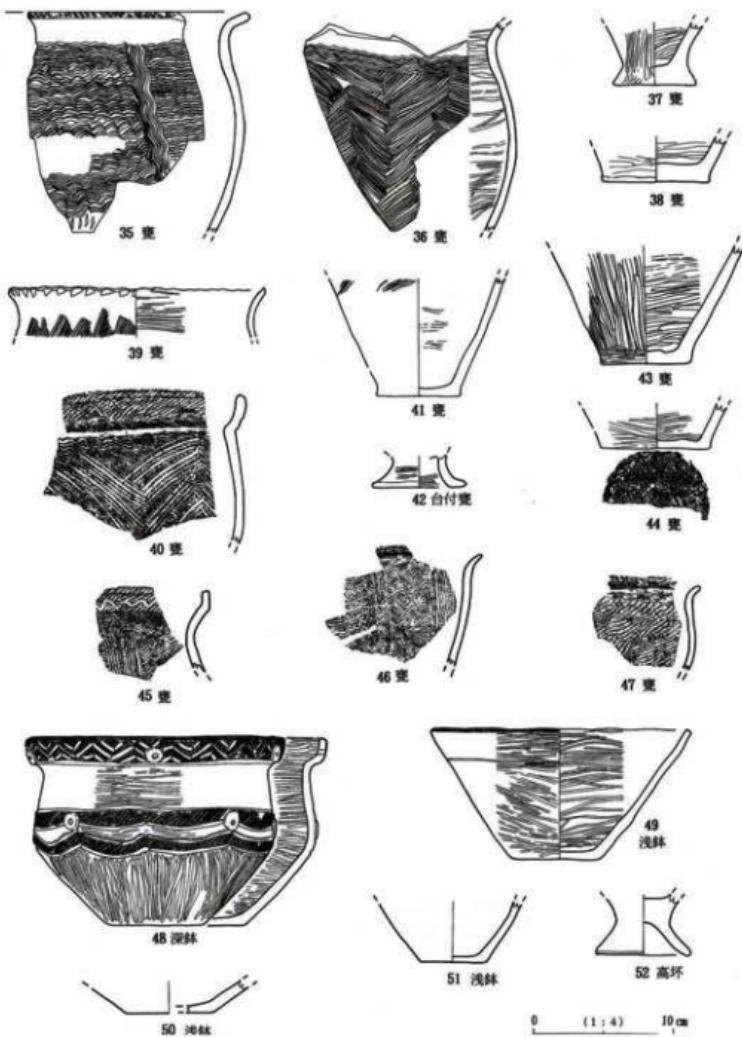
第165图 Y6号住居址出土土器实测图



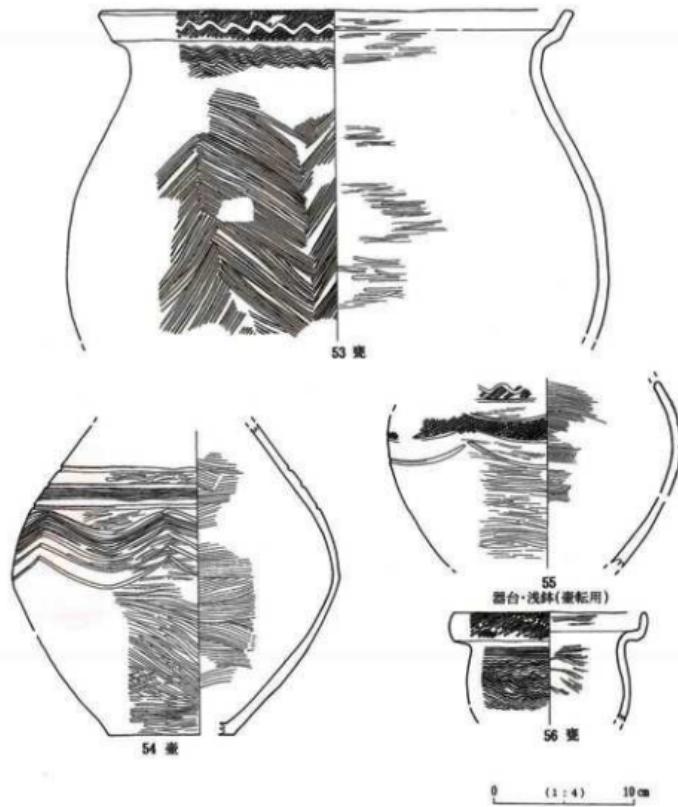
第166图 Y6号住居址出土土器实测图



第167图 Y6号住居址出土土器实测图



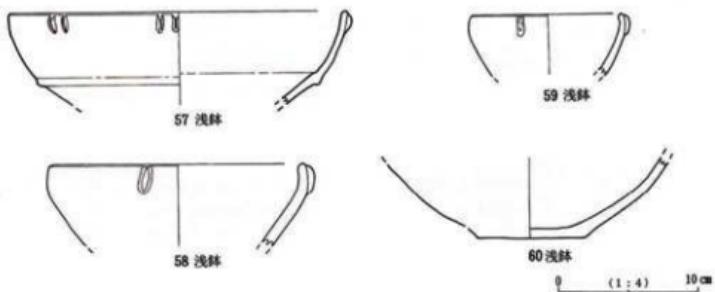
第168圖 Y6號住居址出土土器實測圖



第160図 Y 6号住居址出土土器実測図

第11表 Y 6号住居址出土土器説明表 (2)

掲図番号	器種	外 面 の 特 徴	内 面 の 特 徴
166-21	底部穿孔土器 (蓋転用)	胴中央部蓖描直線文。他蓖ミガキ。底部に穿孔。	底部指ナデ。他刷毛目調整。
166-22	壺	蓖描平行線文、区画内横描直線文。蓖描逆三角文、区画外縦文。	刷毛ナデ。
167-23	壺	蓖描波状文、区画内横描波状文。赤色塗彩。	刷毛ナデ。
167-24	壺	蓖描平行線文、波状文、平行連續円弧文、区画内縦文、横描直線文、横描連續円弧文。	刷毛目調整。



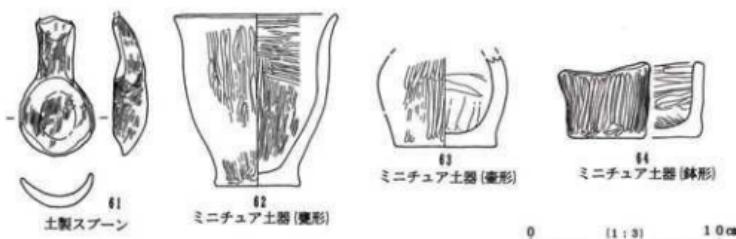
第170図 Y 6号住居址出土土器実測図

第12表 Y 6号住居址出土土器説明表 (3)

挿図番号	器種	外 面 の 特 徴	内 面 の 特 徴
167-25	壺	櫛描平行直線文、区画内縦文。	刷毛目調整後、刷毛ナデ。
167-26	壺	範描平行線文・波状文、区画内縦文。	不明。
167-27	壺	櫛描平行直線文。	頭部指ナデ。胴上部刷毛ナデ。以下刷毛目。
167-28	深鉢	頭部範描平行線文・連続刺突文。胴中央部範描平行線文・連続刺突文・平行連続円弧文、弧文内縦文。	底ミガキ。
167-29	甕	口縁端部縦文。胴部刷毛目調整後櫛描羽縫文。口縁・頭部底ミガキ。	刷毛ナデ後横位の底ミガキ。
167-30	甕	口縁部横位の底ミガキ。胴部櫛描波状文・直線重下文。胴下部縦位の底ミガキ。	横位の底ミガキ。
167-31	甕	胴部刷毛目調整後櫛描羽状文。胴下部縦位の底ミガキ。底部削痕。	横位の底ミガキ。
167-32	甕	胴部櫛描波状文・直線重下文。胴中央下部削込み。胴下部縦位の底ミガキ。	胴中央部横位の底ミガキ。胴下半部縦位の底ミガキ。胴下部横位の底ミガキ。
167-33	甕	口縁端部・口縁部縦文施文。頭部櫛描直線文。胴部櫛描波状文。	口縁・頭部横位の底ミガキ。胴部縦位の底ミガキ。赤色塗彩。
167-34	甕	口縁端部縦文。胴部刷毛目後櫛描羽状文。	横位の底ミガキ。
168-35	甕	口縁端部縦文。胴部櫛描波状文・直線重下文。胴中央下部削毛刺み。	底ミガキ。
168-36	甕	頭部櫛描直線文。胴部櫛描羽状文。	横位の底ミガキ。
168-37	甕	縦位の底ミガキ。	横位の底ミガキ。
168-38	甕	横位の底ミガキ。	横位の底ミガキ。
168-39	甕	口縁端部刷毛刺み。胴部櫛描羽状文。	横位の底ミガキ。
168-40	甕	口縁端部・口縁有段部縦文。頭部櫛描波状文。胴部櫛描羽状文。	横位の底ミガキ。
168-41	甕	胴部櫛描羽状文。胴下部刷毛目調整後縦位の底ミガキ。	横位の底ミガキ。
168-42	台付甕	脚部横位の底ミガキ。脚接合部で欠損。	脚部横位の底ミガキ。指成形。
168-43	甕	胴下部縦位の底ミガキ。胴下端部横位の底ミガキ。	横位の底ミガキ。

第13表 Y 6号住居址出土土器説明表 (4)

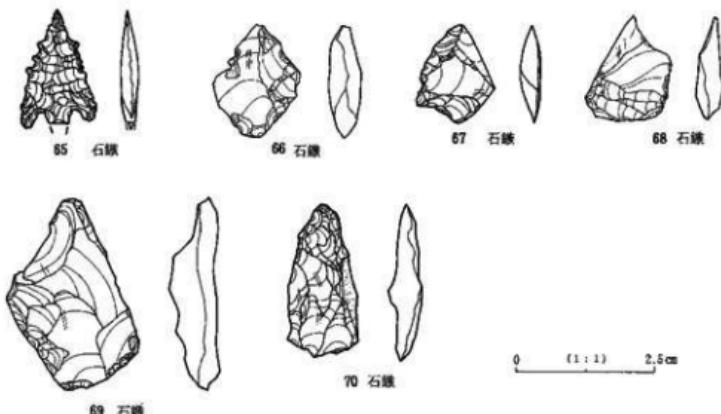
掲番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
168-44	甕	横位の竪ミガキ。底部刷痕有り。	横位の竪ミガキ。
168-45	甕	口縁端部繩文。口縁部竪描波状文、繩文。胴部横描波状文・直線垂下文。頸部竪ミガキ。	横位の竪ミガキ。
168-46	甕	口縁・頸部竪ミガキ。胴部刷毛目調整後横描波状文・直線垂下文。	口縁部横位の竪ミガキ。胴部刷毛目後竪ミガキ。
168-47	甕	口縁端部繩文。胴部繩文。鉢の可能性有り。	口縁・頸部竪ミガキ。胴部縮位の竪ミガキ。
168-48	深鉢	口縁端部繩文。口縁有段部竪描連續山形平行文・繩文・円形(ドーナツ状)貼付文。頭部横位の竪ミガキ。胴中央部竪描波状文・平行連續円弧文。区画内繩文。横位の竪ミガキ、円形貼付文。胴下部縮位の竪ミガキ。	横位の竪ミガキ。 口縁有段部2孔1対の穿孔有り。
168-49	浅鉢	口縁端部繩文。中央上部竪描直線文。外横位の竪ミガキ。	横位の竪ミガキ。
168-50	浅鉢	竪ミガキ。赤色塗彩。	竪ミガキ。赤色塗彩。
168-51	浅鉢	竪ミガキ。赤色塗彩。	竪ミガキ。赤色塗彩。
168-52	高坏	竪ミガキ。赤色塗彩。	坏部竪ミガキ。赤色塗彩。脚部指形成。
169-53	甕	口縁端部繩文。口縁部繩文・竪描波状文。頸部横描波状文。胴部刷毛目後横描羽状文。	刷毛目調整後横位の竪ミガキ。
169-54	壺	胴部竪描平行線文・連續円弧文。区画内横描直線文・連續円弧文。他竪ミガキ。赤色塗彩。	刷毛目調整。
169-55	器台・浅鉢 (盃転用)	胴部竪描平行線文・波状文・連續円弧文。区画内繩文。他横位の竪ミガキ。	刷毛目調整。
169-56	甕	口縁部繩文。頸部横描直線文。胴部横描波状文。	竪ミガキ。
170-57	浅鉢	横位の竪ミガキ。赤色塗彩。中央に外稜。	口縁端部に2個1対の梢円形突起。 横位の竪ミガキ。赤色塗彩。
170-58	浅鉢	横位の竪ミガキ。赤色塗彩。口縁端部に梢円形突起。	横位の竪ミガキ。赤色塗彩。
170-59	浅鉢	竪ミガキ。赤色塗彩。口縁端部に梢円形突起。	竪ミガキ。赤色塗彩。
170-60	浅鉢	横位の竪ミガキ。赤色塗彩。	横位の竪ミガキ。赤色塗彩。



第171図 Y 6号住居址出土土製品実測図

第14表 Y 6号住居址出土土製品説明表

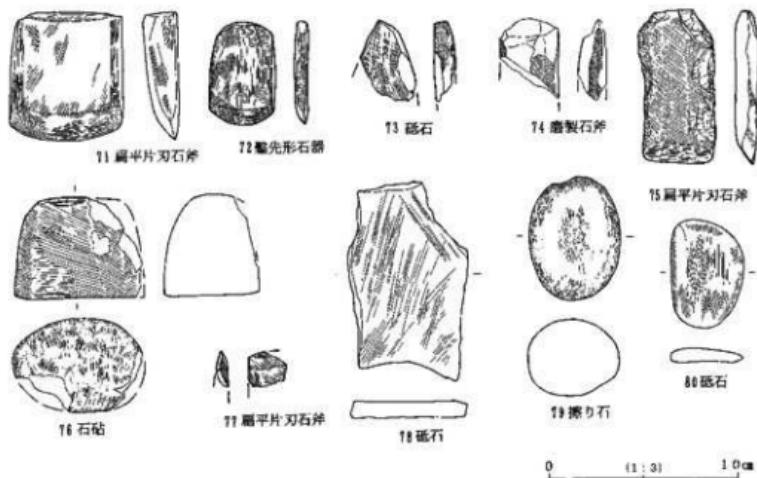
辨別番号	器種	外面の特徴		内面の特徴
		左	右	
171-61	上製スプーン	地ミガキ。		鏡ミガキ。
171-62	ミニチュア土器 (壺形)	地ミガキ。		鏡ミガキ。
171-63	ミニチュア土器 (壺形)	鏡ミガキ。		指洞壁。
171-64	ミニチュア土器 (鉢形)	鏡ミガキ。赤色塗彩。		鏡ミガキ。口縁付近赤色塗彩。



第172図 Y 6号住居址出土石器実測図

第15表 Y 6号住居址出土石器説明表

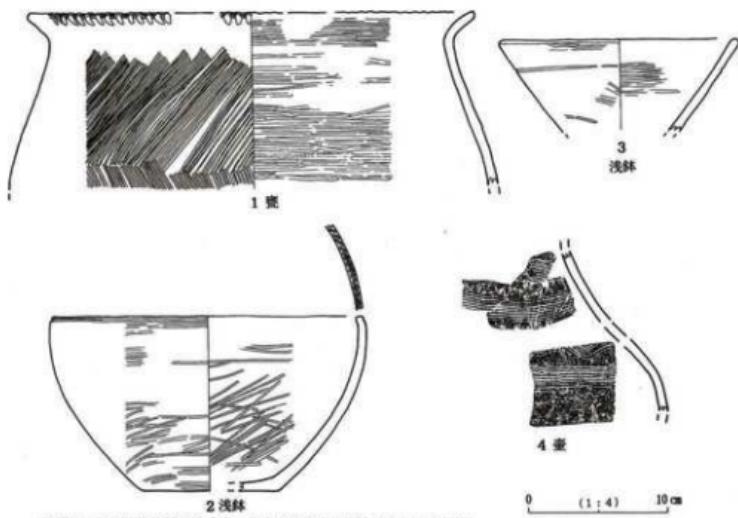
辨別番号	器種	材質	特徴
172-65	石鋸	黒曜石	有茎。茎部欠損。
172-66	石鋸(未製品)	黒曜石	基部造り出し途中で破棄。
172-67	石鋸(未製品)	黒曜石	両刃剥離途中で破棄。
172-68	石鋸(未製品)	黒曜石	基部造り出し途中で破棄。
172-69	石鋸(未製品)	黒曜石	両刃剥離途中で破棄。
172-70	石鋸(未製品)	黒曜石	両刃剥離途中で破棄。



第173図 Y 6号住居址出土上石器実測図

第16表 Y 6号住居址出土石器説明表

拂因番号	器種	材質	特徵
173-71	扁平片刃石斧	閃綠岩	基部折損後再加工。
173-72	整先形石器	チャート	刃部凹刃。
173-73	砾石	流紋岩	全面使用面。
173-74	磨製石斧	粘板岩	刃部折損。
173-75	扁平形刃石斧	綠泥片岩	
173-76	石砧	閃綠岩	基部一部欠損。
173-77	扁平片刃石斧	灰岩	刃部。
173-78	砾石	砂岩	使用面2面。
173-79	擦り石	花崗岩	使用擦過痕・敲打痕。
173-80	砾石	安山岩	边缘部以外使用面。

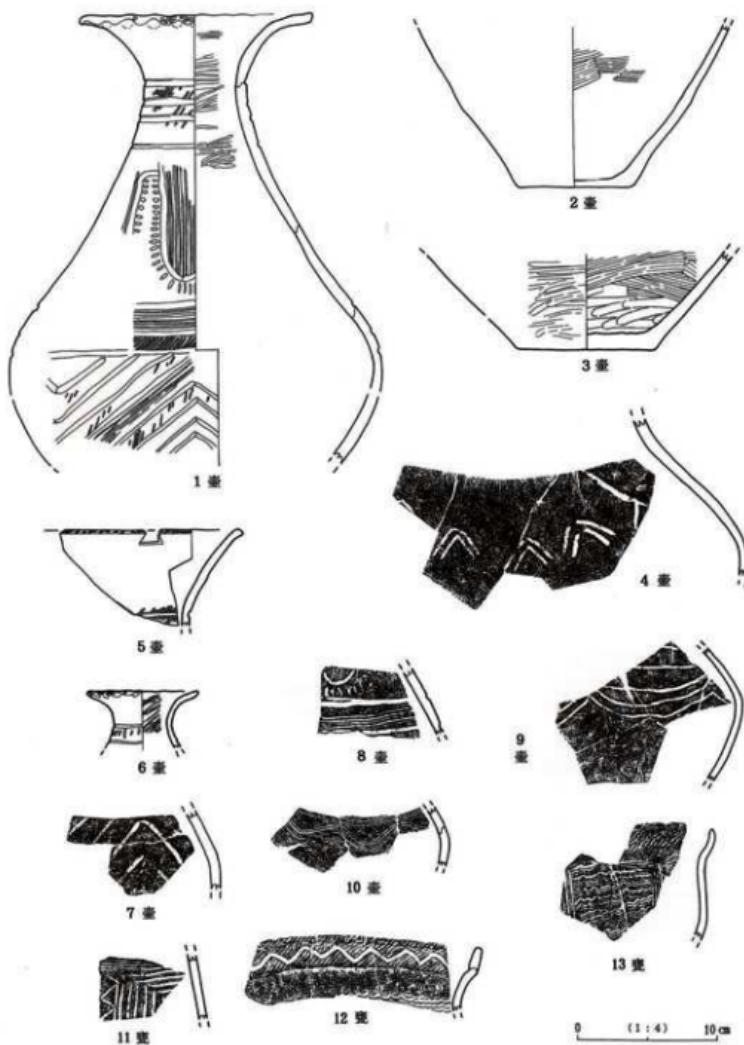


お詫び：Y7号住居址から出土した土器は202Pの第218図にも掲載

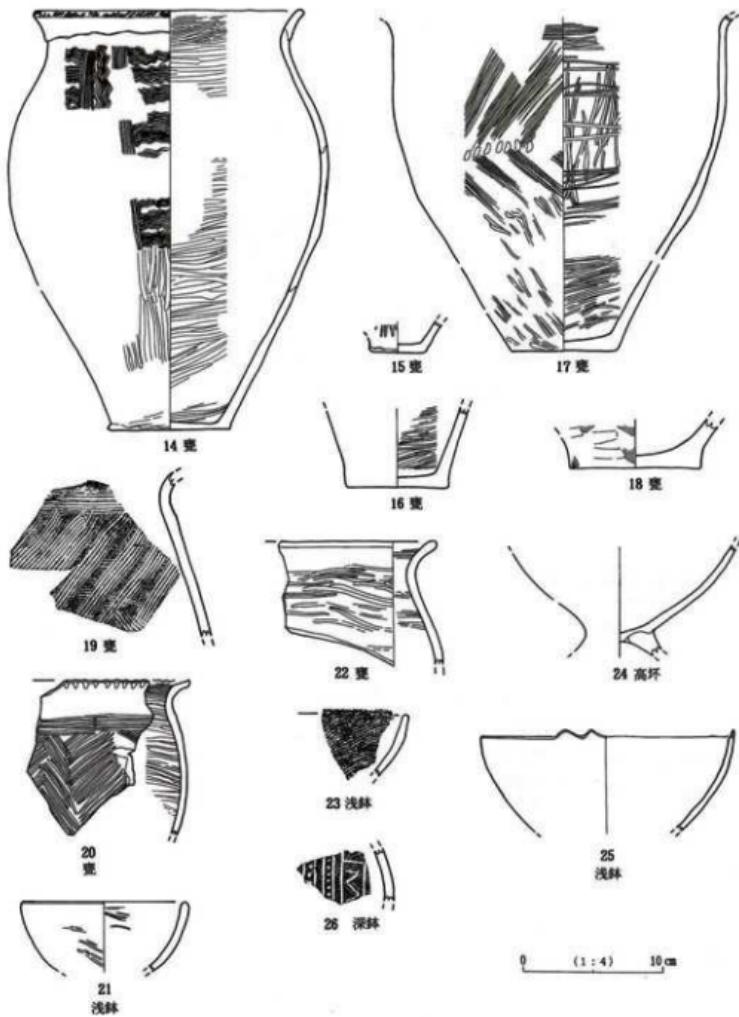
第174図 Y7号住居址出土土器実測図

第17表 Y7号住居址出土土器説明表

掲表番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
174-1	甕	口縁端部上面縦文施文。口縁部連続刷毛刻み。胴部刷毛目調整後、櫛描羽状文。口縁から頸部赤色塗彩。	横位の寛ミガキ。赤色塗彩。
174-2	浅鉢	口縁端部上面縦文施文。口縁上部櫛描横走直線文。体部横位の刷毛目調整後、横位・斜位の対比の寛ミガキ。	横位の刷毛目調整後、斜位・横位の寛ミガキ。
174-4	浅鉢	体部上部に寛縞横走直線文。口縁部横位の寛ミガキ。体部横位と斜位の対比の寛ミガキ。	横位の寛ミガキ。
174-5	甕	頸部から胴中央部、交互に櫛描横走直線文・櫛描波状文。模様帶を含め全体に刷毛ナデ・部寛ミガキ。赤色塗彩。	頸部寛ミガキ。他刷毛ナデ。



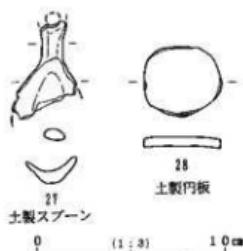
第175图 Y8号住居址出土土器实测图



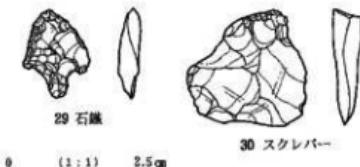
第176图 Y8号住居址出土土器实测图

第18表 V8号件柄埴出土上器説明表

擇出番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
175-1	壺	口縁部繩文。口縁部による波状成形。頸部輪塗平行線文、綱文。肩上半部窓拂垂下文、外周刷毛連續刻み。区画内輪拂垂下直線文。胴中央上部窓拂平行線文、輪拂直線文、綱文。胴中央下部以上拂拂連續平行山形文。区画内輪拂き直線文、綱文。全体窓ミガキ。区画内窓による擦り消し。赤色塗彩。	II縁から底部拂拂の窓ミガキ。胴部刷毛目調整後刷毛ナデ。口縁部赤色塗彩。
175-2	壺	刷毛目調整後窓ミガキ。	肩下部刷毛ナデ。胴部刷毛目調整。
175-3	壺	横位の窓ミガキ。	底部・胴下部刷毛ナデ。胴部刷毛目調整。
175-4	壺	胴中央上部窓拂連續山形文。胴上半部拂位の窓ミガキ。胴中央部拂位の窓ミガキ。	胴上部刷毛ナデ。胴中央部刷毛目調整。
175-5	壺	I縫部綱文。頭部窓拂直線文、綱文。口縁部刷毛ナデ後窓ミガキ。	窓ミガキ。
175-6	壺	口縁部綱文、刷毛連續刻み。口縁部拂ミガキ。頭部窓拂平行線文、区画内刷毛連續刻み。	I縫部斜位の窓ミガキ。頭部ナデ。
175-7	壺	胴中央部窓拂連續平行山形文。窓ミガキ。	刷毛目調整。
175-8	壺	胴上半部窓拂垂下文、外周刷毛連續刻み。区画内輪拂垂下直線文。輪拂き平行線文、区画内輪拂直線文。赤色塗彩。	刷毛目調整。
175-9	壺	胴中央部窓拂平行線文、輪拂連續円弧文。地ミガキ。	刷毛ナデ。
175-10	壺	胴中央部拂直線文・波状文。施ミガキ。	刷毛目調整。
175-11	壺	地拂の字直文。拂拂山形垂下文。	窓ミガキ。
175-12	壺	I縫部綱文。I縫部有段部綱文、輪拂連續山形文。頭部輪拂波状文。	拂位の窓ミガキ。
175-13	壺	口縫部から口縫部有段部綱文。胴部拂拂波状文、輪拂垂下直線文。	拂位の窓ミガキ。赤色塗彩。
176-14	壺	口縫部綱文。胴部拂拂波状文、輪拂頂下波状文・垂下直線文。胴下部拂位の窓ミガキ。口縫部赤色塗彩。	拂位の窓ミガキ。赤色塗彩。
176-15	壺	地拂の字直文(補定)。刷毛ナデ。	刷毛ナデ。
176-16	壺	刷毛目調整後窓ミガキ。	拂位の窓ミガキ。赤色塗彩。
176-17	壺	頭部拂直線文。胴部拂羽状文。中央部刷毛連續刻み。胴下部拂位の窓ミガキ。	拂位の窓ミガキ。中央部のみ窓位の窓ミガキ混在。
176-18	不明	刷毛目調整後刷毛ナデ。	窓ミガキ。
176-19	壺	頭部拂直線文。胴部刷毛目調整後拂羽状文。	拂位の窓ミガキ。
176-20	壺	口縫部拂毛連續刻み。頭部拂直線文。胴部拂羽状文。	拂位の窓ミガキ。赤色塗彩。
176-21	浅鉢	刷毛ナデ後拂位の窓ミガキ。	刷毛ナデ後拂位の窓ミガキ。
176-22	鉢	拂位の窓ミガキ。深鉢の可能性有り。	拂位の窓ミガキ。
176-23	浅鉢	口縫部以下綱文施文後窓による擦り消し。赤色塗彩。	地ミガキ。
176-24	高杯	窓ミガキ。赤色塗彩。	窓ミガキ。赤色塗彩(脚内面含む)。
176-25	浅鉢	拂位の窓ミガキ。赤色塗彩。口縫端部山形文起。	拂位の窓ミガキ。赤色塗彩。
176-26	深鉢	窓拂走平行線文・連續山形文。区画内綱文・拂連續刻点。刷毛ナデ。	刷毛ナデ。



第177図 Y 8 号住居址出土土製品実測図



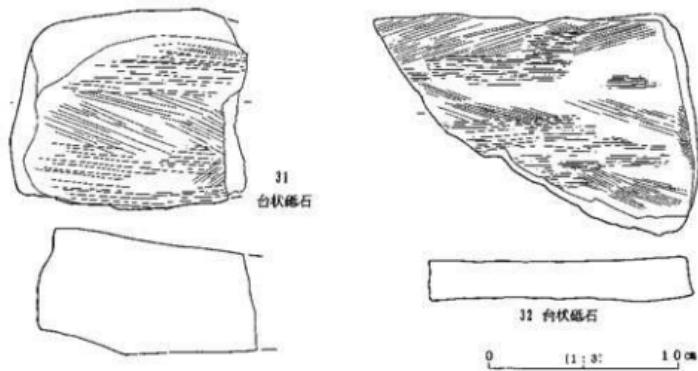
第178図 Y 8 号住居址出土石器実測図

第19表 Y 8 号住居址出土土製品説明表

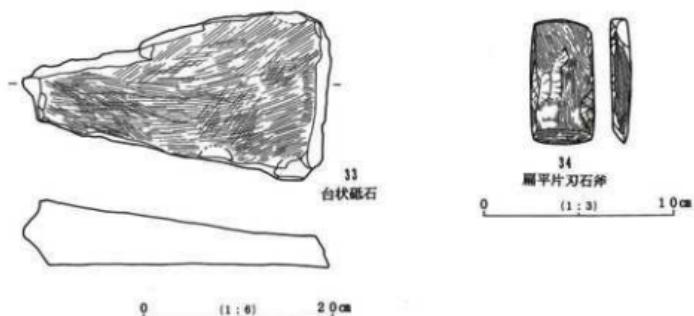
標団番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
177-27	土製スプーン	端ミガキ。基準端部に円形穿孔有り。	端ミガキ。
177-28	土製円板	外周削り。	虚利用。

第20表 Y 8 号住居址出土石器説明表

標団番号	器種	材質	特徴
178-29	石鎚	黒曜石	有茎。
178-30	スクレバー	チャート	使用痕有り。



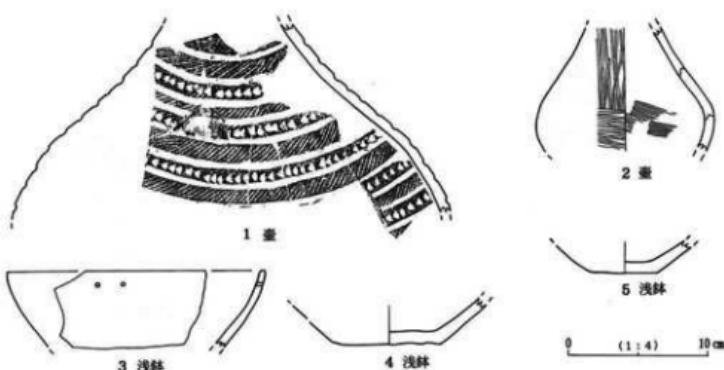
第179図 Y 8 号住居址出土石器実測図



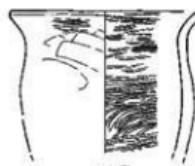
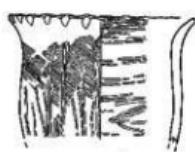
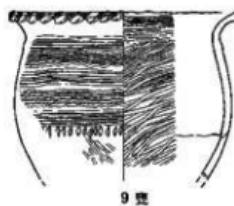
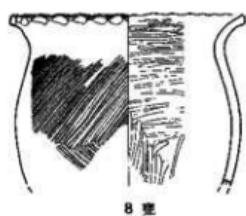
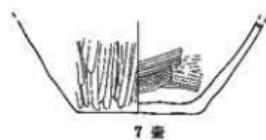
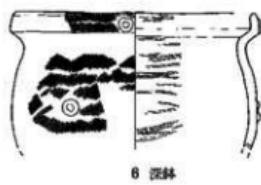
第180図 Y 8号住居址出土石器実測図

第21表 Y 8号住居址出土石器説明表

鉢図番号	器種	材質	特徴
179-31	台状砸石	砂岩	半分欠損。表裏2面使用。
179-32	台状砸石	砂岩	表面と側面2面使用。
180-33	台状砸石	輝石安山岩	表裏2面使用。台石としても使用。
180-34	扁平片刀石斧	泥質粘板岩	全面に研磨痕、刃部に使用擦過痕。



第181図 Y 9号住居址出土土器実測図



0 (1 : 4) 10 cm

第182圖 Y 9 号住居址出土土器實測圖

第22表 Y 9号住居址出土石器説明表

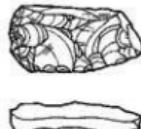
査定番号	器種	外面の特徴		内面の特徴
		外観	裏面	
181-1	刃	頭部から胴中央部先端平行線文、区画内交叉に凹彫刻点と調文。箇ミガキ。赤色塗彩。		刷毛ナデ。
181-2	刃	胴上半部横位の箇ミガキ。胴中央部横位の箇ミガキ。赤色塗彩。		胴上下部刷毛目調整。
181-3	浅鉢	箇ミガキ。2孔1組の穿孔。赤色塗彩。		箇ミガキ。赤色塗彩。
181-4	浅鉢	横位の箇ミガキ。赤色塗彩。		横位の箇ミガキ。赤色塗彩。
181-5	浅鉢	横位の箇ミガキ。赤色塗彩。		横位の箇ミガキ。赤色塗彩。
182-6	深鉢	口縁有段部繩文、円形(ドーナツ状)貼付文。刷毛目調整後横位の箇ミガキ。		
182-7	束	縦位の箇ミガキ。		刷毛目調整。
182-8	甕	口縫端部繩文。口縫部刷毛連続刻み。胴部刷毛羽状文。		口縫から胴上半部横位の箇ミガキ。胴中央部以下縦位の箇ミガキ。
182-9	甕	口縫端部繩文。口縫部刷毛連続刻み。胴上半部又互に横縞直線文・波状文。胴中央部刷毛連続刻み。		口縫部斜位の箇ミガキ。胴部斜位の箇ミガキ。
182-10	甕	口縫部刷毛連続刻み。胴部斜位の刷毛目調整後に縦位の箇ミガキ。		横位の箇ミガキ。
182-11	甕	口縫部横位の箇ミガキ。胴部刷毛ナデ。		横位の箇ミガキ。
182-12	甕	胴中央部横位の箇ミガキ。胴下部横位の箇ミガキ。底溝削痕有り。		横位の箇ミガキ。
182-13	甕	刷毛目調整後箇ミガキ。		箇ミガキ。
182-14	甕	縦位の箇ミガキ。胴下部横位の箇ミガキ。		横位の箇ミガキ。



15 石頭



16 石頭



17 スケレバー



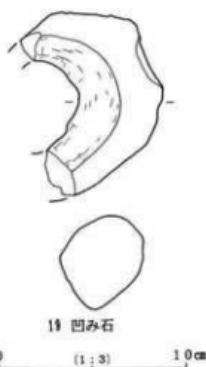
18 スケレバー

0 (1:1) 2.5cm

第183図 Y 9号住居址出土石器実測図

第23表 Y 9号住居址出土石器説明表

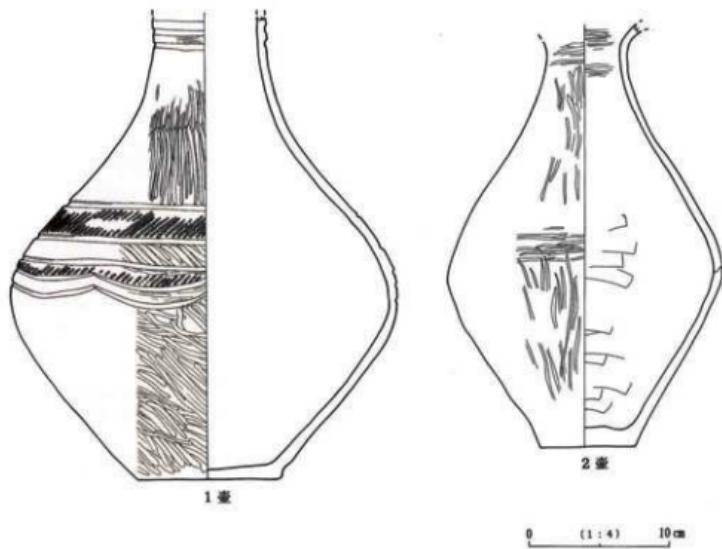
査定番号	器種	材質	特徴	
			外観	裏面
183-15	石頭	黒曜石 某部分折損。		
183-16	石頭(木製品)	黒曜石 両刃剥離途中で放棄。		
183-17	スケレバー	黒曜石 使用擦過痕有り。		
183-18	スケレバー	黒曜石 使用擦過痕有り。		



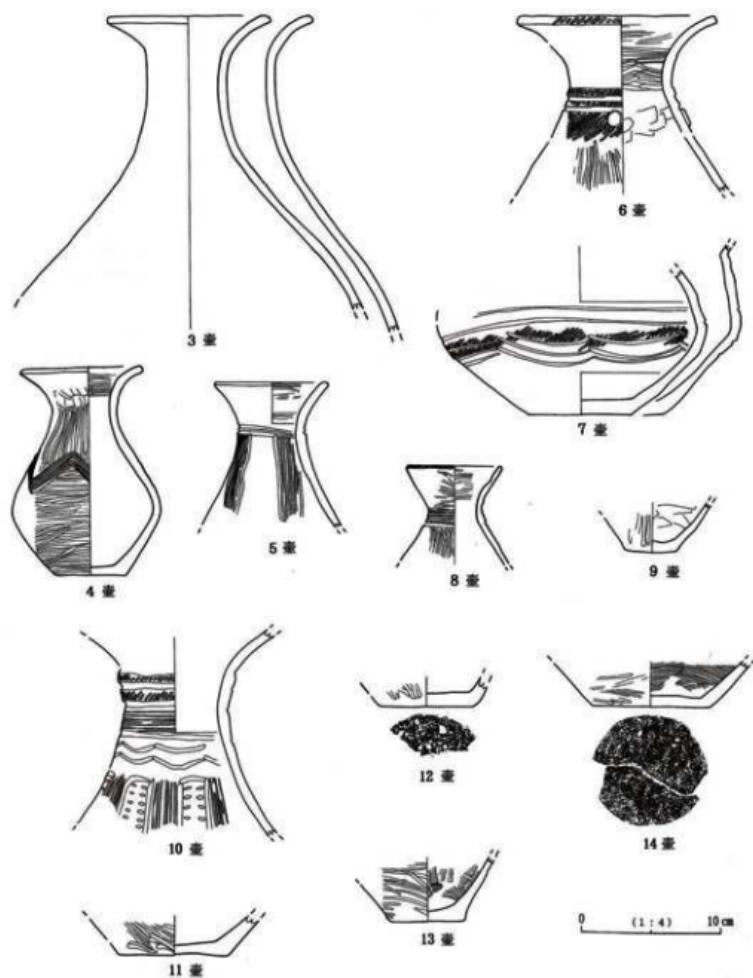
第184図 Y-9号住居址出土石器実測図

第24表 Y-9号住居址出土石器説明表

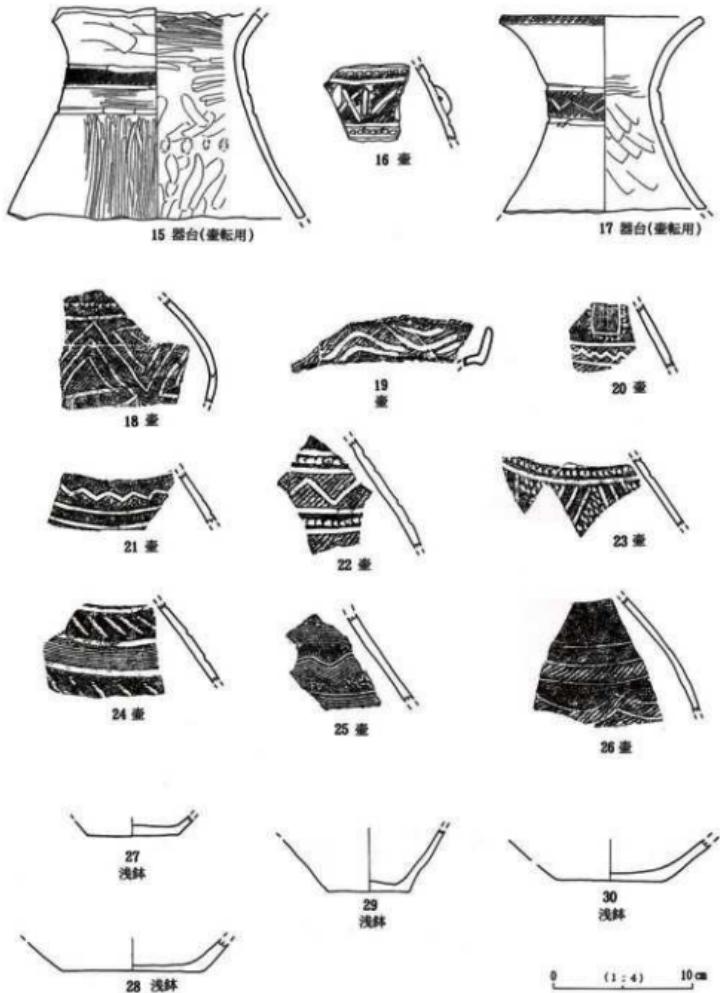
掉頭番号	器種	材質	特徴
184-19	凹み石	輕石	使用中中央に穴が開き、折損したため放棄か。表裏に使用面。使用摩耗痕。



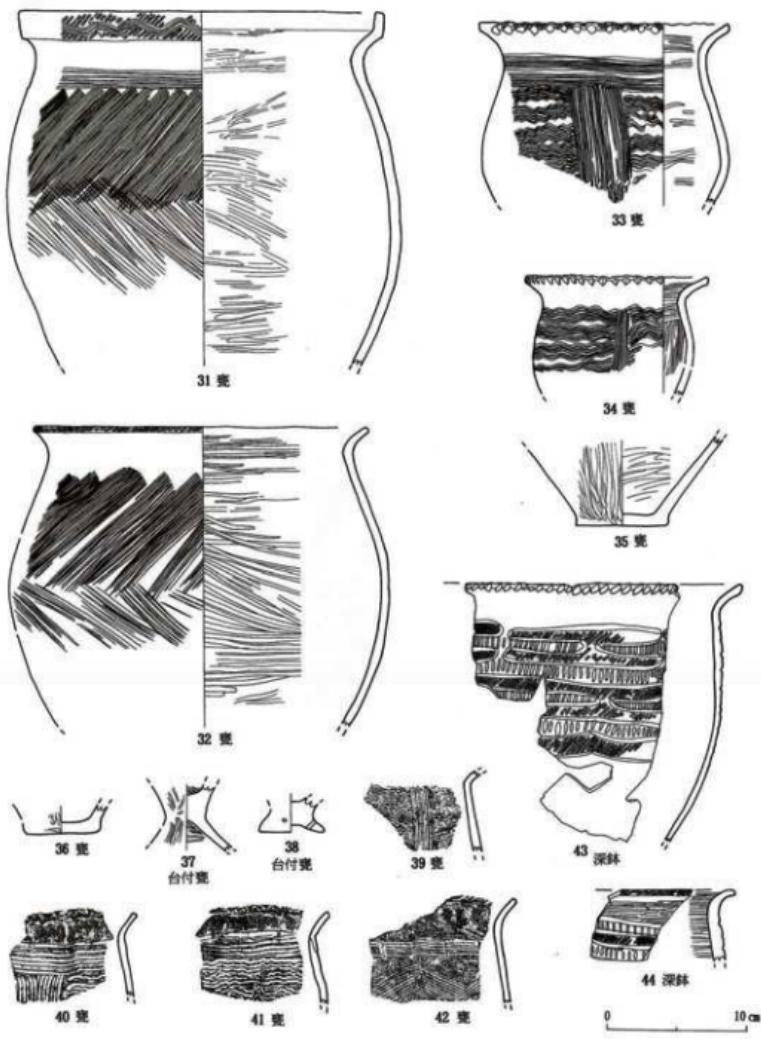
第185図 Y-10号住居址出土土器実測図



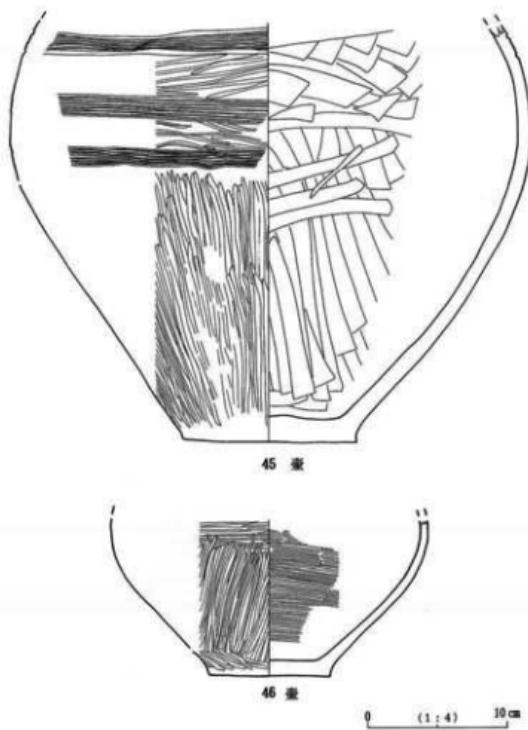
第186图 Y10号住居址出土土器实测图



第187图 Y10号住居址出土土器实测图



第188圖 Y10號住居址出土土器實測圖



第189図 Y10号住居址出土土器実測図

第25表 Y10号住居址出土土器説明表

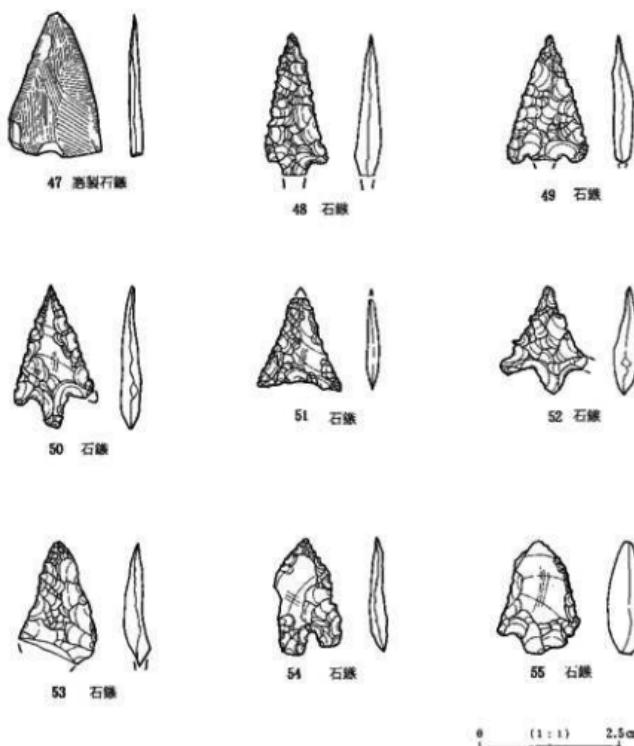
鉢団番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
185-1	壺	頭部鉢描平行線文。胴中央部鉢描平行線文・連續円弧文。区画内横文。頭部区画内横位の範ミガキ。胴上半部刷毛目調整後縦位の範ミガキ。胴中央部から下部刷毛目調整後斜位の範ミガキ。赤色塗彩。	頭部範ナデ。胴部刷毛目調整。
185-2	壺	頭部横位の範ミガキ。胴上半部刷毛目調整後縦位の範ミガキ。胴中央部横位の範ミガキ。胴下半部刷毛ナデ後縦位の範ミガキ。	口縁から頭部横位の範ミガキ。頭部から胴上部指ナデ。以下刷毛ナデ。

第26表 Y10号住居址出土土器説明表

神田番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
186-3	壺	刷毛ナデ後籠ミガキ。再び火熱を受け、全体に大きく歪み、須恵器状に硬質化し灰褐色から赤褐色を呈する。赤色塗彩。	刷上部刷毛ナデ。以下刷毛目調整。
186-4	壺	口縁部繩文、胴上部横縞波状文。胴上部刷毛目調整後縦位の籠ミガキ。胴下部刷毛目調整後横位の籠ミガキ。	口縁部横位の籠ミガキ。以下刷毛ナデ。
186-5	壺	頸部籠撫平行線文、胴上部地縞重ト文、区画内横縞垂下直線文。口縁部刷毛ナデ後籠ミガキ。胴部刷毛目調整後籠ミガキ。	口縁部横位の籠ミガキ。胴部刷毛ナデ。
186-6	壺	口縁部繩文。I縞から頭部刷毛ナデ後籠ミガキ。頸部籠撫平行線文、区画内縞文。胴部縦位の籠ミガキ。頭部下部に円形鉢付文。	口縁部横位の籠ミガキ。胴部刷毛ナデ。
186-7	壺	刷中央部籠撫平行線文・連續円弧文、区画内縞文。赤刷毛ナデ後籠ミガキ。赤色塗彩。再度火熱を受け全体に大きく歪み、須恵器状に硬質化する。底部は火熱による剥離が見られる。	刷毛なし。
186-8	壺	I口縁部繩文。口縁から頸部横位の籠ミガキ。頸部籠撫平行線文。胴部横位の籠ミガキ。	口縁部横位の籠ミガキ。胴部指ナデ。
186-9	壺	縦位の籠ミガキ。	刷毛ナデ。
186-10	壺	頭部籠撫平行線文・連續円弧文、区画内縞文・横縞直線文。胴上部籠撫垂下文、I縞外刷毛目連續列点文、区画内横縞垂下直線文。縞文・横縞文を施ミガキ擦り消し。火熱を受け重む。赤色塗彩。	口縁部籠ミガキ。以下刷毛ナデ。
186-11	壺	斜位の籠ミガキ。	刷毛調整後底部中心に掛ナデ。
186-12	壺	籠ミガキ。	胴部刷毛目調整。底部掛ナデ。
186-13	壺	横位の籠ミガキ。初底有り。	刷毛目調整。
186-14	壺	横位の籠ミガキ。初底有り。	刷毛目調整。
187-15	器台 (収転用)	I口縁部刷毛ナデ。頭部籠撫平行線文、区画内縞文。頭部横位の籠ミガキ。口縁部刷毛下部故意に難かく打ち欠いている。	I縞から頭部横位の籠ミガキ。胴部抬擡さえ痕、指ナデ。
187-16	壺	2個I縞の耳状突起貼付け後、籠撫平行線文・連續山形文、区画内縞文・籠撫連續列点文。	刷毛ナデ。
187-17	器台 (収転用)	I口縁部繩文、口縁部刷毛ナデ後籠ミガキ。頭部籠撫平行線文・連續山形文、区画内縞文。胴部刷毛目調整後籠ミガキ。	口縁部横位の籠ミガキ。胴部刷毛ナデ。
187-18	壺	籠撫平行線文・連續三角文・連續列点文、三角文区画内縞文。	刷毛目調整。
187-19	壺	口縁部繩文。I縞有段部籠撫連續円弧文、縞文。赤色塗彩。	刷毛ナデ。
187-20	壺	籠撫系下文、外周を籠撫連續列点、区画内横縞垂下直線文。以下籠撫平行線文・波状文、区画内縞文。	刷毛目調整。
187-21	壺	籠撫平行線文・連續列点文・連續山形文、区画内横文・縞文部分籠ミガキで擦り消し。	刷毛目調整。
187-22	壺	籠撫平行線文・連續列点文・連續山形文、区画内縞文。	不明。

第27表 Y10号住居址出土土器説明表

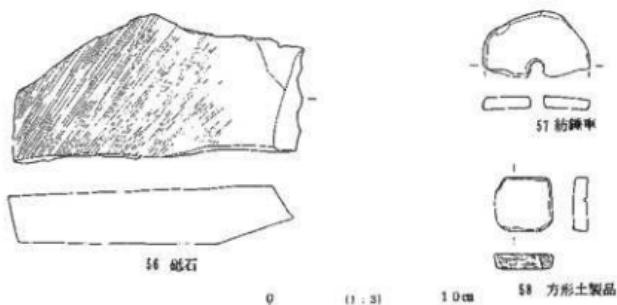
絞目番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
187-23	壺	範描平行縦文、区画内端描連続点文。以下範描連続三角文、区画内端描列点文。赤色塗彩。	刷毛ナデ。
187-24	壺	範描平行縦文。区画内端描連続点文・直線文。赤色塗彩。	崩毛日調整後刷毛ナデ。同 破片多い。
187-25	壺	範描直線文・波状文。施ミガキで擦り消し。赤色塗彩。	不明。
187-26	壺	範描平行縦文・連続円弧文。区画内端文。赤色塗彩。範ミガキで擦り消し。	上部刷毛ナデ。以下崩毛日調整。
187-27	浅鉢	範ミガキ。赤色塗彩。	範ミガキ。赤色塗彩。
187-28	浅鉢	刷毛日調整後横位の範ミガキ。	刷毛日調整後横位の範ミガキ。
187-29	浅鉢	横位の範ミガキ。赤色塗彩。	横位の範ミガキ。赤色塗彩。
187-30	浅鉢	斜位の範ミガキ。赤色塗彩。	横位の範ミガキ。赤色塗彩。
188-31	甕	I II端部縦文。口縁有段溝縦文、範描平行波状文。胸部横描斜縦文。胸部刷毛日調整後横描羽状文。	横位の範ミガキ。
188-32	甕	I II端部縦文。胸部横描羽状文。	横位の範ミガキ。赤色塗彩。
188-33	甕	I II端部刷毛連続組み・縫合部横描直線文。胸部横描波状文・垂下直線文。胸中央下部縫合連続組み。	横位の範ミガキ。
188-34	甕	I II端部刷毛連続組み。	口縁から胸部横位の範ミガキ。胸部縫合位の範ミガキ。赤色塗彩。
188-35	甕	横位の範ミガキ。	横位の範ミガキ。
188-36	甕	範ミガキ。	範ミガキ。
188-37	台付甕	範ミガキ。	範ミガキ。
188-38	台付甕	指ナデ。脚部に穿孔有り。	範ミガキ。
188-39	甕	胸部横描波状文・垂下直線文。	口縁から胸部横位の範ミガキ。胸部縫合位の範ミガキ。
188-40	甕	口縁端部縦文。脚部横描直線文。胸部横描波状文・垂下直線文。	I II端部から脚部横位の範ミガキ。胸部縫合位の範ミガキ。
188-41	甕	I II端部縦文。脚部横描直線文。脚部横描波状文。	I II端部縫合位の範ミガキ。脚部縫合位の範ミガキ。
188-42	甕	I II端部縦文・垂下横描直線文。脚部横描連続山形文。	I II端部横位の範ミガキ。脚部から胸部斜弁範ミガキ。
188-43	深鉢	口縁端部刷毛連続組み。I II端部から頭部刷毛ナデ。脚部横描連続工字文・連続円弧文、工字文内端文、区画外刷毛連続点文。胸下部刷毛ナデ。再度火熱を受け、横円形に歪み、かなり硬質化する。	刷毛ナデ。
188-44	深鉢	口縁端部施文。口縁部横位の範ミガキ。脚部横描連続工字文(推定)、工字文内端文・刷毛連続点文。	横位の範ミガキ。
189-45	壺	胸中央部横描平行縦文・横描直線文、横位の範ミガキ。胸下半部横位の範ミガキ。	崩毛ナデ。
189-46	壺	胸中央部横位の範ミガキ。胸下半部横位の範ミガキ。胸下部斜位の範ミガキ。赤色塗彩。再度火熱を受け硬質化し、著しく歪む。	崩毛日調整。



第190図 Y10号住居址出土石器実測図

第28表 Y10号住居址出土石器説明表

種類	材質	特徴
47. 磨製石鏃	チャート	全面に研磨痕。基部に抉り。
48. 石鏃	黒曜石	基部・片側逆刺折損。
49. 石鏃	黒曜石	基部折損。
50. 石鏃	黒曜石	片側逆刺折損。
51. 石鏃	黒曜石	先端折損。
52. 石鏃	黒曜石	片側逆刺折損。
53. 石鏃	黒曜石	基部成形中折損破棄。
54. 石鏃	黒曜石	片側調整中折損破棄。
55. 石鏃	黒曜石	素面調整途中破棄。



第191図 Y10号住居址出土石器・土製品実測図

第29表 Y10号住居址出土石器説明表

標印番号	器種	材質	特徴
191-56	石	安山岩	片面底面。光沢有す。
191-57	紡錘車	磁灰岩	円形に成形後、中央に穿孔。
191-58	方形土製品	陶軸用	辺部擦り削り成形。裏面に穿孔（木貫通）有り。



第192A図 Y11号住居址出土土器実測図

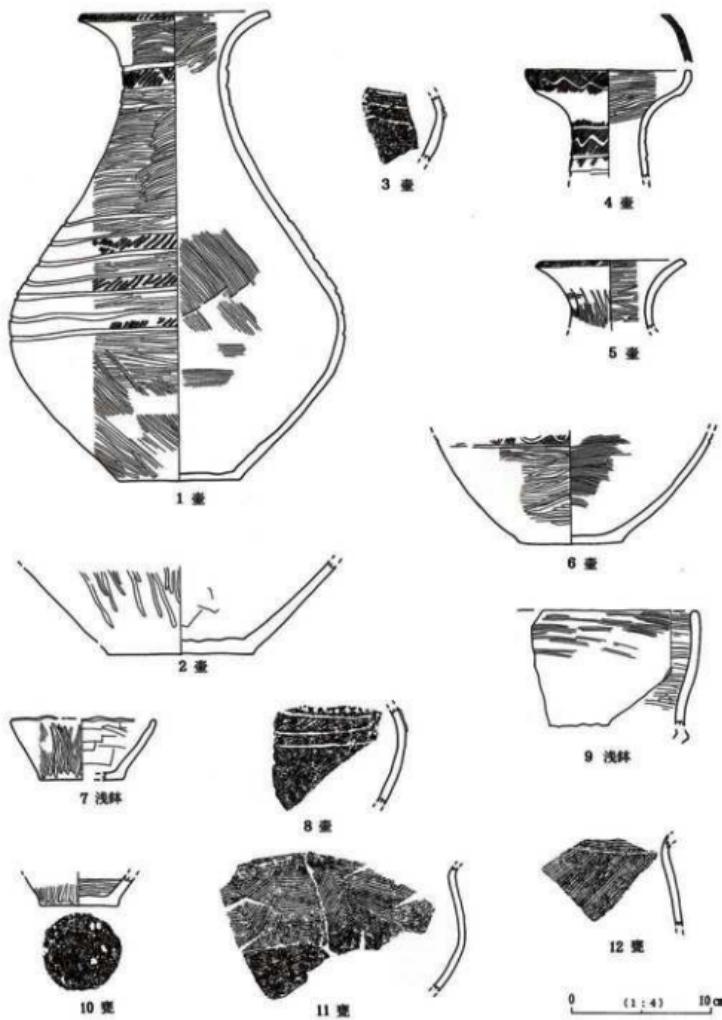
第192B図 Y11号住居址出土石器実測図

第30表 Y11号住居址出土土器説明表

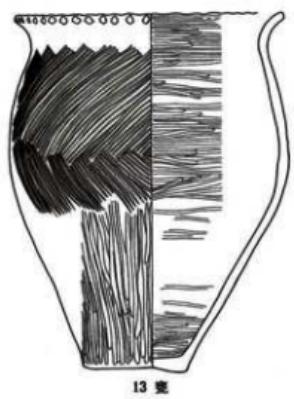
標印番号	器種	外側の特徴		内面の特徴
		外側の特徴	内面の特徴	
191A-1	甌	刷毛目調査後縦位の底ミガキ。		横位の底ミガキ。

第31表 Y11号住居址出土石器説明表

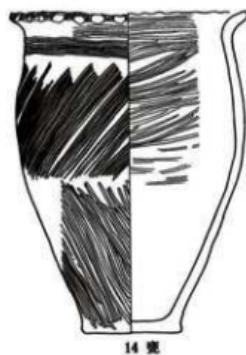
標印番号	器種	材質	特徴
192B-2	横刃型石器	硬質砂岩	基部削し。



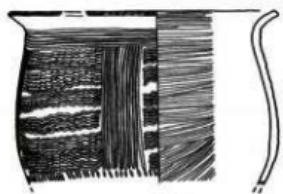
第193图 Y12号住宅址出土土器实测图



13 瓷



14 瓷



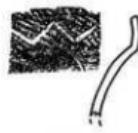
15 瓷



16 瓷



17 瓷



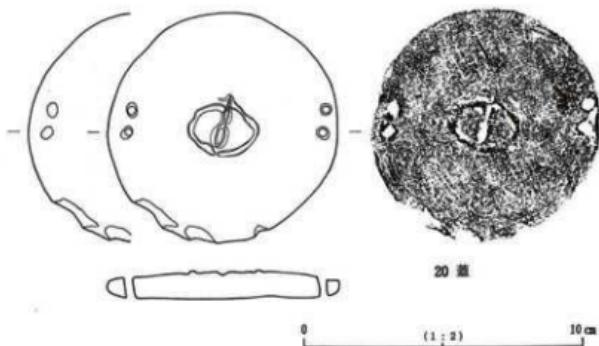
18 瓷



19 瓷

0 (1 : 4) 10 cm

第194圖 Y12號住居址出土土器實測圖



第195図 Y12号住居址出土特殊土器実測図

第32表 Y12号住居址出土土器説明表

掲図番号	器種	外 面 の 特 徴	内 面 の 特 徴
193-1	壺	口縁端部縦文。口縁部刷毛目調整後縫ミガキ。頸部範描平行線文、区画内縦文、範ミガキで擦り消し。胴上半部横位の範ミガキ。胴中央部平行線文、区画内縦文、範ミガキで擦り消し。胴下部斜位の範ミガキ。赤色塗彩。	口縁部横位と斜位の範ミガキ。頭部から胴上部指ナデ。胴部刷毛目調整・刷毛ナデ。
193-2	壺	刷毛目調整後縫位の範ミガキ。底部切痕有り。	刷毛目調整後刷毛ナデ。底部指ナデ・成形。
193-3	壺	範描連続円弧文、区画内縦文。範ミガキで模様擦り消し。	刷毛目調整。
193-4	壺	口縁端部縦文。口縁部縦文、範描波状文。頭部範描平行線文、区画内範描波状文、縦文、範ミガキで模様擦り消し。他範ミガキ。赤色塗彩。	口縁部範ミガキ。頭部指ナデ。
193-5	壺	口縁端部縦文。口縁部刷毛目調整・刷毛ナデ後縫位の範ミガキ。赤色塗彩。	口縫～頭部横位の範ミガキ。赤色塗彩。
193-6	壺	胴中央部範描平行線文、区画内縦文・範描波状文。胴下部横位の範ミガキ。赤色塗彩。	刷毛目調整、刷毛ナデ。
193-7	浅鉢	縫位の範ミガキ。	刷毛ナデ。
193-8	壺	範描平行線文、区画内範連続刺突文。範描連続円弧文、区画内縦文。赤色塗彩。	刷毛目調整。
193-9	浅鉢	刷毛ナデ後縫位の範ミガキ。	刷毛目調整後横位の範ミガキ。
193-10	壺	縫位の範ミガキ。底部切痕有り。	横位の範ミガキ。赤色塗彩。
193-11	壺	頸部範ミガキ・擦り消し。胴部櫛描羽状文。胴下部縫位の範ミガキ。	横位の範ミガキ。赤色塗彩。
193-12	壺	頸部櫛描直線文。胴部櫛描羽状文。	横位の範ミガキ。
194-13	壺	口縁部刷毛連続刻み・縦文。胴部櫛描羽状文。胴下部縫位の範ミガキ。	横位の範ミガキ。

第33表 Y12号住居址出土土器説明表

補図番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
194-14	盃	口縁部刷毛連續刻み・網文。胴部彫刻直線文。胴下部横紋の範ミガキ。	口縁から胴部横紋の範ミガキ。胴上部斜位の範ミガキ。以下横位の範ミガキ。
194-15	盃	1. 縫端溝網文。頭部彫刻直線文。胴部彫刻波状文、横溝垂直直線文。胴下部刷毛連續刻み。	口縁から胴上半部横位の範ミガキ。胴下部斜位の範ミガキ。
194-16	盃	口縁有段部網文。胴部彫刻波状文、横溝垂直直線文。中央部刷毛連續刻み。胴下部横位の範ミガキ。	口縁部横位の範ミガキ。胴部位の範ミガキ。
194-17	盃	豫部彫刻筆状文、胴部彫刻波状文・垂下直線文。	横位の範ミガキ。赤色塗彩。
194-18	甕	口縁端部網文。口縁有段部彫刻連續山形文・網文。頭部刷毛ナデ。	横位の範ミガキ。
194-19	甕	胴部刷毛目後コ字直文(推定)。	刷毛目後横位の範ミガキ。

第34表 Y12号住居址出土特殊土器説明表

補図番号	器種	特徴
195-20	蓋 粘土器	表裏刷毛ナデ後全面施ミガキ。表のみ赤色塗彩。2丸1組の穿孔2ヶ所。中央に絵画、円形部分を陰で直線部分を回線で表現。



第195図 Y12号住居址出土石器実測図

第35表 Y12号住居址出土石器説明表

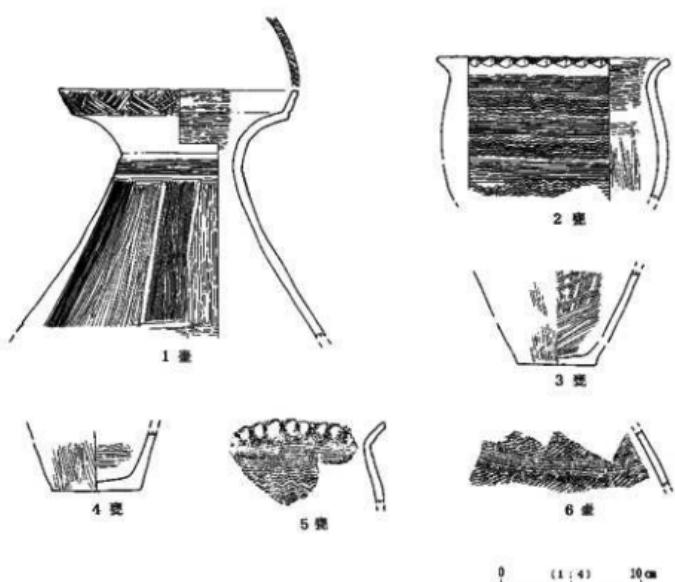
補図番号	器種	材質	特徴
196-21	石製模造品 (片刃石斧形)	流紋岩	全面に研削痕。磨石の可能性有り。
196-22	扁平片刃石斧	緑色泥質凝灰岩	全面に研削痕。茎先形石器の範疇に入るかもしれない。
196-23	横刃型石器	硬質砂岩	磨製邊縁具の研磨前の段階の可能性も有り。
196-24	擦り石	安山岩	全面に使用痕過程。



第196図 Y12号住居址出土石器実測図

第36表 Y12号住居址出土石器説明表

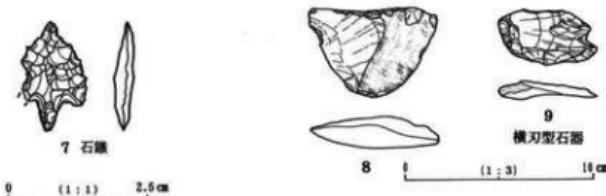
補図番号	器種	材質	特徴
197-25	石鏃	黒曜石	片側逆剣・莖部折損。



第198図 Y13号住居址出土上器実測図

第37表 Y13号住居址出土上器説明表

拂岡番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
198-1	壺	口縁端部縦文。I区有段部彫描連續山形文、縦文。頸部先端平行直線文。II区内側横直線文。刷上半部彫描V字文。区窓内側横重下直線文、縫位の窓ミガキ。	口縁から頸部横位の窓ミガキ。頸部指ナデ。以下刷毛目調整後、刷毛ナデ。
198-2	壺	I区部縦文、刷毛連續削み。頸部以下彫描直線文、波状文。	口縁から頸部横位の窓ミガキ。刷部複位の窓ミガキ。
198-3	壺	刷毛目調整後縫位の窓ミガキ。	刷部斜位・横位の窓ミガキ。
198-4	壺	縫位の窓ミガキ。	横位の窓ミガキ。
198-5	壺	口縁部縦文、刷毛連續削み。頸部彫描直線文、頸部彫描波状文。	横位の窓ミガキ。
198-6	壺	彫描直線文、縦文。	刷毛ナデ。

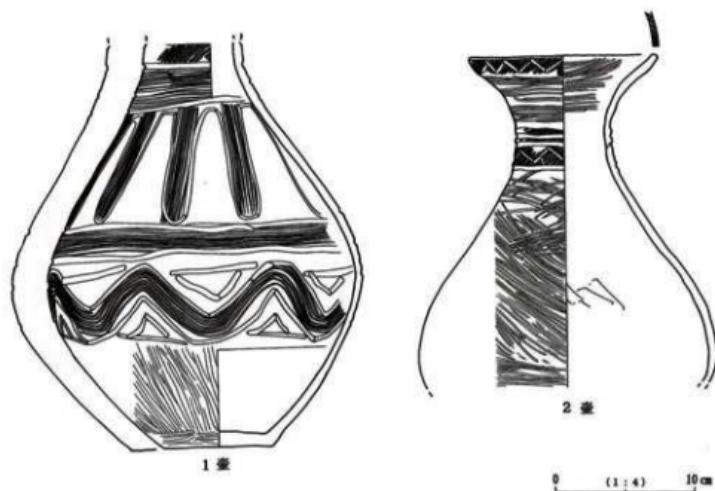


第200図 Y13号住居址出土石器実測図

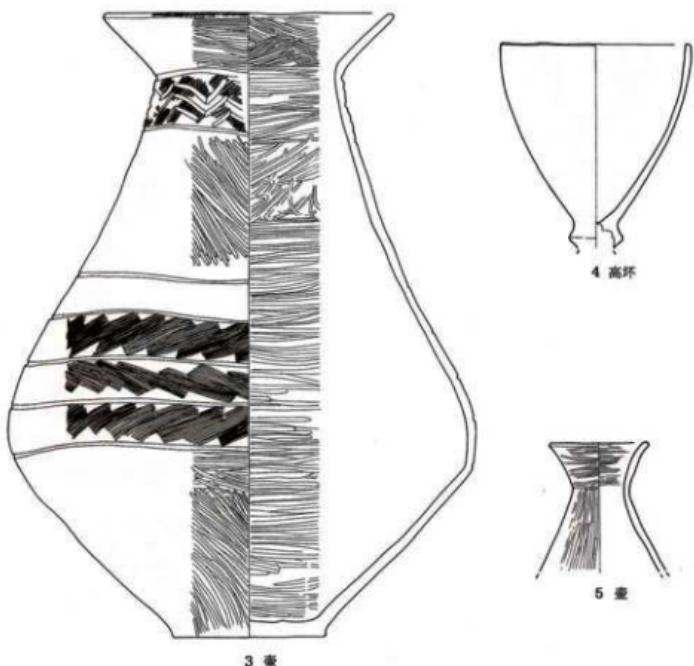
第199図 Y13号住居址出土石器実測図

第38表 Y13号住居址出土石器説明表

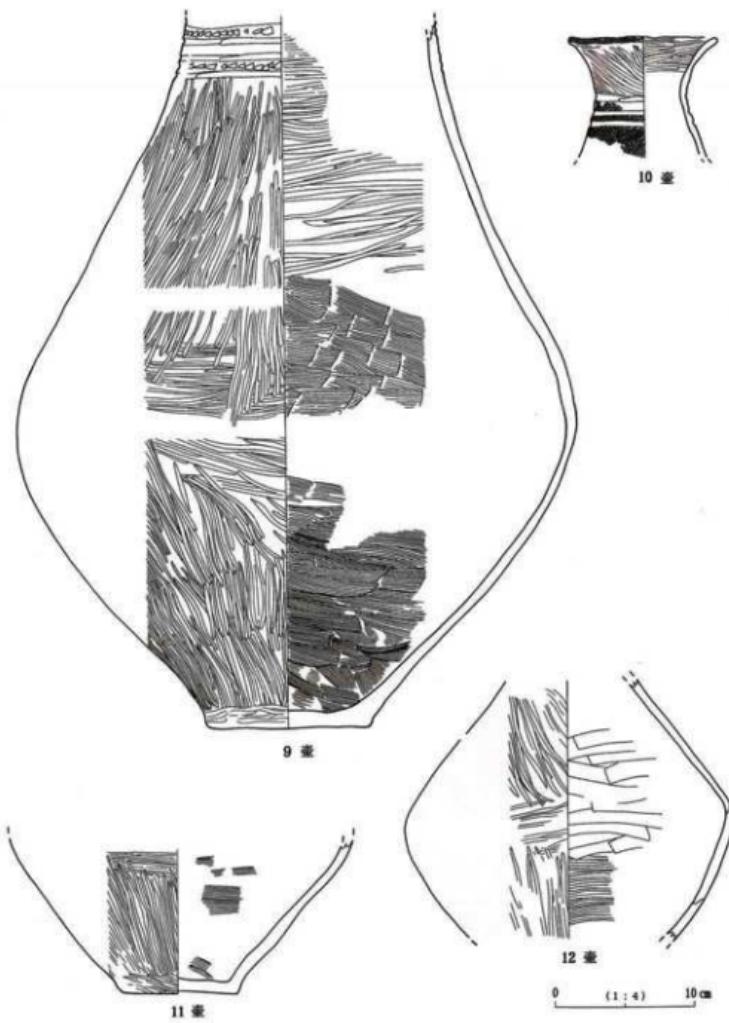
神図番号	器種	材質	特徴
199-7	石鏃	黒曜石	片側逆刺折損。
200-8	スクレバー	硬質砂岩	円刃。
200-9	横刃型石器	チャート	



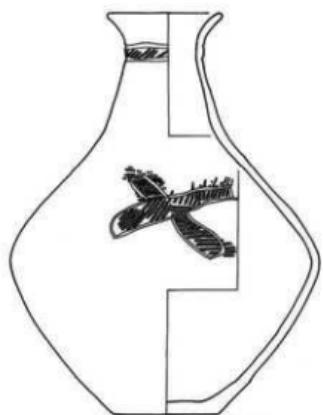
第201図 Y14号住居址出土土器実測図



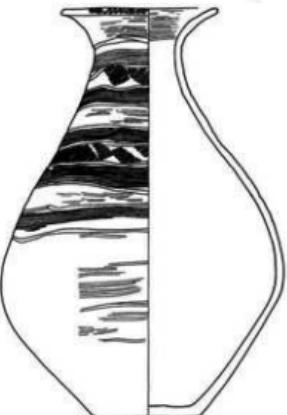
第202图 Y14号住居址出土土器实测图



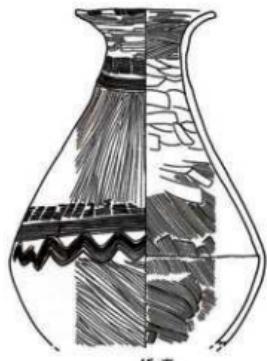
第203图 Y14号住居址出土土器实测图



13 壶(繪面土器)



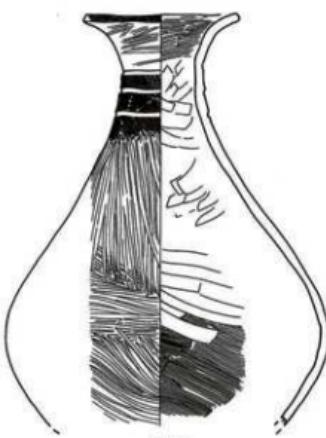
14 壶



15 壶



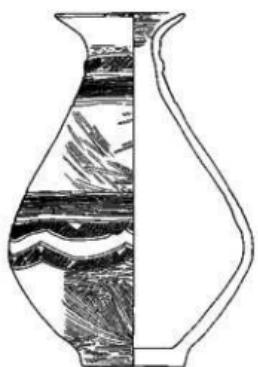
16 壶



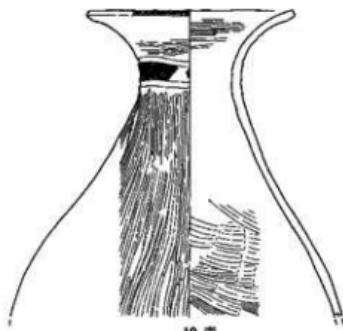
17 壶

0 (1 : 4) 10 cm

第204圖 Y14號住居址出土土器實測圖



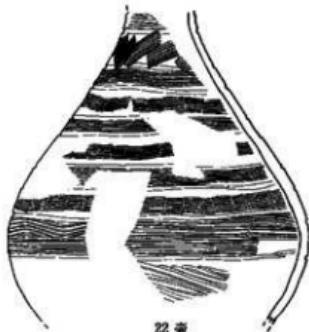
18 壺



19 壺



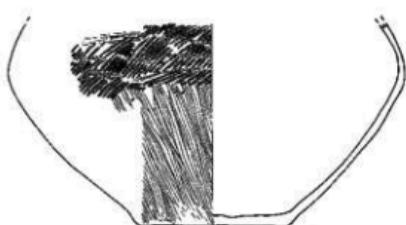
20 壺



22 壺



21 壺



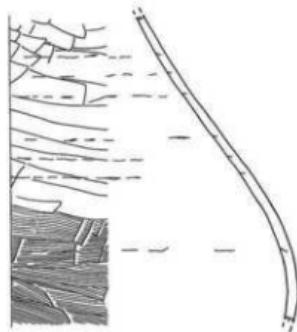
23 浅钵(壁板州)



24 壶

0 (1 : 4) 10 cm

第205図 Y14号住居址出土上器実測図



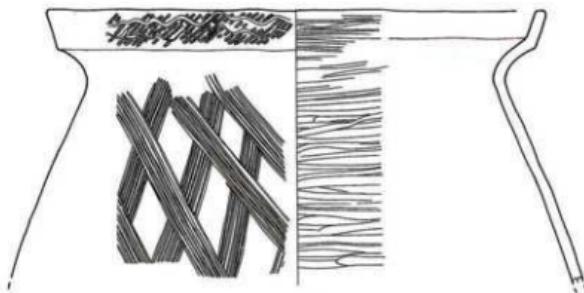
25 底台(底転用)



26 底



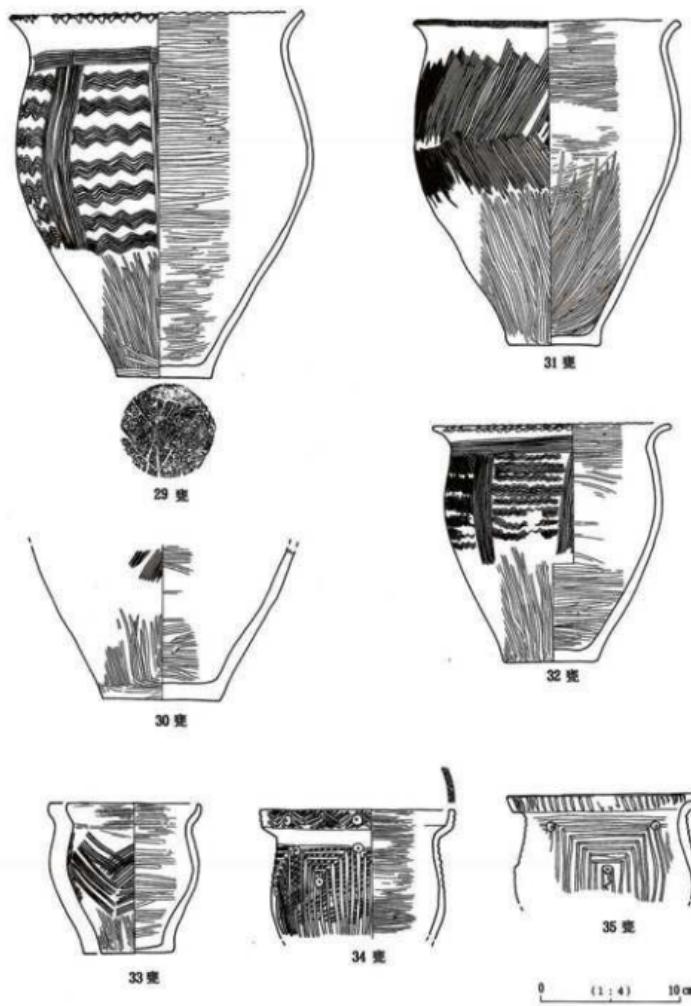
27 底



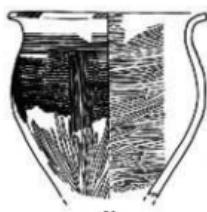
28 底

0 (1 : 4) 10 cm

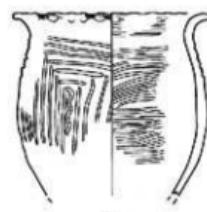
第206図 Y14号住居址出土土器実測図



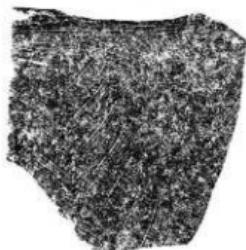
第207图 Y14号住居址出土土器实测图



36  
號



37  
號



38  
號



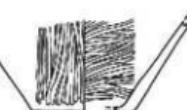
40  
號



41  
號



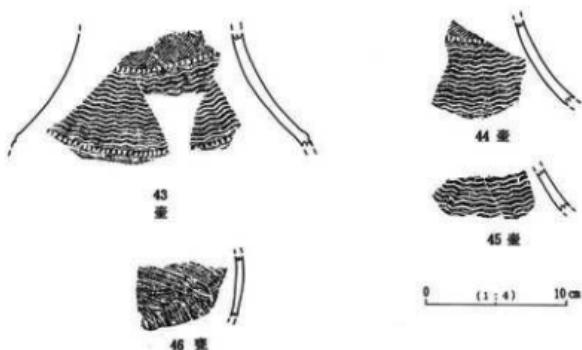
39  
號



42  
號

0 (1 : 4) 10 cm

第208圖 Y14號住居址出土土器實測圖



第209図 Y10・14・31号住居址出土土器実測図

第39表 Y14号住居址出土土器説明表

掲図番号	器種	外 面 の 特 徴	内 面 の 特 徴
201-1	壺	頭部範描平行線文、区画内繩文・櫛描直線文。胴上部範描垂下文、区画内範描垂下直線文。胴中央部範描平行線文・平行波状文・連続三角文、区画内範描直線文・波状文。全体範ミガキ。模様帶範ミガキで擦り消し。赤色塗彩。	頭部指ナデ。胴上半部刷毛目調整後刷毛ナデ。胴下部刷毛目調整、一部刷毛ナデ。
201-2	壺	口縁端部繩文。口縁部繩文・範描連続山形文。頭部範描平行線文、区画内範描連続山形文・繩文。全面範ミガキ。	口縁から頭部範ミガキ。胴部刷毛目調整後刷毛ナデ。
202-3	壺	口縁端部繩文。頭部範描平行線文、区画内範描連続山形文・繩文。胴中央部範描平行線文、区画内範描羽状文。全体範ミガキ。赤色塗彩。	刷毛目調整後範ミガキ。
202-4	高坏	範ミガキ。赤色塗彩。	範ミガキ。赤色塗彩。
202-5	壺	範ミガキ。赤色塗彩。	口縁部範ミガキ・赤色塗彩。他刷毛ナデ。
202-6	壺	頭部範描平行線文。全面範ミガキ。	口縁部横位の範ミガキ。他刷毛ナデ。
202-7	壺	頭部範描平行線文、区画内連続山形文。他範ミガキ。	刷毛目調整後刷毛ナデ。
202-8	壺	巣位の範ミガキ。	赤色顔料付着。顔料保存容器。
203-9	壺	頭部範描平行線文、区画内範描連続突（単線）文。他刷毛目調整後範ミガキ。	頭部から胴上部横位の範ミガキ。以下刷毛目調整。
203-10	壺	口縁端部繩文。頭部範描平行線文・繩文。他範ミガキ。	口縁部範ミガキ。頭部衝ナデ。
203-11	壺	刷毛目調整後胴中央部横位の範ミガキ。胴下部縱位の範ミガキ。	刷毛目調整。
203-12	壺	胴上部斜位、中央部横位、下部縱位の範ミガキ。赤色塗彩。	胴下部刷毛目調整。胴上部・中央部刷毛目調整後刷毛ナデ。
204-13	壺 (絵画土器)	頭部範描平行線文、区画内繩文。胴中央上部範描絵画(内部繩文、記号・飛ぶ鳥)。他範ミガキ。	口縁部範ミガキ。頭部刷毛ナデ。

第40表 Y11号住居址出土上器説明表

神岡番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
204-14	盃	口縁端部縦文、頸部から胴中央部延長平行線文、区画内横筋直線文、網文。全体窓ミガキ。	口縁部横位の窓ミガキ。頸部指ナデ。
204-15	盃	口縁端部縦文、頭部横筋状文、直線文。胴中央部横筋状文、直線文、波状文。全体窓ミガキ。赤色塗彩。	頭部窓ミガキ。頭部から肩上部刷毛日調整後刷毛ナデ。胴中央以下刷毛目調整。
204-16	盃	窓ミガキ。大型窓の底部。	底部窓成形。
204-17	盃	I口縁端部縦文、頸部窓横平行線文、網文。全体窓ミガキ。	口縁部窓ミガキ。胴中央以上刷毛ナデ。胴下部刷毛目調整。
205-18	盃	口縁端部縦文、頸部延長平行線文、区画内網文・横筋直線文、胴中央部延長平行線文・連続弧文、区画内横筋直線文、網文。他窓ミガキ。	口縁部横位の窓ミガキ。
205-19	盃	口縁端部縦文。頭部延長平行線文、区画内網文。他窓ミガキ。器口転用の可能性大。	口縁部横位の窓ミガキ。頭部刷毛ナデ。胴部刷毛目調整。
205-20	盃	縦位の窓ミガキ。	刷毛目調整。
205-21	盃	横位の窓ミガキ。	刷毛目調整。
205-22	盃	頭部から胴中央部延長平行線文、区画内横筋直線文・直線文・横筋文。他窓ミガキ。	頭部指ナデ。他刷毛日調整後刷毛ナデ。
205-23	浅鉢 (蓋転用)	胴中央部縦文、窓ミガキで擦り消し。胴下部窓位の窓ミガキ。	胴部刷毛目調整後刷毛ナデ。武部指ナデ。
205-24	盃	頭部から胴上部横筋直線文・波状文。窓ミガキで擦り消し。	刷毛ナデ。
206-25	器口 (蓋転用)	胴上部縦位の窓ミガキ。胴中央部横位の窓ミガキ。赤色塗彩。	胴上部刷毛ナデ。中央部刷毛目調整。
206-26	盃	縦位の窓ミガキ。	刷毛目調整。
206-27	盃	縦位の窓ミガキ。武部窓ミガキ。	刷毛ナデ。武部指成形。
206-28	甕	I口縁端部縦文、I口様有段部窓横平行波状文・網文。刷部横筋格子状文。	横位の窓ミガキ。口縁部赤色塗彩残存。
207-29	甕	口縁部縦文、刷毛連續刻み。頭部横筋直線文。頭部横筋下直線文、波状文。胴下部窓位の窓ミガキ。底部木葉痕有り。	横位の窓ミガキ。
207-30	甕	刷部横筋羽状文。胴下部縦位の窓ミガキ。	横位の窓ミガキ。
207-31	甕	口縁端部縦文。刷部横筋羽状文。胴下部窓位の窓ミガキ。	胴下部斜位の窓ミガキ。他横位の窓ミガキ。
207-32	甕	I口縁部縦文・連続刷毛刻み。頭部横筋直線文。刷部横筋下直線文、波状文。胴下部窓ミガキ。	横位の窓ミガキ。
207-33	甕	口縁部横位の窓ミガキ。刷部横筋羽状文、窓ミガキで擦り消し。胴下部窓位の窓ミガキ。赤色塗彩。	横位の窓ミガキ。赤色塗彩。
207-34	甕	I口縁端部縦文、I口様有段部窓横通絡山形文、網文、円形(ドーナツ状)貼付文。胴部窓横コの字重文、区画内中央窓横下波状文、円形(ドーナツ状)貼付文。	横位の窓ミガキ。
207-35	甕	I口縁端部縦文、頭部横筋直線文、刷部横筋下直線文、網文波状文。胴下部窓位の窓ミガキ。	横位の窓ミガキ。
208-36	甕	I口縁端部縦文、頭部横筋直線文、刷部横筋下直線文、網文。胴下部窓位の窓ミガキ。	横位の窓ミガキ。
208-37	甕	口縁部縦文、刷毛連續刻み。胴部先指の字重文、区画内中央窓横下波状文。胴下部窓ミガキ。	横位の窓ミガキ。

第41表 Y14号住居址出土土器説明表

掲図番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
208-38	甕	頭部彫描直線文。胴部彫描羽状文。 208-39と同一個体。	横位の範ミガキ。
208-39	甕	胴下部縦位の範ミガキ。208-38と同一個体。	横位の範ミガキ。
208-40	甕	胴下部縦位の範ミガキ。底部初痕有り。	横位の範ミガキ。底部刷毛ナデ。
208-41	甕	縦位の範ミガキ。	横位の範ミガキ。
208-42	甕	縦位の範ミガキ。	横位の範ミガキ。

第42表 Y10・14・31号住居址出土土器説明表

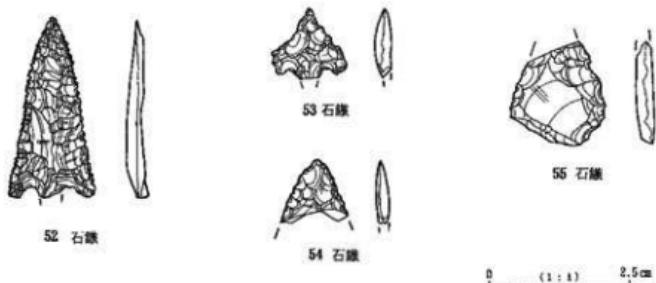
掲図番号	出土遺構	器種	外面の特徴	内面の特徴
209-43	Y10	甕	頭部彫文・赤色塗彩。範列点文。胴上部彫描波状文。範ミガキで擦り消し、範列点文。以下横位の範ミガキ。	不明。
209-44	Y14	甕	同上。	同上。
209-45	Y10・31	甕	同上。	同上。
209-46	Y14	甕	彫描文。範ミガキで擦り消し。	範ミガキ。



第210図 Y14号住居址出土土製品等実測図

第43表 Y14号住居址出土土製品等説明表

掲図番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
210-47	甕 (絵画土器)	範ミガキ。範による鳥の足形の記号・絵画。	刷毛ナデ。
210-48	方形土製品	甕の胴上半部破片を利用。外周削り。表面ミガキ。裏刷毛ナデ。	
210-49	土製スプーン	範ミガキ・一部指ナデ。身先端部・柄端部欠損。赤色塗彩。	範ミガキ。赤色塗彩。
210-50	土鉢?	ナデおよび範ミガキ。柄部に円形穿孔。	
210-51	ミニチュア土器 (高环形)	刷毛・指ナデ。	刷毛・指ナデ。



第211図 Y14号住居址出土石器実測図

第44表 Y14号住居址出土石器表明表

標印番号	器種	材質	特徴
211-52	石鏃	チャート	基部折損。
211-53	石鏃	黒曜石	基部折損。
211-54	石鏃	黒曜石	下半分折損。
211-55	石鏃(木製品)	黒曜石	両刃剥離中折損、破壊。



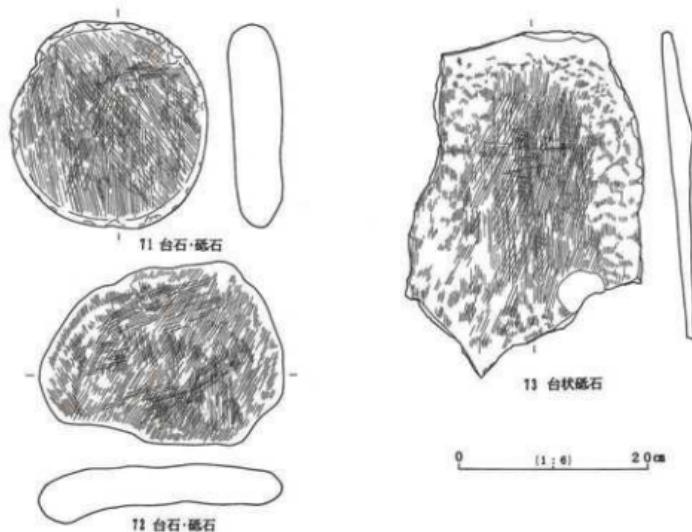
第212図 Y14号住居址出土石器実測図



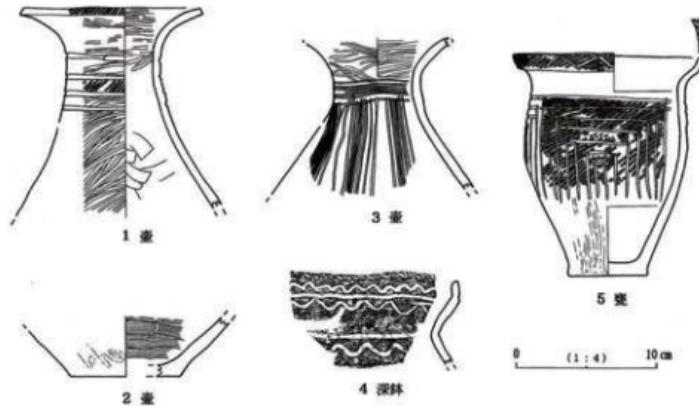
第213図 Y14号住居址出土石器実測図

第215表 Y14号住居址出土石器説明表

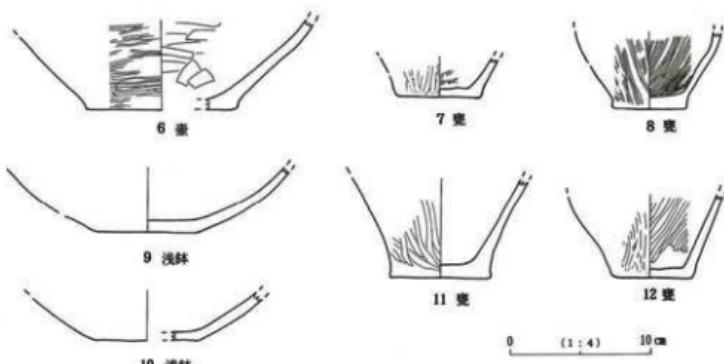
番号	種類	材質	特徴
212-56	扁平片刃石斧	閃綠岩	全面に研磨痕。
212-57	扁平片刃石斧	閃綠岩	全面に研磨痕。刃部研ぎ出し直後、紙切断可能。
212-58	不明石製品	輝石	研磨痕。半分欠損。劫鉈草の可能性有り。
212-59	横刃型石器	硬質砂岩	縦延フレイクを利用。刃部に使用剝離痕。
212-60	横刃型石器	黒色緻密安山岩	縦延フレイクの両端を折って台形に成形。刃部に使用剝離痕。
212-61	横刃型石器	黒色緻密安山岩	被撫具折損品を再加工して使用。表面に研磨痕。
212-62	横刃型石器	粘板岩	表面に研磨痕。被撫具の本製品の可能性大。
212-63	スクレバー	黒曜石	使用擦過痕有り。
213-64	甃石	砂岩	使用面2面。
213-65	甃石	砂岩	側面を含む全面使用面。
213-66	擦り石	石英安山岩	刃部を中心に使用擦過痕。
213-67	砥石・擦り石	黒色緻密安山岩	両端が擦り面。他光沢を放つ。
213-68	甃石	砂岩	側面を含む全面使用面。
213-69	擦り石	安山岩	両端を中心に使用痕。
213-70	砥石	砂岩	全面使用面。
214-71	台石・砥石	輝石安山岩	2面使用面。光沢を放つ。
214-72	台石・砥石	輝石安山岩	2面使用面。
214-73	台状砥石	輝石安山岩	片面使用面。光沢を放つ。



第214图 Y14号住居址出土石器实测图



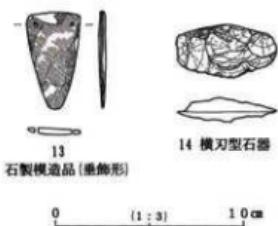
第215图 Y15号住居址出土土器实测图



第216図 Y15号住居址出土土器実測図

第45表 Y15号住居址出土土器説明表

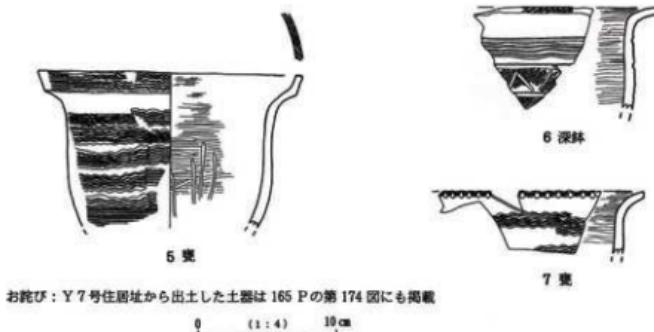
挿図番号	器種	外 面 の 特 徴	内 面 の 特 徴
215-1	壺	口縁端部縦文。口縁部横位の範ミガキ。頭部 範描平行線文、区画中央縦文(捺り消し)。 胴上部斜位の範ミガキ。赤色塗彩。	口縁部横位の範ミガキ。赤色塗彩。頭部指ナ デ。胴部刷毛ナデ。
215-2	壺	縦位の範ミガキ。底部刷毛ナデ。	刷毛目調整。底部刷毛ナデ。
215-3	壺	口縁部横位の範ミガキ。頭部範描直線文。胴 上部範描垂下直線文。	口縁部横位の範ミガキ。頭部以下刷毛ナデ。
215-4	深鉢	口縁端部縦文。口縁有段部範描平行波状文・ 直線文。頭部範描平行線文・波状文。	横位の範ミガキ。
215-5	甕	口縁端部縦文。口縁有段部範描連續山形文・ 縦文。胴部範描コの字重文・縦文。胴下部縦 位の範ミガキ。	口縁から胴上部横位の範ミガキ。胴下部斜位 の範ミガキ。
216-6	壺	横位の範ミガキ。底部範ミガキ。	刷毛ナデ。
216-7	甕	縦位の範ミガキ。底部範ミガキ。	斜位の範ミガキ。
216-8	甕	縦位の範ミガキ。底部範ミガキ。	斜位の範ミガキ。底部範ミガキ。
216-9	浅鉢	範ミガキ。赤色塗彩。	範ミガキ。赤色塗彩。
216-10	浅鉢	範ミガキ。赤色塗彩。	範ミガキ。赤色塗彩。
216-11	甕	縦位の範ミガキ。	不明。
216-12	甕	縦位の範ミガキ。	斜位の範ミガキ。



第217図 Y15号住居址出土石器実測図

第47表 Y15号住居址出土石器説明表

鉢団番号	器種	材質	特徴
217-13	石製模造品 (垂飾形)	緑色チャート	全面に研磨痕。穿孔2ヶ所有り、内ひとつは未貫通。
217-14	横刃型石器	硬質砂岩	背部潰し加工。



お詫び: Y7号住居址から出土した土器は165Pの第174図にも掲載

第218図 Y7号住居址出土土器実測図

第48表 Y7号住居址出土土器説明表

鉢団番号	器種	外 面 の 特 徴	内 面 の 特 徴
218-5	甌	口縁端部繩文。口縁有段部櫛搔波状文。胴部櫛搔波状文、模様帶最下部櫛搔直線文。	横位の箇ミガキ。胴部縦位の箇ミガキ。
218-6	深鉢	口縁部繩文。頭部櫛搔直線文。胴部箇搔平行繩文・連続山形文・繩文。赤色塗彩。	横位の箇ミガキ。口縁部から頭部赤色塗彩。
218-7	甌	口縁端部繩文。頭部・胴部櫛搔波状文。	横位の箇ミガキ。



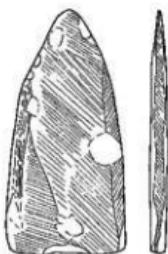
第219図 Y16号住居址出土土器実測図

第49表 Y16号住居址出土土器説明表

掲図番号	器種	外 面 の 特 徴	内 面 の 特 徴
219-1	壺 (造構間接合)	口縁端部縞文。頸部並排平行線文・縞文。胴上部並排直線文・縞文。胴中央部並排連續弧文・縞文。全体鏡ミガキ。底部刷毛ナデ。 上半分がY16号出土、下半分がY35号出土。	口縁から頸部横位の鏡ミガキ。胴上部刷毛ナデ。胴下部刷毛目調整。
219-2	壺	口縁部刷毛刻み。口縁部横位の鏡ミガキ。	口縁部横位の鏡ミガキ。頸部指ナデ。
219-3	壺	縞位の鏡ミガキ。	刷毛目調整。

第50表 Y16号住居址出土石器説明表

標図番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
219-4	斧	口縁部横線文。刃有段部斜幅連続平行山形文・縦文。頭部柳眉直線文。胸部柳眉波状文・並下直線文。	横位の荒ミガキ。
219-5	斧	口縁部刷毛連續刻み・縦文。胸部柳眉羽状文。	荒ミガキ。
219-6	斧	刃縁部刷毛連續刻み・縦文。頭部柳眉直線文。胸部柳眉波状文。	口縁部横位の荒ミガキ。頭部以下斜位の荒ミガキ。
219-7	斧	縱位の荒ミガキ。	横位の荒ミガキ。
219-8	斧	刃上部窓横平行縦文、区画内縫引き直線文・柳眉連續点文。	刷毛ナゲ。
219-9	ミニチュア土器 (壺形)	堂ミガキ。赤色彫形。	口縁部荒ミガキ。赤色彫形。他ナゲ。



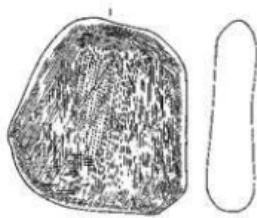
0 (1:3) 2.5cm

第220図 Y16号住居址出土石器実測図

※第221図は、奥付ページにあります。

第51表 Y16号住居址出土石器説明表

標図番号	器種	材質	質	特徴
220-10	石鋸	黒曜石	先端部厚拵。	
220-11	磨製石器	硬質砂岩	全面研磨。木製品の可能性有り。	
220-12	磨製石器 (未製品)	粘板岩	研磨途中被棄。	
220-13	石鋸	輝石安山岩	基部折損。3片に破損後、炉の中に破棄。	
220-14	磨平片刃石斧	緑泥岩	全面に研磨底。	
220-15	砥石	砂岩	刃部・両端部を含む前面使用。	
220-16	砥石	砂岩	2面使用。	

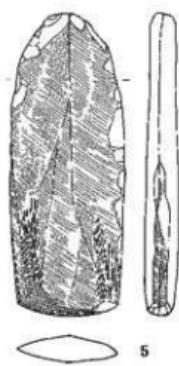


11 台石・砥石  
0 (1:6) 2.0cm

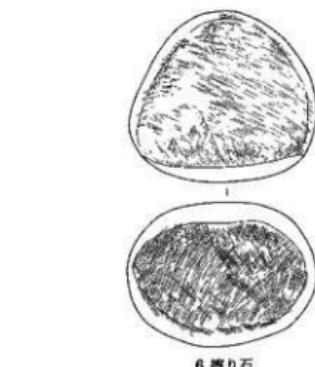
第222表 Y16号住居址出土石器説明表

拂図番号	器種	材質	特質
222-17	台石・砥石	輝石安山岩	2面使用。

第222図 Y16号住居址出土石器実測図



5



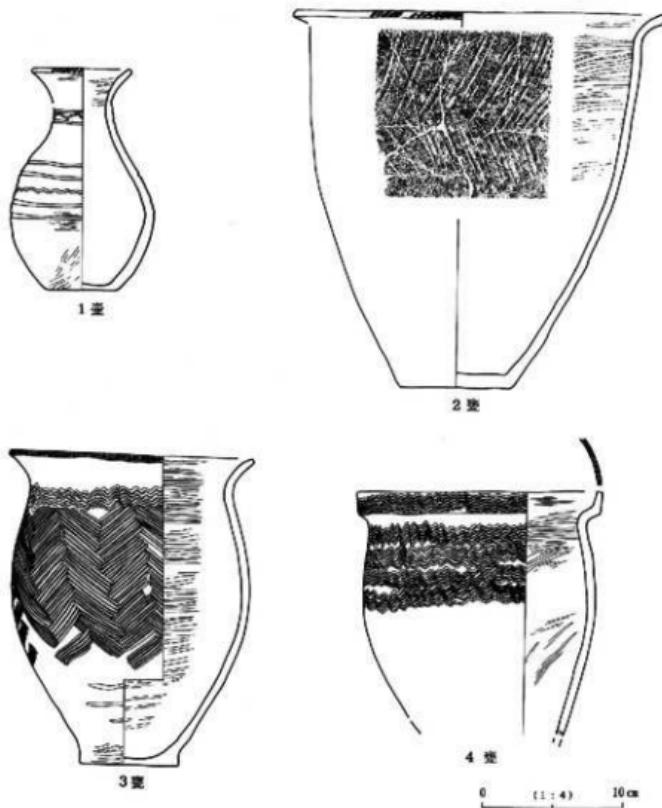
6 摩り石

0 (1:3) 10cm

第223図 Y17号住居址出土石器実測図

第223表 Y17号住居址出土石器説明表

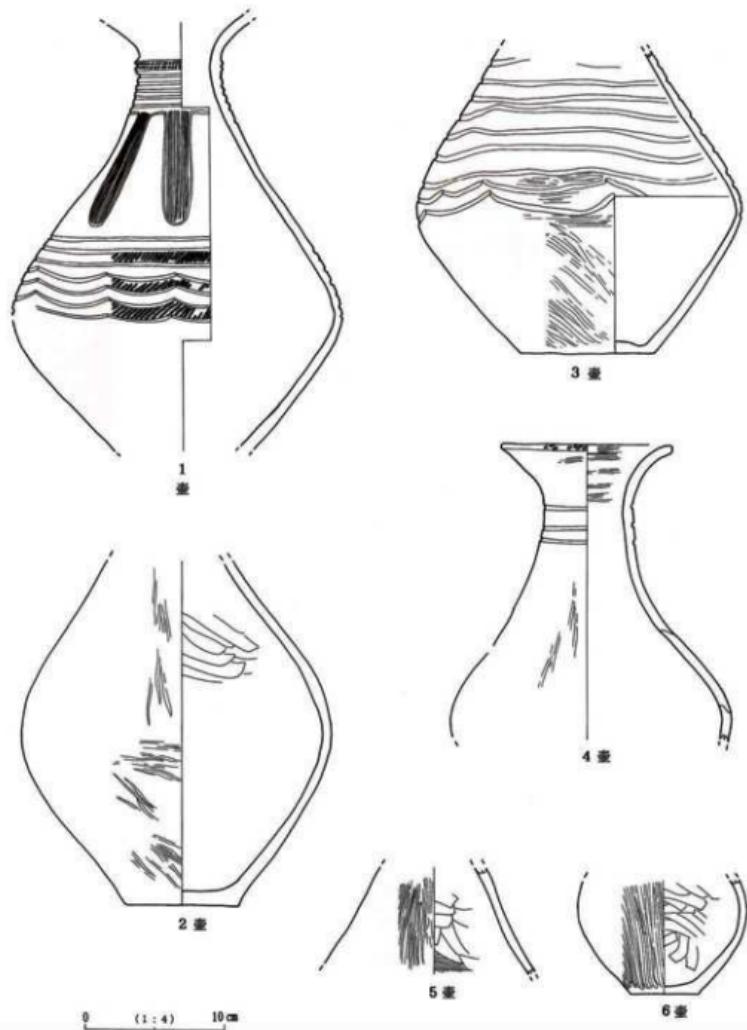
拂図番号	器種	材質	特質
223-5	石劍(木製品)	閃綠岩	全面に研磨痕。
223-6	擦り石	角閃石安山岩	全面に使用擦過痕。特に1面が著しく光沢を持つ。



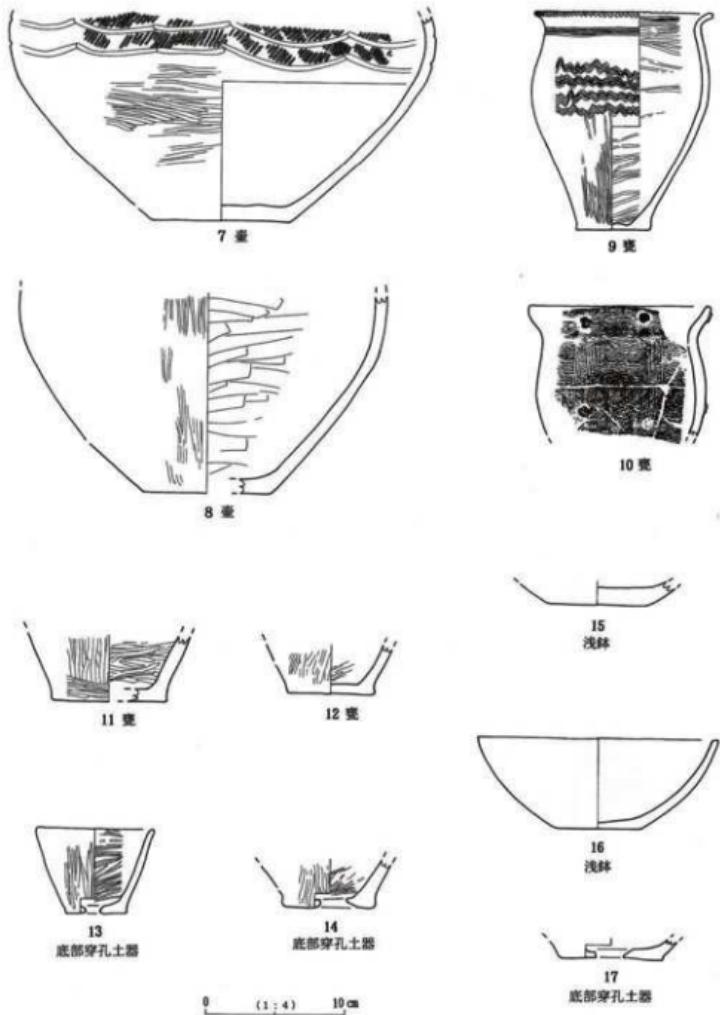
第224図 Y17号住居址出土土器実測図

第54表 Y17号住居址出土土器説明表

鉢図番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
224-1	壺	口縁端部繩文。頸部範描平行線文・連続山形文。胴中央部範描平行線文・波状文。全体範ミガキ。	口縁部横位の範ミガキ。頸部指ナデ。胴部刷毛ナデ。
224-2	甕	口縁端部繩文。頸部横描羽状文。胴下部斜位の範ミガキ。	横位の範ミガキ。
224-3	甕	口縁端部繩文。頸部横描波状文。胴部横描羽状文。胴下部横位の範ミガキ。	横位の範ミガキ。
224-4	甕	口縁端部繩文。口縁部横部横描波状文。胴部横描波状文。	口縁部横位の範ミガキ。頸部以下斜位の範ミガキ。



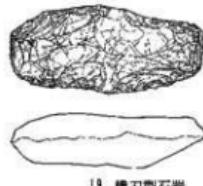
第225图 Y18号住居址出土土器实测图



第226图 Y18号住居址出土土器实测图

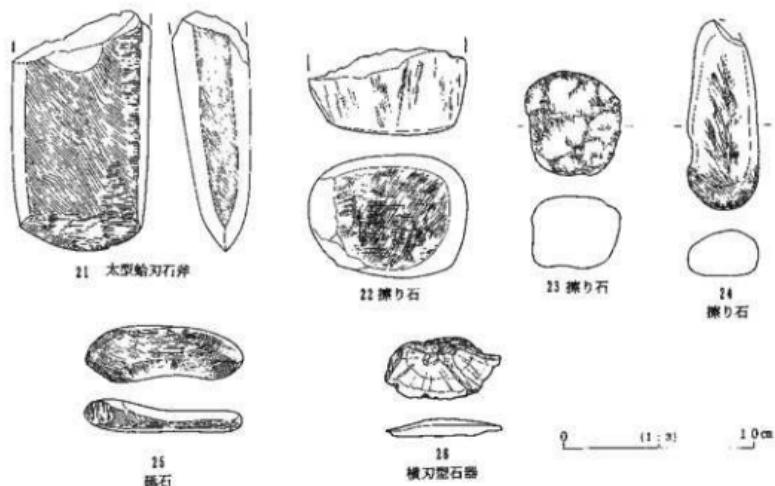
第33表 Y18号住居地出土土器説明表

井戸番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
225-1	壺	頸部施描平行線文、区画最上部刷毛述絵刻み。胴上部施描垂下文、区画内側施描垂下直線文。胴中央部施描平行線文・連続弧文、区画内側文。全面施ミガキ。赤色塗彩。	口縁部施ミガキ。頸部施ナデ。胴部刷毛口調整後刷毛ナデ。
225-2	壺	胴上部施位の施ミガキ。胴中央部横位の施ミガキ。胴下部斜位の施ミガキ。	刷毛口調整後刷毛ナデ。
225-3	壺	胴上半部施描平行線文。胴中央部施描連続弧文。胴上半部横位の施ミガキ。胴下部斜位の施ミガキ。赤色塗彩。底部施ミガキ。	刷毛口調整後刷毛ナデ。底部施ナデ。
225-4	壺	口縫部施文、頸部施描平行線文。口縫部横位の施ミガキ。胴上部施位の施ミガキ。	口縫部横位の施ミガキ。頸部施ナデ。胴部刷毛ナデ。
225-5	壺	胴上部施位の施ミガキ。赤色塗彩。	刷毛口調整後刷毛ナデ。
225-6	壺	施位の施ミガキ。	刷毛ナデ。
226-7	壺	胴中央部施描連続弧文、直線文。胴下部横位の施ミガキ。赤色塗彩。底部施ミガキ。	刷毛口調整後ナデ。
226-8	壺	胴部施位の施ミガキ。赤色塗彩の可能性有り。	刷毛ナデ。
226-9	壺	口縫部刷毛述絵刻み。頸部施描直線文。胴部施描波状文。胴下部横位の施ミガキ。	横位の施ミガキ。
226-10	壺	口縫部施描波状文、円形貼付文。胴部施描波状文。施描垂下直線文・円形貼付文。	横位の施ミガキ。
226-11	壺	胴下部施位の施ミガキ。下端部横位の施ミガキ。底部施ミガキ。	横位の施ミガキ。底部施ナデ。
226-12	壺	施位の施ミガキ。底部施ミガキ。	斜位の施ミガキ。
226-13	底部穿孔土壺	総位の施ミガキ。焼成前穿孔。	施ミガキ。
226-14	底部穿孔土壺	総位の施ミガキ。焼成後穿孔。壓転用。	斜位の施ミガキ。
226-15	浅鉢	施ミガキ。赤色塗彩。	施ミガキ。赤色塗彩。
226-16	浅鉢	施ミガキ。赤色塗彩。	施ミガキ。赤色塗彩。
226-17	底部穿孔土器	焼成後穿孔。壓転用。	刷毛ナデ。

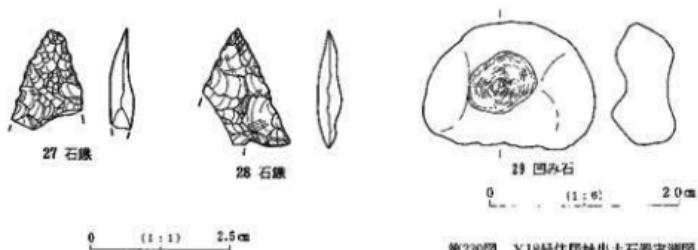


0 (1:3) 10 cm

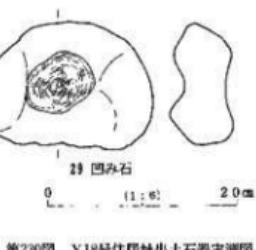
第227図 Y18号住居址出土物実測図



第228図 Y18号住居址出土石器実測図



第229図 Y18号住居址出土石器実測図



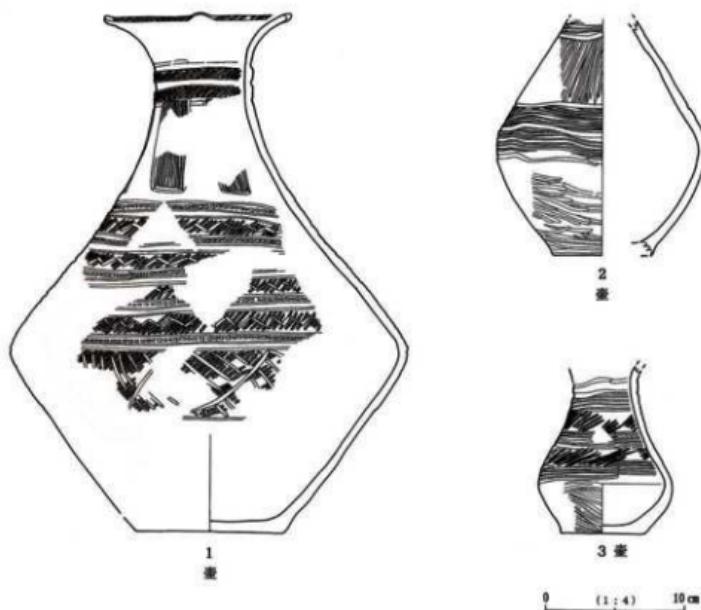
第230図 Y18号住居址出土石器実測図

第56表 Y18号住居址溝土土製品説明表

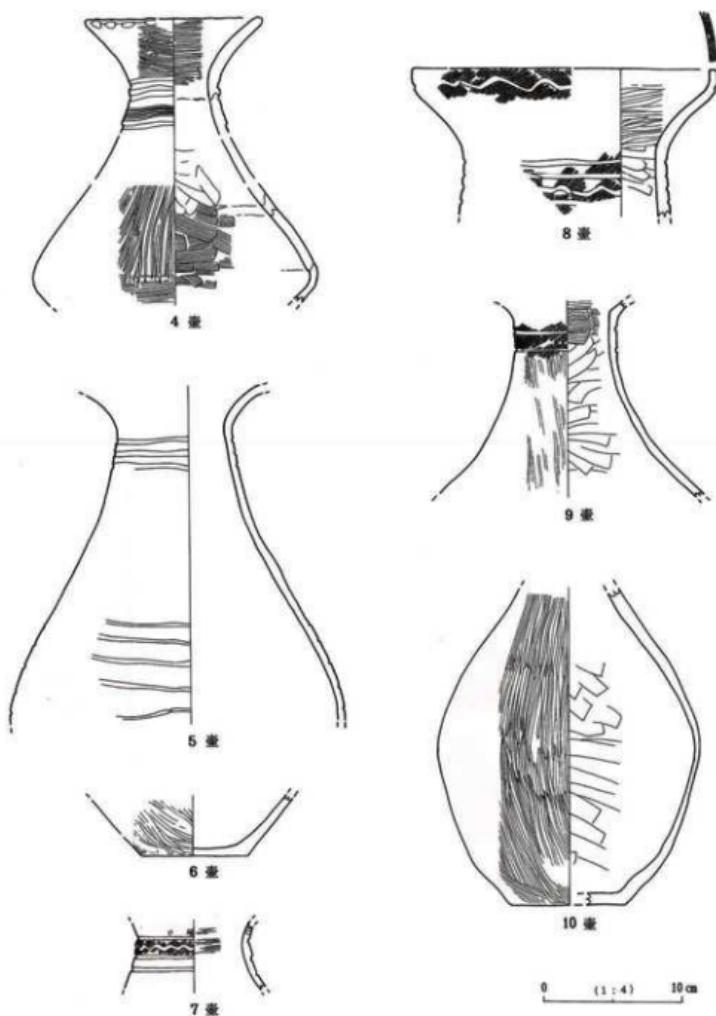
拂岡番号	型種	外面の特徴	内面の特徴
227-18	ミニチュア上器 (底部穿孔土器形)	指成形後刷毛ナデ。	指ナデ。

第57表 Y18号住居址出土石器説明表

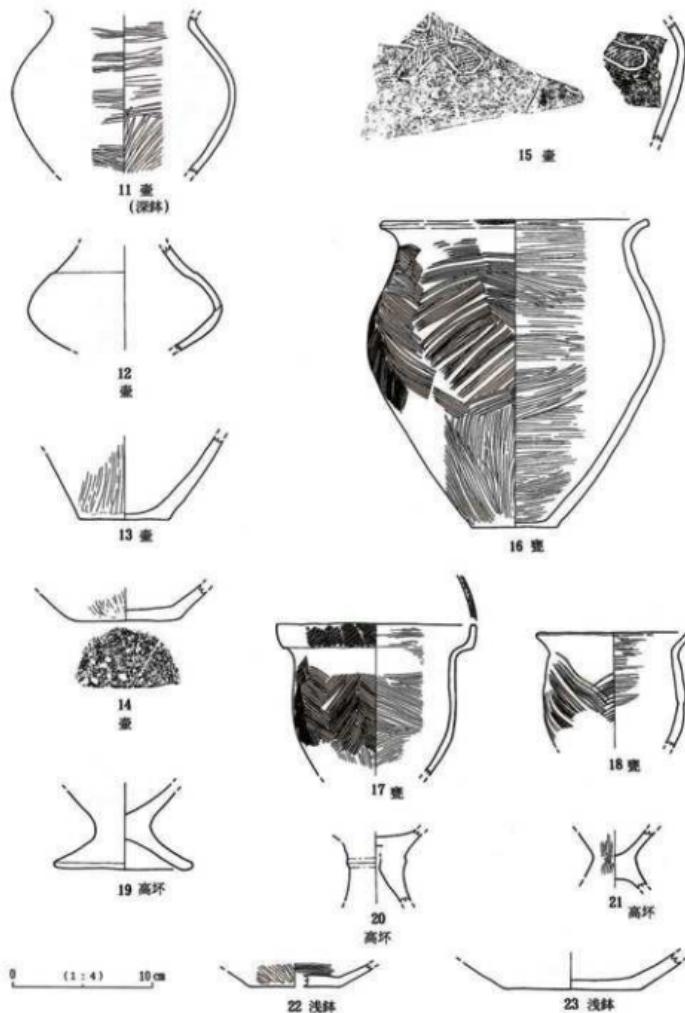
神目番号	器種	材質	特徴
227-19	横刃型石器	黒色緻密安山岩	總捕具の未製品の可能性大。
227-20	横刃型石器	閃綠岩	總捕具の未製品の可能性大。全面に研磨痕。
228-21	大型船刀石斧	閃綠岩	全面に研磨痕。刃部に使用剥離痕。基部折損。
228-22	擦り石	石英安山岩	使用面を中心にはく離痕。使用面光沢を持つ。基部折損。
228-23	擦り石	黒曜石	全面に使用はく離痕・敲打痕。
228-24	擦り石・砥石	角閃石安山岩	使用砥面2面。辺部を中心に使用はく離痕。基部一部欠損。
228-25	砥石	砂岩	全面が使用面。
228-26	横刃型石器	黒色緻密安山岩	刃部に使用剥離痕。
229-27	石鎌	黒曜石	基部折損。
229-28	石鎌	黒曜石	片側逆刺・茎部折損。
230-29	凹み石	黒色多孔質安山岩	孔部表面2ヶ所有り。



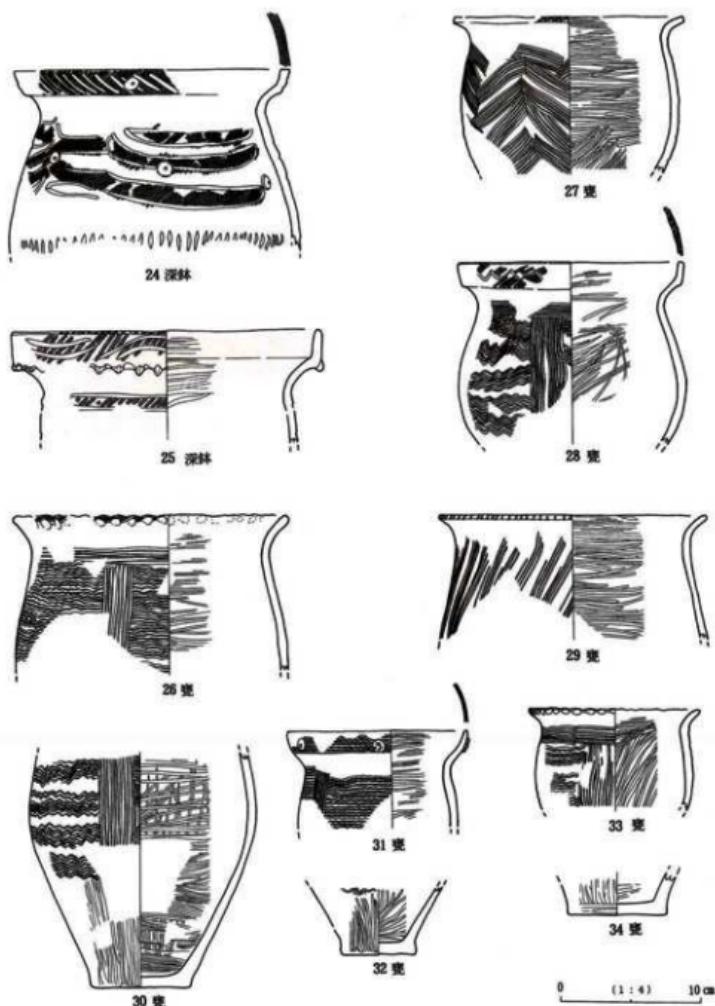
第231図 Y19号住居址出土土器実測図



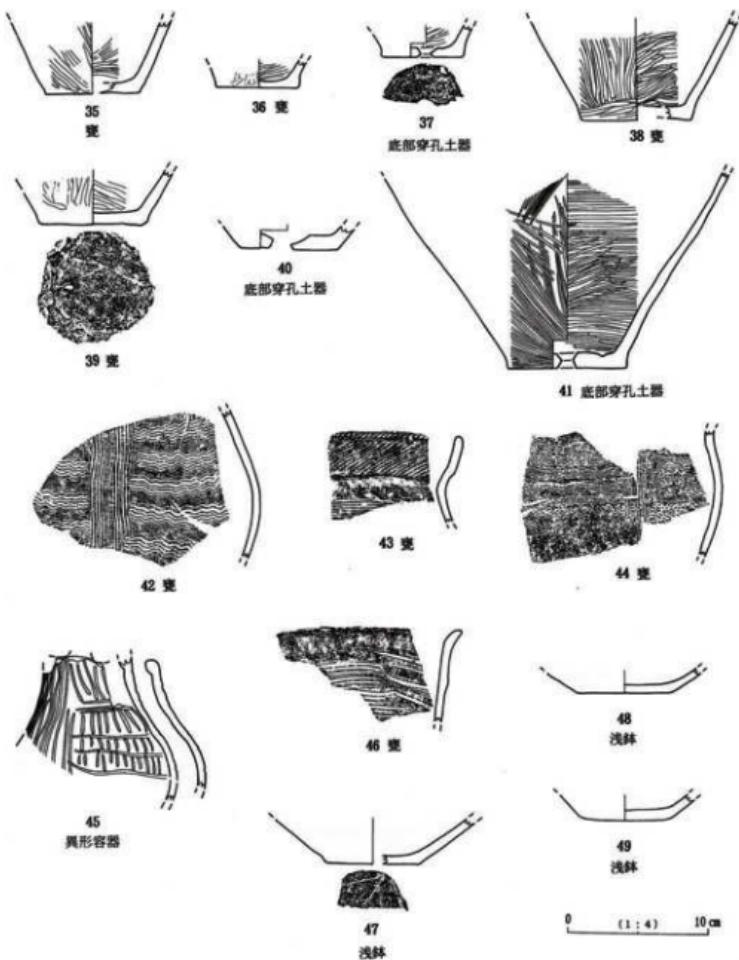
第232图 Y19号住居址出土土器实测图



第233图 Y19号住居址出土土器实测图



第234图 Y19号住居址出土土器实测图



第235图 Y19号住居址出土土器实测图

第58表 Y19号住居址出土土器説明表

標印番号	器種	外 面 の 特 徴		内 面 の 特 徴
		外 面 の 特 徴	内 面 の 特 徴	
231-1	壺	口縁部縦文、山形突起1ヶ所。頭部窓横平行線文、指による沈線・縦文。胴上部側面下文、区画内横描直下直線文。胴部中央窓横平行線文、区画内窓横描直下山形文。施縫剥突短縦文、縦文。胴中央下部窓横描直下山形文、区画内縦文。全体窓ミガキ。赤色塗彩。	口縁部窓横ミガキ。胴部窓毛目調整後刷毛ナデ。	
231-2	壺	頭部窓横平行線文、区画内窓横直線文。胴中央窓横平行線文、区画内窓横直線文。胴上部窓位の窓ミガキ。胴下部窓位の窓ミガキ。	頭部から胴上部刷毛ナデ。以下刷毛目調整。	
231-3	壺	頭部窓横平行線文、区画内窓横直線文。胴部窓横直線文・縦文。胴下部窓位の窓ミガキ。	刷毛ナデ。	
232-4	壺	口縁部窓毛目連続剥み、口縁部横位の窓ミガキ。頭部窓横平行線文、区画内窓横直線文。胴上半部窓位の窓ミガキ。赤色塗彩。	口縁部横位の窓ミガキ。頭部から胴上部刷毛ナデ。以下刷毛目調整。	
232-5	壺	頭部窓横平行線文、胴中央部窓横平行線文。胴中央下部窓横弧文、全体窓ミガキ。赤色塗彩。	口縁部窓ミガキ。頭部以下刷毛ナデ。	
232-6	壺	斜位の窓ミガキ。底部刷毛ナデ。	刷毛目調整。底部刷毛ナデ。	
232-7	壺	頭部上部2孔1組の穿孔。頭部窓横平行線文、区画内窓横波状文。赤色塗彩。	口縁部窓ミガキ。赤色塗彩。以下刷毛ナデ。	
232-8	壺	口縁部窓縦文。口縁部有段部施縫状文、縦文。頭部窓横平行線文、区画内窓横波状文・縦文。横縫帶窓ミガキで擦り消し。	口縁部横位の窓ミガキ。頭部刷毛ナデ。	
232-9	壺	口縁部斜位の窓ミガキ。頭部窓横平行線文、区画内縦文。胴部窓位の窓ミガキ。	口縁から頭部刷毛目調整。胴上半部刷毛ナデ。	
232-10	壺	胴部窓位の窓ミガキ。赤色塗彩。	刷毛ナデ。	
233-11	壺 (深鉢)	横位の窓ミガキ。赤色塗彩。	胴上半部窓位の窓ミガキ。胴下半部斜位の窓ミガキ。赤色塗彩。	
233-12	壺	横位の窓ミガキ。赤色塗彩。	指ナデ。	
233-13	壺	縱位の窓ミガキ。赤色塗彩の痕跡有り。	刷毛ナデ。	
233-14	壺	縱位の窓ミガキ。底部多量の初期有り。	刷毛目調整。	
233-15	壺 (縦両土器)	胴中央部窓縫結縫(記号)2ヶ所有り。区画内縦文。飛ぶ鳥を模した可能性有り。他全体窓ミガキ。	刷毛ナデ。	
233-16	壺	口縁部窓縦文。頭部窓横羽状文。胴下部窓位の窓ミガキ。	横位の窓ミガキ。	
233-17	壺	口縁部窓縦文。口縁部有段部窓縦文。胴部窓横羽状文。胴下部窓位の窓ミガキ。	口縁から頭部横位の窓ミガキ。他斜位の窓ミガキ。赤色塗彩。	
233-18	壺	胴部窓横羽状文。	横位の窓ミガキ。	
233-19	高环	窓ミガキ。赤色塗彩。	环部窓ミガキ。赤色塗彩。脚部刷毛目調整。	
233-20	高环	窓ミガキ。赤色塗彩。	环部窓ミガキ。赤色塗彩。脚部刷毛ナデ。	
233-21	高环	窓ミガキ。	环部・脚部窓ミガキ。	
233-22	浅鉢	斜位の窓ミガキ。赤色塗彩。	横位の窓ミガキ。赤色塗彩。	
233-23	浅鉢	窓ミガキ。赤色塗彩。	窓ミガキ。赤色塗彩。	
234-24	深鉢	口縁部窓縦文。口縁部有段部窓横羽状文。縦文。窓形(F-ノーナフ)貼付文。胴上半部窓横変形工字文。区画内縦文、円形貼付文。胴中央部刷毛連続剥み。	横位の窓ミガキ。	

第59表 Y19号住居址出土上器説明表

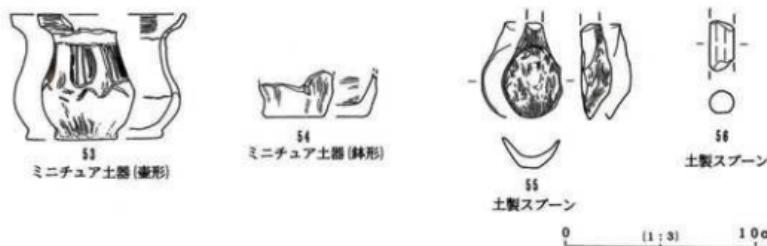
種類番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
234-25	深鉢	口縁端部繩文。口縁有段部斜彎波状文、縄文、下部突起。脇部横彎波状文（推定）、区画内縄文。赤色塗彩。	横位の箆ミガキ。赤色塗彩。
234-26	甕	口縁端部粗成形（波状）、縄文。脇部横彎波状文、直線文。脇部横彎波状文。機械垂下直線文。	横位の箆ミガキ。
234-27	甕	口縁端部縄文。脇部横彎波状文。胴下部縫位の箆ミガキ。	口縫から脇部横位の箆ミガキ。胴下部斜位の箆ミガキ。
234-28	甕	口縁端部繩文。口縁有段部斜彎波状文、縄文。脇部横彎直線文。脇部横彎波状文、垂下直線文。	口縫部横位の箆ミガキ。以下斜位の箆ミガキ。
234-29	甕	口縁端部削毛刻込み。脇部削毛口調整部に開槽羽状文。	横位の箆ミガキ。
234-30	甕	脇部横彎波状文、垂下直線文。胴下部縫位の箆ミガキ。底部箆ミガキ。	箆ミガキ。
234-31	甕	口縁端部縄文。口縁有段部斜彎波状文、円形貼付文。脇部横彎波状文、垂下直線文。	横位の箆ミガキ。
234-32	甕	脇部横彎波状文。胴下部縫位の箆ミガキ。	斜位の箆ミガキ。
234-33	甕	口縫端部脇毛連続刻込み。脇部横彎波状文。脇部横彎波状文、手平直線文。	口縫から脇部横位の箆ミガキ。脇部斜位の箆ミガキ。
234-34	甕	胴下部縫位の箆ミガキ。胴下端部縫位の箆ミガキ。脇部箆ミガキ。	横位の箆ミガキ。
235-35	甕	斜位の箆ミガキ。	箆ミガキ。
235-36	甕	縫位の箆ミガキ。底部箆ミガキ。	横位の箆ミガキ。
235-37	底部穿孔上沿 (整軸用)	箆ミガキ。底部削毛有り。	箆ミガキ。
235-38	甕	胴下部縫位の箆ミガキ。胴下端部縫位の箆ミガキ。底部削毛ナデ。	横位の箆ミガキ。
235-39	甕	縫位の箆ミガキ。底部削毛ナデ、利痕有り。	箆ミガキ。
235-40	底部穿孔土器 (整軸用)	箆ミガキ。	刷毛ナデ。
235-41	底部穿孔土器 (整軸用)	脇部横彎羽状文。胴下部斜位の箆ミガキ。	縫位の箆ミガキ。
235-42	甕	胴下端部縫位、手平直線文。	縫位の箆ミガキ。
235-43	甕	口縫端部、有段部縫文。脇部横彎直線文。	横位の箆ミガキ。
235-44	甕	脇部横彎波状文、垂下直線文。胴下部縫位の箆ミガキ。	横位の箆ミガキ。
235-45	異形容器	箆縫位。	口縫孔部削毛ナデ。脇部削毛ナデ。以下削毛口調整。
235-46	甕	脇部横彎羽状文。最大径14cm。	ナデ状箆ミガキ。
235-47	浅鉢	横位の箆ミガキ。赤色塗彩。底部不整。	横位の箆ミガキ。赤色塗彩。
235-48	浅鉢	箆ミガキ。赤色塗彩。	箆ミガキ。赤色塗彩。
235-49	浅鉢	箆ミガキ。赤色塗彩。	箆ミガキ。赤色塗彩。

第60表 Y19号住居址出土石器説明表

種類番号	器種	材質	特徴
236-50	石器	硬質砂岩	磨製石器本製品の可能性大。
236-51	石器	黒曜石	凹模。
236-52	石器	黑曜石	片面逆刺折損。



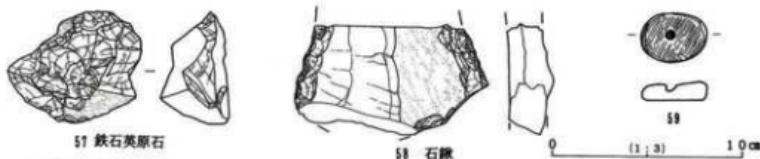
第236図 Y19号住居址出土石器実測図



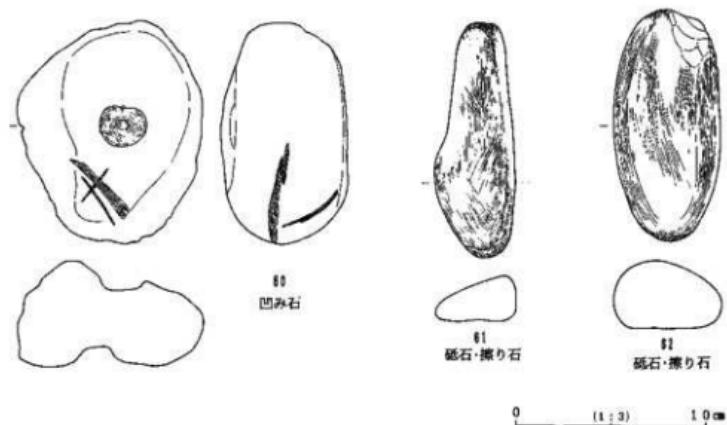
第237図 Y19号住居址出土土製品実測図

第61表 Y19号住居址出土土製品説明表

鉢団番号	器種	外 面 の 特 徴	内 面 の 特 徴
237-53	ミニチュア土器 壺形	胴部縦槽垂下文5条。胴中央部竪溝連續弧文。 口縁部頸部横位の範ミガキ。頭部に円形穿孔。赤色塗彩。	口縁部横位の範ミガキ、赤色塗彩。胴部指ナ デ。
237-54	ミニチュア土器 鉢形	縱位の範ミガキ。赤色塗彩。初底2ヶ所有り。	横位の範ミガキ。赤色塗彩。
237-55	土製スプーン	全面範ミガキ。柄部折損。赤色塗彩。	範ミガキ。赤色塗彩。
237-56	土製スプーン	範ミガキ。	



第238図 Y19号住居址出土石器実測図



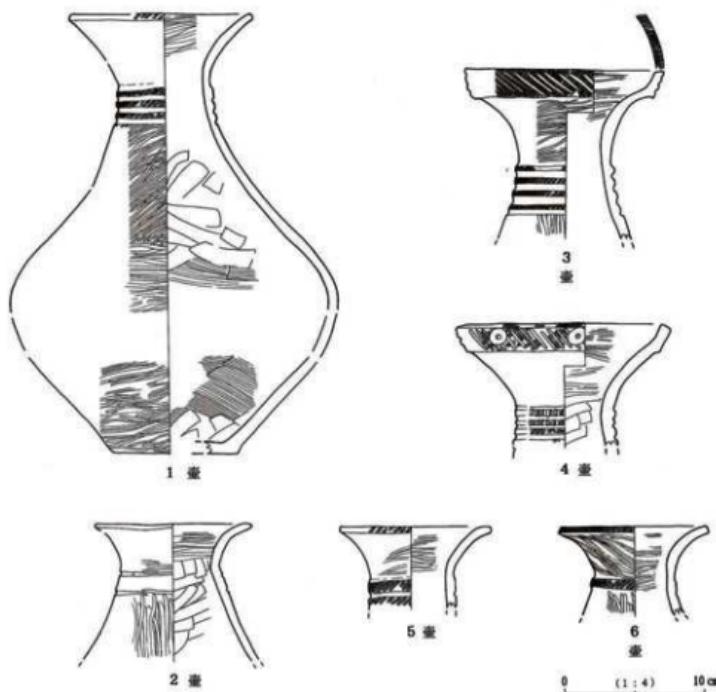
第239図 Y19号住居址出土石器実測図



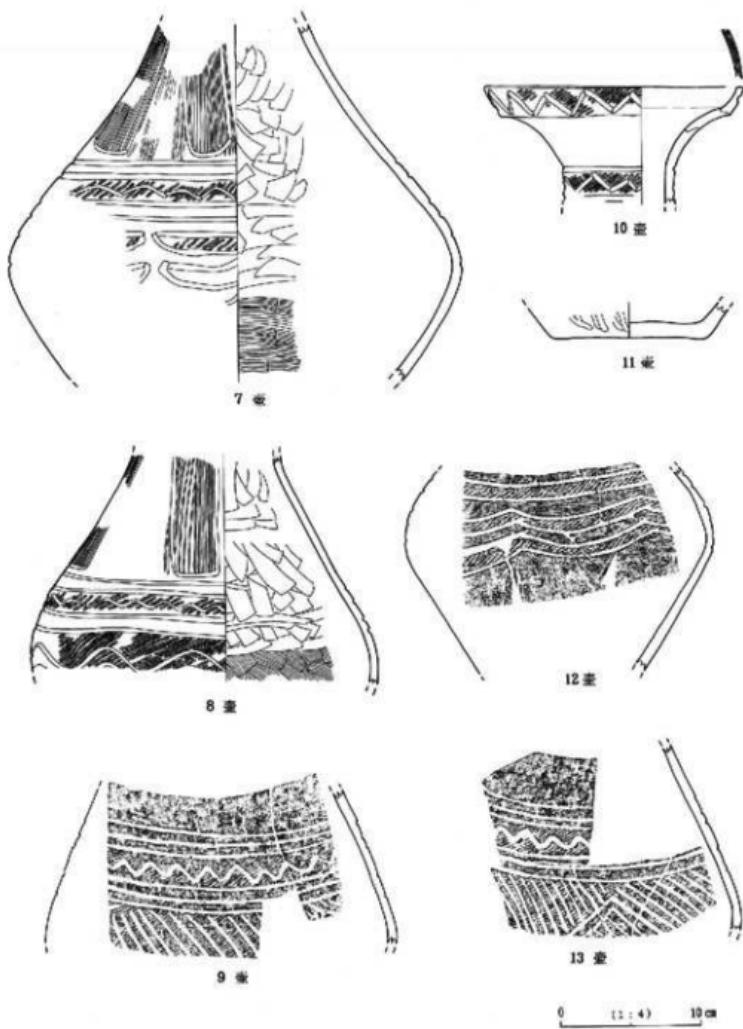
第240図 Y19号住居址出土石器実測図

第62表 Y19号住居址出土石器説明表

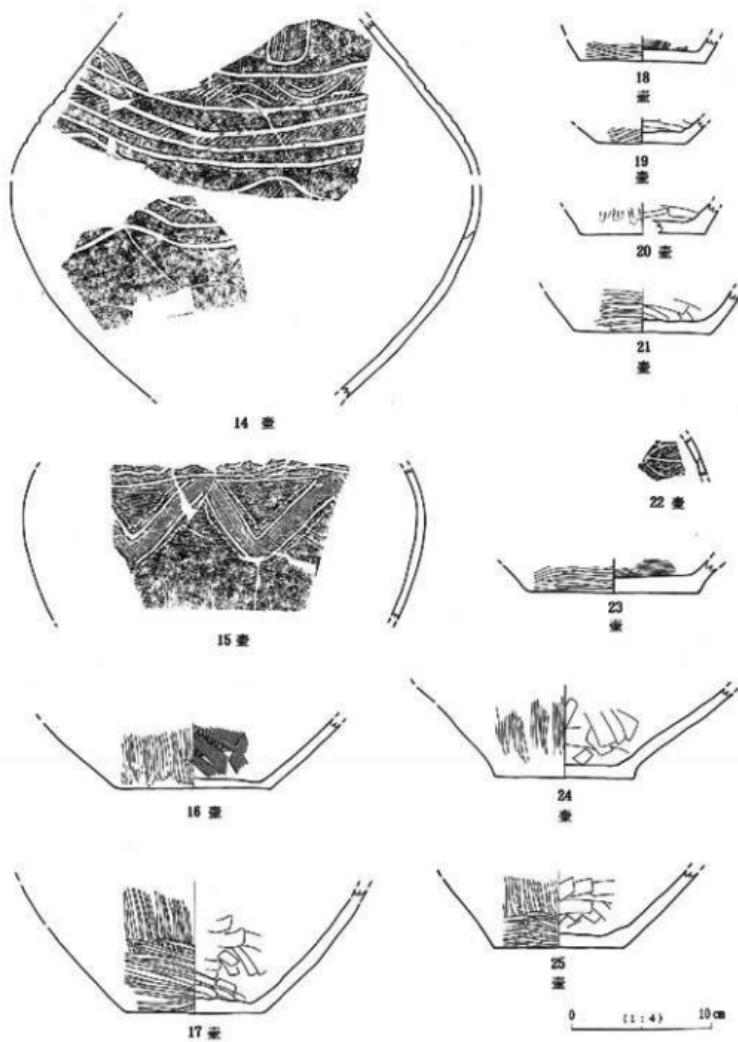
鉢図番号	器種	材質	特徴
238-57	原石	鉄石英	原石面2ヶ所残す。
238-58	石鋸	輝石安山岩	基部の一部を残し折損。図は上方が刃部。
238-59	不明	軽石	穿孔途中の孔1ヶ所。
239-60	凹み石	安山岩	凹み部2ヶ所。数カ所に刻線有り。
239-61	砥石・擦り石	角閃石安山岩	両端に擦り面。2面砥石使用面。
239-62	砥石・擦り石	砂岩	両端に擦り面。全面砥石使用面。
240-63	扁平片刃石斧	閃綠岩	刃部一部欠損後、再調整して使用。
240-64	磨製石斧	粘板岩	全面に研磨痕。刃部に使用剥離痕。
240-65	擦り石	安山岩	全面に使用擦過痕。
240-66	横刃型石器	硬質砂岩	側刃折損。



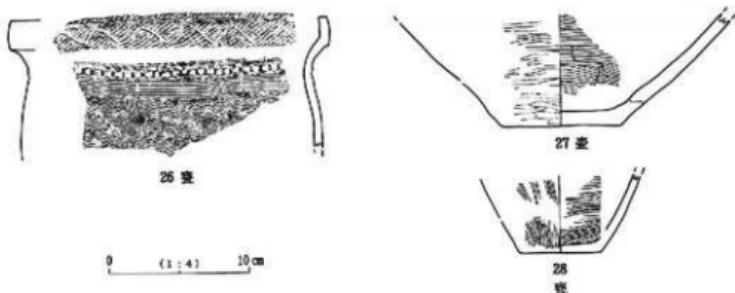
第241図 Y20号住居址出土土器実測図



第242图 Y20号住宅址出土土器实测图



第243図 Y20号住居址出土土器実測図



第244図 Y20号住居址出土土器実測図

第63表 Y20号住居址出土土器説明表

拂団番号	器種	外 面 の 特 徴	内 面 の 特 徴
241-1	壺	口縁端部繩文。頭部窓撚平行線文、区画内縄文。胴上部斜位の箆ミガキ。胴下半部横位の箆ミガキ。底部箆ミガキ。	口縁部横位の箆ミガキ。頭部指ナデ。胴上半部刷毛日調整後刷毛ナデ。胴下半部刷毛日調整。底部指ナデ。
241-2	壺	頭部窓撚平行線文。口縁・頭部横位の箆ミガキ。胴上半部縦位の箆ミガキ。赤色塗彩。	口縁部横位の箆ミガキ。以下刷毛ナデ。
241-3	壺	口縁端部繩文。口縁有段部窓撚斜走平行線文・繩文。口縁部横位の箆ミガキ。頭部窓撚平行線文。区画内縄文。胴部縦位の箆ミガキ。赤色塗彩。	口縁部横位の箆ミガキ。頭部指ナデ。
241-4	壺	口縁端部繩文。口縁有段部窓撚斜走平行線文・繩文・円形（ドーナツ状）貼付文。頭部窓撚平行線文。区画内刷毛連続刻み・繩文。	口縁部横位の箆ミガキ。以下刷毛ナデ。
241-5	壺	口縁端部繩文。口縁部横位の箆ミガキ。頭部窓撚平行線文、区画内縄文。	口縁部横位の箆ミガキ。頭部指ナデ。
241-6	壺	口縁端部繩文。口縁部斜位の箆ミガキ。頭部窓撚平行線文、区画内所巡。以下縦位の箆ミガキ。赤色塗彩。	口縁部横位の箆ミガキ。頭部指ナデ。
242-7	壺	胴上部窓撚垂下文、区画内側撚垂下直線文。胴中央部窓撚平行線文・変形工字文。区画内縄文・箆模垂直波状文。胴下部縦位の箆ミガキ。	胴上半部刷毛ナデ。以下刷毛日調整。
242-8	壺	胴上半部窓撚垂下文6本・区画内側撚垂下直線文。縦位の箆ミガキ。胴中央部窓撚平行線文・波状文。区画内窓撚波状文・繩文。	胴上半部刷毛ナデ。以下刷毛日調整。
242-9	壺	胴中央部窓撚平行線文、区画内窓撚波状文・繩文。箆模変則山形文・繩文。	刷毛日調整。 242-13と同一個体。
242-10	壺	口縁端部繩文。口縁有段部窓撚縫山形文・繩文。頭部窓撚平行線文。区画内窓撚縫山形文・繩文。	口縁部横位の箆ミガキ。頭部指ナデ。
242-11	壺	縦位の箆ミガキ。底部箆ミガキ。	刷毛ナデ。
242-12	壺	胴中央部窓撚平行線文・連續円弧文、区画内縄文。胴下部縦位の箆ミガキ。	刷毛日調整。

第64表 Y20号住居址出土上器説明表

捕獲番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
242-13	甕	鉛錆平行線文・突円山形文・波状文・網文。	刷毛目調整。242-9と同一個体。
243-14	甕	胴下半部鉛錆下ト文・区画内鉛錆章下直線文・中央部鉛錆平行線文・区画内鉛錆変形連続山形文・網文。中央下部鉛錆平行波状文・網文。胴下部鉛錆の箇ミガキ。	胴下半部刷毛目調整後刷毛ナデ。以下刷毛目調整。
243-15	甕	胴中央部鉛錆平行線文・区画内鉛錆波状文・網文。中央下部鉛錆連続山形文・区画内鉛錆連続山形文・網文。	刷毛目調整。
243-16	甕	縫位の箇ミガキ。底部箇ミガキ。	刷毛目調整。底部指ナデ。
243-17	甕	胴下部鉛錆の箇ミガキ。下端部縫位の箇ミガキ。底部箇ミガキ。	刷毛目調整後刷毛ナデ。
243-18	甕	胴下端部横位の箇ミガキ。底部箇ミガキ。	刷毛目調整。底部指ナデ。
243-19	甕	胴下端部横位の箇ミガキ。底部箇ミガキ。	胴下端部・底部分指ナデ。
243-20	甕	縫位の箇ミガキ。底部箇ミガキ。	刷毛ナデ。
243-21	甕	横位の箇ミガキ。底部箇ミガキ。	刷毛ナデ。
243-22	甕 (縫四十器)	鉛錆記号・縫兩・区画内網文。	刷毛目調整。
243-23	甕	胴下端部横位の箇ミガキ。底部分指ミガキ。	刷毛目調整。底部刷毛ナデ。
243-24	甕	胴下部横位の箇ミガキ。	刷毛目調整後刷毛ナデ。
243-25	甕	胴下部横位の箇ミガキ。下端部横位の箇ミガキ。底部箇ミガキ。	刷毛目調整後刷毛ナデ。底部指ナデ。
244-26	甕	口縫端部網文。口縫有段部網文・鉛錆波状文。鉛錆鉛錆連続網突短直線文・網錆直線文。胴部横位波状文・網錆更下直線文。	縫位の箇ミガキ。赤色塗影の痕跡有り。
244-27	甕	胴下部横位の箇ミガキ。底部箇ミガキ。	刷毛目調整。底部刷毛ナデ。
244-28	甕	胴下部横位の箇ミガキ。底部刷毛ナデ。	縫位の箇ミガキ。



ミニチュア上器

0 (1:3) 5cm



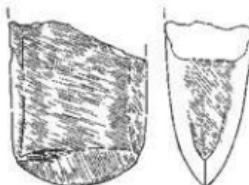
30 石錆

第245図 Y20号住居址出土上器実測図



31 大型蛤刃石斧

0 (1:1) 2.5cm



第246図 Y20号住居址出土石器実測図

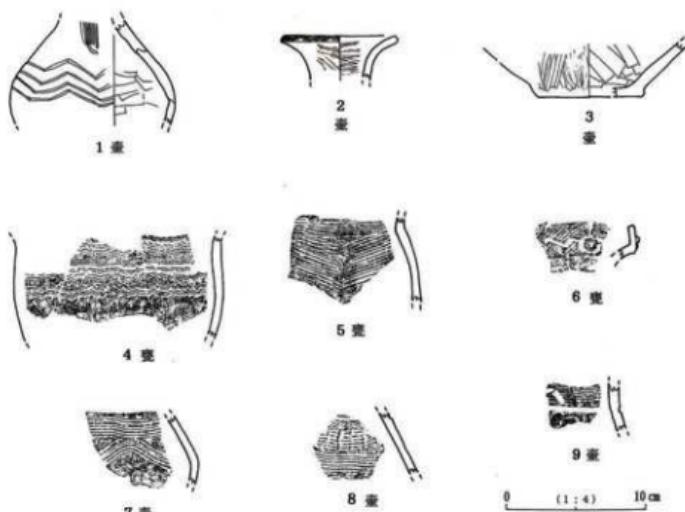
0 (1:3) 1.0cm

第65表 Y20号住居址出土上器品説明表

捕獲番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
245-29	ミニチュア土器	箇ミガキ。	箇ミガキ。

第66表 Y20号住居址出土石器説明表

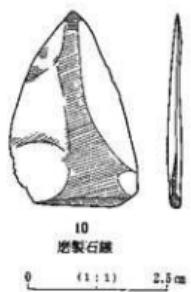
挿図番号	器種	材質	特徴
246-30	石鏨(未製品)	黒曜石	辺部剥離調整段階で破棄。
247-31	大型船刀石斧	閃綠岩	基部折損。全面に研磨痕。



第248図 Y21号住居址出土土器実測図

第67表 Y21号住居址出土土器説明表

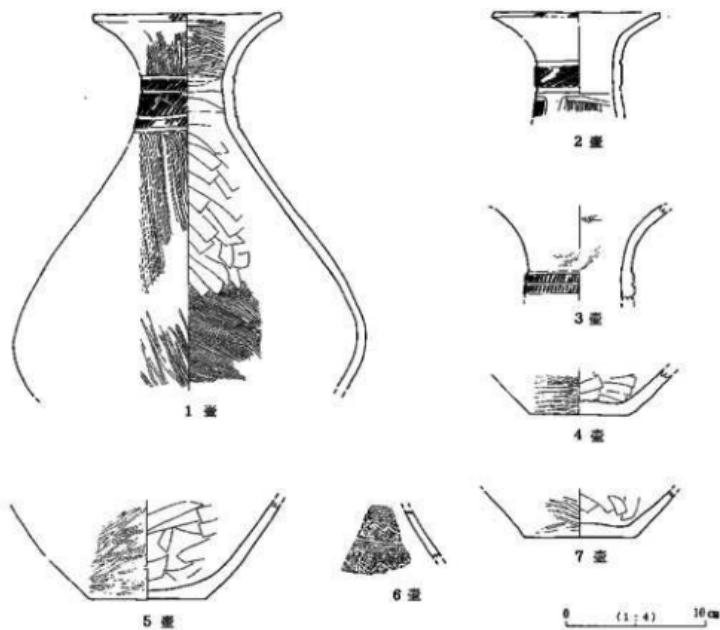
挿図番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
248-1	壺	胴上部縦横重下文、区画内横縦重下直線文。胴中央部縦横連續山形文。全体刷毛目調整後範ミガキ。	胴上部指ナデ。以下刷毛ナデ。
248-2	壺	口縁端部縦文。口縁部範ミガキ。赤色塗彩。	横位の範ミガキ。赤色塗彩。
248-3	壺	縫位の範ミガキ。	刷毛ナデ。底部指ナデ。
248-4	壺	頭部から胴部縦横波状文。胴下部範ミガキ。	範ミガキ。
248-5	壺	頭部縦横直線文。胴部縦横羽状文。	横位の範ミガキ。
248-6	壺	口縁端部縦文。口縁有段部縦横波状文・縦文・円形(ドーナツ状)貼付文。	範ミガキ。深鉢の可能性も有り。
248-7	壺	胴中央部縦横直線文・波状文。	刷毛目調整。
248-8	壺	胴上部縦横直線文・縦横廉状文・直線文・縦文。	刷毛ナデ。
248-9	壺	頭部縦横平行直線文、区画内縦横山形文・縦文。	刷毛ナデ。



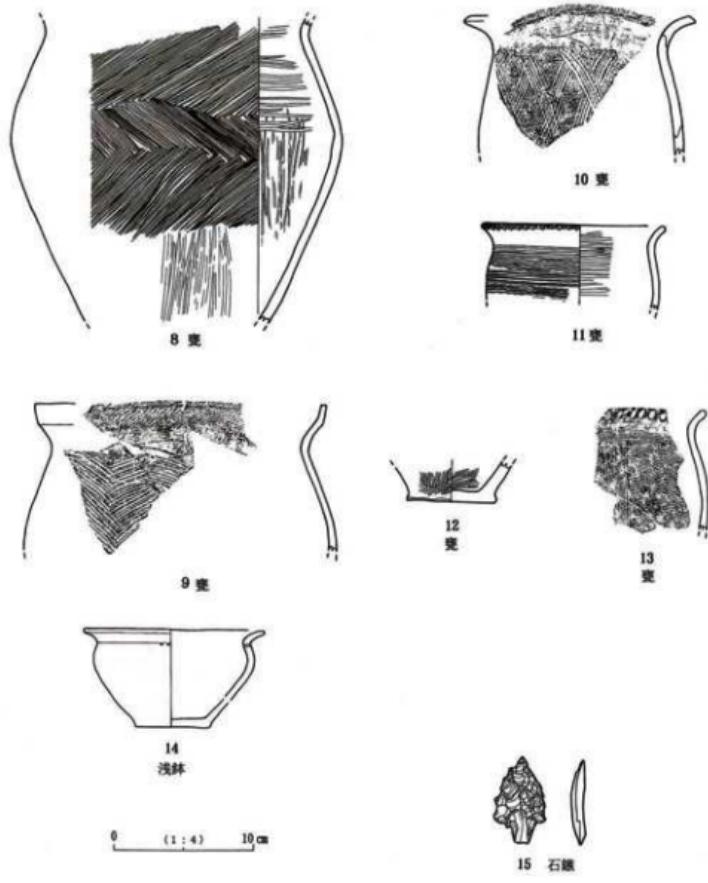
第68表 Y21号住居址出土石器説明表

採団番号	器種	材質	特徴
249-10	磨製石器 (未製品)	硬質砂岩	全体に研磨痕。

第249図 Y21号住居址出土石器実測図



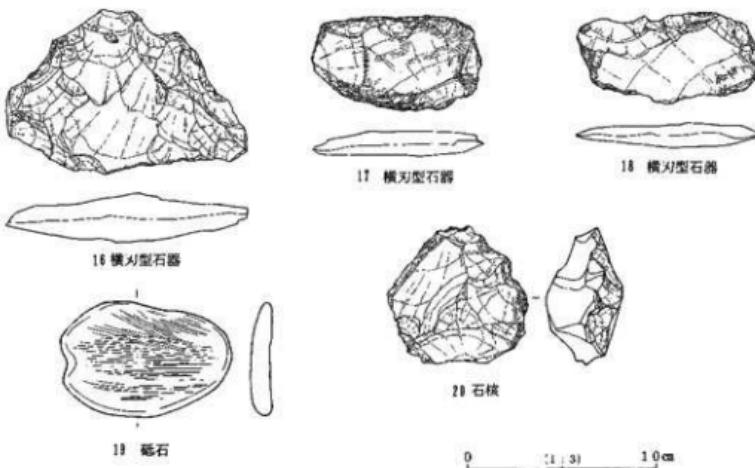
第250図 Y22号住居址出土土器実測図



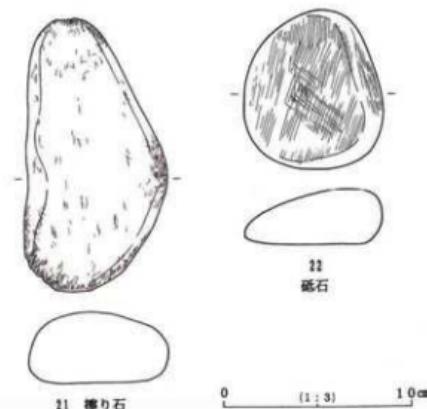
第251图 Y22号住居址出土遗物实测图

第69表 Y22号住居址出土器説明表

採集番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
250-1	石	口縁端部縦文。颈部範囲平行線文、区画内端部連続山形文・直文。他部位の鋸ミガキ。	口縁部横位の鋸ミガキ。頭部・側上半部刷毛ナデ。頭下部崩毛目調査。
250-2	石	口縁端部縦文。頭部範囲平行線文、区画内端部連続山形文・直文。他部位の鋸ミガキ。	口縁部横位の鋸ミガキ。頭部刷毛ナデ。
250-3	石	口縁部端ミガキ。頭部範囲平行線文、区画内端部連続山形文・直文。	口縁部端ミガキ。
250-4	石	横位の鋸ミガキ。底部端ミガキ。	刷毛ナデ。底部指ナデ。
250-5	石	鋸ミガキ。	刷毛目開裂後刷毛ナデ。
250-6	石	鋸横波状文・柳編き直線文。	刷毛ナデ。同一破片多し。
250-7	石	鋸ミガキ。	刷毛ナデ。
251-8	石	頭部崩毛羽状文。胴下部端位の鋸ミガキ。	胴上半部横位の鋸ミガキ。胴下半部端位の鋸ミガキ。
251-9	石	口縁端部・有段部縦文。胴部崩毛羽状文。	横位の鋸ミガキ。
251-10	石	口縁端部縦文。胴部崩毛羽状文。	横位の鋸ミガキ。
251-11	石	口縁端部縦文・刷毛連続刻み。胴部崩毛羽直線文・波状文。	横位の鋸ミガキ。
251-12	石	鋸ミガキ。	鋸ミガキ。
251-13	石	口縁端部縦文・崩毛連続刻み。頭部崩毛羽直線文。胴部崩毛羽状文・崩毛直線文。	口縁・頭部横位の鋸ミガキ。頭部端位の鋸ミガキ。
251-14	浅鉢	横位の鋸ミガキ。赤色塗彩。	横位の鋸ミガキ。赤色塗彩。



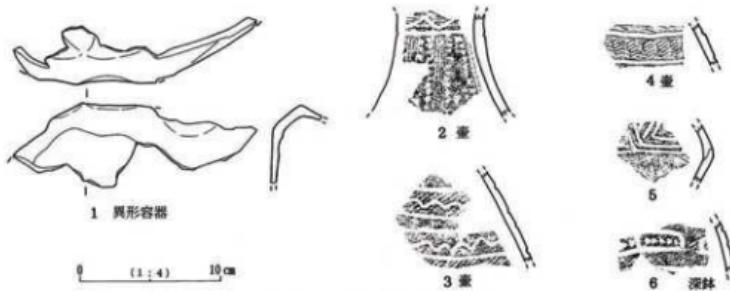
第252図 Y22号住居址出土石器実測図



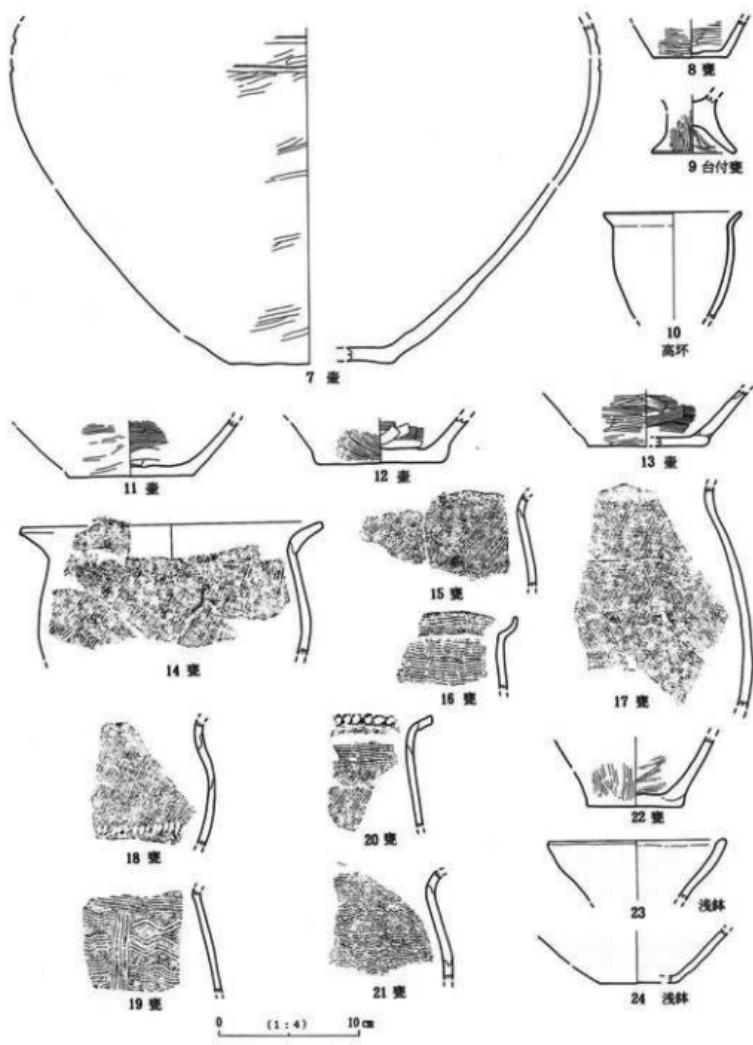
第253図 Y22号住居址出土石器実測図

第70表 Y22号住居址出土石器説明表

捕獲番号	器種	材質	特徴
251-15	石鎌	黒曜石	
252-16	横刃型石器	硬質砂岩	刃部に使用剥離痕。
252-17	横刃型石器	黒色緻密安山岩	表面に研磨痕有り。
252-18	横刃型石器	硬質砂岩	表面に研磨痕有り。禮拝具の未製品の可能性有り。
252-19	砥石	角閃石安山岩	使用面3面。
252-20	石核	硬質砂岩	
253-21	擦り石	輝石安山岩	両端部・辺部を中心に使用摩過痕。ほぼ全面に赤色顔料付着。
253-22	砥石	砂岩	片面のみ使用面。



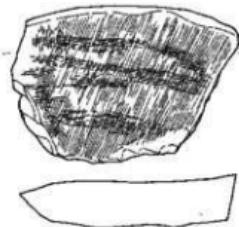
第254図 Y23号住居址出土土器実測図



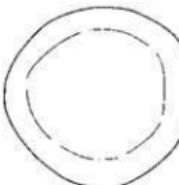
第255图 Y23号住宅址出土土器实测图

第71表 Y23号住居址出土土器調査表

標本番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
254-1	呪形容造	指成形。	指ナデ。
254-2	壺	頸部横描直線文・範描直線文・連続山形文。胴上半部横描重下直線文、範連続刻突。底ミガキ。赤色塗彩。	刷毛ナデ。
254-3	壺	範描平行線文・波状文、網文。赤色塗彩。	刷毛ナデ。
254-4	壺	範描平行線文。範連続刻突。	刷毛日調整。
254-5	壺	範描幾何字文。底ミガキ。	刷毛ナデ。
254-6	深鉢	範描「工」字文。区体内は連続刻突、区野外網文施文。	刷毛ナデ。
255-7	壺	胴中央部範描平行線文。横位の底ミガキ。赤色塗彩。	剥離著しい。刷毛日調整後刷毛ナデ。
255-8	甕	横位の底ミガキ。底部底ミガキ。	横位の底ミガキ。底部底ミガキ。
255-9	台付甕	縦位の底ミガキ。	台部刷毛日調整後底ミガキ。甕部底ミガキ。
255-10	高壺	上部横位、以下縱位の底ミガキ。赤色塗彩。	横位の底ミガキ。赤色塗彩。
255-11	壺	横位の底ミガキ。赤色塗彩。底部刷毛ナデ。	刷毛日調整後、刷毛ナデ。底部指ナデ。
255-12	甕	斜位の底ミガキ。底澤底ミガキ。	刷毛日調整後、刷毛ナデ。底部指ナデ後刷毛ナデ。
255-13	甕	横位の底ミガキ。底部底ミガキ。	刷毛日調整。底部指ナデ。
255-14	甕	上部横描直線文。胴部横描羽状文。	横位の底ミガキ。
255-15	甕	横描羽状文。	横位の底ミガキ。
255-16	甕	上部有段横描波状文。胴部横描波状文。	横位の底ミガキ。
255-17	甕	刷毛日調整後、横描羽状文。	断部横位の底ミガキ。胴部斜位の底ミガキ。
255-18	甕	横描羽状文。胴中央下部刷毛連続列点文。	横位の底ミガキ。
255-19	甕	頭部横描直線文。胴部横描波状文・垂下直線文。	頭部横位の底ミガキ。胴部斜位の底ミガキ。
255-20	甕	口縁部刷毛連続刻突。頭部横描直線文。胴部横描羽状文。	横位の底ミガキ。
255-21	甕	頭部・胴部横描波状文。	頭部横位の底ミガキ。胴部斜位の底ミガキ。
255-22	甕	縦位の底ミガキ。底部底ミガキ。	横位から斜位の底ミガキ。底部底ミガキ。
255-23	浅鉢	口縁部横位の底ミガキ。以下縦位の底ミガキ。赤色塗彩。	斜位の底ミガキ。赤色塗彩。
255-24	浅鉢	底ミガキ。赤色塗彩。	底ミガキ。赤色塗彩。



25 台状甕



26 擦り石

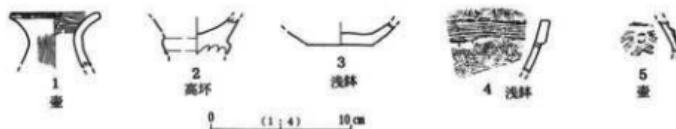
0 (1 : 6) 2.0 cm

0 (1 : 3) 1.0 cm

第25図 Y23号住居址出土石器実測図

第72表 Y23号住居址出土石器説明表

鉢図番号	器種	材質	特徴
256-25	台状砥石	砂岩	片面のみ使用。
256-26	擦り石	石英安山岩	端部1ヶ所を擦り面として使用。



第257図 Y24号住居址出土土器実測図

第73A表 Y24号住居址出土土器説明表

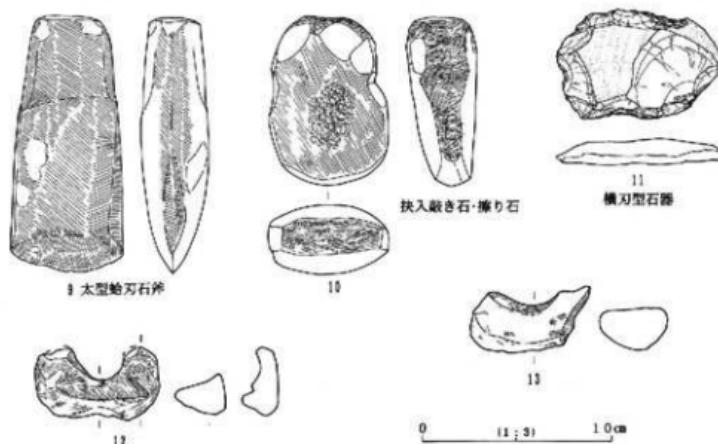
鉢図番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
257-1	壺	口縁端部縦文。口縁部刷毛ナデ。颈部以下縦位の篦ミガキ。	口縁部横位の篦ミガキ。颈部指ナデ。
257-2	高壺	篦ミガキ。赤色塗彩。	篦ミガキ。赤色塗彩。
257-3	浅鉢	篦ミガキ。赤色塗彩。	篦ミガキ。赤色塗彩。
257-4	浅鉢	口縁部横直線文。以下刷毛ナデ。口縁下部に焼成後穿孔の孔1個。	口縁部横位の篦ミガキ。以下縦位の篦ミガキ。
257-5	壺	篦描直線文・連続山形文、溝文、円形貼付文。赤色塗彩。	刷毛ナデ。



第258図 Y24号住居址出土石器実測図

第73B表 Y24号住居址出土石器説明表

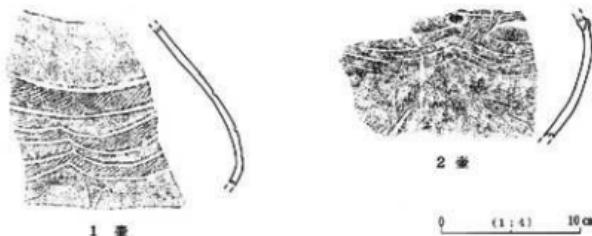
鉢図番号	器種	材質	特徴
258-6	石鏃	黒曜石	有茎。片側逆刺折損。
258-7	石鏃	黒曜石	有茎。片側逆刺折損。
258-8	石鏃(未製品)	黒曜石	両刃剥離調整段階で破棄。



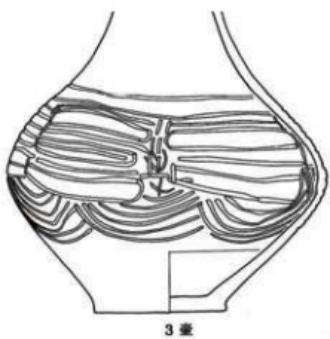
第259図 Y24号住居址出土石器実測図

第74表 Y24号住居址出土石器説明表

抽査番号	器種	材質	特徴
259-9	大型蛤刃石斧	閃緑岩	基部(柄部)を身より細く造っている。前面に研磨痕。
259-10	抉入擦り石・ 敲き石	閃緑岩	蛤刃石斧折損後再加工して使用。両端部を擦り石、両面2ヶ所中央を敲き面として使用。
259-11	横刃型石器	黒色緻密安山岩	
259-12	不明	軽石	前面に研磨痕。勾玉模造品か?。
259-13	不明	軽石	一部に研磨痕。



第260図 Y25号住居址出土上石器実測図(1)



3 壶



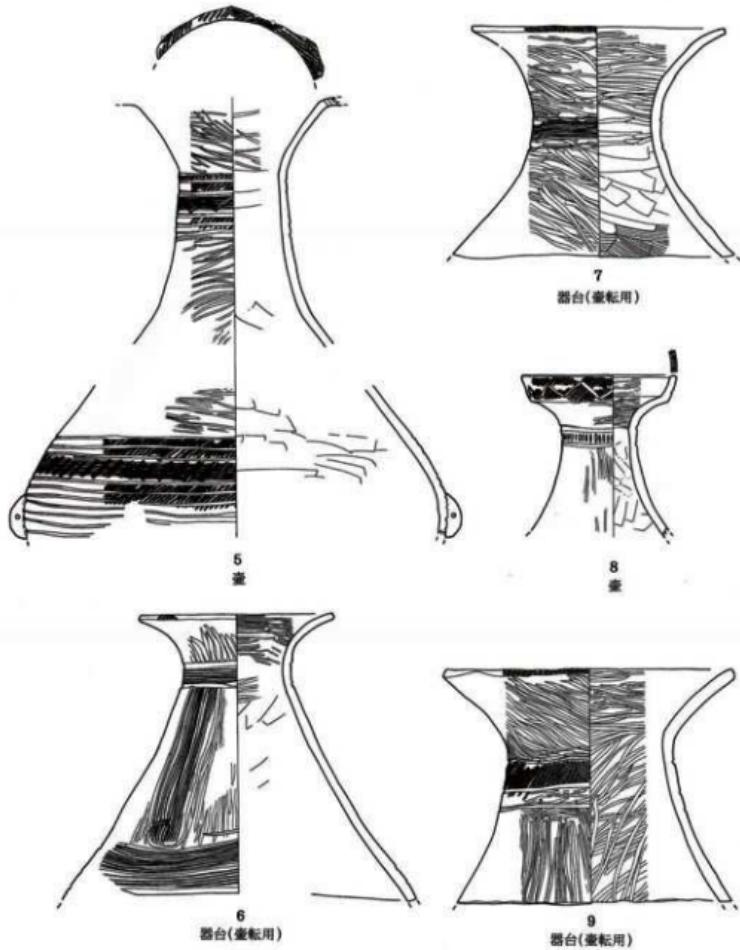
3 壶  
附中央縱線帶底圖



4 壶

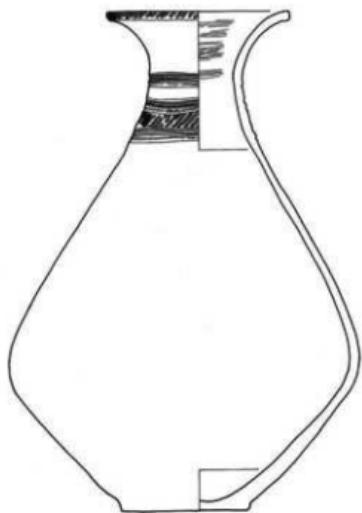
0 (1 : 4) 10 cm

第261圖 Y25號住居址出土土器實測圖（2）

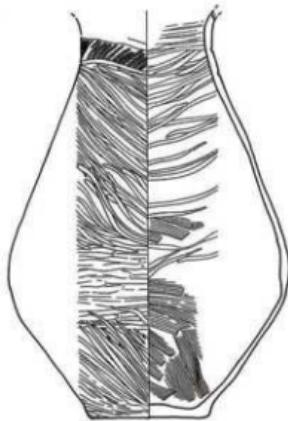


0 (1 : 4) 10 cm

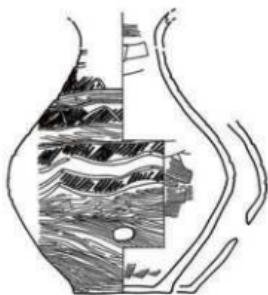
第262圖 Y25號住居址出土土器実測図（3）



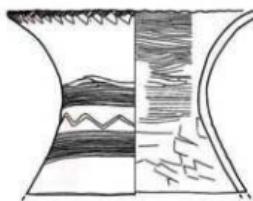
10 番  
色付部分は焼けた際の種目変色範囲



12 番



11 番



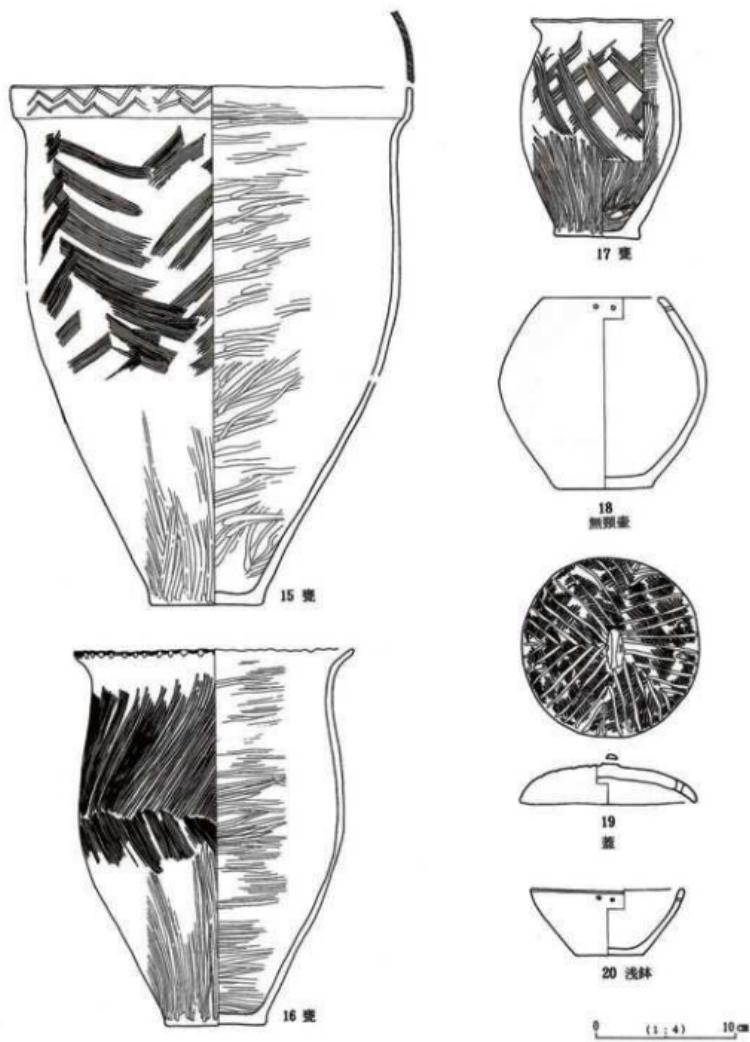
13  
器台(壺転用)



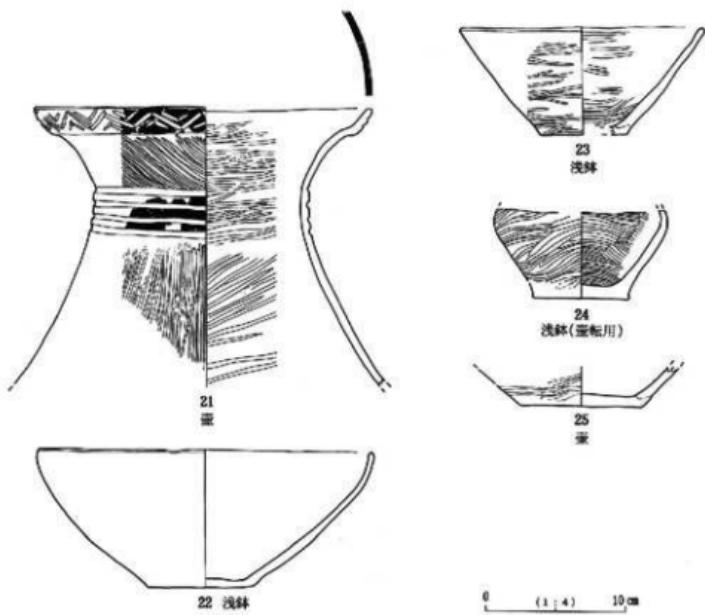
14  
器台(壺転用)

0 (1 : 4) 10 cm

第263図 Y25号住居址出土土器実測図(4)



第264圖 Y25號住居址出土土器實測圖（5）



第265図 Y25号住居址出土土器実測図(6)

第75表 Y25号住居址出土土器説明表(1)

掲図番号	器種	外 面 の 特 徴	内 面 の 特 徴
260-1	壺	胴中央部捺描平行線文・連続円弧文、縦文。竪ミガキ。模様帶竪ミガキによる擦り消し。	胴上部削毛ナデ。中央部刷毛目調整。
260-2	壺	胴中央下部捺描連続円弧文、縦文、円形點付け文。竪ミガキ。模様帶竪ミガキによる擦り消し。	刷毛目調整。
261-3	壺	口縁有段済捺描波状文・縦文、口縁下部から頸部上部指ナデ。頸部刷毛連続刺穴、指による刺線。胴上部竪ミガキ。胴中央部捺描変形「工」字文。胴下部捺描連続円弧文、以下竪ミガキ。底部竪ミガキ。模様帶竪ミガキ擦り消し。	口縁から頸部竪ミガキ。颈部指ナデ。胴上半部削毛ナデ。胴下半部刷毛目調整。底部削毛ナデ。内部に黒曜石を貯蔵。
261-4	壺	口縫端部纏文。頸部捺描平行線文・櫻描直縦文。胴上部捺描垂下文6条、区画内櫻描垂下直縦文。胴中央部捺描平行線文・区画内櫻描直縦文、以下捺描連続円弧文、区画内縦文。全体竪ミガキ。模様帶竪ミガキによる擦り消し。底部削毛ナデ。赤色塗彩。	口縁から頸部竪ミガキ。胴上部削毛ナデ。以下刷毛目調整。

第26表 Y25号住居址出土七器説明表（2）

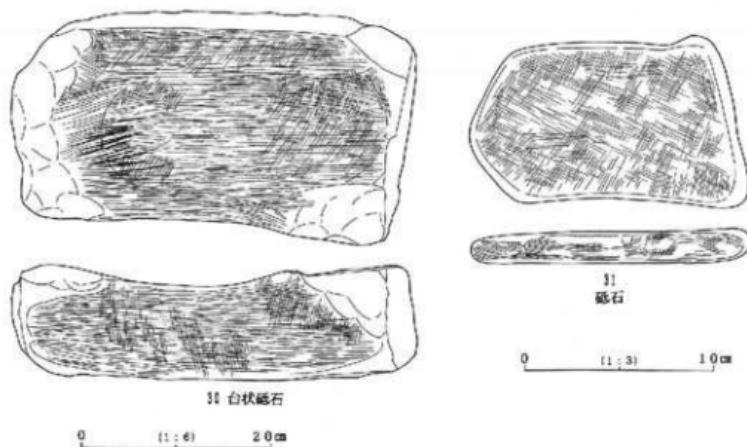
継番号	器種	外観の特徴	内面の特徴
262-5	壺	口縁から頸部刷毛目調整後笠ミガキ。頸部施括平行線文・連続山形文、区画内網描直線文・縦文。頸部から胴上部刷毛目調整後笠ミガキ。胴中央部施括平行線文、区画内網描連續斜行線文・底縦文・縦文。胴最大径部耳状貼付穴起、中央部穿孔・推定8個。模様帶笠ミガキによる擦り消し。赤色塗彩。	口縁有段階笠描連続山形文・縦文、2個一对の穿孔現存3ヶ所。口縁から頸部刷毛目調整後笠ミガキ、赤色塗彩。胴上部刷毛ナダ。以下刷毛目調整後刷毛ナダ。
262-6	器台 (蓋転用)	口縁端部縦文、口縁から頸部縦位の笠ミガキ。頸部施括平行線文、区画内網描直線文。胴上部施括垂ト文4本。区画内網描垂下直線文。以下笠描平行線文、区画内網描直線文。模様帶笠ミガキによる擦り消し。	口縁から頸部横位の笠ミガキ。以下刷毛ナダ。
262-7	器台 (蓋転用)	口縁端部縦文。口縁から頸部横位の笠ミガキ。頸部施括平行線文、区画内網描直線文。胴上部斜位の笠ミガキ。模様帶笠ミガキによる擦り消し。	口縁から頸部横位の笠ミガキ。胴上部刷毛ナダ。以下刷毛目調整。
262-8	壺	口縁端部縦文。口縁有段部縦文、施括連続山形文、以下頸部まで横位の笠ミガキ。頸部施括平行線文、区画内網毛連続刻み。胴上部縦位の笠ミガキ。赤色塗彩。	口縁から頸部横位の笠ミガキ。頸部から胴上部刷毛ナダ。以下刷毛ナダ。 蓋台の可能性有り。
262-9	壺 (蓋転用)	口縁端部縦文。口縁から頸部斜位の笠ミガキ。頸部施括平行線文、区画内網文。胴上部縦位の笠ミガキ。模様帶笠ミガキによる擦り消し。	口縁部横位の笠ミガキ。頸部以下斜位の笠ミガキ。
263-10	壺	口縁端部縦文。口縁から頸部笠ミガキ。頸部施括平行線文、区画内網文。胴上部縦位の笠ミガキ。底部刷毛ナダ。胴掌に付けた際込んでいた編み籠の跡が変色して残存。	口縁部横位の笠ミガキ。胴上部刷毛目調整後刷毛ナダ。胴下部刷毛目調整。
263-11	壺	頸部施括平行線文、区画内網描連続山形文。胴上部施括平行線文、区画内網描連続山形文・縦文。胴中央部施括連続山形文。縦文。胴下部笠ミガキ。底部刷毛ナダ。	口縁から頸部横位の笠ミガキ。胴上部刷毛ナダ。胴下部に円形の焼成後穿孔一ヶ所。
263-12	壺	頸部施括平行線文、区画内網文。胴上部斜位の笠ミガキ。胴中央部横位の笠ミガキ。胴下部斜位の笠ミガキ。底部施括ミガキ。模様帶笠ミガキによる擦り消し。	頸部横位の笠ミガキ。胴上部刷毛ナダ後斜位の笠ミガキ。胴下部刷毛目調整。
263-13	器台 (蓋転用)	LII端部刷毛連続刻み、縦文。口縁から頸部刷毛目調整後笠ミガキ。頸部施括平行線文、区画内網描直線文・施括連続山形文。胴上部刷毛目調整後笠ミガキ。模様帶笠ミガキによる擦り消し。赤色塗彩。	口縁から頸部横位の笠ミガキ。胴上部刷毛ナダ。

第77表 Y25号住居址出土上部説明表（3）

擇図番号	器種	外 面 の 特徴	内 面 の 特徴
263-14	圓台 (兼軸用)	I線有段部地縫波状文、縞文。頭部逆描平行線文、区画内斜描波状文・縞文。胴上部斜描帯下文、区画内斜描垂直下直縞文。以下逆描平行縞文(單縞文)、区画内斜描波状文。赤色塗彩。	口縁から頭部横位の範ミガキ。以下刷毛ナダ。
264-15	鏡	口縁端部縞文。口縁有段部逆描波状山形文。胴部横描斜状文。胴下部縦位の範ミガキ。底部範ミガキ。	範ミガキ。
264-16	鏡	口縁端部縞毛逆波刻み、縞文。胴部横描斜状文。胴下部横位の範ミガキ。底部範ミガキ。	横位の範ミガキ。
264-17	鏡	胴部横描斜子状文。胴下部縦位の範ミガキ。底部刷毛ナダ。すす付着。	口縁から頭部横位の範ミガキ。以下斜位の範ミガキ。
264-18	無頭鏡	範ミガキ。赤色塗彩。口縁端部に2孔1対の穿孔2ヶ所。	上部刷毛ナダ。下部刷毛目調整。
264-19	蓋	縞波描斜山形文。縞文。中央部に眉扁平描み(中央に円形穿孔)。端部に2孔1対の穿孔2ヶ所。赤色塗彩。	範ミガキ。赤色塗彩。
264-20	浅鉢	範ミガキ。2孔1対の穿孔。	範ミガキ。
265-21	壺	口縁端部縞文。I線有段部逆描波状山形文。I線から頭部斜位の範ミガキ。頭部斜描平行線文、区画内縞文。胴部横位の範ミガキ。	口縁から頭部横位の範ミガキ。胴上部刷毛目調整後刷毛ナダ。斜位の範ミガキ。 転用器台の可能性有り。
265-22	浅鉢	範ミガキ。	範ミガキ。
265-23	浅鉢	横位の範ミガキ。底部範ミガキ。	横位の範ミガキ。
265-24	浅鉢 (兼軸用)	斜位の範ミガキ。底部範ミガキ。	刷毛目調整。
265-25	壺	範ミガキ。	不明。



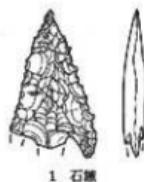
第766図 Y25号住居址出土石器実測図（1）



第267図 Y25号住居址出土石器実測図(2)

第78表 Y25号住居址出土石器説明表

補圖番号	器種	材質	特徴
266-26	磨製石斧	緑泥片岩	前面に研削痕。
266-27	抉入鑿先型石器	チャート	片面一辺に抉り。全面に研削痕。
266-28	抉入鑿先型石器	硬質砂岩	片面一辺に抉り。全面に研削痕。
266-29	砾石	砂岩	前面に使用痕。
267-30	大型台状砾石	砂岩	西面砾石。
267-31	砾石	安山岩	西面砾石。

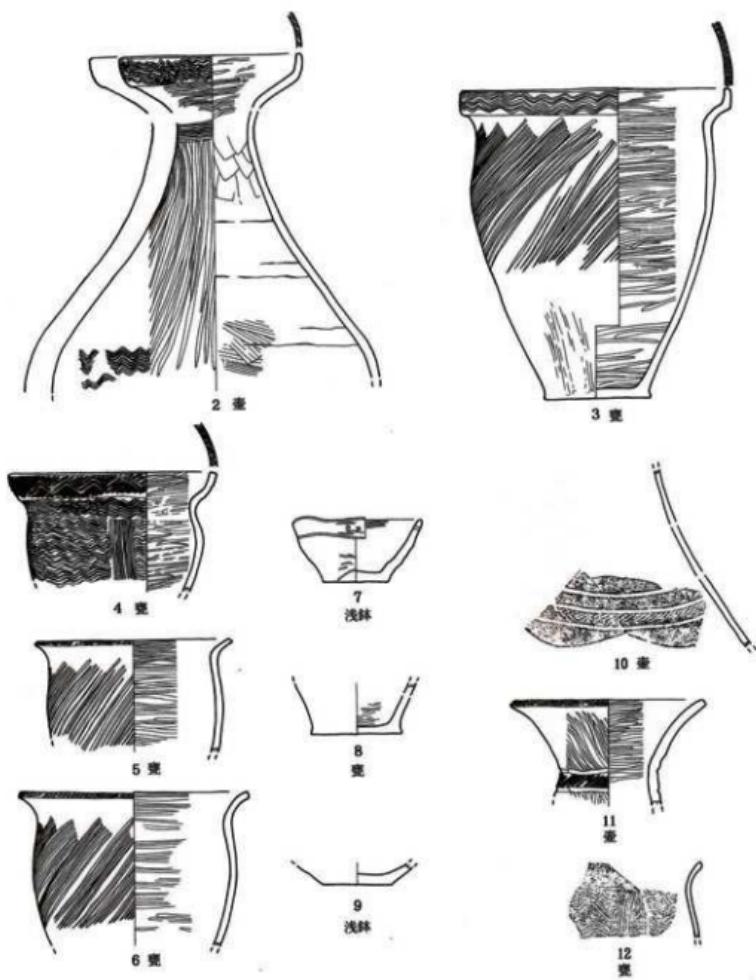


第268図 Y26号住居址出土石器実測図(1)

第79表 Y26号住居址出土石器説明表(1)

補圖番号	器種	材質	特徴
268-1	石鏃	黒曜石	片面逆刺・茎折根。

0 (1:1) 2.5cm



第269图 Y26号住居址出土土器实测图

第80表 Y26号住居址出土上器説明表

捕獲番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
269-2	壺	口縁端部縦文、口縁有段部櫛描波状文。頸部横位の箇ミガキ。胴上半部縫合位の箇ミガキ。胴中央部櫛描波状文を横位の箇ミガキで擦り消し。赤色塗彩。	口縁部から頸部横位の箇ミガキ、赤色塗彩。胴上部刷毛ナデ。以下刷毛目調整。
269-3	甕	口縁端部縦文、口縁有段部櫛描波状文。胴上半部縫合位の箇ミガキ。底部箇ミガキ。	横位の箇ミガキ。赤色塗彩の痕跡有り。
269-4	甕	口縁端部縦文。口縁有段部櫛描波状文、縞文。頭部櫛描波状文。胴部櫛描垂下直線文5本、波状文。	横位の箇ミガキ。
269-5	甕	口縁端部縦文。胴部櫛描斜走文。	横位の箇ミガキ。
269-6	甕	口縁端部縦文。胴部櫛描斜走文。	横位の箇ミガキ。Y27号住居址出土破片と遺構同様。
269-7	浅鉢	箇ミガキ。口縁部2孔1対の穿孔1ヶ所。底部箇ミガキ。	横位の箇ミガキ。
269-8	甕	刷毛目調整後箇ミガキ。底部刷毛ナデ。	箇ミガキ。
269-9	浅鉢	箇ミガキ。赤色塗彩。	箇ミガキ。赤色塗彩。
269-10	甕	胴上半部縫合直線文。蛇形迷続山形文。	不明。
269-11	壺	口縁端部縦文。口縁から頸部にかけて箇縫合直線文。行縞文X内縞文。赤色塗彩。	口縁から頸部斜位の箇ミガキ、赤色塗彩。
269-12	甕	口縁端部縦文。胴部櫛描波状文、櫛描垂下直線文。底部箇ミガキ。	横位の箇ミガキ。

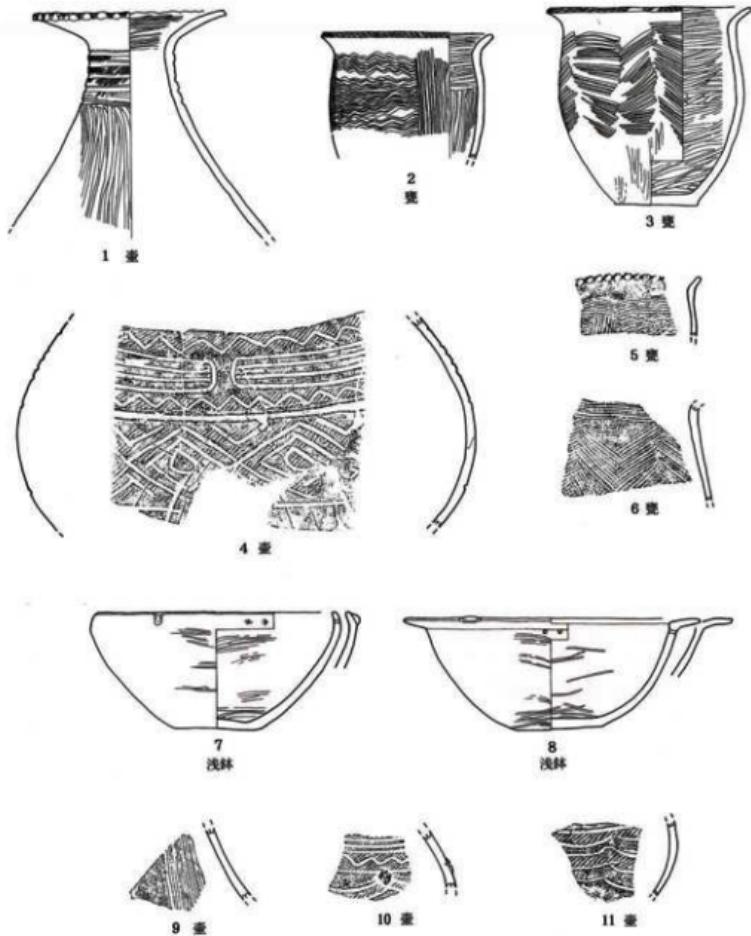
第81表 Y26号住居址出土石器説明表(2)

捕獲番号	器種	材質	特徴
270-13	磨き石	輝石安山岩	両端部を中心に使用摩耗痕。



(1:3) 5cm

第270図 Y26号住居址出土石器実測図(2)

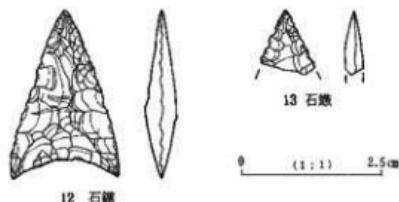


0 (1 : 4) 10 cm

第271図 Y27号住居址出土土器実測図

第82表 Y27号住居址出土石器説明表

種別	外 面 の 特 徴	内 面 の 特 徴
271-1 砺	I) 端部削毛連続刻み・縦文。口縁上部磨毛ナデ、下部指ナデ。頭部彫刻平行線文。区画内横文、範ミガキによる擦り消し。剣上半部縫位の範ミガキ。	I) 縫から頭部縫位の範ミガキ。頭上部指ナデ。
271-2 砺	口縁端部縦文。頭部彫刻波状文、垂下直線文4条。	口縁から頭部縫位の範ミガキ。頭部縫位の範ミガキ。
271-3 砺	I) 端部縦文。頭部彫刻状文。剣下部縫位の範ミガキ。底部先ミガキ。	縫位の範ミガキ。
271-4 砺	上部より範横波状文・方形区画文・平行線文、方形区画内地幅平行線文、平行区画内縫連続山形文上に下対称、施縫文。	不明。
271-5 砺	口縁端部磨毛連続刻み、頭部彫刻直線文。頭部彫刻波状文、垂下直線文。	縫位の範ミガキ。
271-6 砺	頭部彫刻直線文、頭部彫刻羽状文。	縫位の範ミガキ。
271-7 浅鉢	I) 縫端部突起1ヶ所。口縁部2孔1対の穿孔1ヶ所。縫位の範ミガキ。赤色塗彩。	縫位の範ミガキ。赤色塗影。
271-8 浅鉢	口縁端部突起現存2ヶ所。2孔1対の穿孔2ヶ所。縫位の範ミガキ。赤色塗彩。	縫位の範ミガキ。赤色塗影。
271-9 砺	彫撫垂直直線文。	刷毛ナデ。
271-10 砺	彫撫平行線文、彫撫波状文、連続円弧文、円形附付文、縫文。	不明。
271-11 砺	範横平行線文、連続円弧文、縫文。	不明。



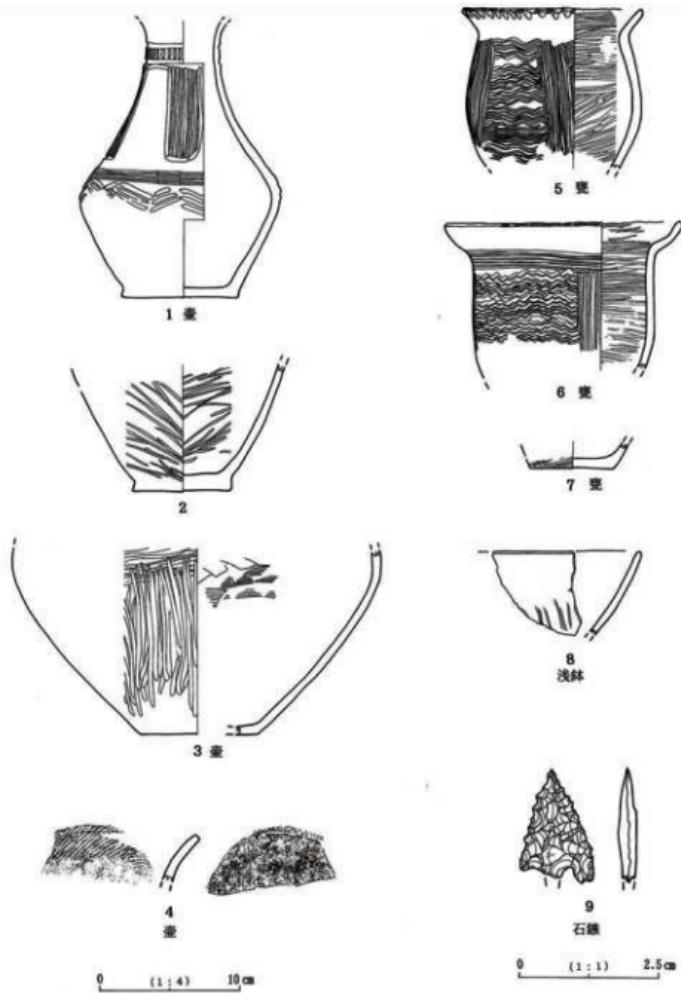
第222図 Y27号住居址出土石器実測図(1)



第223図 Y27号住居址出土石器実測図(2)

第83表 Y27号住居址出土石器説明表

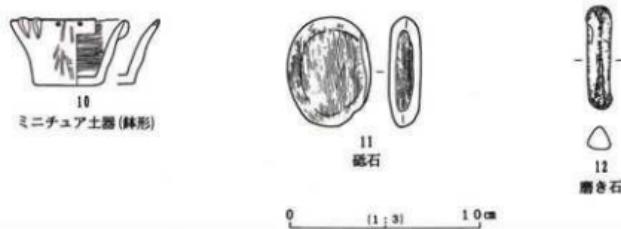
種別	材 質	特 微
272-12 石鏃	チャート	圓基。
272-13 石鏃	黑曜石	先端部以下折損。
273-14 横刃型石器	硬質砂岩	刃部に使用剝離痕。



第274图 Y28号住居址出土遗物实测图

第84表 Y28号住居址出土土器説明表

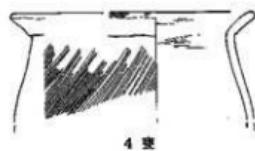
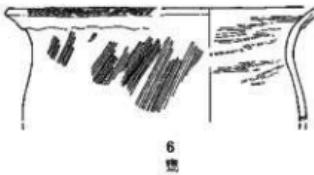
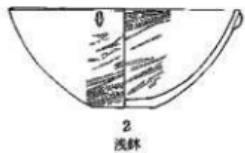
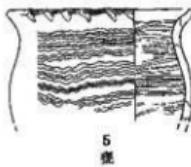
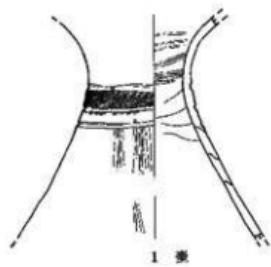
博団番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
274-1	壺	頸部蓖播平行線文、区画内刷毛連続刻み。胴上部蓖播垂下文、区画内刷毛垂下直線文。胴中央部蓖播直線文、蓖播連續山形文。全面黑色。	頸部指ナデ。胴上半部刷毛ナデ。胴下半部刷毛目調整。
274-2	不明	胴下部斜位の篦ミガキ。底部刷毛ナデ。	底部指整形・指ナデ。斜位の篦ミガキ。
274-3	壺	胴中央部縦位の篦ミガキ。胴下部縦位の篦ミガキ。底部刷毛ナデ。	胴中央部刷毛ナデ。胴下半部刷毛目調整。
274-4	壺	口縁端部縞文。	口縁部縞文。
274-5	甕	口縁端部縞文、刷毛連続刻み。胴部蓖播波状文・垂下直線文。胴下部篦ミガキ。	口縁・胴上半部横位の篦ミガキ。胴下部斜位の篦ミガキ。
274-6	甕	口縁端部縞文。頸部蓖播直線文。胴部蓖播波状文、垂下直線文。胴下部縦位の篦ミガキ。	横位の篦ミガキ。
274-7	甕	斜位の篦ミガキ。底部蓖ミガキ。	篦ミガキ。
274-8	浅鉢	篦ミガキ。赤色塗彩。	篦ミガキ。赤色塗彩。
275-10	ミニチュア土器 浅鉢形	縦位の篦ミガキ。底部蓖ミガキ。耳状突起2個1組4ヶ所。穿孔2個1対2ヶ所。赤色塗彩。	横位の篦ミガキ。赤色塗彩。



第275図 Y28号住居址出土遺物実測図

第85表 Y28号住居址出土石器説明表

博団番号	器種	材質	特徴
274-9	石鏃	黒曜石	有茎。茎部・逆剝部折損。
275-11	砥石	砂岩	表裏および側面を使用。
275-12	磨き石	輝石安山岩	両端部を中心に使用擦過痕。



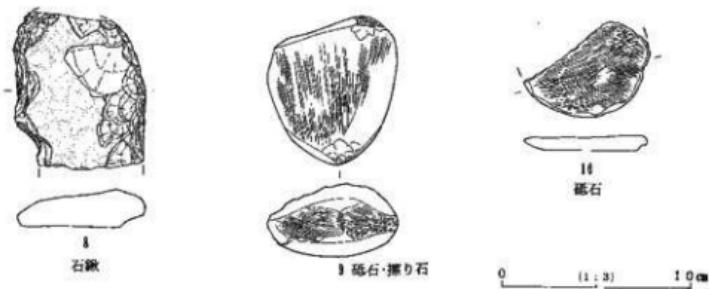
0 (1 : 1) 2.5 cm

0 (1 : 4) 10 cm

第276圖 Y291房址出土遺物素面圖

第86表 Y29号住居址出土土器説明表

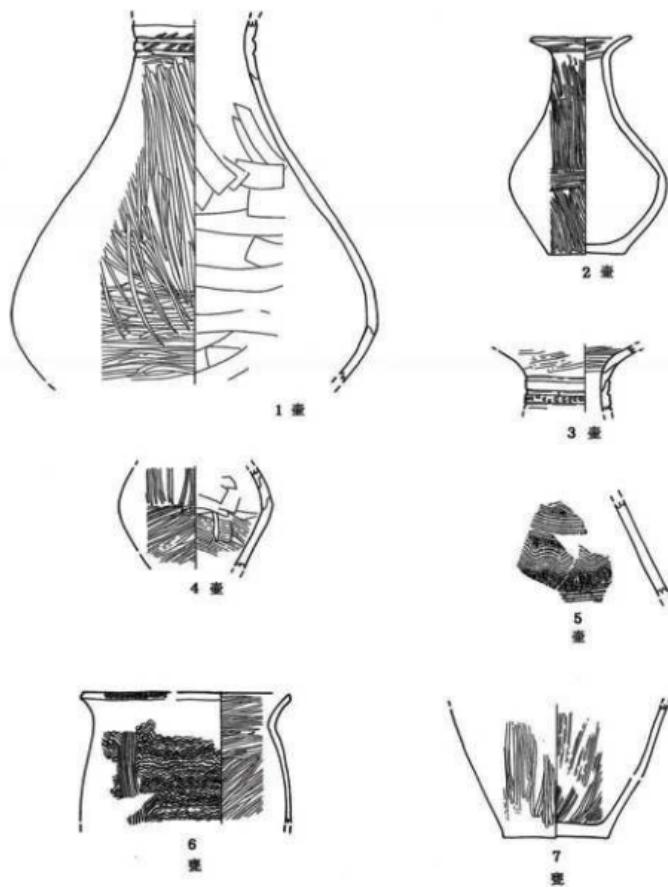
拂岡番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
276-1	釜	口縁部刷毛ナデ。頭部撻拂平行線文、区画内網文。胴上部横位の篦ミガキ。	口縁部横位の篦ミガキ。颈部・胴上部撻ナデ。
276-2	浅鉢	口縁部耳状突起點付け。全体篦ミガキ。底部篦ミガキ。	篦ミガキ。
276-3	甕	口縁端部網文。口縁部刷毛ナデ。頭部撻拂直線文。胴部撻拂波状文・垂下直線文。	横位の篦ミガキ。
276-4	甕	口縁端部網文。口縁部刷毛ナデ。胴部撻拂斜走線文（羽状文の可能性有り）。	横位の篦ミガキ。
276-5	甕	口縁端部網文、刷毛連續刻み。頭部・胴部撻拂波状文。	横位の篦ミガキ。
276-6	甕	口縁端部網文。口縁部刷毛ナデ。胴部撻拂斜走線文（羽状文の可能性有り）。	横位の篦ミガキ。



第277図 Y29号住居址出土石器実測図

第87表 Y29号住居址出土石器説明表

拂岡番号	器種	材質	特徴
276-7	石礫(未製品)	黒曜石	苦澤造出中破棄。
277-8	石鉄	輝石安山岩	制作中折損により破棄。
277-9	砥石・擦り石	安山岩	表面に赤色顔料付着。
277-10	砾石	砂岩	表面2面使用。

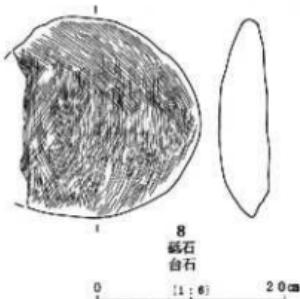


0 (1 : 4) 10 cm

第278圖 Y30号住居址出土土器実測図

第88表 Y30号住居址出土土器説明表

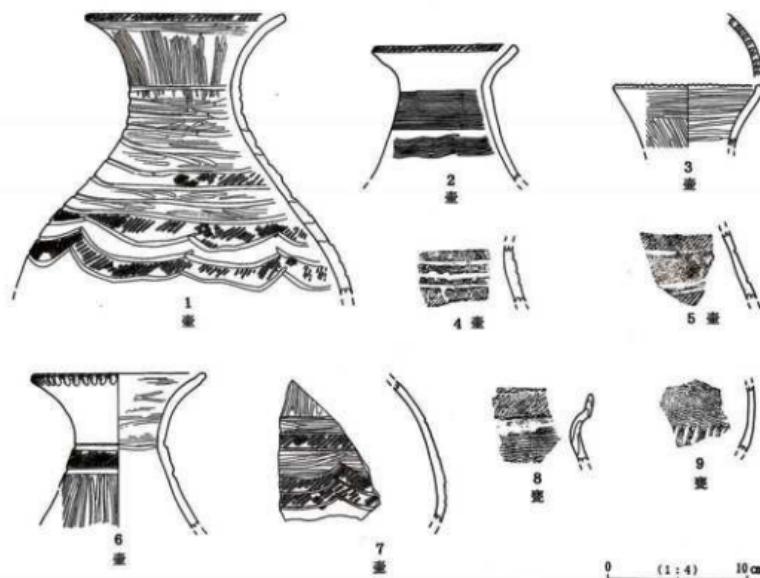
辨別番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
278-1	壺	頭部鉛描平行線文、区画内縦文施文後範ミガキによる擦り消し。胴上部縦位の範ミガキ。胴中央部横位の範ミガキ。赤色塗彩。	頭部指ナデ。以下刷毛ナデ。
278-2	壺	口縁部横位の範ミガキ。頭部・胴上部縦位の範ミガキ。胴中央部横位の範ミガキ。胴下部縦位の範ミガキ。底部範ミガキ。赤色塗彩の痕跡有すが塗彩範囲不明顯。	口縁部横位の範ミガキ。頭部指ナデ。胴上部・中央部刷毛ナデ。胴下部刷毛目調整。口縁内面に赤色塗彩痕有り。
278-3	壺	口縁部横位の範ミガキ。頭部鉛描平行線文・区画内縦文による連續刺突。	口縁部横位の範ミガキ。頭部刷毛ナデ。
278-4	壺	胴上部縦位の範ミガキ。胴下半部斜位の範ミガキ。	胴上部刷毛ナデ。胴下部刷毛目調整。
278-5	壺	備描直線文・波状文。	刷毛ナデ。
278-6	壺	口縁端部縦文。口縁部刷毛ナデ。胴部鉛描波状文・垂下直線文。	口縁・頭部横位の範ミガキ。胴部斜位の範ミガキ。
278-7	壺	縦位の範ミガキ。底部範ミガキ。	刷毛目調整後、斜位の範ミガキ。



第279図 Y30号住居址出土石器実測図

第89表 Y30号住居址出土石器説明表

辨別番号	器種	材質	特徴
279-8	石斧・鎌石	安山岩	裏面が石斧使用面。裏面が鎌石使用面。



第280図 Y31号住居址出土土器実測図

第90表 Y31号住居址出土土器説明表（1）

掲図番号	器種	外 面 の 特 徴	内 面 の 特 徴
280-1	壺	口縁端部縦文。口縁上部横位の篦ミガキ。下部縫位の篦ミガキ。頸部・胴上部蓖描平行線文・区画内縦文、横位の篦ミガキ。縦文擦り消し。胴中央部蓖描連續弧文・区画内縦文、篦ミガキによる縦文擦り消し。	口縁部横位の篦ミガキ。胴上部刷毛ナデ。
280-2	壺	口縁端部縦文。口縁部刷毛ナデ。頭部蓖描直線文。胴上部蓖描波状文。	口縁部篦ミガキ。胴上部刷毛ナデ。
280-3	壺	口縁端部刷毛連続刻み。口縁部横位の篦ミガキ。頸部縫位の篦ミガキ。	横位の篦ミガキ。
280-4	壺	蓖描平行線文。蓖描連續山形文。	指ナデ。
280-5	壺	蓖描平行線文、区画内縦文。	刷毛ナデ。
280-6	壺	口縁端部縦文、刷毛連続刻み。口縁部刷毛ナデ。頸部蓖描平行線文、区画内縦文。胴上部縫位の篦ミガキ。	口縁・頸部横位の篦ミガキ。以下刷毛ナデ。

第91表 Y31号住居址出土土器説明表(2)

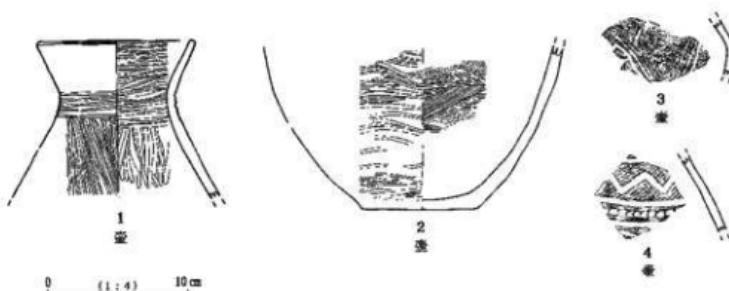
標図番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
280-7	壺	並排平行縦文、区画内縦文施文後端ミガキによる擦り消し。施文連續弧文。区画内縦文施文後端ミガキによる擦り消し。赤色塗装。	刷毛ナデ。
280-8	壺	口縁端部・有段部縦文。頸部横指直線文。	横位の範ミガキ。
280-9	壺	網格波状文、車下直線文。刷毛連續刻み。	斜位の範ミガキ。



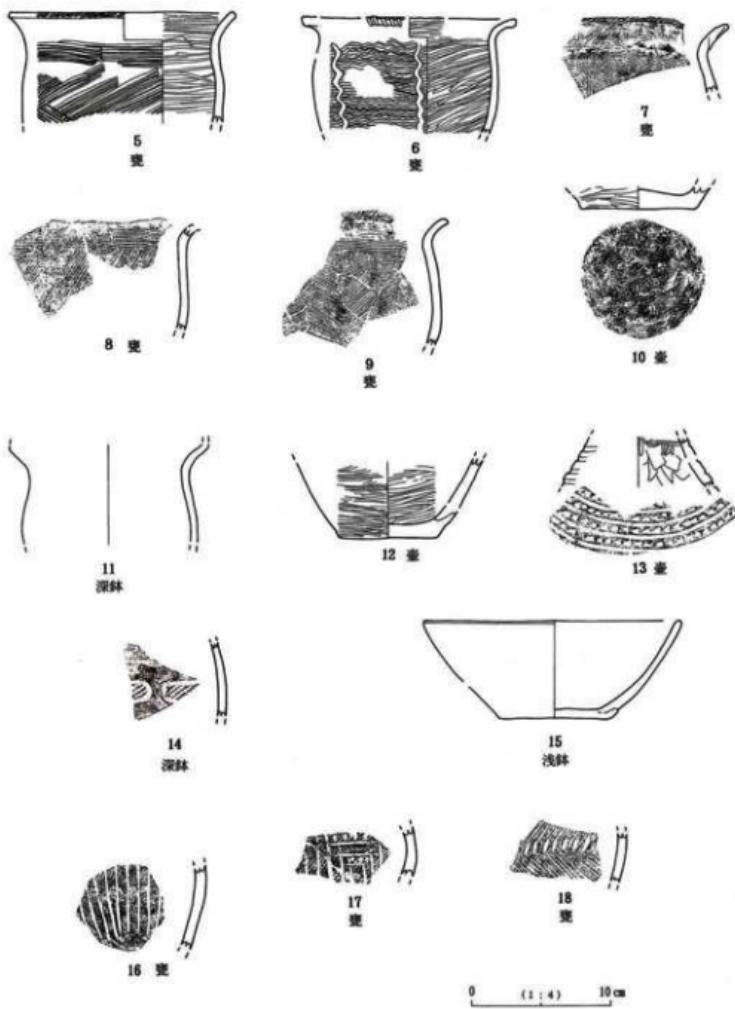
10 瓶石

0 (1 : 3) 10 cm

第281図 Y31号住居址出土石器実測図



第282図 Y32号住居址出土土器実測図



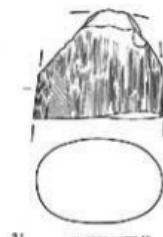
第283图 Y32号住居址出土土器实测图

第93表 Y32号住居址出土土器説明表

鉢図番号	器種	外 面 の 特 徴	内 面 の 特 徴
282-1	壺	口縁端部縦文、口縁部刷毛ナデ。頸部飾描平行線文。胴上部縫位の窓ミガキ。	口縁・頸部横位の窓ミガキ。胴上部縫位の窓ミガキ。以下刷毛ナデ。
282-2	壺	横位の窓ミガキ。底部刷毛ナデ。	刷毛目調整、一部刷毛ナデ。底部刷毛ナデ。
282-3	壺	彫描波状文。窓ミガキ。	刷毛目調整。
282-4	壺	質描平行線文・波状文、区画内窓連続刻尖・網文。	不明。
283-5	壺	口縁端部縦文。口縁部刷毛ナデ。頸部飾描直線文。胴部飾描羽状文。	横位の窓ミガキ。
283-6	壺	口縁端部刷毛連続刻み。口縁部刷毛ナデ。胴部飾描波状文・窓ミガキ。	口縁部横位の窓ミガキ。頸部・胴部斜位の窓ミガキ。
283-7	壺	口縁端部縦文。口縁部刷毛ナデ。頸部飾描波状文・垂下波状文。	横位の窓ミガキ。
283-8	壺	頸部飾描直線文。胴部飾描羽状文。	横位の窓ミガキ。
283-9	壺	口縁端部縦文。口縁部刷毛ナデ。頸部飾描直線文。胴部飾描羽状文。	横位の窓ミガキ。
283-10	壺	横位の窓ミガキ。底部窓ミガキ。底部初圧痕有り。	刷毛ナデ。
283-11	深鉢	横位の窓ミガキ。赤色塗彩。	口縁部・頸部横位の窓ミガキ。赤色塗彩。胴部刷毛ナデ。
283-12	壺?	横位の窓ミガキ。底部刷毛ナデ。	横位の窓ミガキ。底部窓ミガキ。
283-13	壺	彫描平行線文・窓連続刻尖。	上部窓ミガキ。以下刷毛ナデ。
283-14	深鉢?	変形「工」字文、区画内縦文。赤色塗彩。	刷毛ナデ。
283-15	浅鉢	上部横位の窓ミガキ。下部斜位の窓ミガキ。 底窓ミガキ。赤色塗彩。	窓ミガキ。赤色塗彩。
283-16	甕	彫描方形区画文、区画内縦文。	窓ミガキ。283-17と同一個体。
283-17	甕	同上。	窓ミガキ。283-16と同一個体。
283-18	甕	彫描羽状文。刷毛連続刻み。	刷毛目調整。

19  
ミニチュア土器20  
櫛棒

0 (1 : 3) 10 cm

21  
大型蛤刃石斧

第284図 Y32号住居址出土遺物実測図



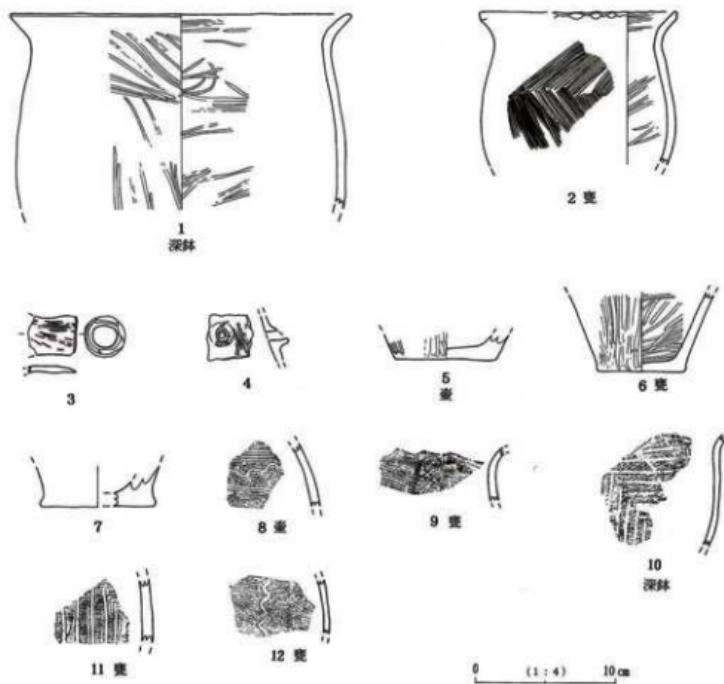
第285図 Y32号住居址出土石器実測図

第94表 Y32号住居址出土土器説明表

捕獲番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
284-19	ミニチュア土器 高环形	刷毛ナデ。指整形。	指整形。

第95表 Y32号住居址出土石器説明表

捕獲番号	器種	材質	特徴
284-20	撫拭具	粘板岩	全面に研磨痕。穿孔2個。折損後再加工。刃部に使用剥離痕・擦過痕。
284-21	大型蛤刃石斧	閃綠岩	全面に研磨痕。基部のみ。
285-22	砥石	砂岩	2面使用。
285-23	石墨	輝石安山岩	基部のみ。
285-24	砥石	砂岩	2面使用。
285-25	磨き石	輝石安山岩	端部・辺部を中心に使用擦過痕。
285-26	磨き石	輝石安山岩	辺部を中心に使用擦過痕。
285-27	砥石	砂岩	2面使用。



第286図 Y33号住居址出土土器実測図

第96表 Y33号住居址出土土器説明表

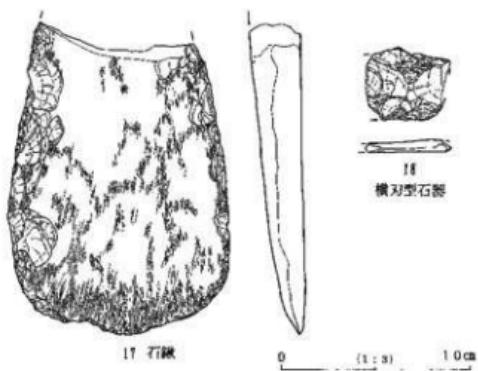
排列番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
286-1	深鉢	口縁部刷毛ナデ。胴部刷毛目調整後横位・斜位の範ミガキ。	口縁部横位の範ミガキ。胴部刷毛目調整後斜位の範ミガキ。
286-2	甌	口縁端部刷毛連續刻み。口縁部刷毛ナデ。胴部擦描羽状文。胴下部横位の範ミガキ。	口縁部横位の範ミガキ。胴部斜位の範ミガキ。
286-3	注口土器	範ミガキ。赤色塗彩。	範ミガキ。赤色塗彩。
286-4	注口土器	範ミガキ。	刷毛ナデ・範ミガキ。
286-5	甌	縦位の範ミガキ。底部範ミガキ。	不明。
286-6	甌	縦位の範ミガキ。底部刷毛ナデ。	斜位の範ミガキ。
286-7	不明	刷毛ナデ。	不明。

第97表 Y33号住居址出土石器説明表

掲図番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
286-8	圭	鄭播直線文・波状文。	横位の竪ミガキ。
286-9	甕	口縁部刷毛ナデ。胸部鄭播波状文。	横位の竪ミガキ。
286-10	深鉢	口縁部刷毛ナデ。胸部鄭播方形区画文、区画内縞文。	竪ミガキ。
286-11	甕	刷毛目調整後鄭播方形区画文。	刷毛目調整後竪ミガキ。
286-12	甕	鄭播波状文、柳縞重下垂状文、鄭播波状文。	横位の竪ミガキ。



第287図 Y33号住居址出土石器実測図



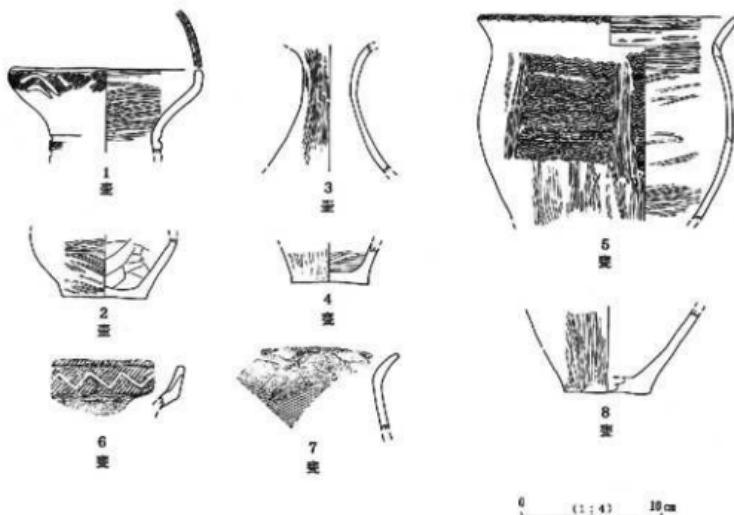
第288図 Y33号住居址出土石器実測図

第98表 Y33号住居址出土石器説明表(1)

掲図番号	器種	材質	特徴
287-13	石鎌	黒曜石	有茎。か内出土。
287-14	石鎌	黒曜石	有茎。か内出土。
287-15	石鎌	黒曜石	有茎。茎部折損。か内出土。

第99表 Y33号住居址出土石器説明表（2）

査定番号	器種	材質	特徴
287-16	石鏃（未製品）	黒曜石	有茎。刃部調整段階で破棄。
288-17	石鏃	輝石安山岩	基部折損。刃部・穂部を中心に使用摩耗痕、使用擦過痕、光沢を放つ。刃部に使用剥離痕。
288-18	横刃型石鎌	粘板岩	未使用。制作中に折損破棄の可能性高い。



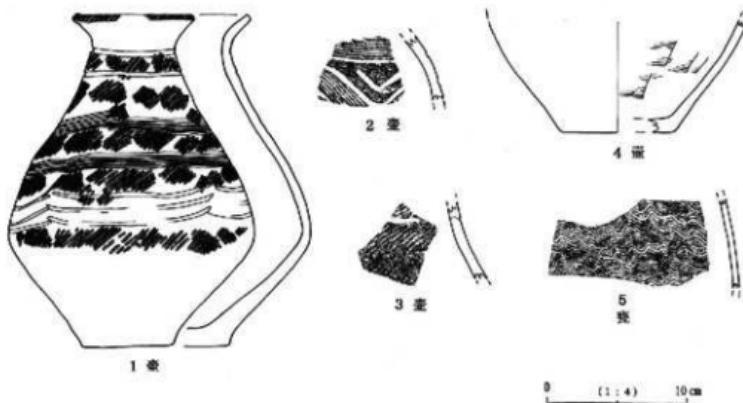
第289図 Y34号住居址出土土器実測図

第100表 Y34号住居址出土土器説明表（1）

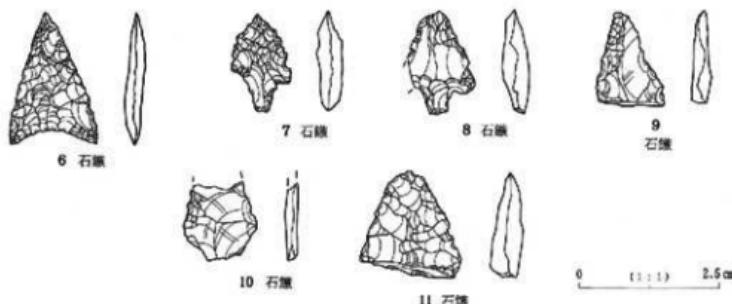
査定番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
289-1	壺	口縁端部縦文。口縁上端横位の箇ミガキ。口縁有段部縦文・泡描波状短縦文。口縁部横位の刷毛ナデ。颈部罫描平行縦文、区隔内縦文。	口縁部横位の箇ミガキ。颈部刷毛ナデ。
289-2	壺	横位の箇ミガキ。底部刷毛ナデ。	刷毛ナデ。
289-3	壺	縦位の箇ミガキ。	不明。
289-4	壺	縦位の箇ミガキ。底部刷毛ナデ。	横位の箇ミガキ。

第101表 Y34号住居址出土土器説明表(2)

捕回番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
289-5	甕	口縁端部縞文・刷毛連續刻み。口縁部横位の刷毛ナデ。胴溝端部波状文・車下直線文。胴下部横位の波ミガキ。	横位の波ミガキ。
289-6	甕	口縁端部縞文。口縁部有段部縞文・兜拖連続山形文。口縁部刷毛ナデ。	横位の波ミガキ。
289-7	甕	口縁端部縞文。口縁部横位の刷毛ナデ。胴部刷毛羽状文。	横位の波ミガキ。
289-8	甕?	縦位の波ミガキ。	不明。



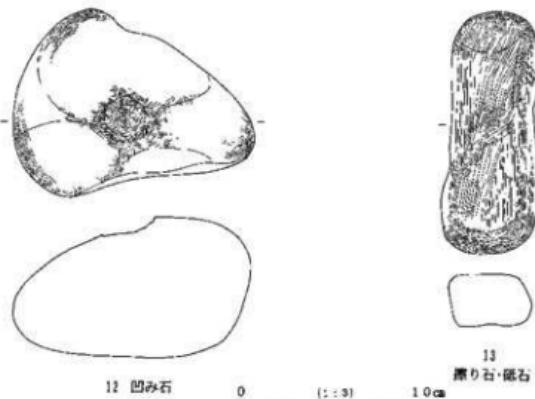
第290図 Y35号住居址出土土器実測図



第291図 Y35号住居址出土石器実測図

第102表 Y35号住居址出土上石器説明表

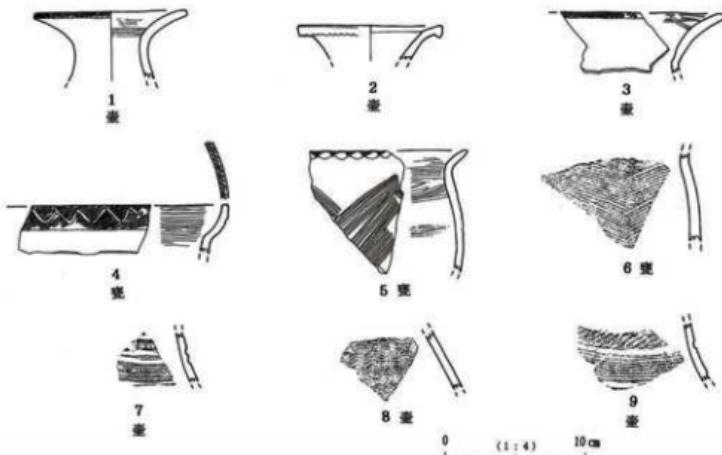
擇岡番号	器種	外面の特徴		内面の特徴
		外	内	
290-1	盤(縫合面接合)	口縁端部縞文。頭部端部平行線文、縞文。胴上部端部平行線文、縞文。胴中央部端部平行線文、縞文。全体縁ミガキ。底部刷毛ナダ。上半分がY16号出土。下半分がY35号出土。		口縁から頭部横位の縁ミガキ。胴上部刷毛ナダ。胴下部刷毛日調整。
290-2	斧	範描平行縞文・V内側端部直縞文。範描平行波状文・U内側端部直縞文。		刷毛日調整。
290-3	斧	範描直縞文。上下に縞文。		刷毛ナダ。
290-4	斧	縁ミガキ。		刷毛日調整。
290-5	斧	刷毛日調整後端部波状文。		刷毛日調整後横位の縁ミガキ。



第102図 Y35号住居址出土石器実測図

第103表 Y35号住居址出土石器説明表

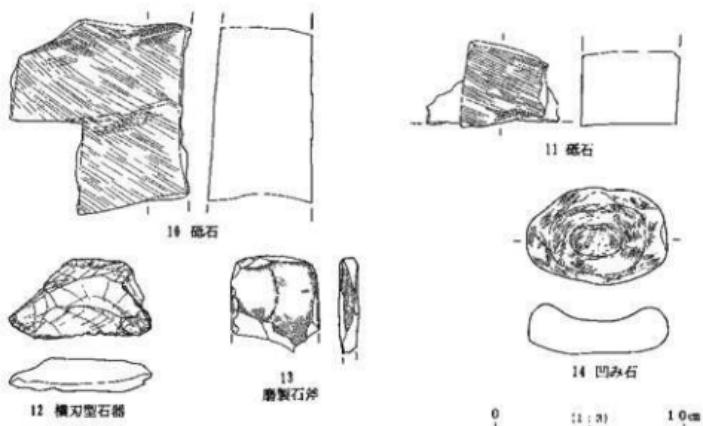
擇岡番号	器種	材質	特徴	
			外	内
291-6	石鏃	黒曜石	凹格。	
291-7	石鏃	黒曜石	有茎。	
291-8	石鏃(木製品)	黒曜石	有茎。逆刺造り出し中折損破壊。	
291-9	石鏃(木製品)	黒曜石	逆部剥離途中破壊。	
291-10	石鏃(木製品)	黒曜石	有茎。逆部剥離途中折損破壊。	
291-11	石鏃(木製品)	黒曜石	茎部・逆刺造り出し中破壊。	
292-12	凹み石	安山岩	擦り石としても使用。	
292-13	槌石・椎り石	輝石安山岩	底面4面。両端部に使用擦過痕。	



第293図 Y36号住居址出土土器実測図

第104表 Y36号住居址出土土器説明表

掲図番号	器種	外 面 の 特 徴	
		内 面 の 特 徴	
293-1	壺	口縁端部縦文。口縁部横位の刷毛ナデ。頭部縦位の刷毛目調整後底ミガキ。	口縁部横位の底ミガキ。頭部刷毛ナデ。
293-2	壺	口縁有段端部底連続刻み。底ミガキ。赤色塗彩。	底ミガキ。赤色塗彩。
293-3	壺	口縁端部縦文。口縁部刷毛ナデ。	横位の底ミガキ。
293-4	甕	口縁端部縦文。口縁部横位の刷毛ナデ。頭部刷毛羽状文。	横位の底ミガキ。
293-5	甕	口縁端部縦文・刷毛目連続刻み。口縁部横位の刷毛ナデ。胸部刷毛羽状文。	横位の底ミガキ。
293-6	甕	刷毛羽状文。	刷毛目調整後底ミガキ。
293-7	甕	底連続平行線文・区画内刷毛直線文。赤色塗彩。刷毛ナデ。	刷毛ナデ？
293-8	甕	刷毛ナデ後底連続波状文。	横位の底ミガキ？
293-9	甕	底連続平行線文・区画内刷毛・刷毛直線文。	頭部横位の底ミガキ。以下描ナデ。



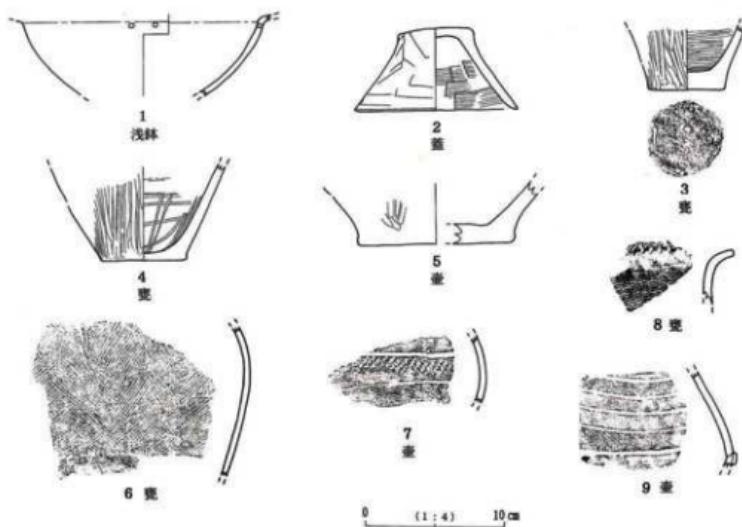
第294図 Y36号住居址出土石器実測図

第105表 Y36号住居址出土石器説明表

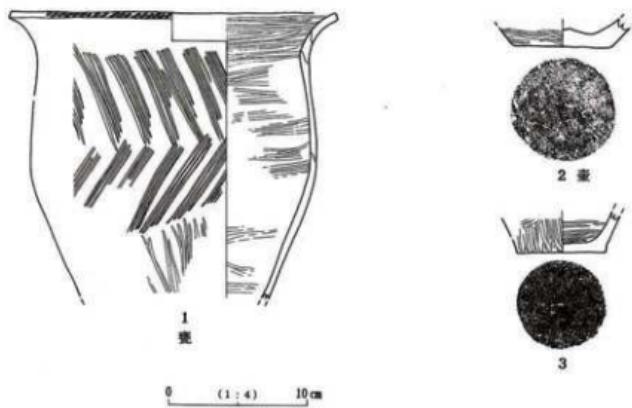
部品番号	器種	材質	特徴
294-10	砥石	安山岩	294-11と同一。側面、熱を受け破損、他に数点有り。表面熱を受け、所々剥離。
294-11	砥石	安山岩	表面2面使用。
294-12	横刃型石器	硬質砂岩	背部微し。刃部使用剥離痕有り。
294-13	磨製石斧	輝石安山岩	基部を残し折損。
294-14	凹み石	鈣石	

第106表 Y37号住居址出土土器説明表

部品番号	器種	外面の特徴	
		外面の特徴	内面の特徴
295-1	浅鉢	横位の鉢ミガキ。2箇1対の穿孔。赤色塗彩。	横位の鉢ミガキ。赤色塗彩。
295-2	蓋	刷毛ナデ。	刷毛目調整。
295-3	甌	縦位の鉢ミガキ。底部鉢ミガキ。切正痕有り。	縦位の鉢ミガキ。
295-4	甌	縦位の鉢ミガキ。底部鉢ミガキ。	鉢ミガキ。
295-5	甌	縦位の鉢ミガキ。	刷毛目調整後刷毛ナデ。
295-6	甌	拂拭羽状文。	刷毛目調整後拂拭の鉢ミガキ。
295-7	甌	対稱平行線文。区画内縄文。赤色塗彩。	刷毛目調整。
295-8	甌	口縁端部縄文、刷毛連続刻み。口縁部拂拭ナデ。胴部拂拭波状文。	縦位の鉢ミガキ。
295-9	甌	対稱平行線文。区画内縄文。耳状突起貼付け。	刷毛目調整後刷毛ナデ。



第295图 Y37号住居址出土土器实测图



第296图 Y38号住居址出土土器实测图

第107表 Y38号住居址出土土器説明表

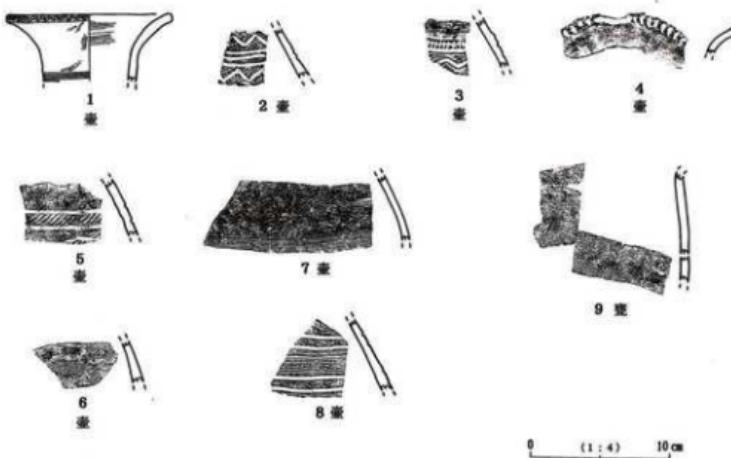
鉢図番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
296-1	甕	口縁端部縦文。口縁部横位の刷毛ナデ。胴部 側面羽状文。胴下部縦位の箆ミガキ。	横位の箆ミガキ。
296-2	甕	箆ミガキ。底部側面底有り。赤色塗彩の痕跡 有り。	刷毛目調整後刷毛ナデ。
296-3	不明	箆ミガキ。赤色塗彩の痕跡有り。	箆ミガキ。赤色塗彩の痕跡有り。



第297図 Y38号住居址出土石器実測図

第108表 Y38号住居址出土石器説明表

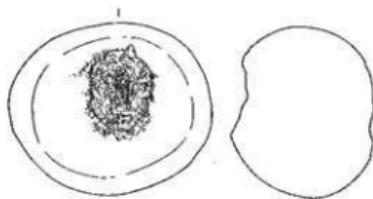
鉢図番号	器種	材質	特徴
297-4	磨き石	輝石安山岩	端部・辺部を中心に使用擦過痕。



第298図 Y39号住居址出土土器実測図

第109表 Y39号住居址出土土器説明表

総団番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
298-1	壺	口縁端部刷毛。口縁部刷毛ナデ後、笠ミガキ。額部側面直線文。	横位の笠ミガキ。
298-2	壺	範描平行線文、範描連續山形文、区面内側文。刷毛ナデ。	
298-3	壺	範描平行線文、範描波状文。範連續斜突。区面内側文。赤色塗彩。	刷毛ナデ。
298-4	壺	口縁端部刷毛連續斜み。口縁部刷毛ナデ。	横位の笠ミガキ。赤色塗彩。
298-5	壺	範描平行線文、区面内側文。上部笠ミガキ、下部刷毛ナデ。	刷毛ナデ。
298-6	壺	範描直線文。柳波状文。黒色。	刷毛目調整後横位の笠ミガキ。黒色。
298-7	壺	範描斜走短線文、直線文。笠ミガキにて削り消し。	刷毛目調整後横位の笠ミガキ。
298-8	壺	範描平行線文、区面内側直線文。	刷毛目調整。
298-9	壺	範描波状文。	横位の笠ミガキ。



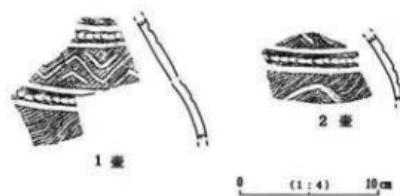
10 凹み石

0 [1 : 3] 1.0cm

第299図 Y39号住居址出土石器実測図

第110表 Y39号住居址出土石器説明表

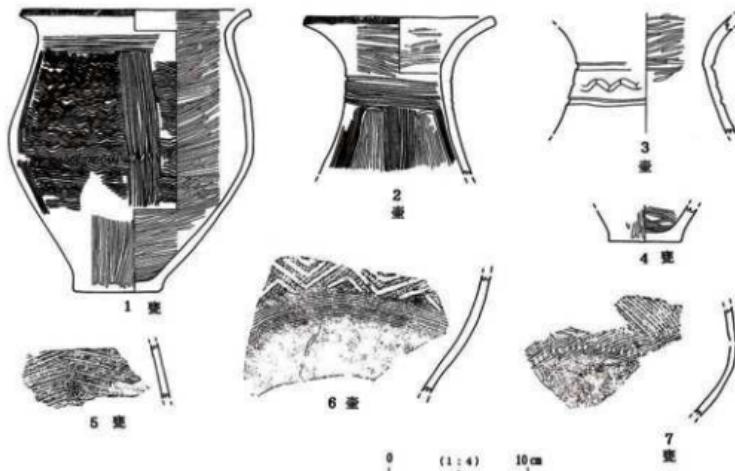
総団番号	器種	材質	特徴
299-10	凹み石	輝石安山岩	凹み部を中心に使用擦過痕。



第300図 Y40号住居址出土土器実測図

第111表 Y40号住居址出土土器説明表

挿図番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
300-1	壺	鋸歯平行線文・連続山形文、区画内縦文・鋸歯連続短線文。	横位の刷毛ナデ。
300-2	壺	鋸歯平行線文・連続山形文、区画内縦文・鋸歯連続短線文。鋸歯波状文・区画内櫛描直線文。	横位の刷毛ナデ。



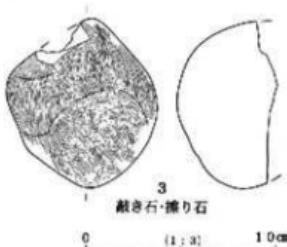
第301図 Y42号住居址出土土器実測図

第112表 Y42号住居址出土土器説明表

標図番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
301-1	甌	口縁部繩文。口縁部横位の刷毛ナデ。頸部輪描直線文。胴部輪描波状文。垂下直線文5条。胴下部底位の範ミガキ。底部底ミガキ。	横位の範ミガキ。
301-2	甌	口縁部繩文。口縁部底ミガキ。頸部輪描平行線文、区画内輪描直線文。胴部輪描垂下文6帯、区画内輪描垂下直線文。	口縁部底ミガキ。頸部以下刷毛ナデ。
301-3	甌	口縁部範ミガキ。頸部輪描平行線文、区画内輪描波山形文・範ミガキ。胴部範ミガキ。	口縁・頸部横位の範ミガキ。胴部刷毛ナデ。
301-4	甌	縦位の範ミガキ。底部底ミガキ。	範ミガキ。
301-5	甌	輪描羽状文。	斜位の範ミガキ。
301-6	甌	輪描直線平行山形文、区画内繩文。輪描直線文。下部刷毛ナデ。	刷毛日調整後刷毛ナデ。
301-7	甌	胴部輪描羽状文。胴中央下部範連続刻突。胴下部刷毛ナデ。	斜位の範ミガキ。赤色塗料。



第302図 Y43号住居址出土上土製品実測図



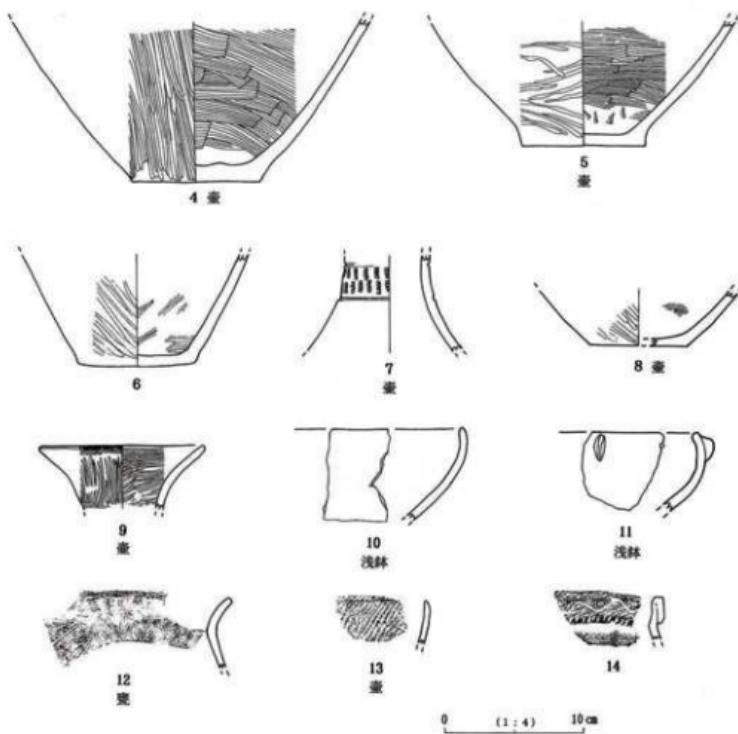
第303図 Y43号住居址出土石器実測図

第113表 Y43号住居址出土土製品説明表

標図番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
302-1	土製スプーン	範ミガキ。頸部折損。	
302-2	ミニチュア上器 蓋形	輪描波山形文。中央に耳状摘み。穿孔2ヶ所。	指ナデ。

第114表 Y43号住居址出土石器説明表

標図番号	器種	材質	特徴
303-3	揉り石・蓋き石	角閃石安山岩	使用摩耗痕。使用跡打痕。



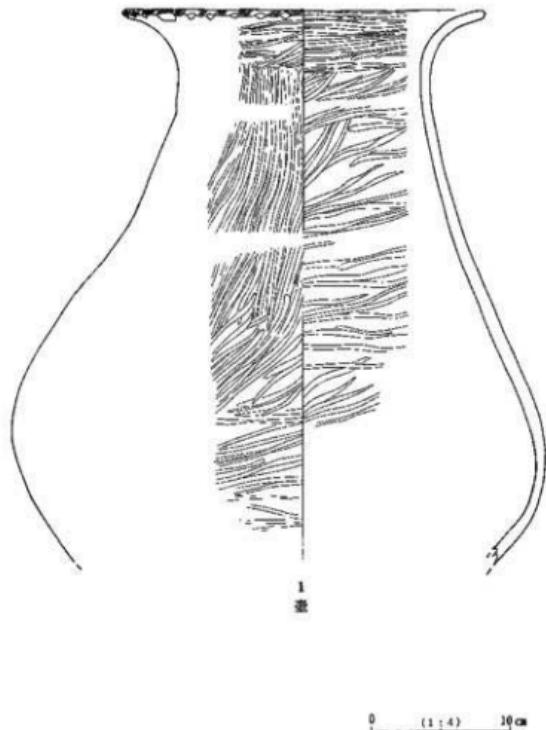
第304図 Y43号住居址出土土器実測図

第115表 Y43号住居址出土土器説明表（1）

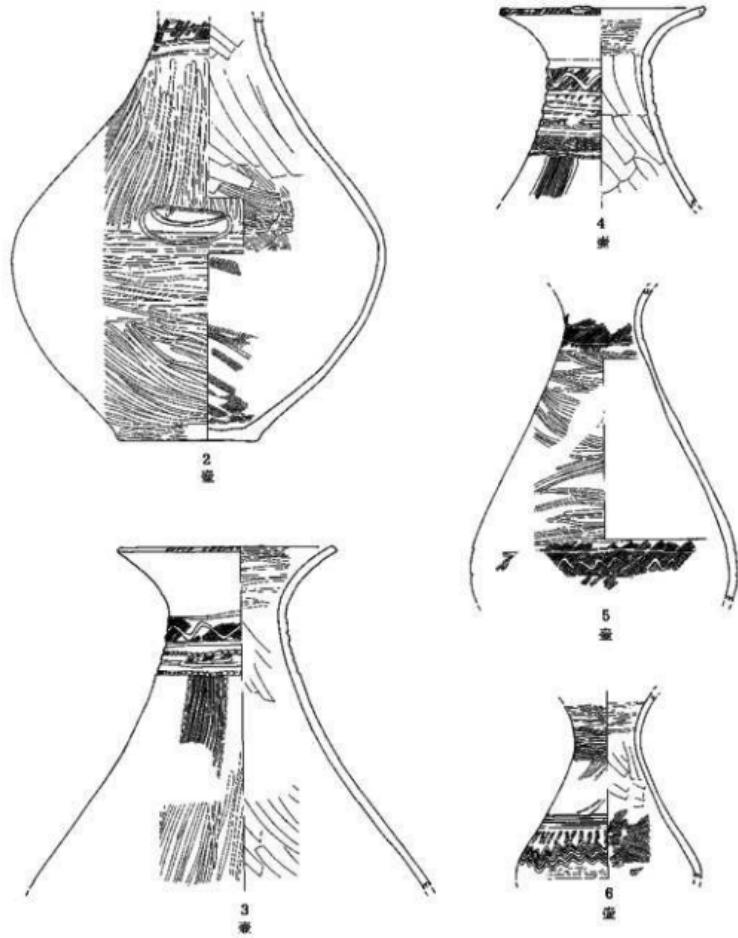
挿図番号	器種	外 面 の 特 徴	内 面 の 特 徴
304-4	壺	縦位の竪ミガキ。底部刷毛ナデ。	刷毛目調整。底部指ナデ。
304-5	壺	横位の竪ミガキ。底部刷毛ナデ。	刷毛目調整。
304-6	不明	斜位の竪ミガキ。底部竪ミガキ。	竪ミガキ。
304-7	壺	頸部範描平行線文。区画内繩連続刺突文。胴部刷毛ナデ。	刷毛ナデ。
304-8	壺	斜位の竪ミガキ。	刷毛目調整。
304-9	壺	口縁端部繩文。口縁部竪ミガキ。	横位の竪ミガキ。
304-10	浅鉢	横位の竪ミガキ。赤色塗彩。	横位の竪ミガキ。赤色塗彩。

第116表 Y43号住居址出土上器説明表（2）

鉢図番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
304-11	浅鉢	横位の箇ミガキ。口縁部耳状穴起點付け。口縁部穿孔。赤色空彩。	横位の箇ミガキ。赤色塗彩。
304-12	甕	口縁端部繩文。口縁部横位の刷毛ナデ。腹部横縞剥落被文（羽状文の可能性有り）。	口縁部横位の箇ミガキ。腹部以下斜位の箇ミガキ。
304-13	甕	口縁・腹部繩文。	刷毛ナデ。
304-14	甕OR深鉢	口縁端部繩文。口縁部段部繩文・路筋波状文。口縁部段落下端刷毛剥落被文。腹部横縞剥落被文。	横位の箇ミガキ。

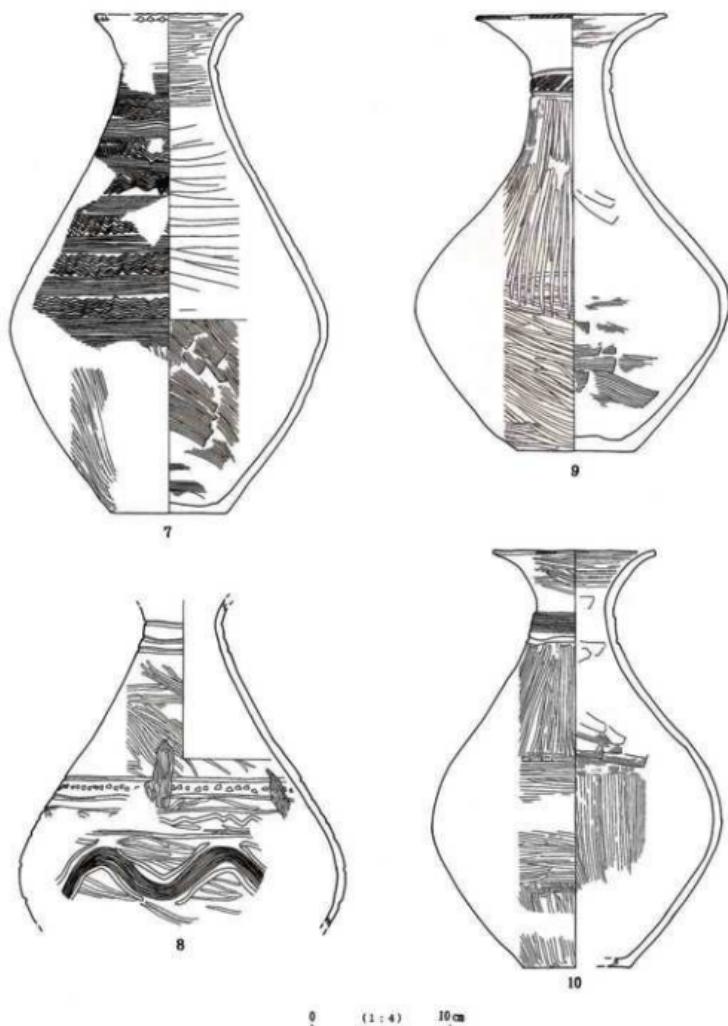


第305図 S字型住居址出土土器実測図



0 (1 : 4) 10 cm

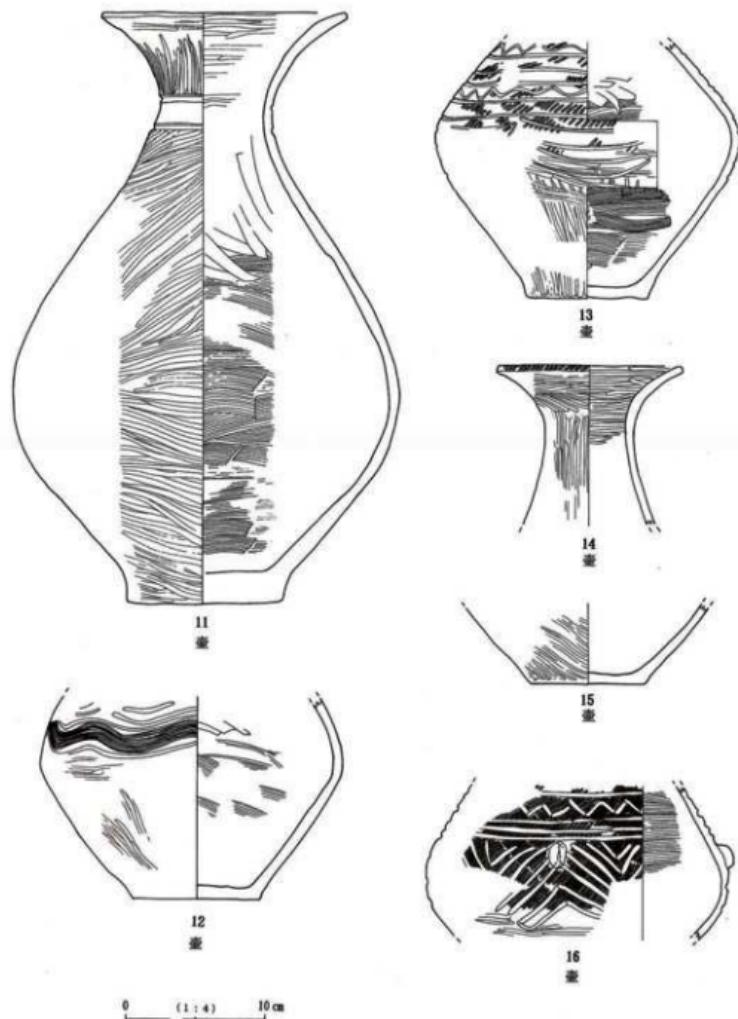
第306圖 S 1號住居址出土上器實測圖



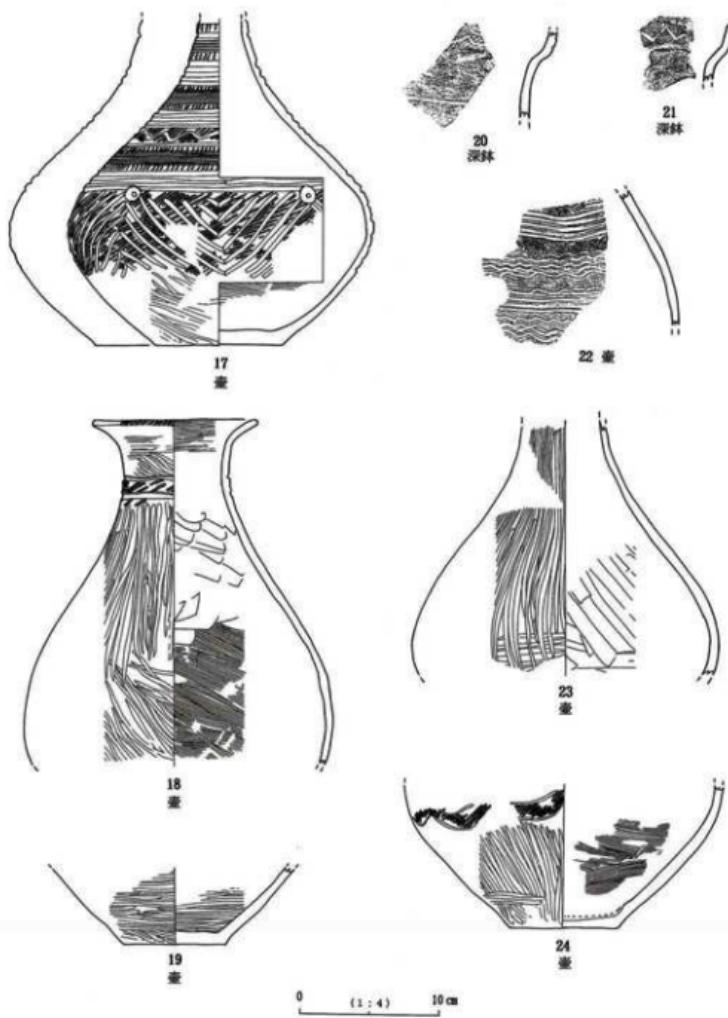
第307图 S1号住宅址出土土器实测图

第117表 S 1号住居址出土上器説明表(1)

神岡番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
305-1	壺	口縁端部繩文・刷毛連続刻み。口縁部横位の 竪ミガキ。頸部以下竪ミガキ。	底ミガキ。
306-2	壺 縁西土器	頸部竪描き平行縦文、区画内縦文。胴上部底 位の竪ミガキ。胴中央部横位の竪ミガキ。胴 下部横位の竪ミガキ。底部竪ミガキ。胴中央 部竪描き紋面、身の可能性有り。	胴上部刷毛ナデ。以下刷毛目調整。
306-3	壺	口縁端部繩文。口縁部刷毛ナデ。頸部竪描き 平行縦文・平行短縦文・波状文。区画上部繩文 ・胴上部竪描き巻上短縦文文(5带)。区画 内縦描き至下直縦文。胴上部横位の竪ミガキ。	口縁部横位の竪ミガキ。以下刷毛ナデ。
306-4	壺	口縁端部繩文、耳状突起貼付け。口縁部刷毛 ナデ。頸部竪描き平行縦文・波状文・短縦文、 区画内縦文・横描短縦文。胴上部竪描至下文、 区画内横描直縦文。	口縁部横位の竪ミガキ。以下刷毛ナデ。
306-5	壺	頸部竪描き平行縦文、区画内縦文。胴中央部施 幅平行縦文、区画内先端波状文・糞文。胴部 刷毛目調整後竪ミガキ。	口縁部横位の竪ミガキ。胴部刷毛ナデ。
306-6	壺	口縁部横位の竪ミガキ。頸部横描直縦文。胴 上部横位の竪ミガキ。胴中央部刷毛連続刻文文 ・波状文。	口縁部横位の竪ミガキ。胴上部刷毛ナデ。以 下刷毛目調整。
307-7	壺	口縁部横位の竪ミガキ。口縁部刷毛ナデ。頸部 横描直縦文。胴部横描波状文・直縦文。胴下 部横位の竪ミガキ。底部刷毛ナデ。	口縁部・頸部横位の竪ミガキ。胴上部刷毛ナデ。 以下刷毛目調整。底部刷毛ナデ。
307-8	壺	頸部竪描平行縦文。胴上部竪ミガキ。胴中央 部施幅平行縦文・波状文、区画内先端連続刻文 文。胴中央下部横描波状文、区画内横描波状 文。	口縁部・頸部竪ミガキ。胴上部刷毛ナデ？ 胴中央下部刷毛目調整。
307-9	壺	口縁端部繩文。口縁部刷毛ナデ。頸部施幅平 行縦文、区画内縦文。胴上部横位の竪ミガキ。 胴中央部横位の竪ミガキ。胴下部斜位の竪ミ ガキ。底部竪ミガキ。赤色塗彩。	口縁部横位の竪ミガキ。赤色塗彩。胴上部刷 毛ナデ。以下刷毛目調整。底部刷毛ナデ。
307-10	壺	口縁端部繩文。口縁部竪ミガキ。頸部竪描半 行縦文、区画内横描直縦文。胴上部横位の竪 ミガキ。胴中央部横位の竪ミガキ。胴下部斜 位の竪ミガキ。底部竪ミガキ。	口縁部横位の竪ミガキ。頸部・胴上部刷毛ナ デ。以下刷毛目調整。
308-11	壺	口縁上部横位の竪ミガキ。口縁部横位の竪ミ ガキ。頸部横描平行縦文。胴部竪ミガキ。底 部竪ミガキ。	口縁部横位の竪ミガキ。胴上部刷毛ナデ。以 下刷毛目調整。



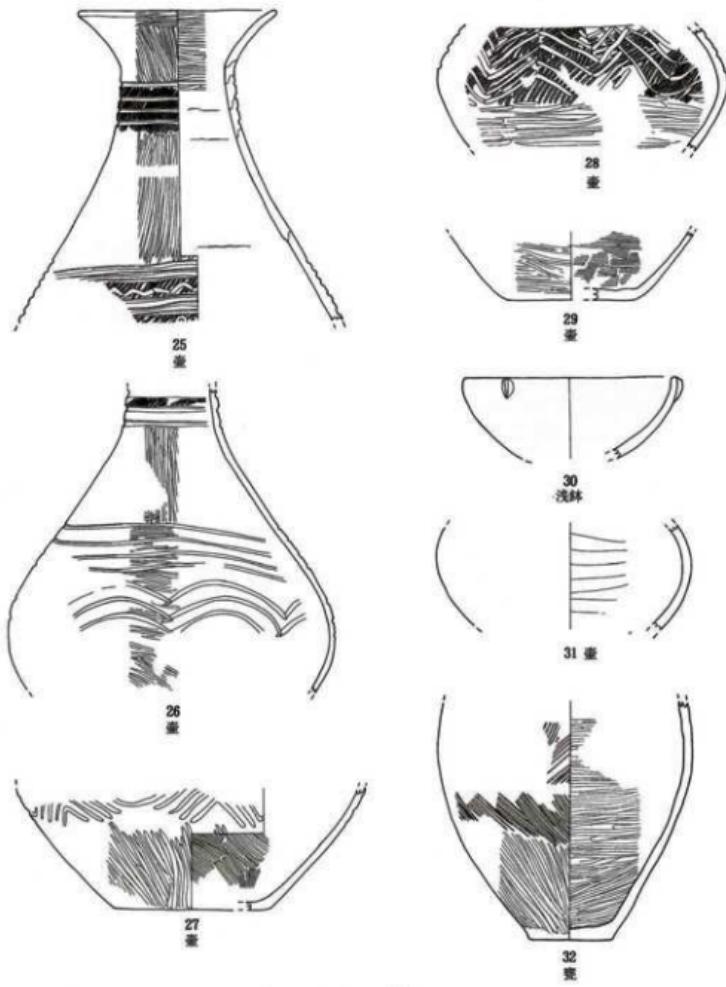
第308圖 S 1號住居址出土土器實測圖



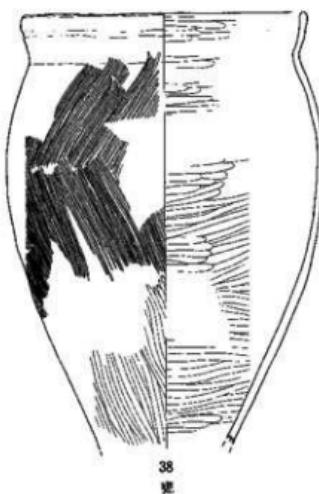
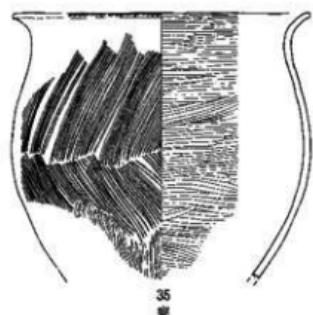
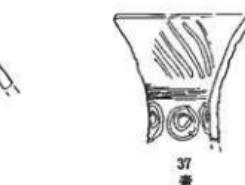
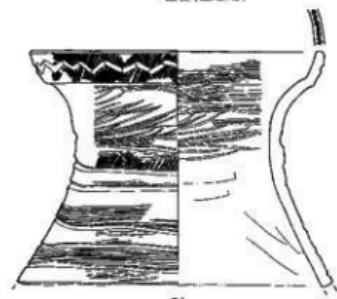
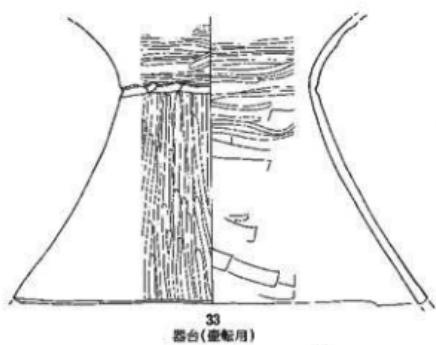
第309图 S I号住居址出土土器实测图

第118表 S1 沙住腐木当土器説明表(2)

説明番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
308-12	壺	胴中央部鉛錆平行波状文、区画内縦横波状文。刷下部窓ミガキ。底部窓ミガキ。赤色塗彩。	刷中央部刷毛ナデ。以下刷毛目調整。底部刷毛ナデ。
308-13	壺	胴上半部鉛錆平行線文・波状文、区画内縦文・隠ミガキによる擦り消し。胴中央部鉛錆変形連續円弧文、横位の窓ミガキ。胴下部縦位の窓ミガキ。底部窓ミガキ。	胴上部刷毛ナデ。以下刷毛目調整。
308-14	壺	I I 縦部縦文。口縁部横位の窓ミガキ。頭部・刷上部縦位の窓ミガキ。黒色塗彩。	口縁部・頭部横位の窓ミガキ、黒色塗彩。以下刷毛ナデ。
308-15	壺	斜位の窓ミガキ。底部刷毛ナデ。	不明。
308-16	壺	胴上部鉛錆平行線文、区画内縦文・鉛錆連續山形文。胴中央部鉛錆平行連續山形文、区画内縦文。胴下部横位の窓ミガキ。胴中央部耳状突起貼付け。赤色塗彩。	刷毛目調整。
309-17	壺	頭部鉛錆平行線文、刷毛連續刷み。胴上部鉛錆平行線文・波状文、柳福直線文、縦文、刷毛連續刷み。胴中央部鉛錆平行連續山形文、円形貼付け文(5個)、縦文。胴下部斜位の窓ミガキ。	胴下部刷毛目調整。
309-18	壺	口縁部縦文。I I 縦部窓ミガキ。頭部窓平行縦文、区画内縦文。胴上部縦位の窓ミガキ。胴下部斜位の窓ミガキ。	口縁部横位の窓ミガキ。胴上部刷毛ナデ。以下刷毛目調整。
309-19	壺	横位の窓ミガキ。底部窓ミガキ。	横位の窓ミガキ。底部窓ミガキ。
309-20	深鉢	口縁有段部鉛錆平行波状文、縦文。頭部横位の窓ミガキ。赤色塗彩。	口縁有段部横位の窓ミガキ。以下縦位の窓ミガキ。赤色塗彩。
309-21	深鉢 (口)	口縁端淨縦文。口縁有段部鉛錆連續山形文、縦文。頭部窓ミガキ。	横位の窓ミガキ。
309-22	壺	横撫直線文・波状文。	刷毛目調整。
309-23	壺	刷上部縦位の窓ミガキ。胴中央部横位の窓ミガキ。	刷毛ナデ。
309-24	壺	胴中央部鉛錆平行波状文。区画内縦文。胴下部縦位の窓ミガキ。底部刷毛ナデ。	刷毛目調整。
310-25	壺	I I 縦部横位の窓ミガキ。口縁部横位の窓ミガキ。頭部窓平行線文、区画内縦文。刷上部縦位の窓ミガキ。刷中央部先平行連續山形文、区画内縦文、円形(フーナフ状)貼付け文。赤色塗彩。	口縁部・頭部横位の窓ミガキ。刷毛ナデ。



第310圖 S-1號住居址出土土器實測圖

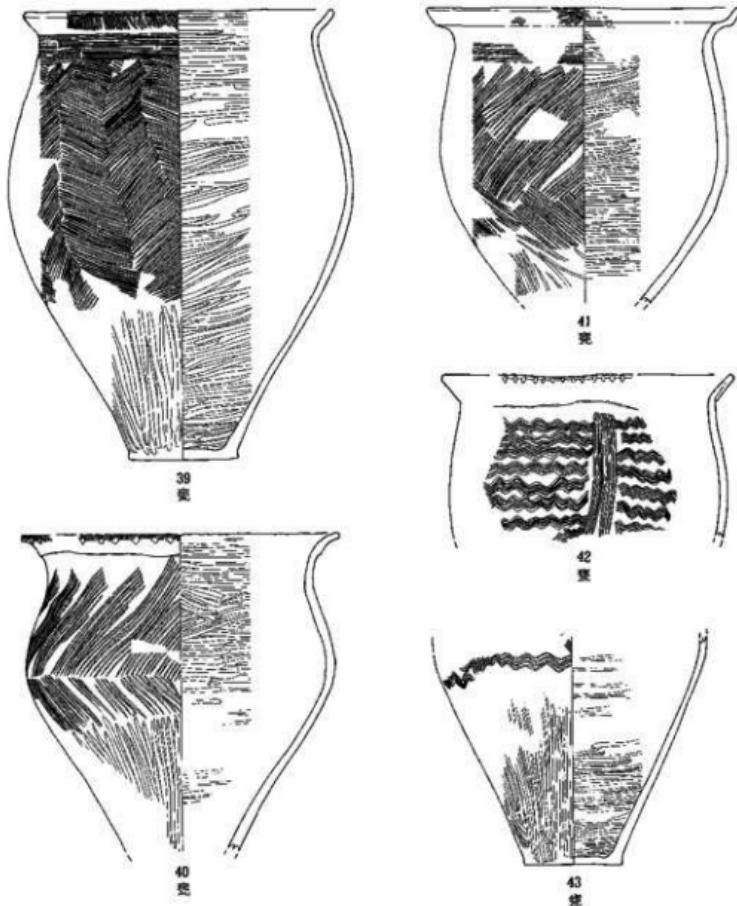


0 (1 : 4) 10 cm

第311図 S 1号住居址出土土器実測図

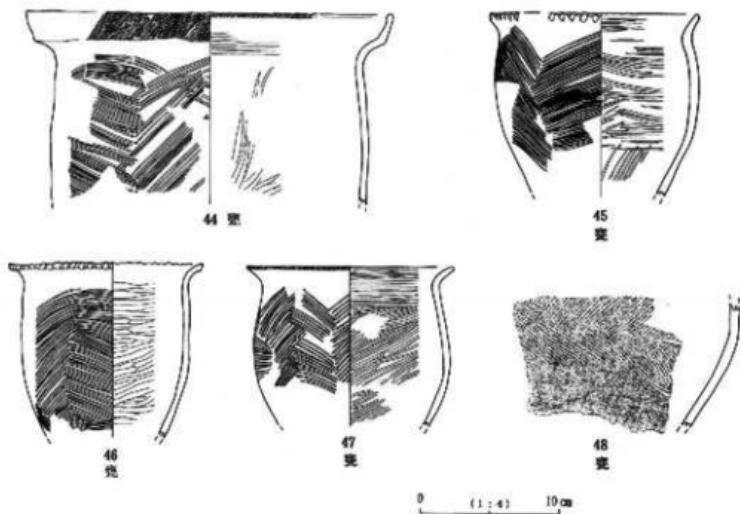
第119表 S1号件窓址出土土器説明表(3)

持物番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
310-26	壺	頭部竪撫平行縦文、区画内縦文。胴上部縦位の箆ミガキ。胴中央上部竪撫平行縦文、横位の箆ミガキ。胴中央下部竪撫連續円弧文、横位の箆ミガキ。胴下部斜位の箆ミガキ。	胴上部刷毛ナデ。以下刷毛目調整か?
310-27	壺	胴中央下部竪撫平行連續山形文。胴下部縦位一斜位の箆ミガキ。底部刷毛ナデ。	刷毛目調整。底部刷毛ナデ。
310-28	壺	胴中央部竪撫平行連續山形文、縦文。胴下部横位の箆ミガキ。赤色塗彩。	刷毛目調整。
310-29	壺	横位の箆ミガキ。底部刷毛ナデ。	刷毛目調整。
310-30	浅鉢	横位の箆ミガキ。口縁部耳状突起點付け。体下部斜位の箆ミガキ。赤色塗彩。	口縁部・体上部横位の箆ミガキ。体下部斜位の箆ミガキ。赤色塗彩。
310-31	壺	横位の箆ミガキ。赤色塗彩。	刷毛ナデ。
310-32	壺	胴部横撫羽状文。胴下部縦位一斜位の箆ミガキ。底部箆ミガキ。	横位の箆ミガキ。
311-33	器台 東軒用	III縫部刷毛目調整後横位の箆ミガキ。頭部竪撫直縦文。胴上部刷毛目調整後縦位の箆ミガキ。	口縁部・頭部横位の箆ミガキ。胴上部刷毛ナデ。
311-34	器台 東軒用	口縁端部縦文。口縁有段部縦文、竪撫連續山形文。III縫下部斜位の箆ミガキ。頭部竪撫平行縦文、区画内縦文。胴上部竪撫平行縦文、横撫直縦文。横位の箆ミガキ。	III縫・頭部横位の箆ミガキ。頭部刷毛ナデ。
311-35	壺	口縫端部縦文。III縫部・頭部刷毛ナデ。胴部横撫羽状文。胴下部縦位の箆ミガキ。	横位の箆ミガキ。
311-36	壺	III縫端部縦文。口縫部・頭部刷毛ナデ。胴部横撫羽状文。	III縫・頭部横位の箆ミガキ。胴部斜位の箆ミガキ。
311-37	壺	口縫部竪撫斜走平行縦文。頭部竪撫平行縦文、横撫直縦文。	不明。
311-38	壺	口縫部刷毛ナデ。頭部横撫羽状文。胴下部縦位の箆ミガキ。	横位の箆ミガキ。
312-39	壺	口縫有段部縦文。頭部竪撫直縦文。頭部横撫羽状文。胴下部縦位の箆ミガキ。底部箆ミガキ。	横位の箆ミガキ。
312-40	壺	III縫端部縦文、刷毛連續刻み。口縫部刷毛ナデ。胴部横撫羽状文。胴下部縦位の箆ミガキ。	横位の箆ミガキ。
312-41	壺	口縫端部縦文。III縫有段部竪撫平行波状文、縦文。頭部横撫直縦文。胴部横撫羽状文。胴下部斜位の箆ミガキ。	横位の箆ミガキ。



0 (1 : 4) 10 cm

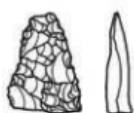
第312圖 S 1 号住居址出土土器実測図



第313図 S 1号住居址出土土器実測図

第120表 S 1号住居址出土土器説明表 (4)

新規番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
312-42	甕	口縁端部刷毛連續刻み。口縁部・頸部刷毛ナデ。胸部櫛描波状文、櫛描垂下直線文。	口縁部笠ミガキ。以下不明。
312-43	甕	胸部櫛描波状文、櫛描垂下直線文。胴下部縦位の笠ミガキ。底部笠ミガキ。	刷毛調整後横位の笠ミガキ。
313-44	甕	口縁端部・口縁有段部縄文。胸部櫛描羽状文。	口縁有段部横位の笠ミガキ。胸部斜位の笠ミガキ。
313-45	甕	口縁端部刷毛連續刻み。胴部櫛描羽状文。胴下部斜位の笠ミガキ。	口縁～胴中央部横位の笠ミガキ。胴下部斜位の笠ミガキ。
313-46	甕	口縁端部刷毛連續刻み。口縁・頸部刷毛ナデ。胸部櫛描羽状文。	横位の笠ミガキ。
313-47	甕	口縁端部縄文。口縁部刷毛ナデ。胸部櫛描羽状文。胴下部斜位の笠ミガキ。	口縁・胸部横位の笠ミガキ。以下斜位の笠ミガキ。
313-48	甕	胸部櫛描羽状文。胴下部斜位の笠ミガキ。	横位の笠ミガキ。



49 石鏽

0 (1 : 1) 2.5 cm

第314図 S 1号住居址出土石器実測図



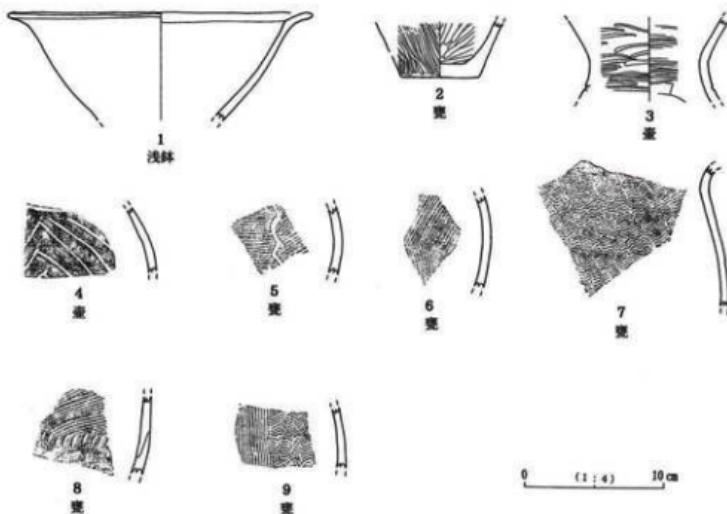
50 擦り石

0 (1 : 3) 5 cm

第315図 S 1号住居址出土石器実測図

第121表 S 1号住居址出土石器説明表

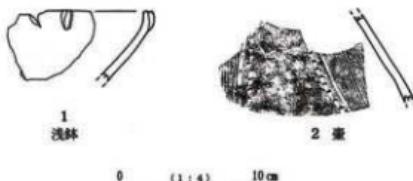
掲図番号	器種	材質	特徴
314-49	石鏽(未製品)	黒曜石	辺部剥離途中。
315-50	擦り石	安山岩	端部を中心使用擦過痕。



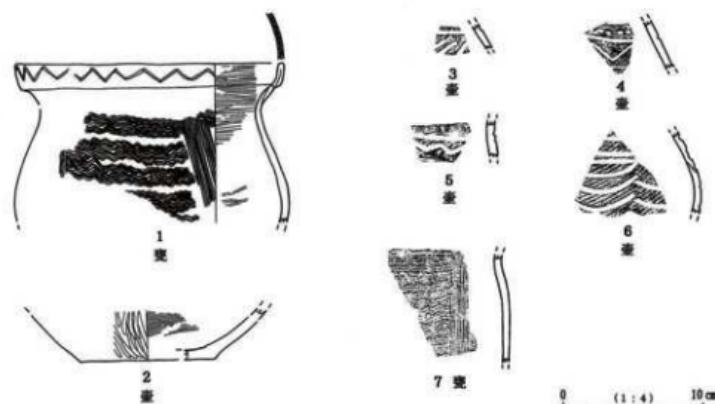
第316図 S 1号住居址出土土器実測図

第122表 S 2号住居址出土土器説明表

鉢番号	器種	外 面 の 特 徴	内 面 の 特 徴
316-1	浅鉢	口縁～体部上部横位の箆ミガキ。体部下部斜位の箆ミガキ。赤色塗彩。	口縁～体部上部横位の箆ミガキ。体部下部斜位の箆ミガキ。赤色塗彩。
316-2	甕	縦位の箆ミガキ。底部箆ミガキ。	斜位の箆ミガキ。底部箆ミガキ。
316-3	壺	口縁部横位の箆ミガキ。頭部箆描直線文。	口縁部横位の箆ミガキ。頭部刷毛ナデ。
316-4	壺	箆描平行連続山形文、箆ミガキ。	刷毛目調整。
316-5	甕	箆描羽状文、箆描垂下波状文。	箆ミガキ。
316-6	甕	箆描羽状文。	横位の箆ミガキ。
316-7	甕	箆描波状文。	刷毛ナデ。
316-8	甕	箆描羽状文。刷毛連續刻み。下部縦位の箆ミガキ。	刷毛目調整後縦位の箆ミガキ。
316-9	甕	箆描波状文、箆描垂下直線文。	横位の箆ミガキ。



第317図 S 4号住居址出土土器実測図



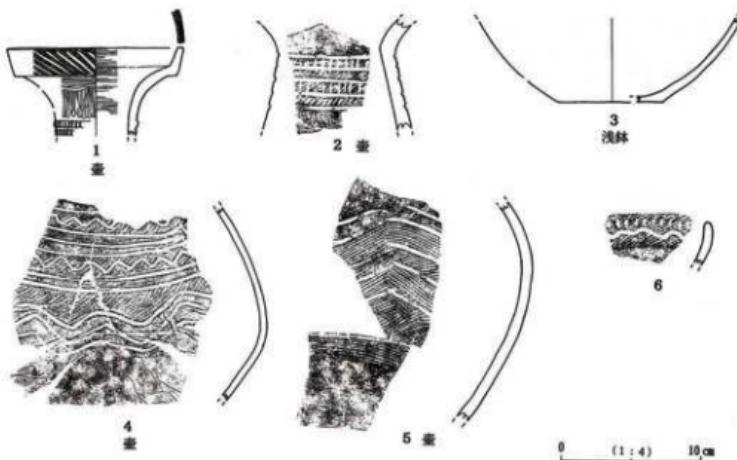
第318図 S 7号住居址出土土器実測図

第123表 S 4号住居址出土土器説明表

鉢団番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
317-1	浅鉢	横位の範ミガキ。口縁部耳状突起貼付け。赤色塗彩。	横位の範ミガキ。赤色塗彩。
317-2	壺	範描垂下文(直線・短線)。区画内側直線文。区画外縦位の範ミガキ。	刷毛ナデ。

第124表 S 7号住居址出土土器説明表

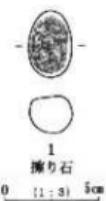
鉢団番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
318-1	壺	口縁端部繩文。口縁有段部範描連續山形文。頭部刷毛ナデ。胴部範描波状文・垂下直線文。	横位の範ミガキ。
318-2	壺	縦位の範ミガキ。底部範ミガキ。	刷毛目調整。底部刷毛ナデ。
318-3	壺	範描平行線文、範描斜走線文。赤色塗彩。	刷毛ナデ。
318-4	壺	範描平行線文、範描連續山形文、範連續刺突文。繩文、範ミガキにより擦り消し。	刷毛ナデ。
318-5	壺	範描平行線文、範描波状文、区画内繩文。	上部横位の範ミガキ。下部刷毛ナデ。
318-6	壺	範描平行線文。範描連續円弧文。繩文。	刷毛ナデ。
318-7	壺	範描波状文、範描垂下直線文。	頭部横位の範ミガキ。以下縦位の範ミガキ。



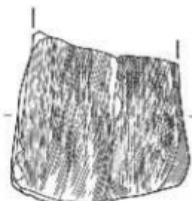
第319図 S 10号住居址出土土器実測図

第125表 S10号住居址出土土器説明表

拂団番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
319-1	壺	口縁端部網文、口縁有段部網文、荒描斜走線文。口縁下部横位の箇ミガキ。口縁～頸部横位の箇ミガキ、赤色塗彩の痕跡有り。頭部荒描平行線文・刷毛連續刻み。赤色塗彩の痕跡有り。	口縁～頸部横位の箇ミガキ、赤色塗彩の痕跡有り。頭部指ナデ。
319-2	壺	口縁部斜位の箇ミガキ。頭部荒描平行線文、網文、刷毛連續刻み。肩上部縦位の箇ミガキ。	口縁部横位の箇ミガキ。頸部縦位の箇ミガキ。
319-3	浅鉢	横位の箇ミガキ。底部箇ミガキ。赤色塗彩。	横位の箇ミガキ。底部箇ミガキ。赤色塗彩。
319-4	壺	肩上部荒描平行線文・波状文、区画内網文。肩中央部荒描平行波状文、区画上部網文。肩下部縦位の箇ミガキ。	刷毛ナデ。
319-5	壺	肩中央部荒描平行連續円弧文、区画内輪描波状文・網文。肩下部縦位の箇ミガキ。	不明。
319-6	不明	口縁端部・口縁部網文。口縁上部刷毛連續刻み。口縁部荒描波状文。口縁下部横位の箇ミガキ。	横位の箇ミガキ。



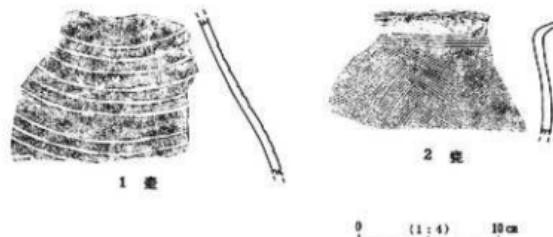
第320図 S13号住居址出土石器実測図



第321図 S20号住居址出土石器実測図

第126表 S13・20号住居址出土石器説明表

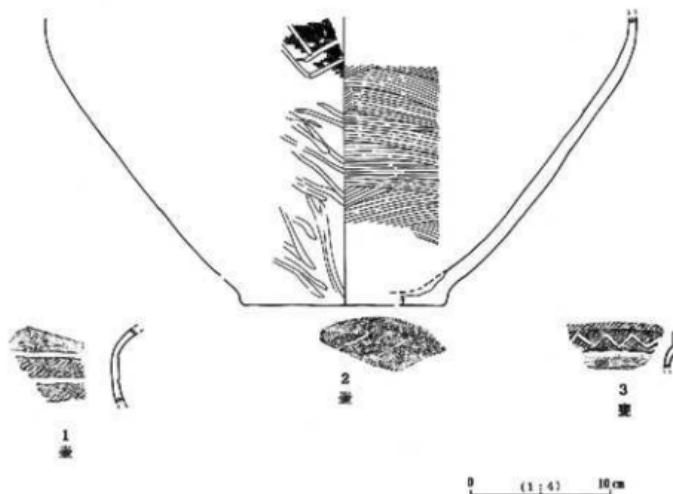
拂団番号	器種	材質	特徴
320-1	拂り石	安山岩	表面に使用擦過痕。
321-1	砥石	砂岩	4面使用。



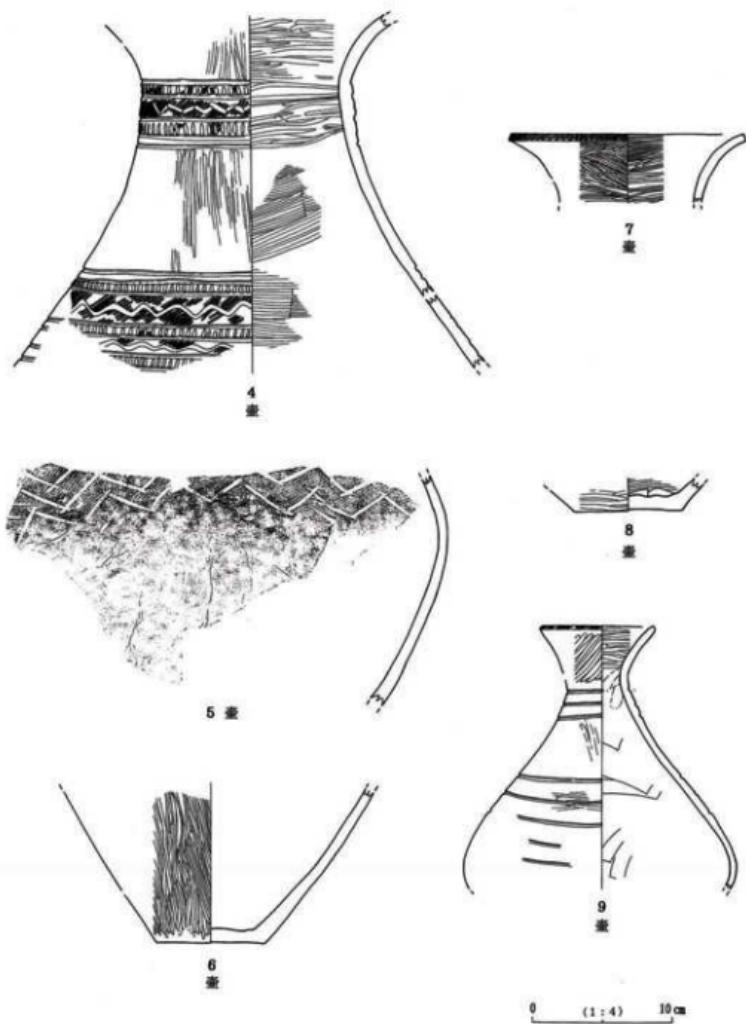
第322図 S19号住居址出土土器実測図

第127表 S19号住居址出土土器説明表

掲図番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
322-1	壺	鉛横平行線文。範ミガキ。	上部刷毛ナデ。下部刷毛目調整。
322-2	甕	口縁端部織文。口縁部刷毛ナデ。頸部横描直線文。肩部横描羽状文。	口縁部・頸部横位の範ミガキ。胴部綱位の範ミガキ。



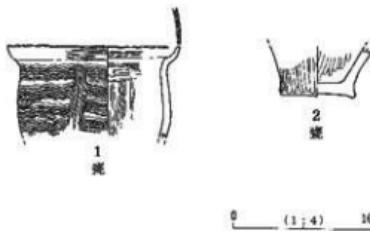
第323図 S20号住居址出土土器実測図



第324图 S20号住居址出土土器实测图

第128表 S20号件居址出土土器説明表

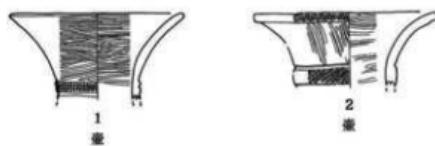
鉢器番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
323-1	壺	口縁部竪ミガキ。頸部竪平行織文。区画内縦文。	口縁部竪ミガキ。赤色塗彩。頸部刷毛ナデ。
323-2	壺	胴中央部竪平行連續山形文、区画内縦文。胴下部斜位の竪ミガキ。底部木葉痕、竪ミガキ。	刷毛目調整。
323-3	壺	口縁部織文。口縁有段部縦文、竪攝連續山形文。頸部刷毛ナデ。	横位の竪ミガキ。
324-4	壺	口縁部横位の竪ミガキ。赤色塗彩。頸部竪攝平行織文、連續山形文、巻毛連續刻み、縦文。胴上部横位の竪ミガキ。赤色塗彩。竪攝平行織文、波状文、巻毛連續刻み、縦文。	口縁～頸部横位の竪ミガキ。赤色塗彩。胴部刷毛目調整。
324-5	壺	胴中央部竪平行連續山形文、区画内縦文。胴中央下部横位の竪ミガキ。胴下部横位～斜位の竪ミガキ。	刷毛目調整。
324-6	壺	横位の竪ミガキ。底部竪ミガキ。	不明。
324-7	壺	口縁部織文。口縁部横位の竪ミガキ。赤色塗彩。	横位の竪ミガキ。赤色塗彩。
324-8	壺	横位の竪ミガキ。底部刷毛ナデ。	刷毛目調整。底部刷毛ナデ。
324-9	壺	口縁部織文。口縁部斜位の竪ミガキ。頸部竪攝平行織文。胴上部横位の竪ミガキ。胴中央部竪平行織文、横位の竪ミガキ。	口縁部横位の竪ミガキ。頸部指ナデ。胴部刷毛ナデ。



第329図 S22号件居址出土土器実測図

第129表 S22号件居址出土土器説明表

鉢器番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
325-1	壺	口縁部織文。口縁部横位の竪ミガキ。胴部横攝波状文・垂斗直線文。	口縁・頸部横位の竪ミガキ。胴部縦位の竪ミガキ。
325-2	壺	縦位の竪ミガキ。底部竪ミガキ。	横位の竪ミガキ。底部刷毛ナデ。

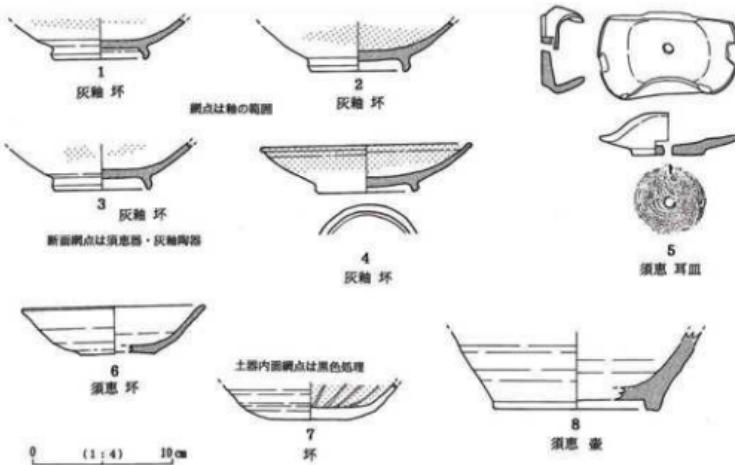


0 (1 : 4) 10 cm

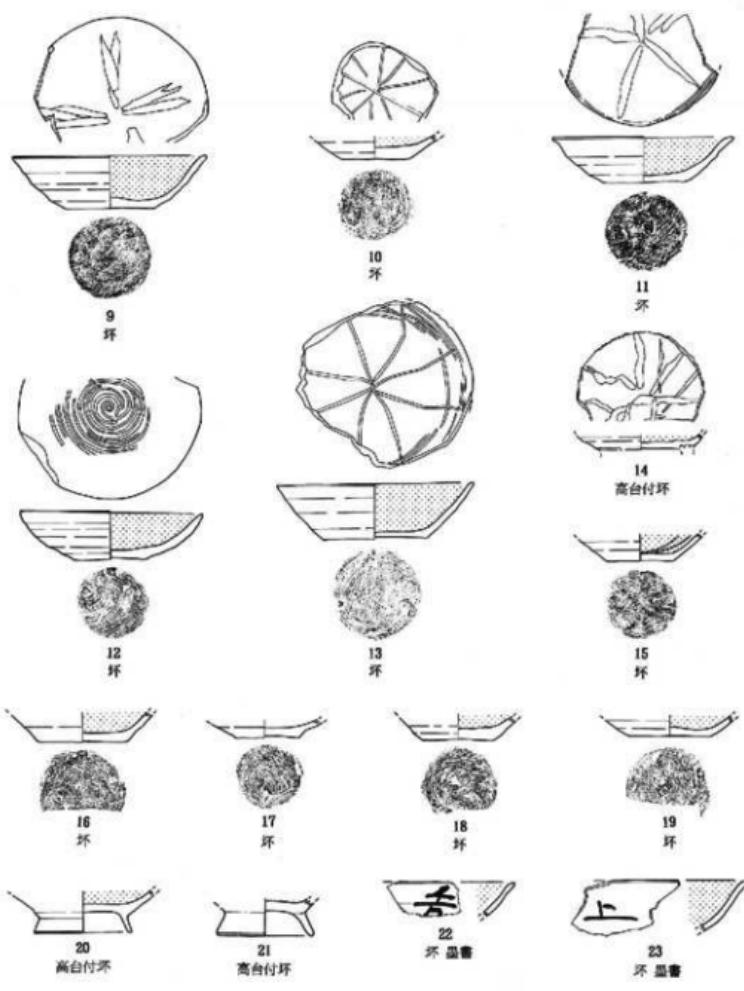
第326図 S23号住居址出土土器実測図

第130表 S23号住居址出土土器説明表

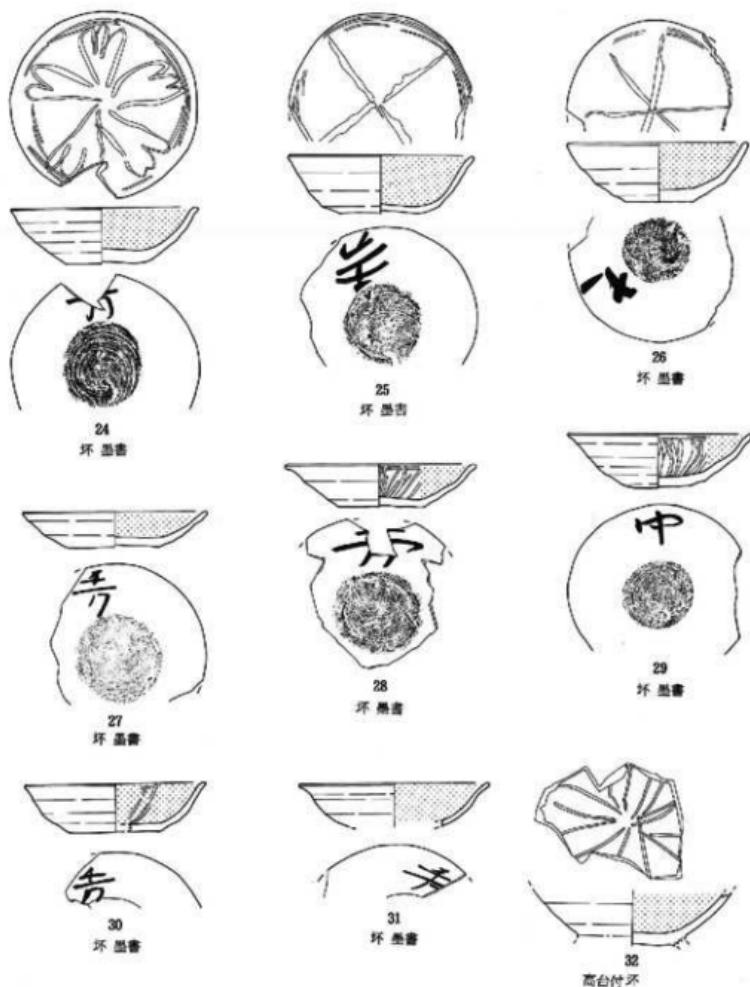
鉢団番号	器種	外 面 の 特 徴	内 面 の 特 徴
326-1	壺	口縁部横位の範ミガキ。頭部兜揚平行線文、刷毛連續刻み。	口縁部横位の範ミガキ。頭部指ナデ。
326-2	壺	口縁端部縞文。口縁部斜位の範ミガキ。頭部兜揚平行線文、区画内網文。	横位の範ミガキ。



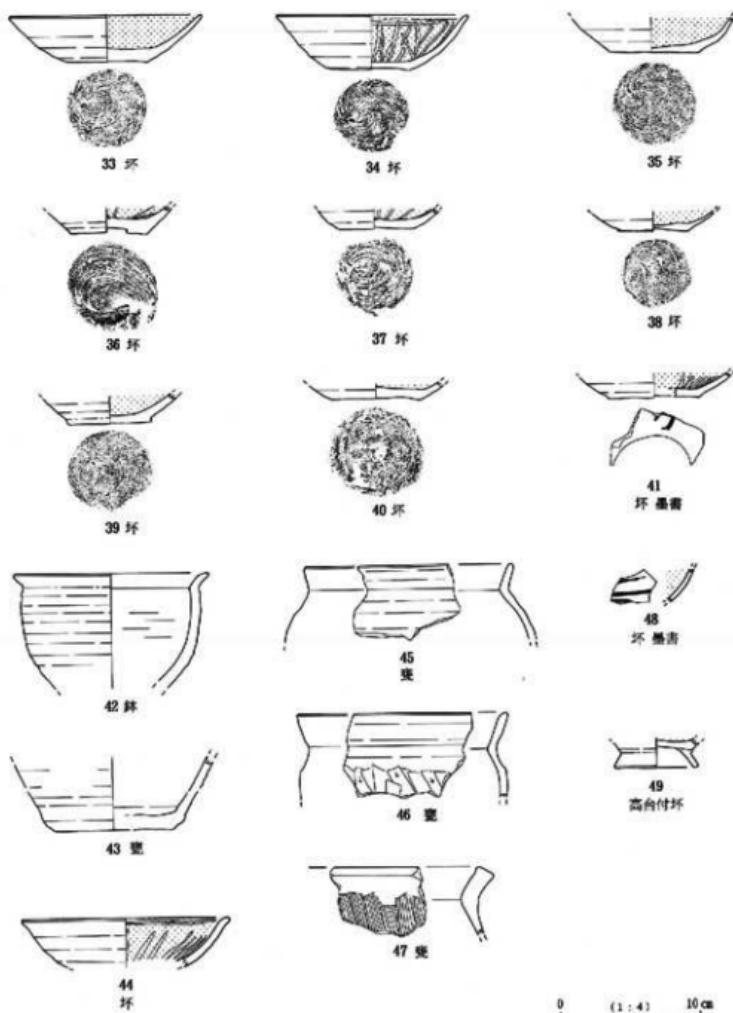
第327図 H1号住居址出土土器実測図



第328图 H1号住居址出土土器实测图



第325图 H1号住居址出土土器表测图



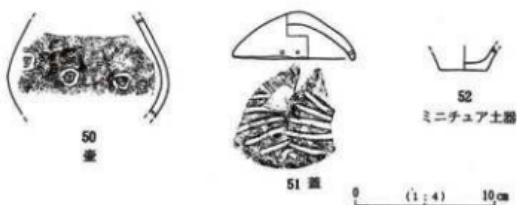
第330圖 H 1號住居址出土土器實測圖

第131表 H1号住居址出土土器説明表(1)

補図番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
324-1	环灰釉陶器	ロクロ横ナデ。	ロクロ横ナデ。
327-2	环灰釉陶器	ロクロ横ナデ。	ロクロ横ナデ。
327-3	环灰釉陶器	ロクロ横ナデ。	ロクロ横ナデ。
327-4	环灰釉陶器	ロクロ横ナデ。底部本墨用窓として使用。	ロクロ横ナデ。底部著しい使用率耗痕。
327-5	耳錐須恵器	ロクロ成形後内溝させる。底部中央焼成前穿孔。	ロクロナデ。
327-6	环須志器	ロクロ横ナデ。底部旋削り。	ロクロ横ナデ。
327-7	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ後放射状暗文風範ミガキ。黒色處理。
327-8	壺須志器	ロクロ横ナデ。	ロクロ横ナデ。
328-9	环	ロクロ横ナデ。底部旋削り。	ロクロ横ナデ後十字暗文風範ミガキ。黒色處理。
328-10	环	ロクロ横ナデ。底部旋削り。	ロクロ横ナデ後放射状暗文風範ミガキ。黒色處理。
328-11	环	ロクロ横ナデ。底部旋削り。	ロクロ横ナデ後放射状暗文風範ミガキ。黒色處理。
328-12	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ後円形暗文風範ミガキ。黒色處理。
328-13	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ後放射状暗文風範ミガキ。口縁部横位の窓ミガキ。
328-14	高台付环	ロクロ横ナデ。貼付け高台。	ロクロ横ナデ後放射状暗文風範ミガキ。黒色處理。
328-15	环	ロクロ横ナデ。底部旋削り。	ロクロ横ナデ後放射状暗文風範ミガキ。黒色處理。
328-16	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。黒色處理。
328-17	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。
328-18	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。黒色處理。
328-19	环	ロクロ横ナデ。底部旋削り。	ロクロ横ナデ。黒色處理。
328-20	高台付环	ロクロ横ナデ。貼付け高台。	ロクロ横ナデ。黒色處理。
328-21	高台付环	ロクロ横ナデ。貼付け高台。	放射状暗文風範ミガキ。黒色處理。
328-22	环墨書	ロクロ横ナデ。墨書「千万」。	ロクロ横ナデ。黒色處理。
328-23	环墨書	ロクロ横ナデ。墨書「上」。	ロクロ横ナデ。黒色處理。
329-24	环墨書	ロクロ横ナデ。墨書「万」。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ後暗文風範ミガキ。口縁部横位の窓ミガキ。黒色處理。
329-25	环墨書	ロクロ横ナデ。墨書「千万」。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ後「丁」字暗文風範ミガキ。口縁部横位の窓ミガキ。黒色處理。
329-26	环墨書	ロクロ横ナデ。墨書「不明」。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ後放射状暗文風範ミガキ。口縁部横位の窓ミガキ。黒色處理。

第132表 日1号住居址出土上器説明表(2)

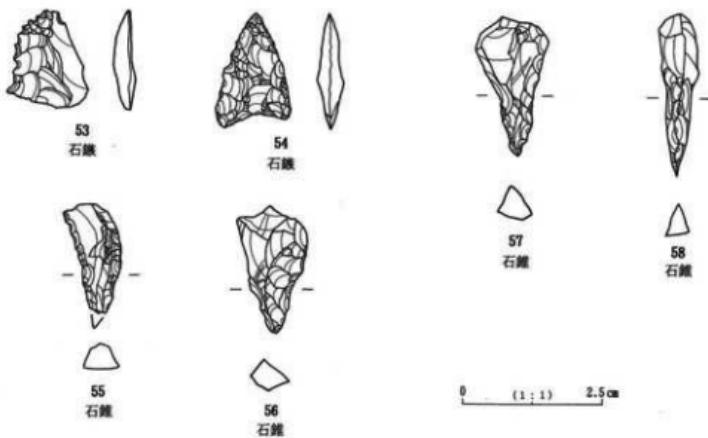
器物番号	器種	外 面 の 特 徴	内 面 の 特 徴
329-27	坏 磁書	ロクロ横ナデ。墨書「千万」。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。黒色処理。
329-28	坏 磁書	ロクロ横ナデ。墨書「千万」か。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ後放射状暗文風範ミガキ。口縁部横位の露ミガキ。黒色処理。
329-29	坏 磁書	ロクロ横ナデ。墨書「中」。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ後放射状暗文風範ミガキ。口縁部横位の露ミガキ。
329-30	坏 磁書	ロクロ横ナデ。墨書「千万」。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ後放射状暗文風範ミガキ。口縁部横位の露ミガキ。黒色処理。
329-31	坏 磁書	ロクロ横ナデ。墨書「千万」?、千は異体字か。	ロクロ横ナデ。黒色処理。
329-32	高台付坏	ロクロ横ナデ。貼付け高台。	ロクロ横ナデ後放射状暗文風範ミガキ。口縁部横位の露ミガキ。黒色処理。
330-33	坏	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。黒色処理。
330-34	坏	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ後放射状暗文風範ミガキ。口縁部横位の露ミガキ。黒色処理。
330-35	坏	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。黒色処理。
330-36	坏	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ後放射状暗文風範ミガキ。黒色処理。
330-37	坏	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ後放射状暗文風範ミガキ。黒色処理。
330-38	坏	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。黒色処理。
330-39	坏	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。黒色処理。
330-40	坏	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。黒色処理。
330-41	坏 磁書	ロクロ横ナデ。墨書「万」か。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ後放射状暗文風範ミガキ。黒色処理。
330-42	鉢	ロクロ横ナデ。	ロクロ横ナデ。刷毛ナデ。
330-43	甕	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。
330-44	坏	ロクロ横ナデ。	ロクロ横ナデ後放射状暗文風範ミガキ。口縁部横位の露ミガキ。黒色処理。
330-45	甕	ロクロ横ナデ。	ロクロ横ナデ。
330-46	甕	口縁・頭部ロクロ横ナデ。胴部笠削り。	ロクロ横ナデ。刷毛ナデ。
330-47	甕	口縁・頭部ロクロ横ナデ。胴部刷毛目調整。	ロクロ刷毛ナデ。
330-48	坏 磁書	ロクロ横ナデ。墨書「不明」。	ロクロ横ナデ。黒色処理。
330-49	高台付坏	ロクロ横ナデ。貼付け高台。	ロクロ横ナデ。黒色処理。



第331図 H 1号住居址出土弥生時代混入土器実測図

第133表 H 1号住居址出土弥生時代混入土器説明表

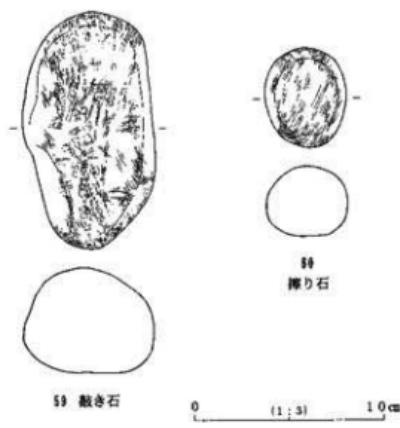
捕获番号	器種	外 面 の 特 徴	内 面 の 特 徴
331-50	壺 絵画土器	胴部中央縦描円形文。胴上部・中央部縦位の 竪ミガキ。胴下部斜位の竪ミガキ。	刷毛ナデ。
331-51	蓋	全面に竪描文、竪ミガキ。2個1組の穿孔有 り。赤色塗彩の痕跡有り。	竪ミガキ。赤色塗彩の痕跡有り。 摘部欠損。
331-52	ミニチュア土器 浅鉢形	竪ミガキ。赤色塗彩。	竪ミガキ。赤色塗彩。



第332図 H 1号住居址出土石器実測図

第134表 H 1号住居址出土石器説明表（1）

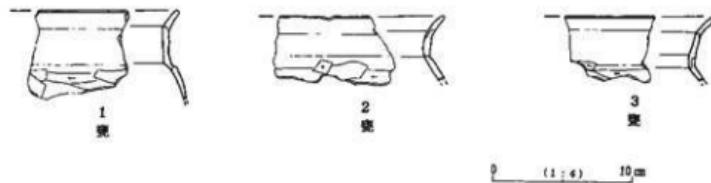
採集番号	器種	材質	特徴
332-53	石椎(未製品)	黒曜石	辺部剥離途中破壊。
332-54	石椎	黒曜石	凹茶。
332-55	石椎	黒曜石	断面三角。先端部使用により激しく摩耗。
332-56	石椎	黒曜石	断面菱形。先端部使用により激しく摩耗。
332-57	石椎	黒曜石	断面三角。先端部使用により激しく摩耗。
332-58	石椎	黒曜石	断面三角。



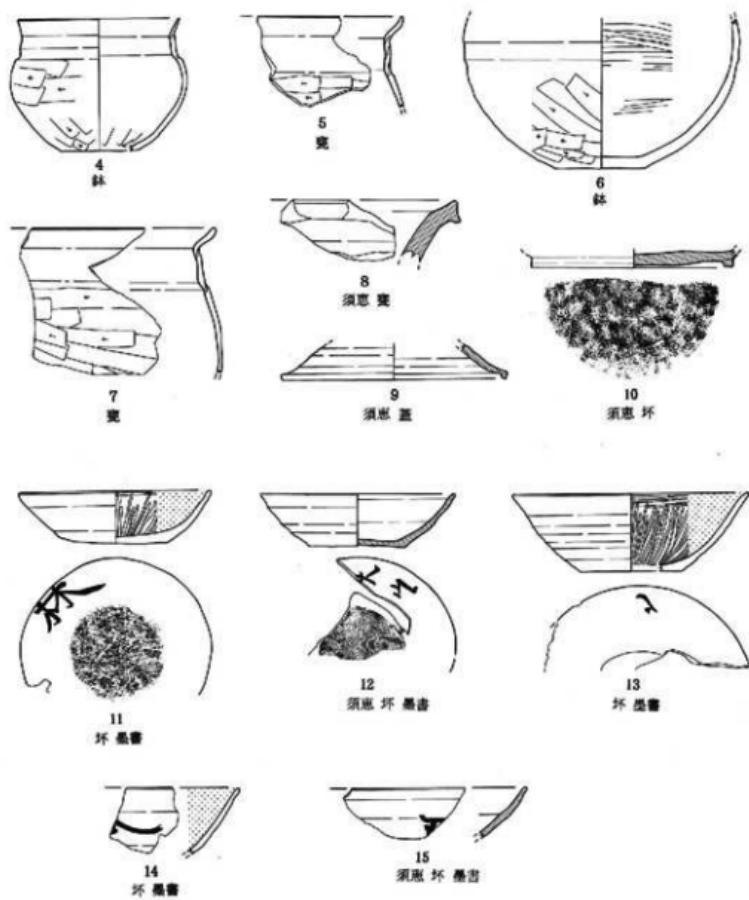
第133図 H 1号住居址出土石器実測図

第135表 H 1号住居址出土石器説明表（2）

採集番号	器種	材質	特徴
333-59	敲き石	安山岩	端部を中心に使用敲打痕・擦過痕。
333-60	擦り石	安山岩	表面に使用擦過痕。



第134図 H 2号住居址出土土器実測図

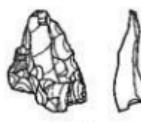


0 (1 : 4) 10 cm

第335图 H2号住宅址出土上器实测图

第136表 H 2号住居址出土土器説明表

編目番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
334-1	甕	口縁部・頸部ロクロ横ナデ。頸部「コ」の字。制部鋸削り。	ロクロ横ナデ。
334-2	甕	口縁部・頸部ロクロ横ナデ。頸部「コ」の字。制部鋸削り。	ロクロ横ナデ。
334-3	甕	口縁部・頸部ロクロ横ナデ。頸部「コ」の字。制部鋸削り。	ロクロ横ナデ。
335-4	鉢	口縁部・頸部ロクロ横ナデ。頸部「コ」の字。制部鋸削り。	ロクロ横ナデ。制下部鋸削り。
335-5	甕	口縁部・頸部ロクロ横ナデ。頸部「コ」の字。制部鋸削り。	ロクロ横ナデ。
335-6	鉢	頸部ロクロ横ナデ。制下部鋸削り。底部刷毛ナデ。	横位の箇ミガキ。
335-7	甕	口縁部・頸部ロクロ横ナデ。頸部「コ」の字。制部鋸削り。	ロクロ横ナデ。
335-8	須恵 甕	ロクロ横ナデ。	ロクロ横ナデ。
335-9	須恵 瓢	ロクロ横ナデ。	ロクロ横ナデ。
335-10	須恵 瓶	ロクロ横ナデ。底部回転削り。底部二次使用により著しく摩耗、転用窓の可能性高い。	ロクロ横ナデ。
335-11	坏 墨書	ロクロ横ナデ。底部鋸削り。墨書「林」。	放射状施ミガキ。口縁部横位の箇ミガキ。黒色処理。
335-12	須恵 坏 墨書	ロクロ横ナデ。底部四転糸切り。墨書「人山」か。	ロクロ横ナデ。
335-13	坏 墨書	ロクロ横ナデ。底部鋸削り。墨書不明。	放射状施ミガキ。口縁部横位の箇ミガキ。黒色処理。
335-14	坏 墨書	ロクロ横ナデ。墨書不明。	体部斜位の箇ミガキ。口縁部横位の箇ミガキ。黒色処理。
335-15	須恵 坏 墨書	ロクロ横ナデ。墨書「上」か。	ロクロ横ナデ。

16  
石罐

0 (1:1) 2.5cm

17  
敲き石

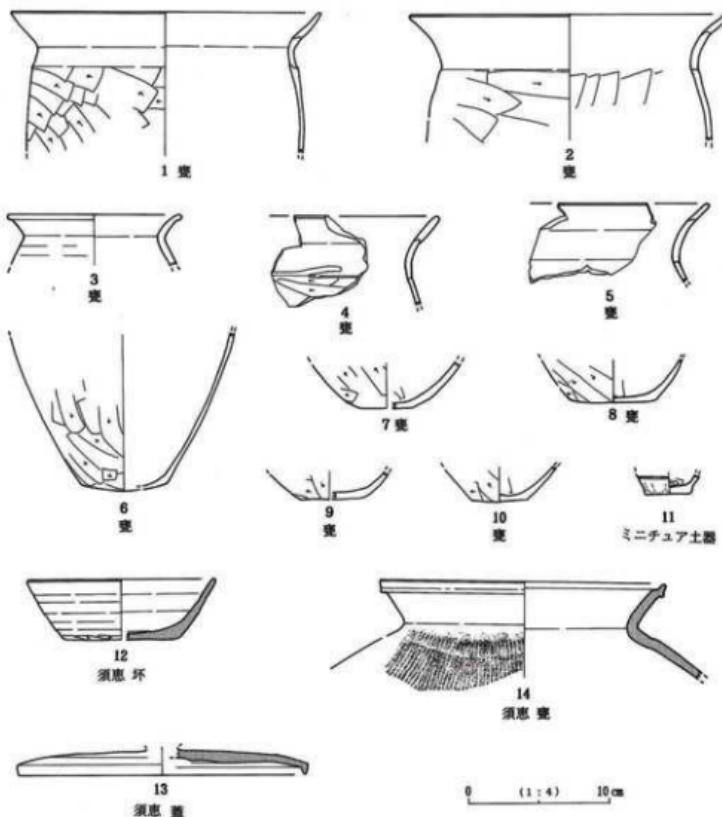
0 (1:1) 10cm

第337図 H 2号住居址出土石器実測図

第336図 H 2号住居址出土石器説明表

第137表 H 2号住居址出土石器説明表

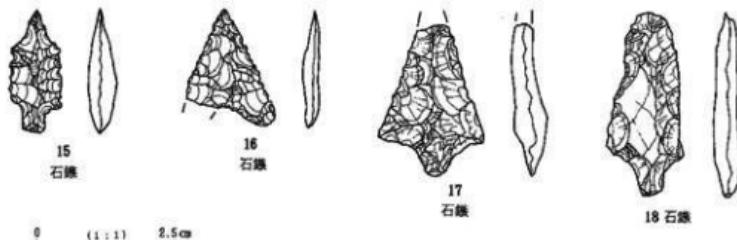
鉢図番号	器種	材質	特徴
336-16	石鎌(未製品)	黒曜石	茎部造り出し途中で破棄。
337-17	敲き石	輝石安山岩	表面扁平部を中心に使用擦過痕・摩耗痕。



第338図 H 3号住居址出土土器実測図

第138表 H 3号住居址出土土器説明表

番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
338-1	甕	口縁部・頭部ロクロ横ナデ。胴部窓削り。	ロクロ横ナデ。
338-2	甕	口縁部・頭部ロクロ横ナデ。胴部窓削り。	ロクロ横ナデ。窓ナデ。
338-3	甕	口縁部・頭部ロクロ横ナデ。	ロクロ横ナデ。
338-4	甕	口縁部・頭部ロクロ横ナデ。胴部窓削り。	ロクロ横ナデ。
338-5	甕	口縁部・頭部ロクロ横ナデ。胴部窓削り。	ロクロ横ナデ。
338-6	甕	頭部・底部窓削り。	ロクロ横ナデ。窓ナデ。
338-7	甕	頭部・底部窓削り。	ロクロ横ナデ。窓ナデ。
338-8	甕	頭部・底部窓削り。	ロクロ横ナデ。窓ナデ。
338-9	甕	頭部・底部窓削り。	ロクロ横ナデ。窓ナデ。
338-10	甕	頭部・底部窓削り。	ロクロ横ナデ。窓ナデ。
338-11	ミニチュア上湯 垂形	胴中央部窓削直線文。胴下部指揮え後刷毛ナデ。底部刷毛ナデ。赤色塗彩。	刷毛ナデ。 赤色塗彩。
338-12	須恵 环	ロクロ横ナデ。体部下端部窓削り。底部窓削り後窓ナデ。	ロクロ横ナデ。
338-13	須恵 盖	ロクロ横ナデ。天井部中心寄り2/3回転窓削り。	ロクロ横ナデ。
338-14	須恵 甕	口縁部ロクロ横ナデ。胴部押き目調整。	ロクロ横ナデ。



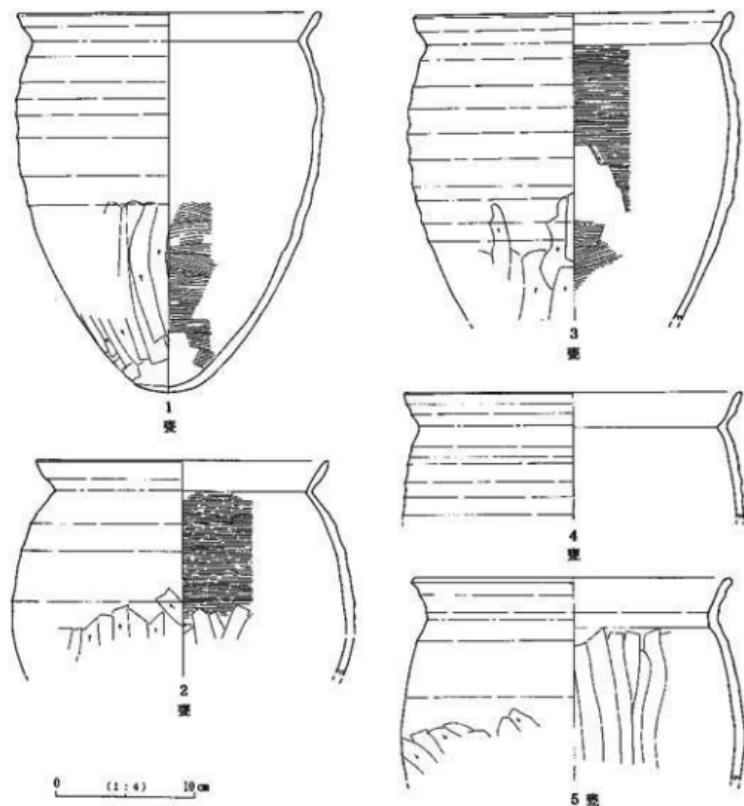
第339図 H 3号住居址出土石器実測図



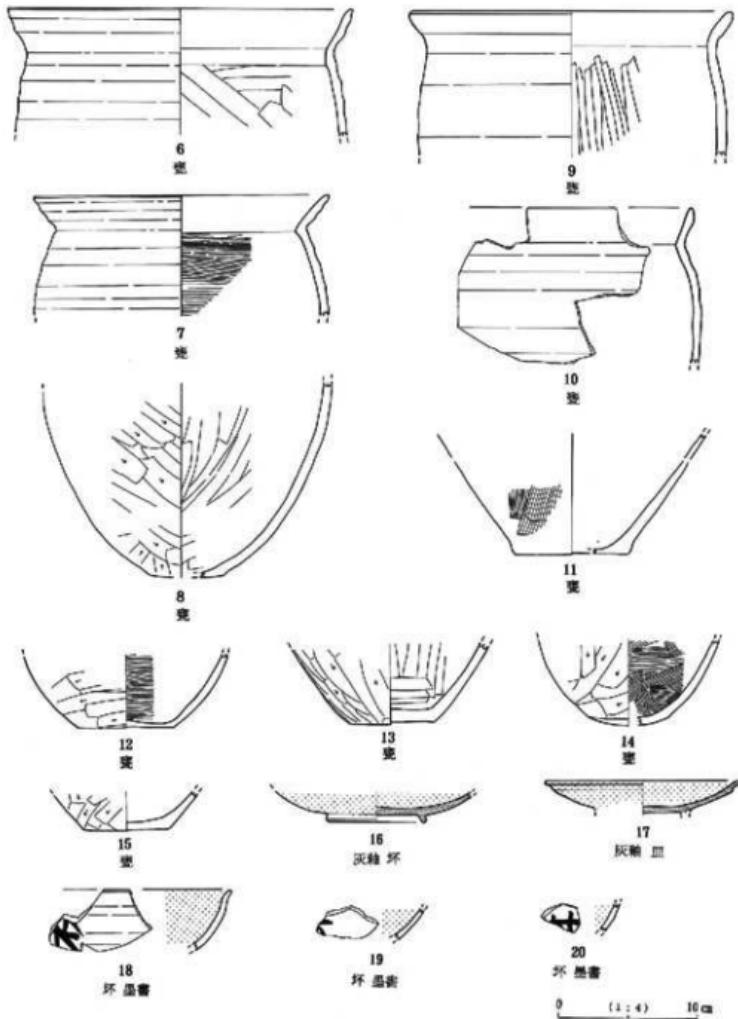
第340図 H 3号住居址出土石器実測図

第139表 H 3号住居址出土石器説明表

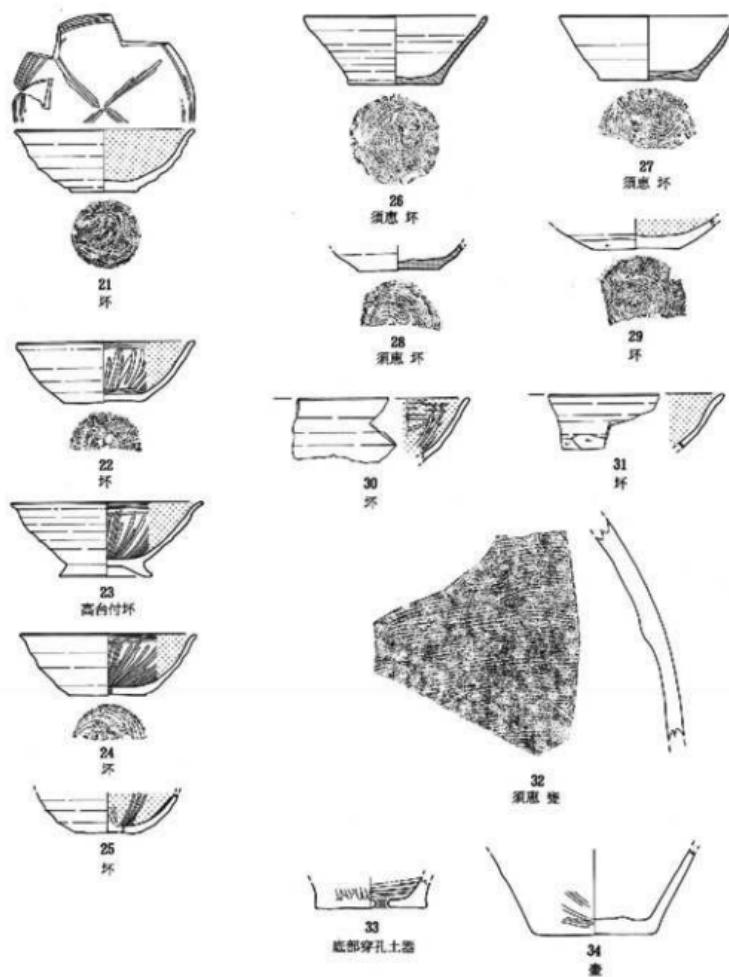
補圖番号	器種	材質	特徴
339-15	石鏟	黑曜石	吳形石鏟。刃部鋸齒狀。カマド出土。
339-16	石鏟	黑曜石	片側走削折柄。カマド出土。
339-17	石鏟	黑色緻密安山岩	先端折損。カマド出土。
339-18	石鏟	黑色緻密安山岩	鉗齒形。
340-19	砥石・擦り石	鮮石安山岩	兩端部に使用擦過痕。底面4面。



第341図 H 4号住居址出土土器実測図



第342图 H4号住宅址出土上器实测图



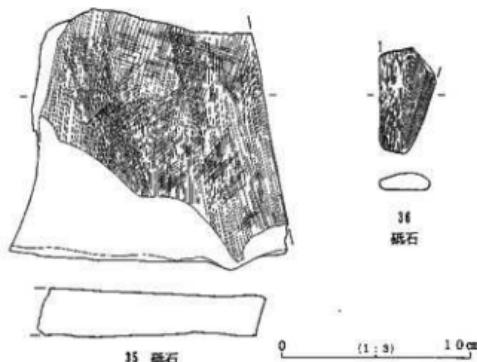
第343图 H4号住居址出土土器实测图

第140表 H 4号住居址出土土器説明表(1)

拂岡番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
341-1	甕	口縁・底部・脚上部ロクロ横ナデ。脚下部笠削り。底部丸底、笠削り。	口縁・脚上部ロクロ横ナデ。脚下部刷毛カキ目調整。
341-2	甕	口縁部ロクロ横ナデ。颈部・脚上部ロクロ刷毛ナデ。脚下部笠削り。	口縁部ロクロ横ナデ。脚上部ロクロ刷毛カキ目調整。脚下部笠ナデ。
341-3	甕	口縁・脚中央部ロクロ横ナデ。脚下部笠削り。	口縁部ロクロ横ナデ。脚上部ロクロカキ目調整。脚下部笠ナデ。
341-4	甕	口縁・脚上部ロクロ横ナデ。	口縁部ロクロ横ナデ。脚部ロクロ刷毛ナデ。
341-5	甕	口縁・脚上部ロクロ横ナデ。脚中央部笠削り。	口縁部ロクロ横ナデ。脚部笠ナデ。
342-6	甕	口縁・脚上部ロクロ横ナデ。	口縁部ロクロ横ナデ。調節地ナデ。
342-7	甕	口縁・脚上部ロクロ横ナデ。	口縁部ロクロ横ナデ。脚部ロクロ刷毛カキ目調整。
342-8	甕	笠削り。	笠ナデ。
342-9	甕	口縁・脚上部ロクロ横ナデ。	口縁部ロクロ横ナデ。脚部笠ナデ。
342-10	甕	口縁・脚上部ロクロ横ナデ。	口縁・脚上部ロクロ横ナデ。
342-11	甕	刷毛目調整後刷毛ナデ。	刷毛ナデ。
342-12	甕	笠削り。底部笠削り。	ロクロ刷毛カキ目調整。
342-13	甕	笠削り。底部笠削り。	笠ナデ。
342-14	甕	笠削り。底部笠削り。丸底。	ロクロ刷毛カキ目調整。
342-15	甕	笠削り。底部笠削り。	笠ナデ。
342-16	灰陶 环	ロクロ横ナデ。	ロクロ横ナデ。
342-17	灰陶 盆	ロクロ横ナデ。	ロクロ横ナデ。
342-18	环 墨書	ロクロ横ナデ。墨書不明。	暗文風放射状笠ミガキ。黒色処理。
342-19	环 墨書	ロクロ横ナデ。墨書不明。	笠ミガキ。褐色処理。
342-20	环 墨書	ロクロ横ナデ。墨書不明。	笠ミガキ。褐色処理。
343-21	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	暗文風十字笠ミガキ。口縁部横位の笠ミガキ。黒色処理。
343-22	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り後笠ナデ。	暗文風放射状笠ミガキ。口縁部横位の笠ミガキ。黒色処理。
343-23	高台付环	ロクロ横ナデ。貼付け高台。	暗文風放射状笠ミガキ。口縁部横位の笠ミガキ。黒色処理。
343-24	环	ロクロ横ナデ。底溝回転糸切り。	暗文風放射状笠ミガキ。口縁部横位の笠ミガキ。黒色処理。
343-25	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	暗文風放射状笠ミガキ。黒色処理。
343-26	須恵 环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。
343-27	須恵 环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。
343-28	須恵 环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。

第141表 H4号住居址出土土器説明表(2)

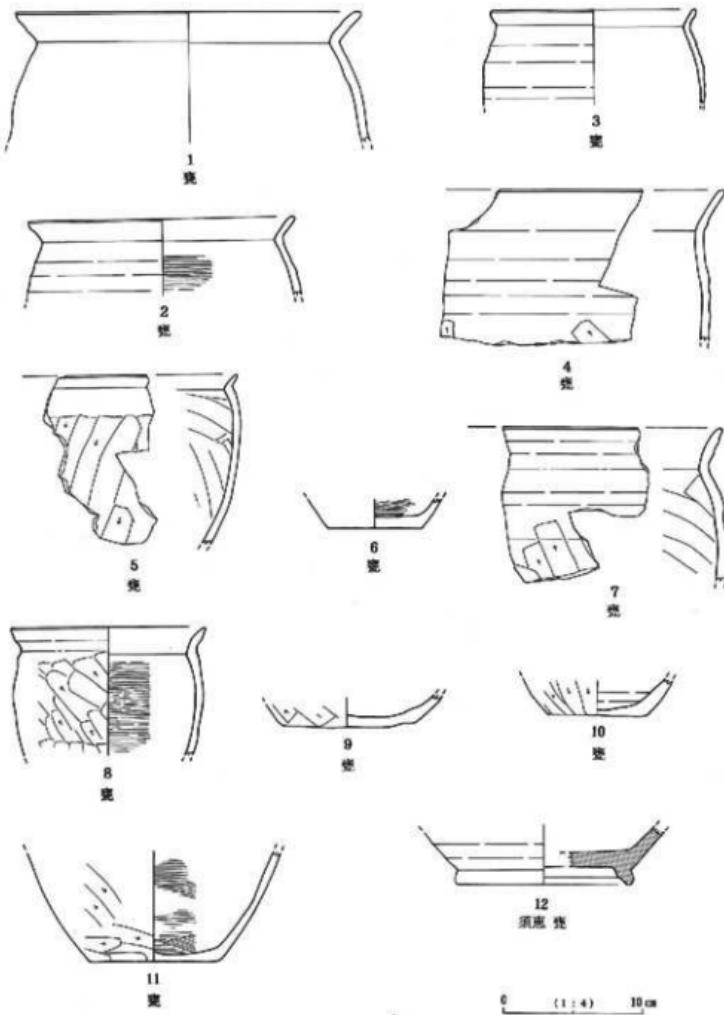
掲図番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
343-29	壺	ロクロ横ナデ。体部下端部施削り。底部回転施削り。	鏡ミガキ。黒色処理。
343-30	壺	ロクロ横ナデ。	暗文風放射状鏡ミガキ。口縁部-体部上半構位の鏡ミガキ。黒色処理。
343-31	壺	ロクロ横ナデ。体部下端部施削り。	鏡ミガキ。黒色処理。
343-32	須恵窯	平行叩き目調整。	ロクロ横ナデ。
343-33	底部穿孔土器	削削擬位の鏡ミガキ。底部施ミガキ。穿孔。窓を再利用。	構位の鏡ミガキ。混入脊牛土器。
343-34	壺	肩薄斜位の鏡ミガキ。底部鏡ミガキ。	肩毛ナデ。混入脊牛土器。



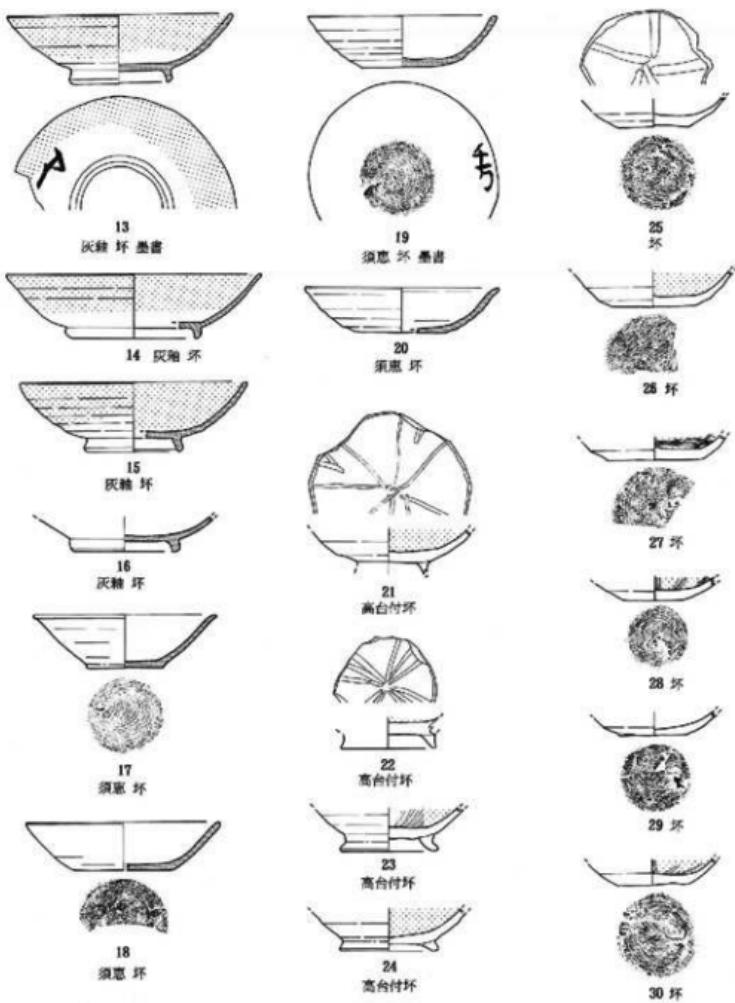
第344図 H4号住居址出土石器実測図

第142表 H4号住居址出土石器説明表

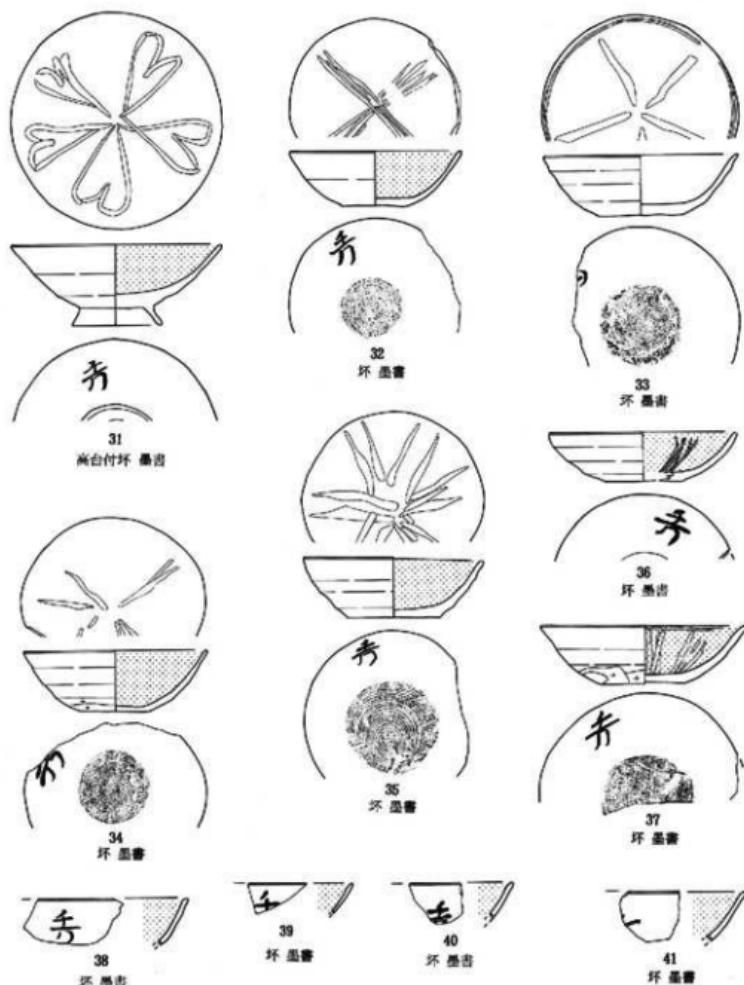
掲図番号	器種	材質	特徴
344-35	砥石	砂岩	3刃欠損。熱を受け剥離。
344-36	砥石	砂岩	全面使用。折損。



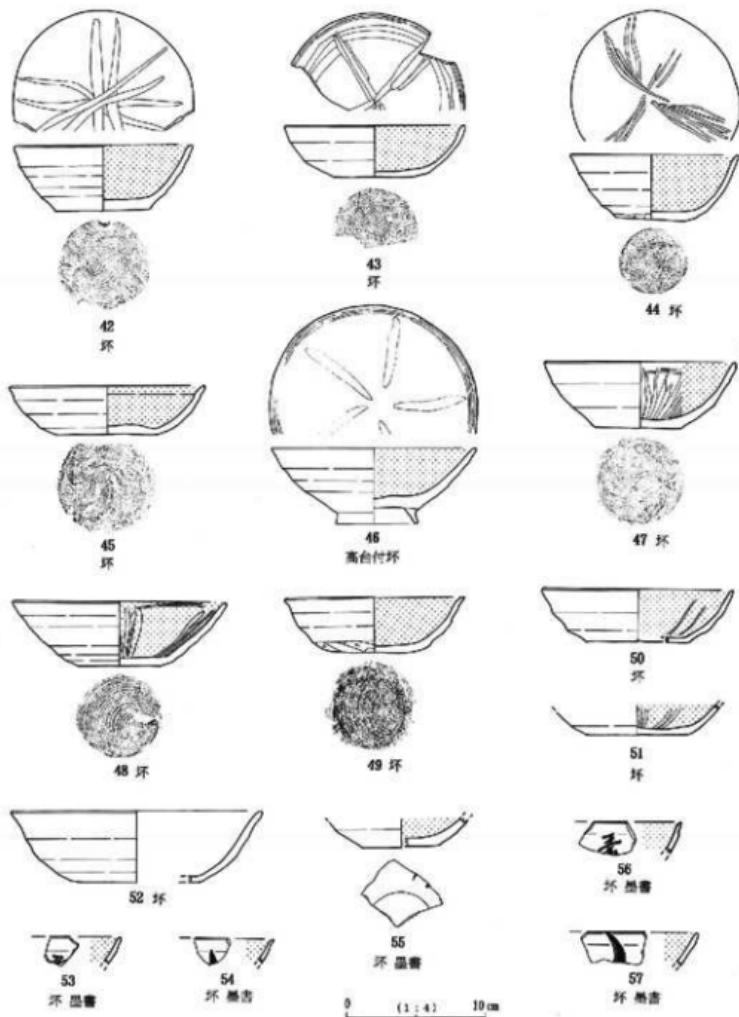
第345図 H.5号住居址出土土器実測図



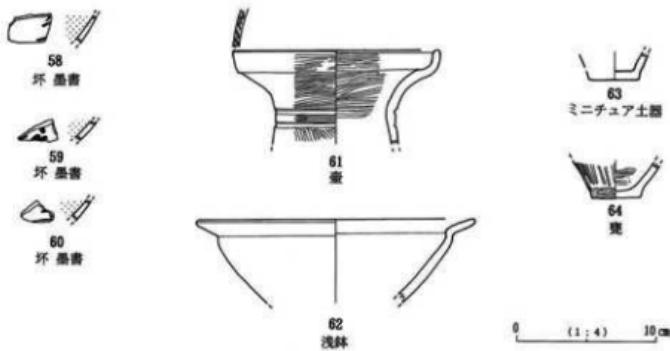
第346图 H 5号住居址出土上器类图



第347图 H5号住居址出土土器实测图



第348图 H5号住宅址出土土器实测图



第349図 H5号住居址出土土器実測図

第143表 H5号住居址出土土器説明表(1)

辨別番号	器種	外 面 の 特 徴	内 面 の 特 徴
345-1	壺	口縁部ロクロ横ナデ。胴部笠ナデ。	ロクロ横ナデ。
345-2	壺	口縁～胴部ロクロ横ナデ。	口縁部・頸部ロクロ横ナデ。胴部ロクロ刷毛カキ目調整。
345-3	壺	ロクロ横ナデ。	ロクロ横ナデ。
345-4	壺	口縁～胴上部ロクロ横ナデ。胴中央部笠削り。	口縁・頸部ロクロ横ナデ。胴部刷毛ナデ。
345-5	壺	口縁・頸部ロクロ横ナデ。胴部笠削り。	口縁部ロクロ横ナデ。胴部刷毛ナデ。
345-6	壺	胴部ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ刷毛カキ目調整。
345-7	壺	口縁～胴上部ロクロ横ナデ。胴中央部笠削り。	口縁・頸部ロクロ横ナデ。胴部笠ナデ。
345-8	壺	口縁部ロクロ横ナデ。胴部笠削り。	口縁・頸部ロクロ横ナデ。胴部ロクロ刷毛カキ目調整。
345-9	壺	胴部笠削り。底部笠ナデ。	笠ナデ。
345-10	壺	胴部・底部笠削り。	ロクロ横ナデ。
345-11	壺	胴部・底部笠削り。	ロクロ刷毛カキ目調整。
345-12	須恵 壺	ロクロ横ナデ。	ロクロ横ナデ。
346-13	灰釉 环 墨書	ロクロ横ナデ。墨書不明。	ロクロ横ナデ。
346-14	灰釉 环	ロクロ横ナデ。	ロクロ横ナデ。
346-15	灰釉 环	ロクロ横ナデ。	ロクロ横ナデ。
346-16	灰釉 环	ロクロ横ナデ。	ロクロ横ナデ。
346-17	須恵 环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。

第144表 日5号住居址出土器説明表(2)

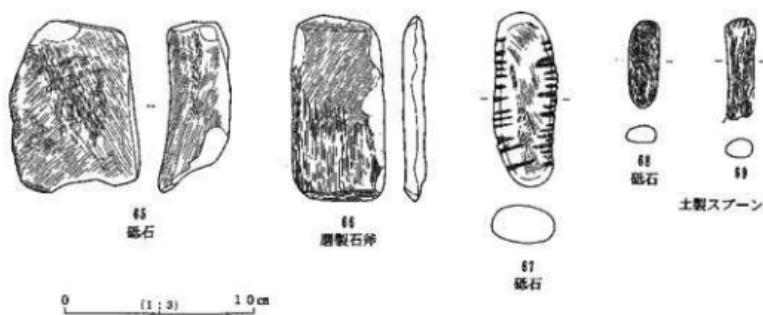
種類	外観の特徴	内面の特徴
346-18 須恵環	ロクロ横ナデ。底部鋸削り。	ロクロ横ナデ。
346-19 須恵環 墨書き	ロクロ横ナデ。墨書「千万」。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。
346-20 須恵環	ロクロ横ナデ。底部鋸削り。	ロクロ横ナデ。
346-21 高台付环	ロクロ横ナデ。底部貼付け高台。	暗文風旋ミガキ。黒色處理。
346-22 高台付环	ロクロ横ナデ。底部貼付け高台。	暗文風旋ミガキ。黒色處理。
346-23 高台付环	ロクロ横ナデ。底部貼付け高台。	暗文風放射状旋ミガキ。黒色處理。
346-24 高台付环	ロクロ横ナデ。底部貼付け高台。	旋ミガキ。黒色處理。
346-25 环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	暗文風旋ミガキ。
346-26 环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	旋ミガキ。黒色處理。
346-27 环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	暗文風旋ミガキ。黒色處理。
346-28 环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	暗文風旋ミガキ。黒色處理。
346-29 环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。
346-30 环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	暗文風旋ミガキ。黒色處理。
347-31 高台付环 墨書き	ロクロ横ナデ。墨書「千万」。底部貼付け高台。	暗文風旋ミガキ。黒色處理。
347-32 环 墨書き	ロクロ横ナデ。墨書「千万」。底部回転糸切り。	暗文風十字旋ミガキ。黒色處理。
347-33 环 墨書き	ロクロ横ナデ。墨書き不明。底部回転糸切り。	暗文風放射状(5本)旋ミガキ。黒色處理。
347-34 环 墨書き	ロクロ横ナデ。墨書「千万」か。体部下端部鋸削り。底部鋸削り。	暗文風放射状旋ミガキ。黒色處理。
347-35 环 墨書き	ロクロ横ナデ。墨書「千万」。底部回転糸切り。	暗文風放射状旋ミガキ。黒色處理。
347-36 环 墨書き	ロクロ横ナデ。墨書「千万」。底部回転糸切り。	暗文風十字旋ミガキ。黒色處理。
347-37 环 墨書き	ロクロ横ナデ。墨書「千万」。体部下端部鋸削り。底部回転糸切り。	暗文風旋ミガキ。口縁部横位の旋ミガキ。黒色處理。
347-38 环 墨書き	ロクロ横ナデ。墨書「千万」。	暗文風放射状旋ミガキ。黒色處理。
347-39 环 墨書き	ロクロ横ナデ。墨書「千」。	黒色處理。
347-40 环 墨書き	ロクロ横ナデ。墨書「千万」か。	暗文風放射状旋ミガキ。黒色處理。
347-41 环 墨書き	ロクロ横ナデ。墨書き不明。	旋ミガキ。黒色處理。
348-42 环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	暗文風放射状旋ミガキ。黒色處理。
348-43 环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	暗文風旋ミガキ。口縁部横位の旋ミガキ。黒色處理。
348-44 环	ロクロ横ナデ。体部下端部鋸削り。底部鋸削り。	暗文風十字旋ミガキ。黒色處理。
348-45 环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。黒色處理。
348-46 环	ロクロ横ナデ。底部貼付け高台。	暗文風放射状(5本)旋ミガキ。黒色處理。

第145表 H5号住居址出土土器説明表(3)

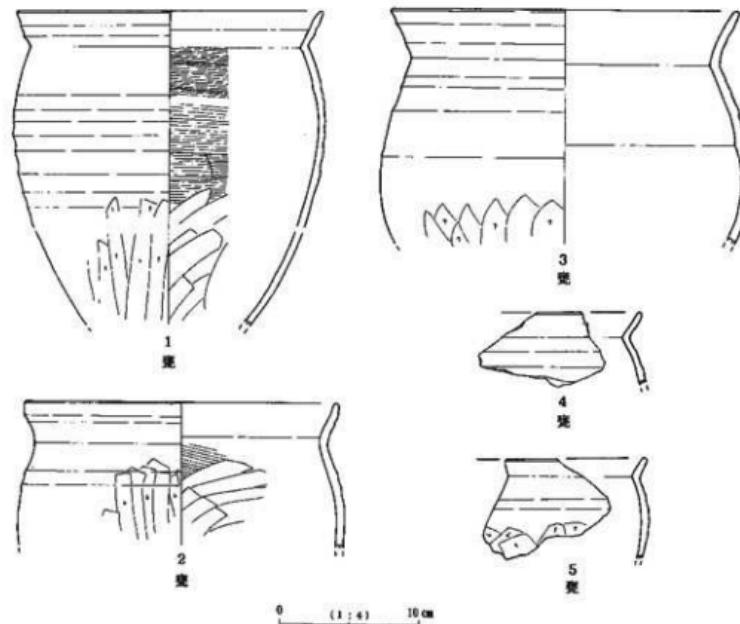
掲出番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
348-47	壺	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	暗文風放射状竪ミガキ。口縁部横位の竪ミガキ。黒色処理。
348-48	壺	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	暗文風放射状竪ミガキ。口縁部横位の竪ミガキ。黒色処理。
348-49	壺	ロクロ横ナデ。体部下端部窓削り。底部回転糸切り。	竪ミガキ。黒色処理。
348-50	壺	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	暗文風竪ミガキ。黒色処理。
348-51	壺	ロクロ横ナデ。底部窓削り。	暗文風放射状竪ミガキ。黒色処理。
348-52	壺	ロクロ横ナデ。	竪ミガキ。
348-53	壺 意書	ロクロ横ナデ。墨書不明。	黒色処理。
348-54	壺 意書	ロクロ横ナデ。墨書不明。	黒色処理。
348-55	壺 意書	ロクロ横ナデ。墨書「三〇」。	暗文風放射状竪ミガキ。黒色処理。
348-56	壺 意書	ロクロ横ナデ。墨書「三〇」。	黒色処理。
348-57	壺 意書	ロクロ横ナデ。墨書不明。	黒色処理。
349-58	壺 塗青	ロクロ横ナデ。墨書「千万」?	暗文風放射状竪ミガキ。黒色処理。
349-59	壺 意書	ロクロ横ナデ。墨書不明。	黒色処理。
349-60	壺 意書	ロクロ横ナデ。墨書「千万」?	黒色処理。
349-61	壺	口縁部縦文。口縁有段部横位の竪ミガキ。口縁部斜位の竪ミガキ。頸部窓横平行縦文、横位の竪ミガキ。胴部斜位の竪ミガキ。赤色塗彩の痕跡有り。	口縁有段部横位の竪ミガキ。口縁部斜位の竪ミガキ。頸部横位の竪ミガキ。胴部刷毛ナデ。
349-62	浅鉢	口縁有段部・体部上部横位の竪ミガキ。体部下部斜位の竪ミガキ。赤色塗彩。	横位の竪ミガキ。一部斜位の竪ミガキ。赤色塗彩。弥生時代混入土器。
349-63	ミニチュア土器 或OR型	胴下部指捺ナデ。底部指捺ナデ。	指ナデ。爪痕残存。弥生時代混入土器。
349-64	甕	胴下部窓横直下直縦文、「コ」の字重文の可能性有り。胴下端部横位の竪ミガキ。底部竪ミガキ。	横位の竪ミガキ。

第146表 H5分住居址出土石器説明表

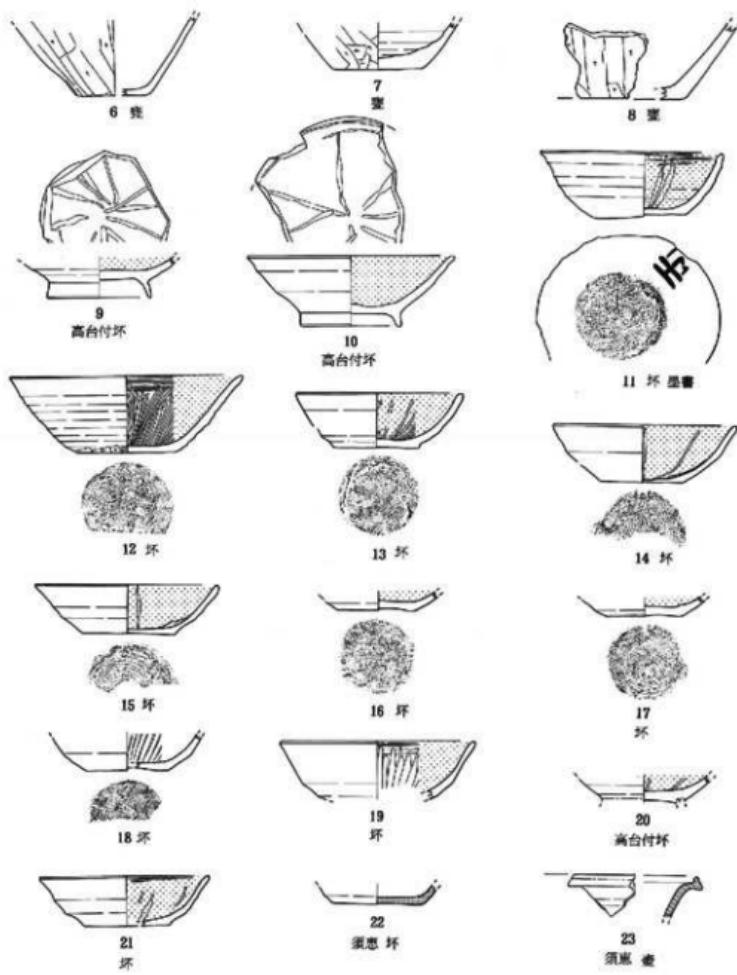
掲出番号	器種	材質	特徴
350-65	砾石	砂岩	4面使用。
350-66	磨製石斧 (木製品)	硬質砂岩?	全面に研磨痕。
350-67	砾石	砂岩	全面使用。表裏近部全体に溝を持つ。
350-68	砾石	砂岩	全面使用。
350-69	上製スプーン		柄部のみ残存。全体に質ミガキ。



第350図 H 5号住居址出土遺物実測図



第351図 H 6号住居址出土土器実測図

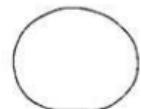
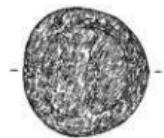


0 (1 : 4) 10 cm

第352圖 H-6號住居址出土土器實測圖

第147表 H 6号住居址出土土器説明表

神図番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
351-1	甕	口縁一部中央部ロクロ横ナデ。胴下部鋸削り。	口縁部ロクロ横ナデ。胴上半部ロクロ刷毛カ半日調査。胴下部刷毛ナデ。
351-2	甕	口縁・頸部ロクロ横ナデ。胴部鋸削り。	口縁・頸部ロクロ横ナデ。胴部ロクロ刷毛カ半日調査後刷毛ナデ。
351-3	甕	口縁～胴上半部ロクロ横ナデ。胴下部鋸削り。	ロクロ横ナデ。
351-4	甕	ロクロ横ナデ。	ロクロ横ナデ。
351-5	甕	口縁～胴上半部ロクロ横ナデ。胴下部鋸削り。	ロクロ横ナデ。
352-6	甕	鋸削り。底部鋸ナデ。	鋸ナデ。
352-7	甕	胴部・底部鋸削り。	ロクロ横ナデ。
352-8	甕	胴部・底部鋸削り。	鋸ナデ。
352-9	高台付环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り後高台貼付け。	暗文風放射状竪ミガキ。黒色処理。
352-10	高台付环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り後高台貼付け。	暗文風放射状竪ミガキ。黒色処理。
352-11	环	ロクロ横ナデ。墨書「工小」。底部回転糸切り。	暗文風竪ミガキ。2本1組3単位。口縁部横位の竪ミガキ。黒色処理。
352-12	环	ロクロ横ナデ。底部下端部鋸削り。底部鋸削り。	放射状竪ミガキ。口縁部横位の竪ミガキ。黒色処理。
352-13	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。口縁部に黑色炭化物付着。	暗文風放射状竪ミガキ。黒色処理。
352-14	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	暗文風放射状竪ミガキ。黒色処理。
352-15	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	暗文風放射状竪ミガキ。黒色処理。
352-16	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	竪ミガキ。黒色処理。
352-17	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	竪ミガキ。黒色処理。
352-18	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	放射状竪ミガキ。
352-19	环	ロクロ横ナデ。	放射状竪ミガキ。口縁部横位の竪ミガキ。黒色処理。
352-20	高台付环	ロクロ横ナデ。貼付け高台。	暗文風放射状竪ミガキ(6本)。黒色処理。
352-21	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	暗文風放射状竪ミガキ。口縁部横位の竪ミガキ。黒色処理。
352-22	須恵 环	ロクロ横ナデ。底部鋸削り。	ロクロ横ナデ。
352-23	須恵 瓷	ロクロ横ナデ。	ロクロ横ナデ。



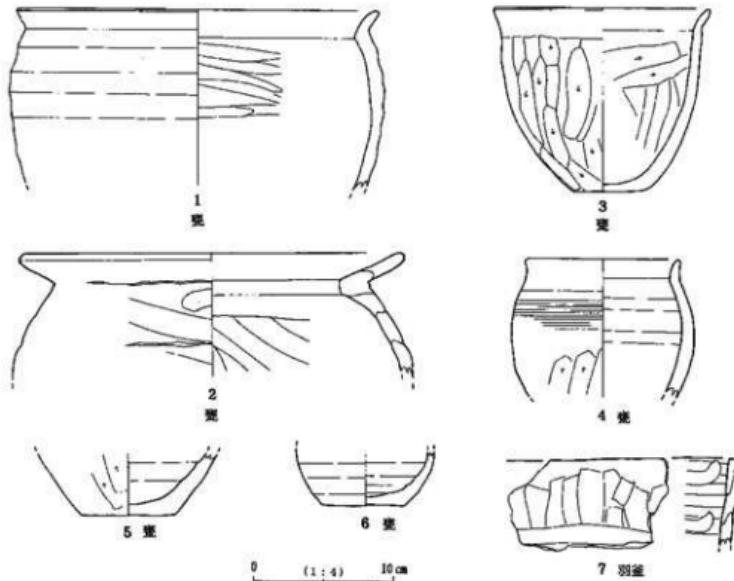
24  
擦り石

0 (1 : 3) 10 cm

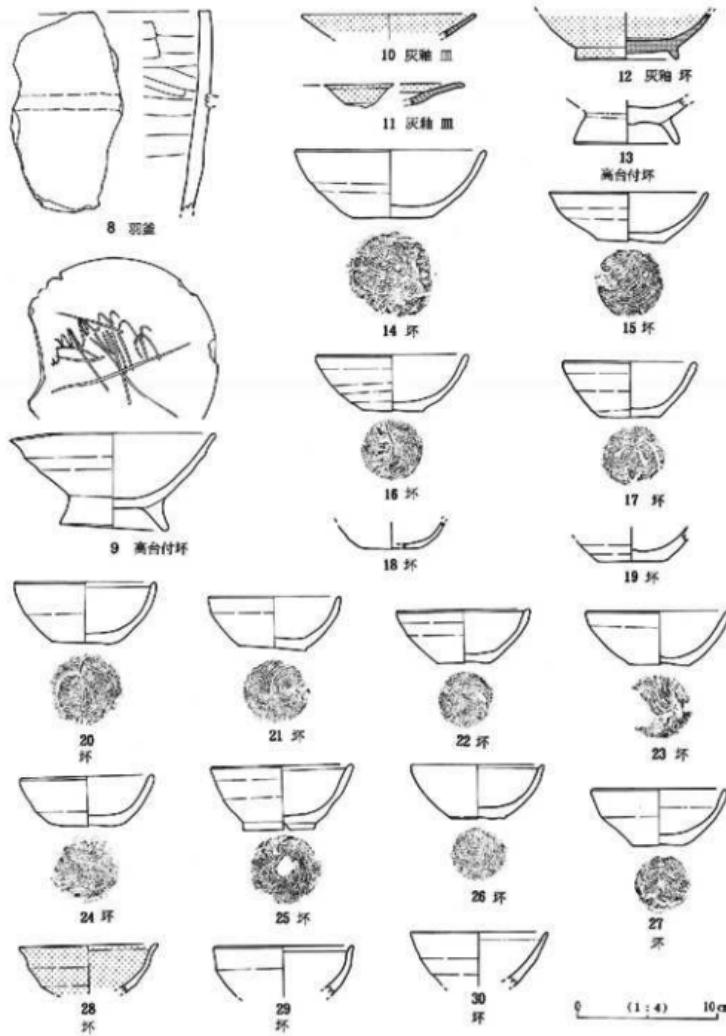
第148表 H 6 号住居址出土石器説明表

補圖番号	器種	材質	特徴
353-24	擦り石	石英安山岩	全面に使用擦過痕。

第353図 H 6 号住居址出土石器実測図



第354図 H 7 号住居址出土上器実測図

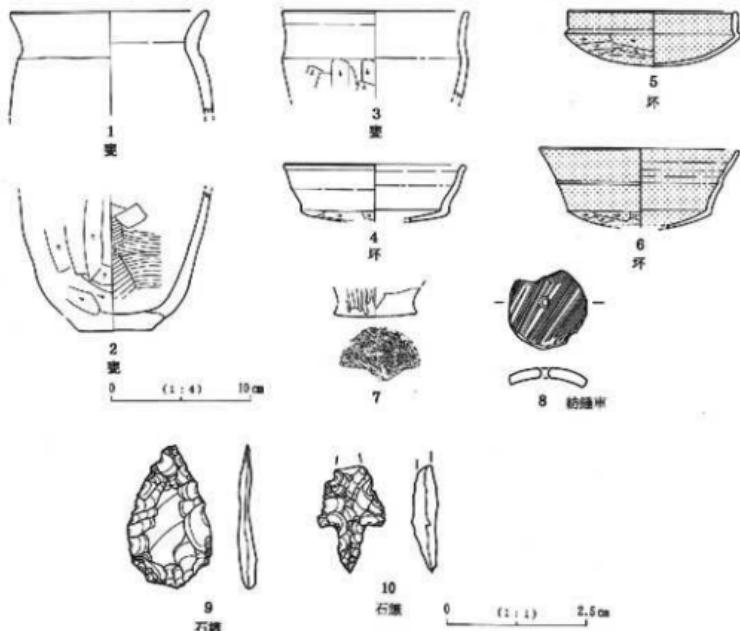


第355图 H7号住居址出土土器实测图

0 (1:4) 10cm

第149表 H7号住居出土土器説明表

標図番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
354-1	甕	ロクロ横ナデ。	口縁部ロクロ横ナデ。肩部窓ナデ。
354-2	甕	I 横部横ナデ。肩部窓ナデ。	口縁部横ナデ。肩部窓ナデ。
354-3	甕	I I 横部横ナデ。肩部窓削り。	口縁部横ナデ。肩上部窓削り。肩下部窓ナデ。
354-4	甕	H縁部ロクロ横ナデ。肩上部ロクロ削毛カキ目削り、肩下部窓削り。	ロクロ横ナデ。
354-5	甕	地削り。	ロクロ横ナデ。
354-6	甕	ロクロ横ナデ。	ロクロ横ナデ。
354-7	羽釜?	窓ナデ。	窓ナデ。
355-8	羽釜	単位不明瞭な窓ナデ。	窓ナデ。
355-9	高台付环	ロクロ横ナデ。高台状付け。	不規則な輪文風窓ミガキ。
355-10	灰釉 盆	ロクロ横ナデ。	ロクロ横ナデ。
355-11	灰釉 盆	ロクロ横ナデ。体部中央に縫をもつ。	ロクロ横ナデ。
355-12	灰釉 环	ロクロ横ナデ。	ロクロ横ナデ。
355-13	高台付环	ロクロ横ナデ。底部貼付け高台。	ロクロ横ナデ。
355-14	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。
355-15	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。黒色炭化物付着。
355-16	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。全面に黒色炭化物付着。
355-17	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。
355-18	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。
355-19	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。
355-20	环	ロクロ横ナデ。一部に餘な窓ミガキ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。一部に餘な窓ミガキ。
355-21	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。
355-22	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。
355-23	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。
355-24	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。
355-25	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。高台状貼付け。	ロクロ横ナデ。
355-26	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。
355-27	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。
355-28	环	ロクロ横ナデ後横位・斜位の窓ミガキ。黑色處理。	ロクロ横ナデ後窓ミガキ。黑色處理。
355-29	环	ロクロ横ナデ。	ロクロ横ナデ。
355-30	环	ロクロ横ナデ。	ロクロ横ナデ。



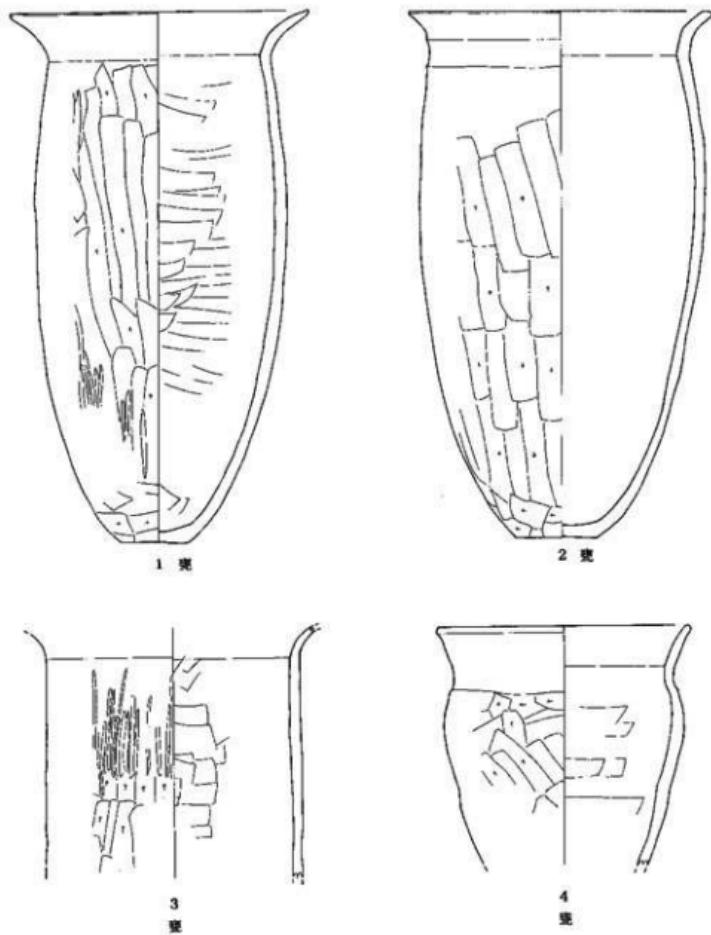
第356図 H 8号住居址出土遺物実測図

第150表 H 5号住居址出土土器説明表

鉢団番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
356-1	豆	口縁部横ナデ。肩部不明。	横ナデ。
356-2	豆	肩部削り。底部窓ナデ。	窓部窓ナデ。肩下部刷毛目調整。
356-3	豆	口縁部横ナデ。底部窓削り。	横ナデ。
356-4	环	口縁・体部横ナデ。底部窓削り。	横ナデ。
356-5	环	口縁部横ナデ。底部窓削り。黒色処理。	横ナデ。黒色処理。
356-6	环	口縁部横ナデ。底部窓削り。黒色処理。	横ナデ。黒色処理。
356-7	甕?	縦位の窓ミガキ。底部布目压痕。	貼付け台部。

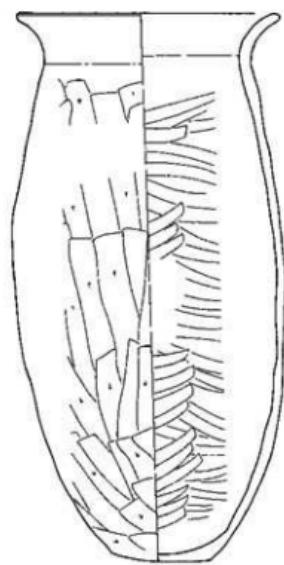
第151表 H 8号住居址出土遺物説明表

鉢団番号	器種	材質	特徴
356-8	紡錘車	骨生骨肉利用	辺部削り成形。
356-9	石器	闊縫石	茎部造り出し中破壊。
356-10	石器	闊縫石	有茎。先端部折損。

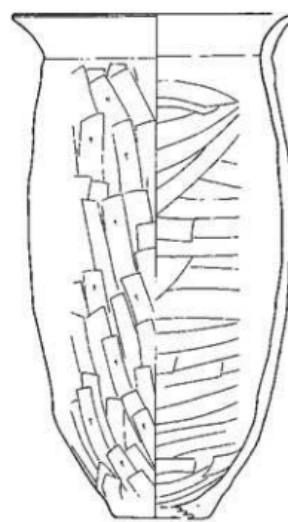


0 (1 : 4) 10 cm

第357图 H9号住居址出土土器素面图



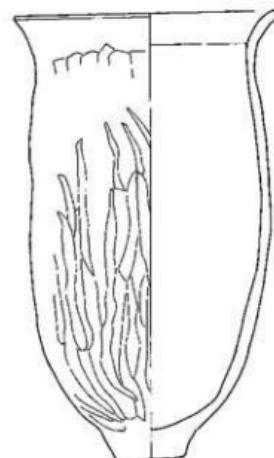
5 瓷



6 瓷



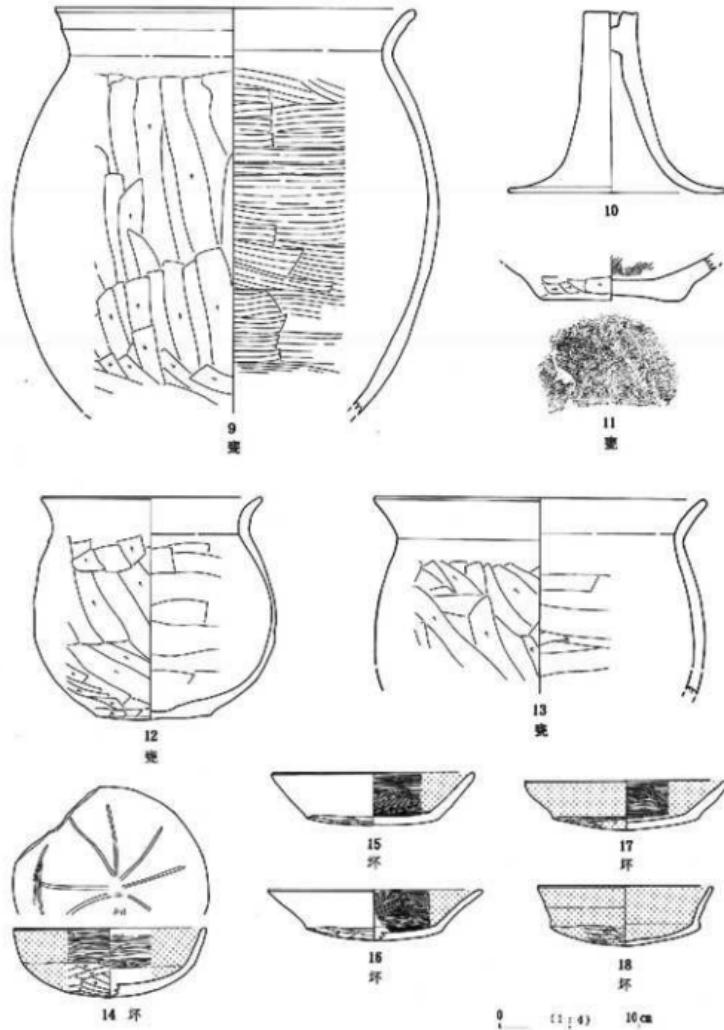
7 瓷



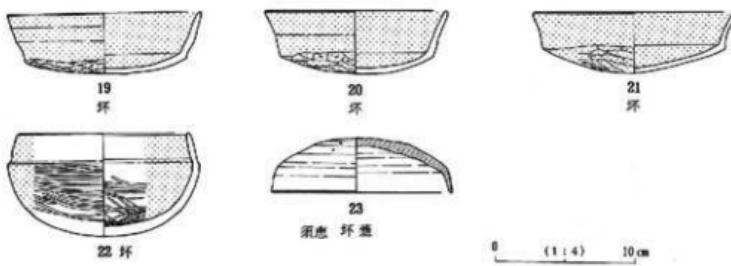
8 瓷

0 (1 : 4) 10 cm

第358圖 H 9號住居址出土土器測圖



第359图 H9号住居址出土土器实测图



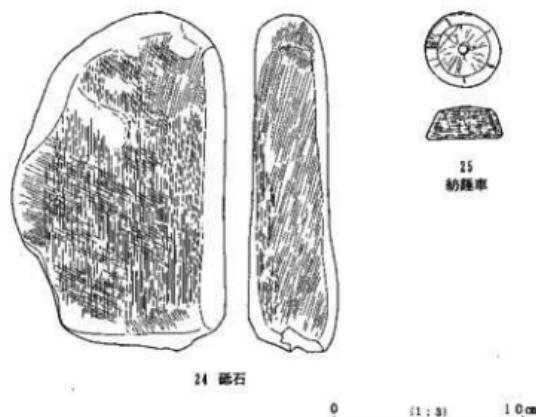
第360図 H-9号住居址出土土器実測図

第152表 H-9号住居址出土土器説明表（1）

掲番番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
357-1	甕	口縁部横ナデ。肩部削り。底部木葉痕。	口縁部横ナデ。肩部施ナデ。
357-2	甕	口縁部横ナデ。肩部削り。底部旋みナデ。	口縁部横ナデ。肩部単位不明瞭な旋みナデ。
357-3	甕	口縁部横ナデ。肩部削り、ナデ状の旋みガキ。	口縁部横ナデ。肩部施ナデ。
357-4	甕	口縁部横ナデ。肩部削り。	口縁部横ナデ。肩部旋ナデ。
358-5	甕	口縁部横ナデ。肩部削り。底部旋み削り。	口縁部横ナデ。肩部旋ナデ。
358-6	甕	口縁部横ナデ。肩部削り。底部旋ナデ。	口縁部横ナデ。肩部刷毛ナデ。
358-7	瓶	口縁部横ナデ。肩部削り後旋ミガキ。熱を受け剥離激しい。	旋ミガキ。
358-8	甕	口縁部横ナデ。肩部旋ナデ。底部旋ナデ。	口縁部横ナデ。肩部単位不明瞭な旋ナデ。
359-9	甕	口縁部横ナデ。肩部削り。	口縁部横ナデ。肩部刷毛目調査。
359-10	カマド支脚	旋ミガキ。高杯脚部を再利用。	箇ナデ。
359-11	甕	旋削り。底部木葉痕。	刷毛目調査。
359-12	甕	口縁部横ナデ。肩部削り。	口縁部横ナデ。肩部施ナデ。ほぼ全面に黑色炭化物付着。
359-13	甕	口縁部横ナデ。肩部削り。	口縁部横ナデ。肩部旋ナデ。
359-14	环	口縁・体部横位の旋ミガキ。底部削り。黒色處理。	口縁部・体部横位の旋ミガキ。底部暗文風放射状旋ミガキ（8本）。黒色處理。
359-15	环	口縁・体部横ナデ。底部削り。	旋ミガキ。黒色處理。
359-16	环	口縁・体部横ナデ。底部削り。	旋ミガキ。黒色處理。
359-17	环	口縁・体部横ナデ。底部削り。黒色處理。	旋ミガキ。黒色處理。
359-18	环	口縁・体部横ナデ。底部削り。黒色處理。	横ナデ。黒色處理。
359-19	环	口縁・体部横ナデ。底部削り。黒色處理。	横ナデ。黒色處理。
359-20	环	口縁・体部横ナデ。底部削り。黒色處理。	横ナデ。黒色處理。

第153表 H9号住居址出土土器説明表(2)

辨図番号	器種	外 面 の 特 徴	内 面 の 特 徴
359-21	坏	口縁・体部横ナデ。底部旋削り。黑色處理。	横ナデ。黑色處理。
359-22	坏	口縁部横ナデ。体部・底部旋削り後施ミガキ。黑色處理。	口縁部横ナデ。体部・底部施ミガキ。
359-23	須恵 坏蓋	ロクロ横ナデ。天井中心より1/2回転旋削り。	ロクロ横ナデ。



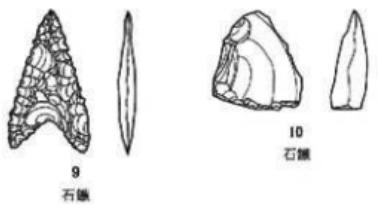
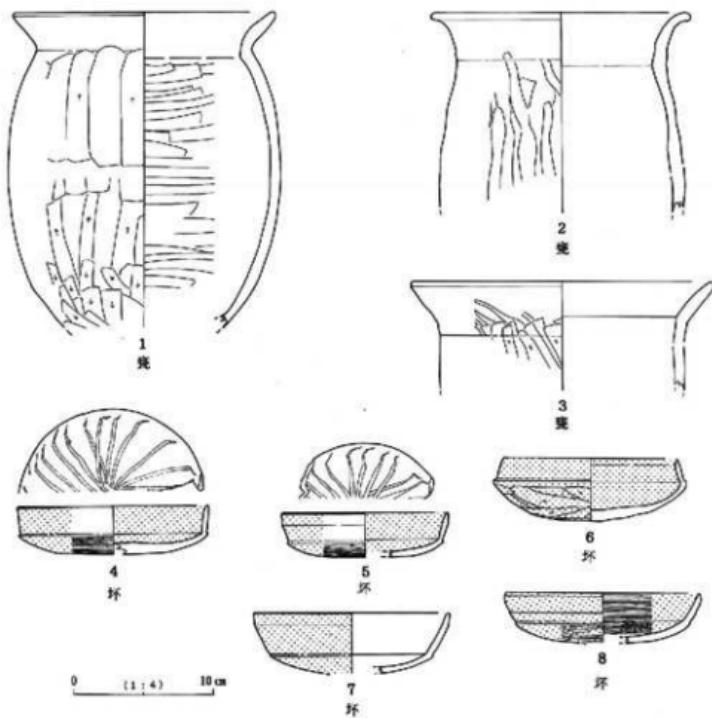
第361図 H9号住居址出土石器実測図

第154表 H9号住居址出土石器説明表

辨図番号	器種	材質	特 徴
361-24	研石	砂岩	3面使用。
361-25	筋轡車	滑石	表面に研磨痕。

第155表 H10号住居址出土石器説明表

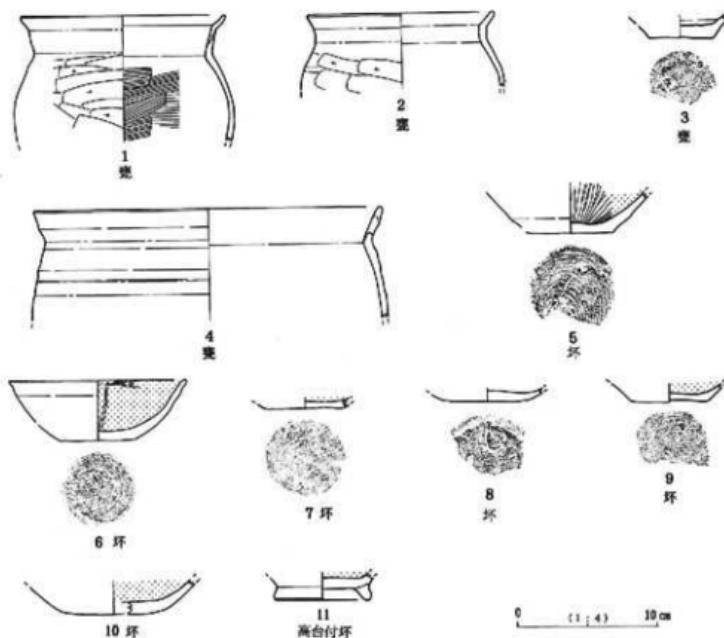
辨図番号	器種	材質	特 徴
362-9	石鑿	黒曜石	凹基。
362-10	石鑿(未製品)	黒曜石	辺部剥離途中破棄。



第362图 日10号住居址出土遗物实测图

第156表 H10号住居址出土土器説明表

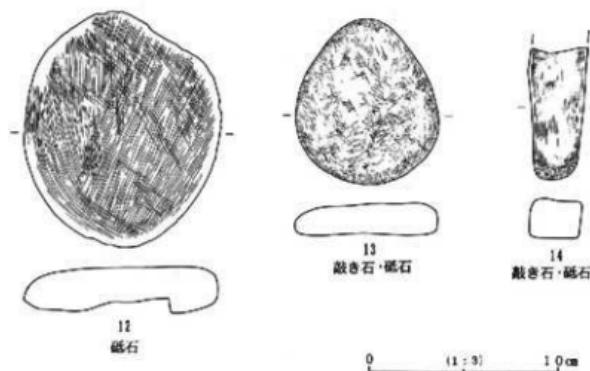
拂団番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
362-1	甕	口縁部横ナデ。胴部窓削り。	口縁部横ナデ。胴部窓ナデ。
362-2	甕	口縁部横ナデ。胴部窓ナデ。	口縁部横ナデ。胴部窓ナデ。
362-3	甕	口縁部横ナデ。一部窓削り。胴部窓削り。	口縁部横ナデ。刷毛ナデ。
362-4	环	口縁部横ナデ。底部窓削り後窓ミガキ。黒色處理。	横ナデ後暗文風放射状窓ミガキ。黒色處理。
362-5	环	口縁部横ナデ。底部窓削り後窓ミガキ。黒色處理。	横ナデ後暗文風放射状窓ミガキ。黒色處理。
362-6	环	口縁部横ナデ。底部窓削り。黒色處理。	横ナデ。黒色處理。
362-7	环	口縁部横ナデ。底部窓削り後窓ミガキ。黒色處理。	横ナデ。
362-8	环	口縁部横ナデ。底部窓削り。黒色處理。	窓ミガキ。黒色處理。



第363図 H11号住居址出土土器実測図

第157表 H11号住居址出土上器説明表

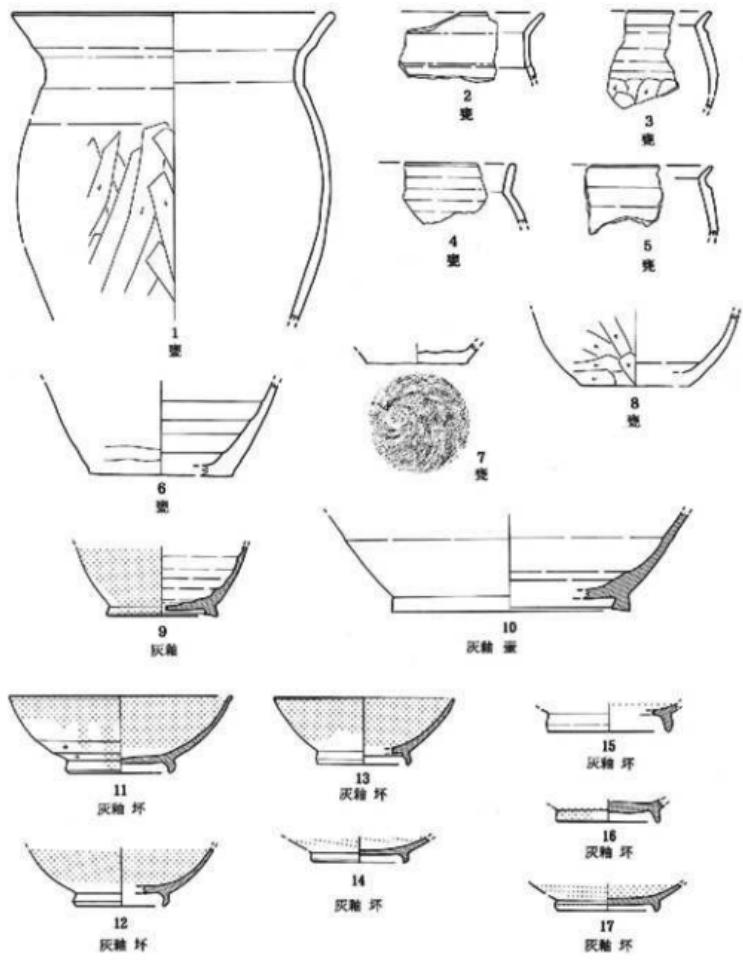
辨別番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
363-1	甕	口縁部・颈部横ナデ。頭部「コ」の字。胴部範削り。	口縁部・颈部ロクロ横ナデ。胴部刷毛目調整。
363-2	甕	口縁部・颈部ロクロ横ナデ。頭部「コ」の字。胴部範削り。	ロクロ横ナデ。
363-3	甕	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。
363-4	甕	ロクロ横ナデ。	ロクロ横ナデ。
363-5	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	放射状範ミガキ。黒色処理。
363-6	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	暗文風十字範ミガキ。黒色処理。
363-7	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	放射状範ミガキ。黒色処理。
363-8	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	放射状範ミガキ。
363-9	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	範ミガキ。黒色処理。
363-10	环	ロクロ横ナデ。底部下端部範削り。底部範削り。	放射状範ミガキ。黒色処理。
363-11	高台付环	ロクロ横ナデ。底部貼付高台。	範ミガキ。黒色処理。



第364図 H11号住居址出土石器実測図

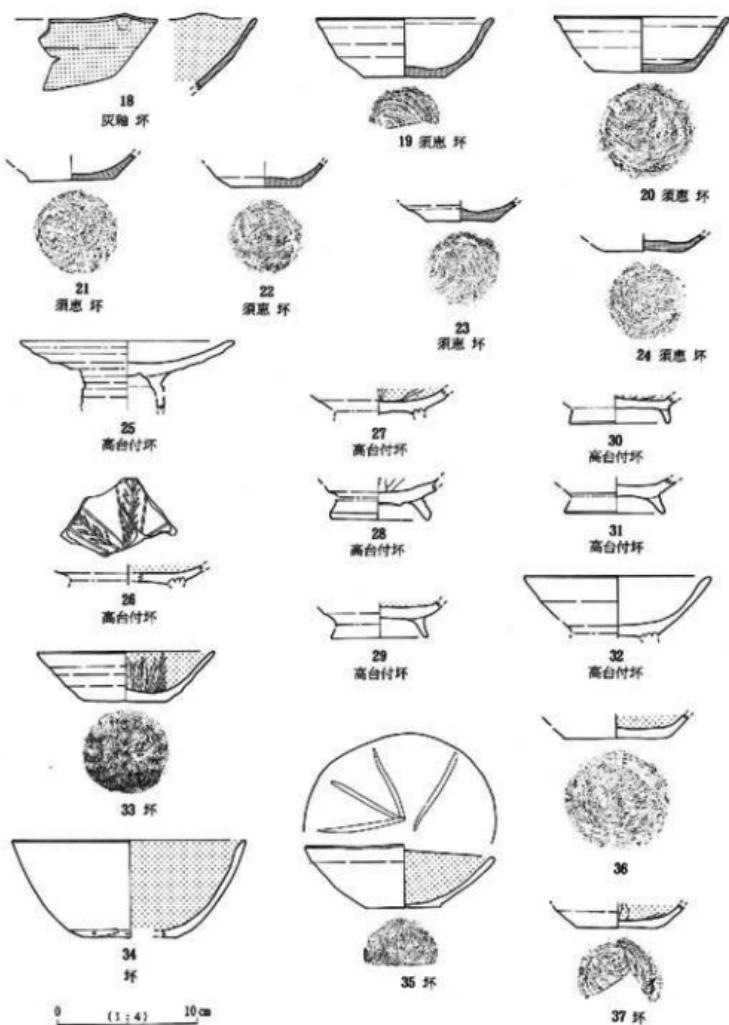
第158表 H11号住居址出土石器説明表

辨別番号	器種	材質	特徴
364-12	砥石	安山岩	1面のみ使用。
364-13	敲き石・砥石	角閃石安山岩	刃部を中心に使用擦過痕・敲打痕。
364-14	敲き石・砥石	輝石安山岩	刃部を中心に使用擦過痕・敲打痕。4面を底面として使用。

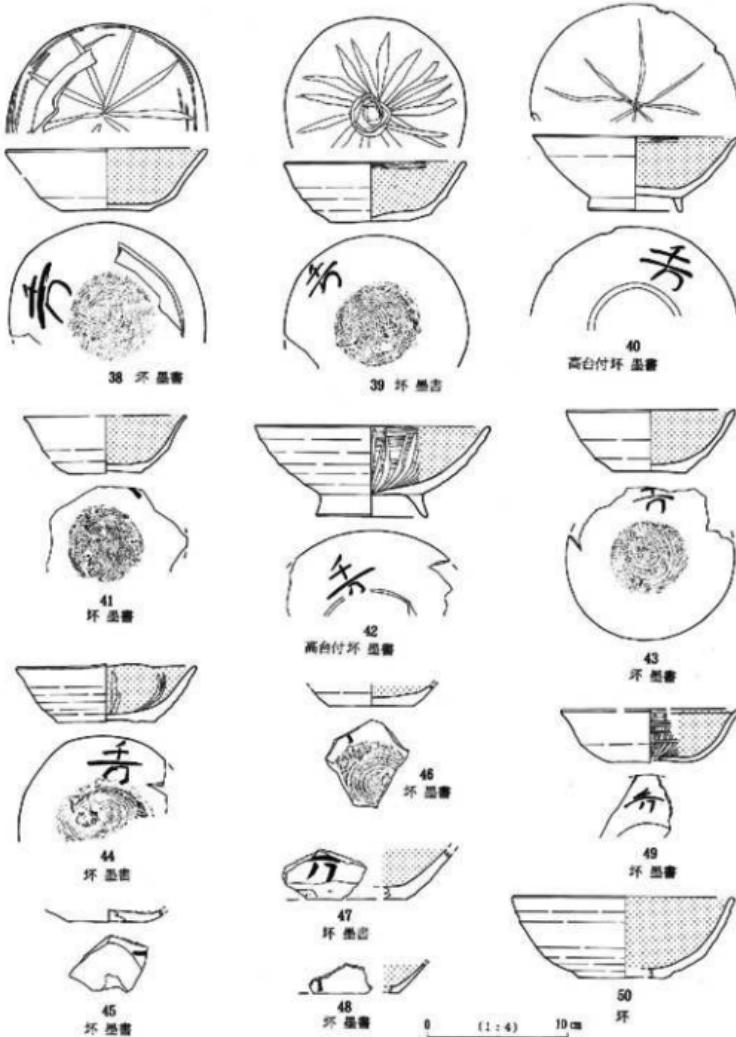


0 (1 : 4) 10 cm

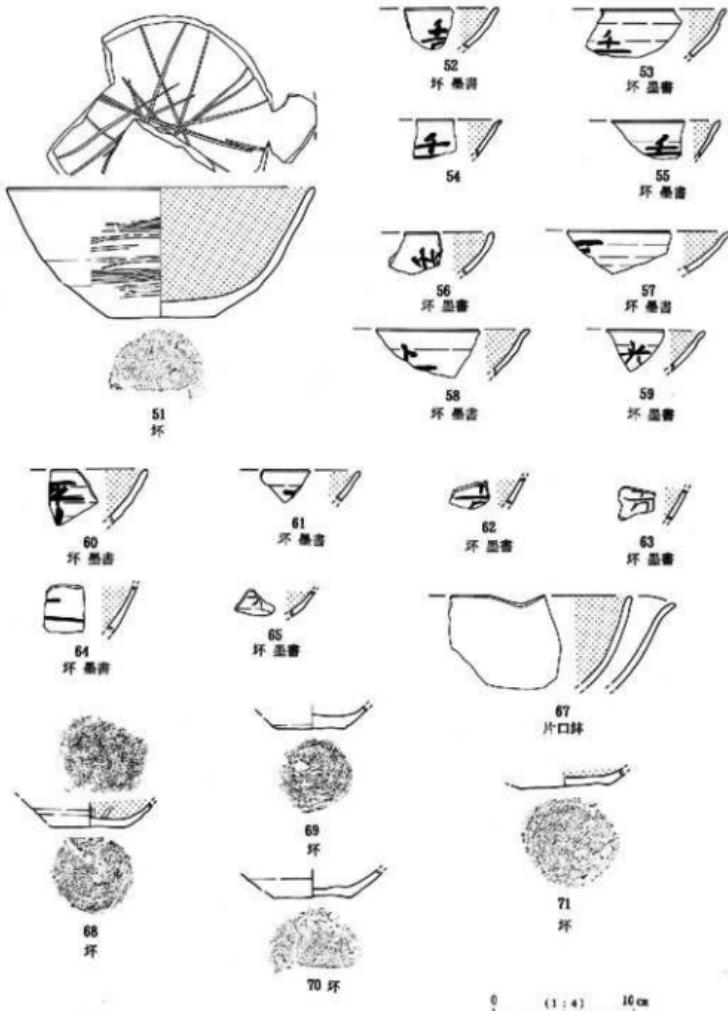
第365图 H12号住居址出土土器实测图



第366图 H12号住居址出土土器实测图



第367图 H112号住居址出土土器实测图



第368图 H112号住居址出土土器夹测图

第159表 H12号件居址出土上器説明表(1)

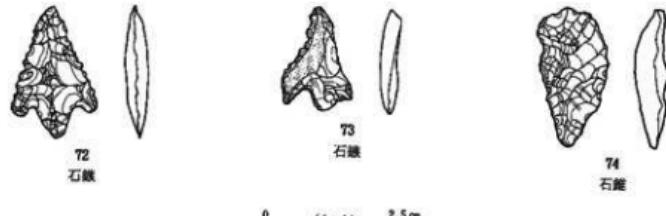
神図番号	器種	外 面 の 特 徴	内 面 の 特 徴
365-1	甕	口縁部・颈部ロクロ横ナデ。頸部「コ」の字。胸浮き削り。	口縁部・頸部ロクロ横ナデ。胸部窓ナデ。
365-2	甕	口縁・頸部横ナデ。頸部「コ」の字。	横ナデ。
365-3	甕	口縁・頸部ロクロ横ナデ。底部窓削り。	ロクロ横ナデ。
365-4	甕	ロクロ横ナデ。	ロクロ横ナデ。
365-5	甕	ロクロ横ナデ。	ロクロ横ナデ。
365-6	甕	底部ロクロ刷毛カキ目調整。底部窓削り。	ロクロ横ナデ。
365-7	甕	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。
365-8	甕	箇削り。底部窓削り。	ロクロ横ナデ。
365-9	灰釉 小瓶	ロクロ横ナデ。	ロクロ横ナデ。
365-10	灰釉 罐	ロクロ横ナデ。	ロクロ横ナデ。
365-11	灰釉 环	ロクロ横ナデ。	ロクロ横ナデ。
365-12	灰釉 环	ロクロ横ナデ。	ロクロ横ナデ。
365-13	灰釉 环	ロクロ横ナデ。	ロクロ横ナデ。
365-14	灰釉 环	ロクロ横ナデ。	ロクロ横ナデ。
365-15	灰釉 环	ロクロ横ナデ。	ロクロ横ナデ。
365-16	灰釉 环	ロクロ横ナデ。	ロクロ横ナデ。
365-17	灰釉 环	ロクロ横ナデ。	ロクロ横ナデ。
365-18	灰釉 輪花环	ロクロ横ナデ。口縁部つまむ。	ロクロ横ナデ。
365-19	須恵 环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。
365-20	須恵 环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。
365-21	須恵 环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。
365-22	須恵 环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。
365-23	須恵 环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。
365-24	須恵 环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。
365-25	高台付环	ロクロ横ナデ。	ロクロ横ナデ。
365-26	高台付环	ロクロ横ナデ。底部貼付け高台。	暗文風本葉状窓ミガキ。黒色処理。
365-27	高台付环	ロクロ横ナデ。底部貼付け高台。	暗文風放射状窓ミガキ。黒色処理。
365-28	高台付环	ロクロ横ナデ。底部貼付け高台。	暗文風放射状窓ミガキ。
365-29	高台付环	ロクロ横ナデ。底部貼付け高台。	暗文風放射状窓ミガキ。
365-30	高台付环	ロクロ横ナデ。底部貼付け高台。	暗文風放射状窓ミガキ(8本)。黒色処理。
365-31	高台付环	ロクロ横ナデ。底部貼付け高台。	ロクロ横ナデ。
365-32	高台付环	ロクロ横ナデ。底部貼付け高台。	窓ミガキ。
365-33	环	ロクロ横ナデ。底部窓削り。	放射状窓ミガキ。黒色処理。
365-34	环	ロクロ横ナデ。底部下端部窓削り。	窓ミガキ。黒色処理。
365-35	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	暗文風放射状窓ミガキ。黒色処理。

第160表 H12号住居出土上器説明表（2）

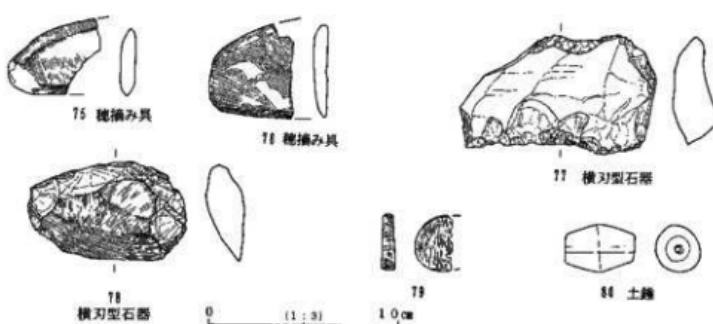
辨認番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
366-36	坏	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	籠ミガキ。黒色処理。
366-37	坏	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	暗文風放射状籠ミガキ。黒色処理。
367-38	坏 墨書き	ロクロ横ナデ。墨書「千万」。底部回転糸切り。	暗文風放射状籠ミガキ（9本）。口縁部横位の籠ミガキ。黒色処理。
367-39	坏 墨書き	ロクロ横ナデ。墨書「千万」。底部回転糸切り。	体部暗文風放射状籠ミガキ。底部暗文風円状籠ミガキ。口縁部横位の籠ミガキ。黒色処理。
367-40	高台付坏 墨書き	ロクロ横ナデ。墨書「千万」。底部貼付け高台。	暗文風放射状籠ミガキ。口縁部横位の籠ミガキ。黒色処理。
367-41	坏 墨書き	ロクロ横ナデ。墨書き不明。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。黒色処理。
367-42	高台付坏 墨書き	ロクロ横ナデ。墨書き「千万」。底部貼付け高台。	暗文風放射状籠ミガキ。横位の籠ミガキ。口縁部横位の籠ミガキ。黒色処理。
367-43	坏 墨書き	ロクロ横ナデ。墨書き「千万」。底部回転糸切り。	体部・底部放射状籠ミガキ。口縁部横位の籠ミガキ。黒色処理。
367-44	坏 墨書き	ロクロ横ナデ。墨書き「千万」。底部回転糸切り。	暗文風放射状籠ミガキ。口縁部横位の籠ミガキ。黒色処理。
367-45	坏 墨書き	ロクロ横ナデ。墨書き不明。底部回転糸切り。	暗文風放射状籠ミガキ。黒色処理。
367-46	坏 墨書き	ロクロ横ナデ。墨書き不明。底部回転糸切り。	放射状籠ミガキ。黒色処理。
367-47	坏 墨書き	ロクロ横ナデ。墨書き「万」。体部下端部鋭削り。底部鋭削り。	籠ミガキ。黒色処理。
367-48	坏 墨書き	ロクロ横ナデ。墨書き不明。底部回転糸切り。	籠ミガキ。黒色処理。
367-49	坏 墨書き	ロクロ横ナデ。墨書き「千万」。底部鋭削り。	口縁部横位の籠ミガキ。体部放射状籠ミガキ。横位の籠ミガキ。黒色処理。
367-50	坏	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	籠ミガキ。黒色処理。
368-51	坏	ロクロ横ナデ後縁位の籠ミガキ。底部回転糸切り。	全面籠ミガキ後。不規則な暗文風底ミガキ。黒色処理。
368-52	坏 墨書き	ロクロ横ナデ。墨書き「千万」か。	放射状籠ミガキ。口縁部横位の籠ミガキ。黒色処理。
368-53	坏 墨書き	ロクロ横ナデ。墨書き「千万」か。	放射状籠ミガキ。口縁部横位の籠ミガキ。黒色処理。
368-54	坏 墨書き	ロクロ横ナデ。墨書き「千万」か。	放射状籠ミガキ。口縁部横位の籠ミガキ。黒色処理。
368-55	坏 墨書き	ロクロ横ナデ。墨書き「千万」か。	暗文風放射状籠ミガキ。口縁部横位の籠ミガキ。黒色処理。
368-56	坏 墨書き	ロクロ横ナデ。墨書き「千万」か。	籠ミガキ。黒色処理。
368-57	坏 墨書き	ロクロ横ナデ。墨書き不明。	黒色処理。
368-58	坏 墨書き	ロクロ横ナデ。墨書き「上」か。	黒色処理。
368-59	坏 墨書き	ロクロ横ナデ。墨書き「光」。	放射状籠ミガキ。口縁部横位の籠ミガキ。黒色処理。

第161表 H12号住居址出土土器説明表(3)

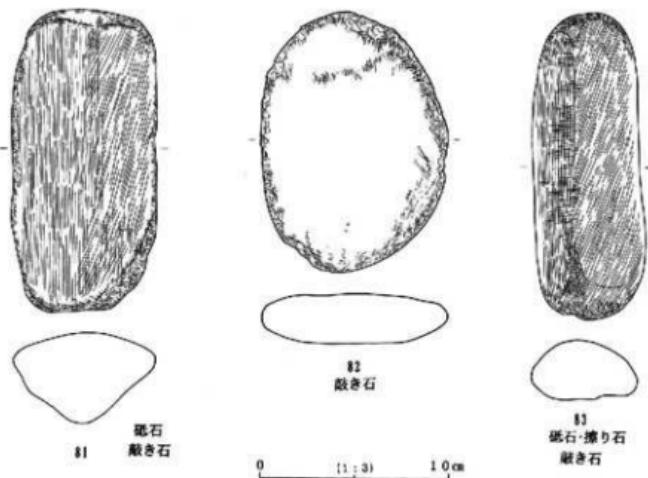
擲出番号	器種	外面の特徴	内面の特徴
368-60	环 墨青	ロクロ横ナデ。墨青「平〇」か。	黒色処理。
368-61	环 墨青	ロクロ横ナデ。墨青不明。	範ミガキ。黒色処理。
368-62	环 墨青	ロクロ横ナデ。墨青「千万」か。	範ミガキ。黒色処理。
368-63	环 墨青	ロクロ横ナデ。墨青「千万」か。	範ミガキ。黒色処理。
368-64	环 墨青	ロクロ横ナデ。墨青不明。	黒色処理。
368-65	环 墨青	ロクロ横ナデ。墨青不明。	黒色処理。
368-67	片口鉢	ロクロ横ナデ。	体部放射状範ミガキ。口縁部横位の範ミガキ。黒色処理。
368-68	环	ロクロ横ナデ。底部軸転糸切り。	哈文風放射状範ミガキ。底部に無数の爪痕。黒色処理。
368-69	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。
368-70	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。
368-71	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	範ミガキ。黒色処理。



第369図 H12号住居址出土上石器実測図



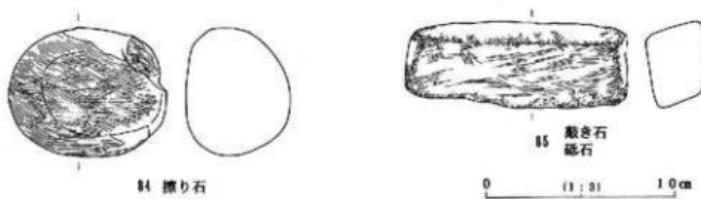
第370図 H12号住居址出土遺物実測図



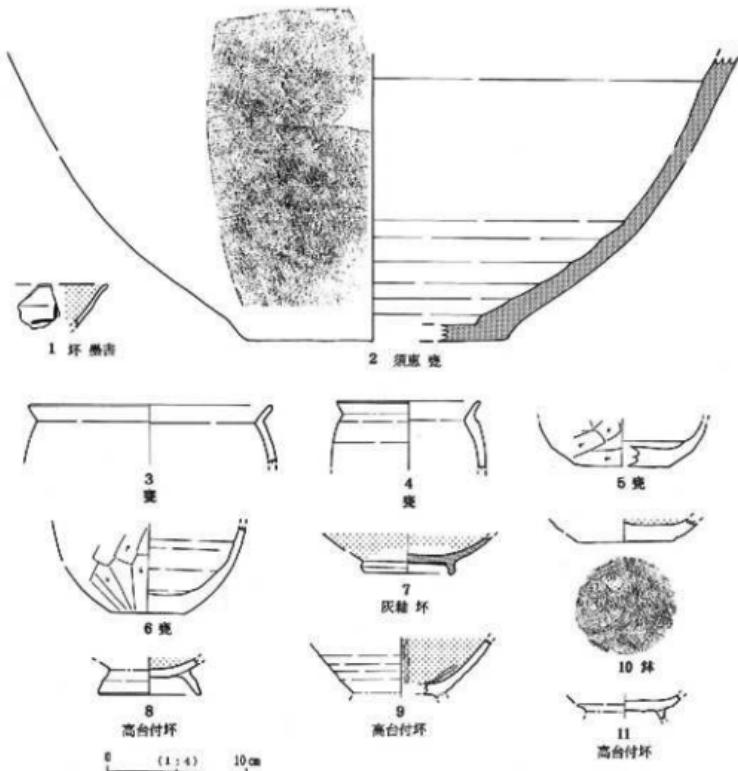
第371図 H12号住居址出土石器実測図

第162表 H12号住居址出土石器説明表

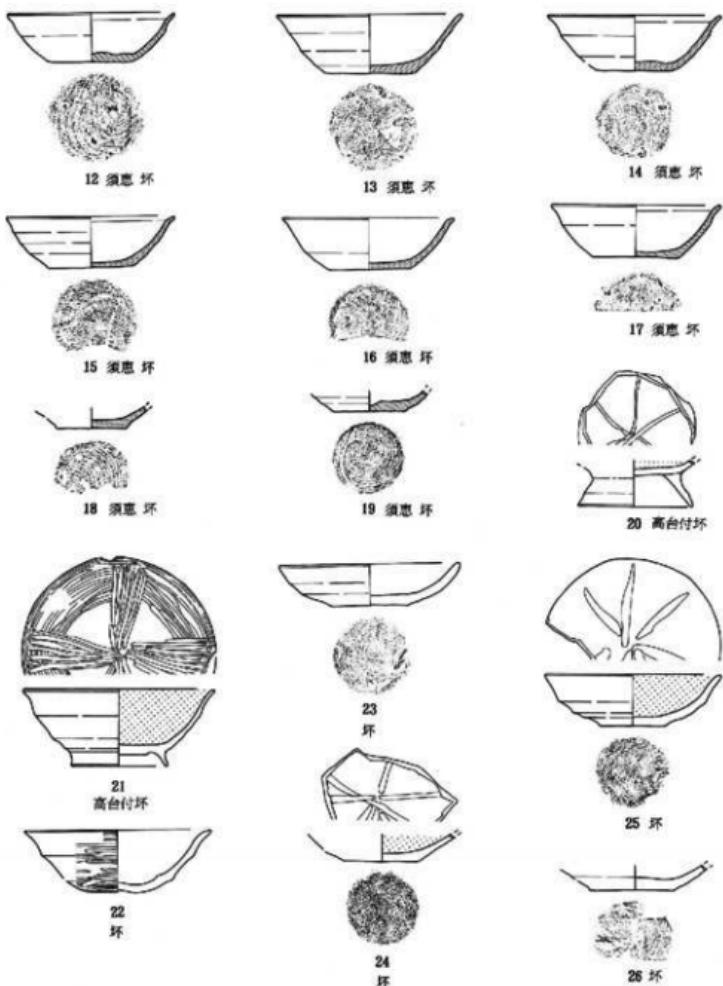
鉢番号	器種	材質	特徴
369-72	石錺	周羅石	有茎。
369-73	石錺(未製品)	周羅石	茎部造り出し中破壊。
369-74	石錺(未製品)	周羅石	刃部剥離途中破壊。
370-75	徳納み具	輝石安山岩	表面に研磨痕。刃部に使用痕。折損。
370-76	徳納み具	千枚岩	表面に研磨痕。刃部に使用痕。折損。
370-77	横刃型石器	硬質砂岩	背部潰し有り。
370-78	横刃型石器	硬質砂岩	背部潰し有り。研磨痕有り。
370-79	不明	軽石	表面に研磨痕。
370-80	土鍤		
371-81	砥石・敲き石	石英安山岩	端部・刃部を中心に使用敲打痕。砥面3面。
371-82	敲き石	安山岩	刃部を中心に使用敲打痕。
371-83	擦り石・砥石 敲き石	輝石安山岩	両端部を中心に使用敲打痕・擦過痕。砥面2面。
372-84	擦り石	砂岩	ほぼ全面に使用擦過痕。
372-85	砥石・敲き石	輝石安山岩	刃部・端部を中心に使用敲打痕。砥面4面。



第372図 H12号住居址出土石器実測図

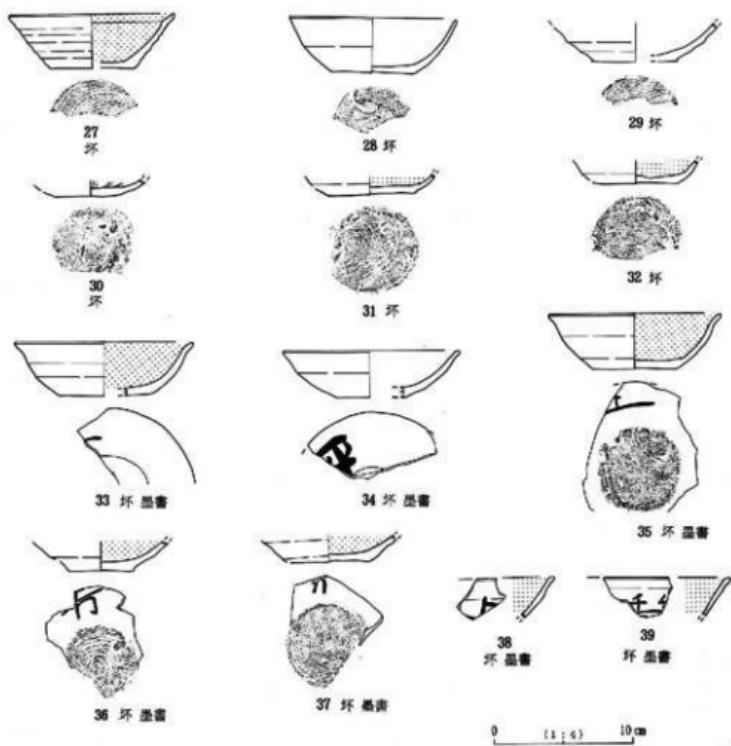


第373図 H13号住居址出土土器実測図



0 (1 : 4) 10 cm

第374图 H13号住居址出土土器实测图



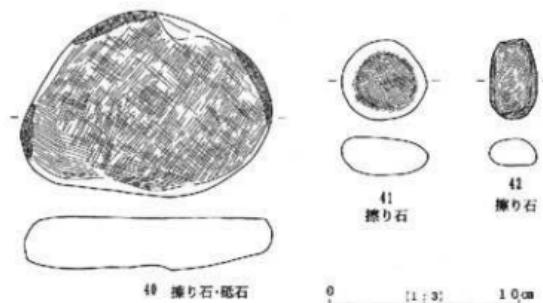
第375図 H13号住居址出土土器実測図

第163表 H13号住居址出土土器説明表(1)

鉢番号	器種	外 面 の 特 徴	内 面 の 特 徴
373-1	環 墨書き	ロクロ横ナデ。墨書き「上」か。	跑ミガキ。黒色処理。
373-2	須恵 壺	平行叩き。底部ナデ。	ロクロ横ナデ。
373-3	壺	ロクロ横ナデ。	ロクロ横ナデ。
373-4	壺	ロクロ横ナデ。	ロクロ横ナデ。
373-5	壺	策削り。底部削輪余切り。	ロクロ横ナデ。
373-6	壺	策削り。底部削輪余切り。	ロクロ横ナデ。
373-7	灰輪 环	ロクロ横ナデ。	ロクロ横ナデ。
373-8	高台付环	ロクロ横ナデ。底部貼付け高台。	黒色処理。

第164表 H13号住居址出土土器説明表(2)

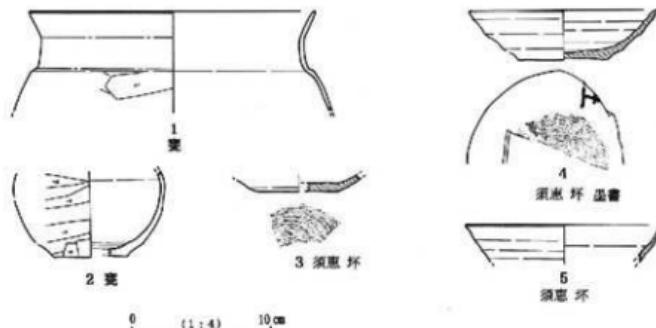
鉢器番号	器種	外 面 の 特 徴	内 面 の 特 徴
373-9	高台付环	ロクロ横ナデ。底部貼付け高台。	暗文風放射状施ミガキ。黒色処理。
373-10	鉢	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	放射状施ミガキ。黒色処理。
373-11	高台付环	ロクロ横ナデ。底部貼付け高台。	施ミガキ。
374-12	須恵 环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。
374-13	須恵 环	ロクロ横ナデ。武部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。
374-14	須恵 环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。
374-15	須恵 环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。
374-16	須恵 环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。
374-17	須恵 环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。
374-18	須恵 环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。
374-19	須恵 环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。
374-20	高台付环	ロクロ横ナデ。底部貼付け高台。	暗文風放射状施ミガキ。黒色処理。
374-21	高台付环	ロクロ横ナデ。底部貼付け高台。	暗文風放射状施ミガキ。11組一体部横旋の施ミガキ。黒色処理。
374-22	环	ロクロ横ナデ後縁の施ミガキ。底部回転糸切り後施ミガキ。	施ミガキ。
374-23	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。
374-24	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	暗文風放射状施ミガキ。黒色処理。
374-25	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	暗文風放射状施ミガキ。黒色処理。
374-26	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	施ミガキ。
375-27	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	黒色処理。
375-28	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	施ミガキ。
375-29	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。
375-30	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	暗文風放射状施ミガキ。
375-31	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	施ミガキ。黒色処理。
375-32	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	施ミガキ。黒色処理。
375-33	墨書 环	ロクロ横ナデ。墨書不明。底部回転糸切り。	施ミガキ。黒色処理。
375-34	墨書 环	ロクロ横ナデ。墨書「半」。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。
375-35	墨書 环	ロクロ横ナデ。墨書「上」か。底部回転糸切り。	黒色処理。
375-36	墨書 环	ロクロ横ナデ。墨書「千万」か。底部回転糸切り。	施ミガキ。黒色処理。
375-37	墨書 环	ロクロ横ナデ。墨書「万」か。底部回転糸切り。	施ミガキ。黒色処理。
375-38	墨書 环	ロクロ横ナデ。墨書「上」か。	黒色処理。
375-39	墨書 环	ロクロ横ナデ。墨書「千万、千」か。	暗文風放射状施ミガキ。黒色処理。



第376図 H13号住居址出土石器実測図

第165表 H13号住居址出土石器説明表

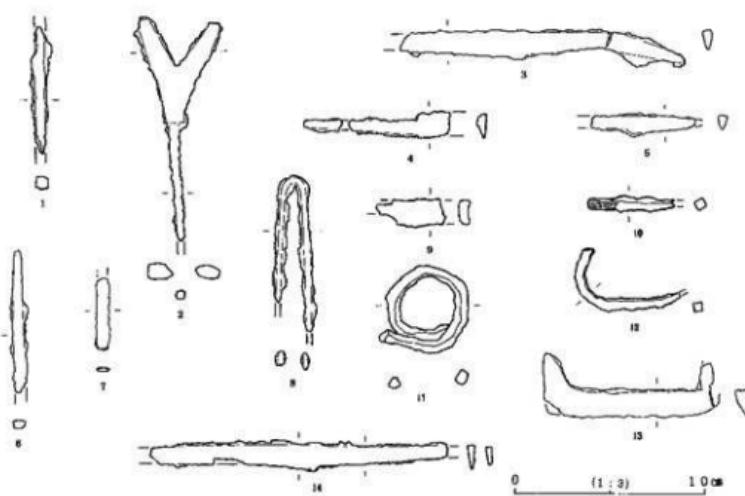
辨別番号	器種	材質	特徴
376-40	砥石・摩り石	輝石安山岩	擦り面3ヶ所。砥面2面。
376-41	摩り石	砂岩	擦り面2ヶ所。
376-42	摩り石	粘板岩	端部に著しい使用痕。全体に使用擦過痕。



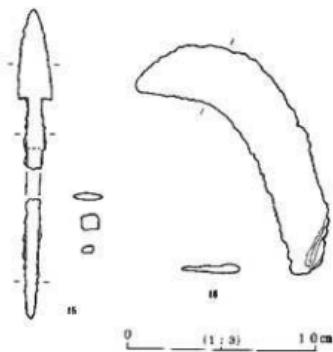
第377図 H14号住居址出土土器実測図

第166表 H14号住居址出土土器説明表

辨別番号	器種	外 面 の 特 徴	内 面 の 特 徴
377-1	甕	口縁・頸部ロクロ横ナデ。頸部削り。頸部「コ」の字。	ロクロ横ナデ。
377-2	甕	質継り。	ロクロ横ナデ。
377-3	須恵 壺	ロクロ横ナデ。底溝回転余切り。	ロクロ横ナデ。
377-4	須恵 壺	ロクロ横ナデ。墨書不明。底部回転余切り。	ロクロ横ナデ。
377-5	須恵 壺	ロクロ横ナデ。	ロクロ横ナデ。



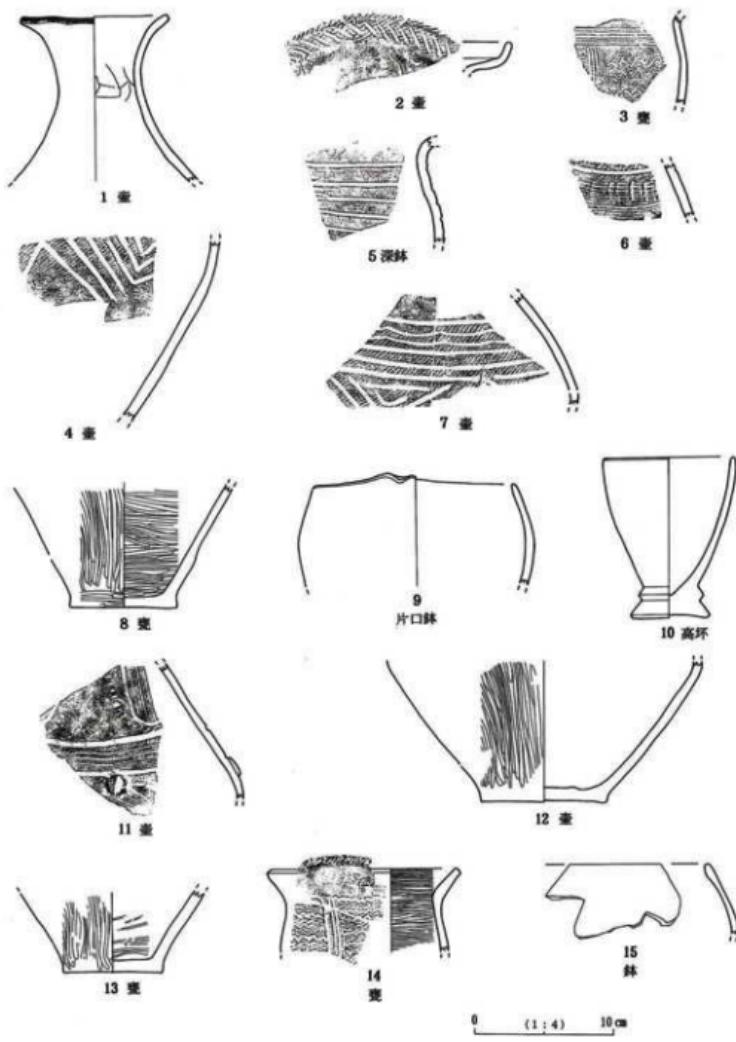
第378圖 住居址出土鐵製品素描圖



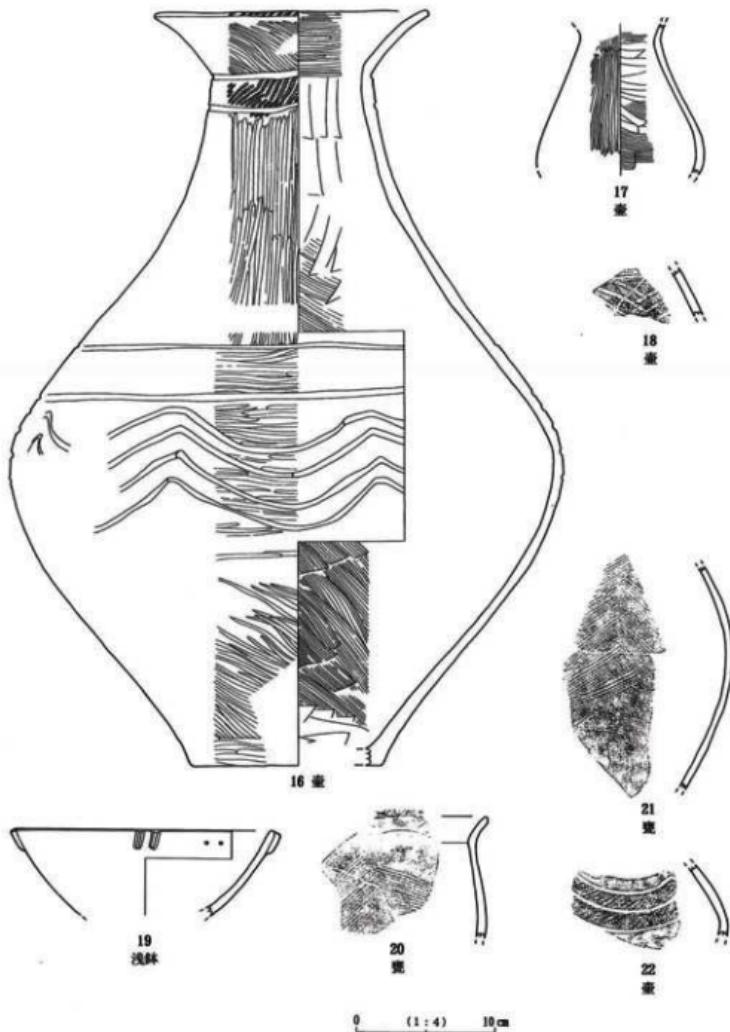
第379圖 住居址出土鐵製品素描圖

第167表 住居址出土鐵製品說明表

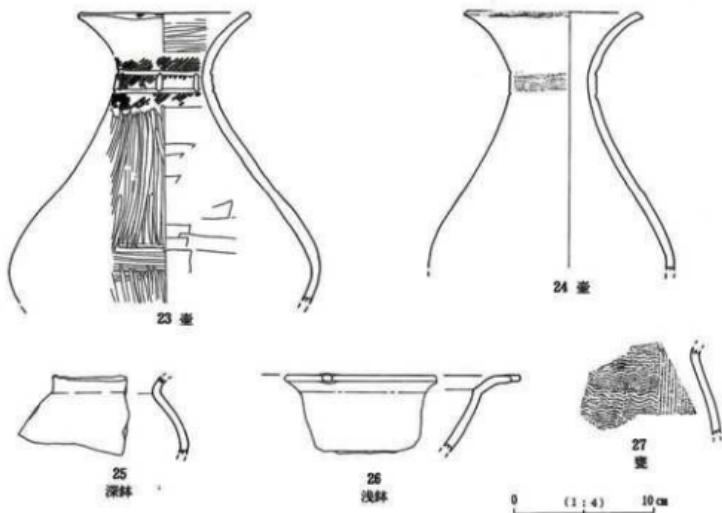
標識番號	出土遺構	種類	說明
378-1	H1号	不明	
378-2	H2号	铁鍊	廢形
378-3	H2号	刀子	
378-4	H2号	刀子	
378-5	H4号	刀子	
378-6	H4号	不明	
378-7	H6号	不明	
378-8	H6号	不明	
378-9	H11号	刀子	
378-10	H12号	不明	木質附着
378-11	H12号	不明	
378-12	H12号	角鉗	
378-13	H12号	麻引	
378-14	H5号	刀子	
378-15	H13号	铁鍊	
378-16	H5号	錘	



第380圖 土坑出土土器實測圖



第381图 土坑出土土器实测图



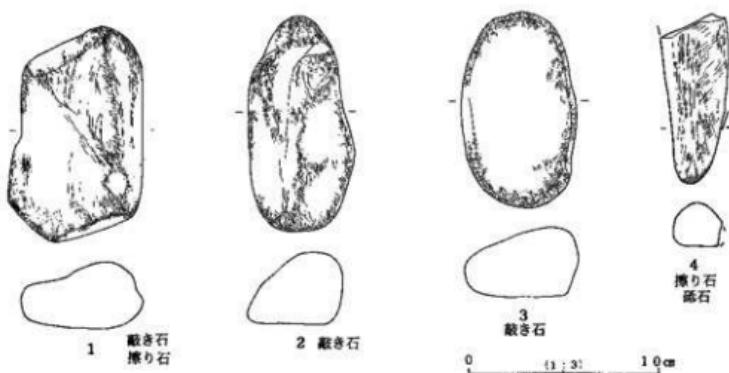
第382図 土坑出土土器実測図

第168表 土坑出土土器説明表（1）

挿図番号	出土遺構	器種	外 面 の 特 徴	内 面 の 特 徴
380-1	D 1号	壺	口縁端部繩文。口縁部・胴部縱位の 範ミガキ。	口縁部横位の範ミガキ。胴部刷毛ナ デ。
380-2	D 3号	壺	口縁端部繩文。口縁有段部繩文、範 描連續斜走文。口縁部横ナデ。	横位の範ミガキ。
380-3	D 3号	甌	頸部彫描直線文。胴部彫描波状文・ 垂下直線文。	横位の範ミガキ。
380-4	D 4号	壺	胴中央部範描連續平行山形文、繩文。 胴下部範ミガキ。	刷毛ナデ。
380-5	D 3号	深鉢	胴上部範描平行線文。	横位の範ミガキ。
380-6	D 4号	壺	範描平行線文、区画内範描波状文・ 繩文・櫛描織状文・櫛描直線文。	刷毛ナデ。
380-7	D 4号	壺	胴上部範描平行線文・連續平行円弧 文、区画内繩文。胴中央部範描連續 三角重文、区画内繩文。	刷毛目調整後刷毛ナデ。
380-8	D 4号	甌	胴下部縱位の範ミガキ。胴下端部橫 位の範ミガキ。底部範ミガキ。	横位の範ミガキ。

第169表 土坑出土十箇説明表(2)

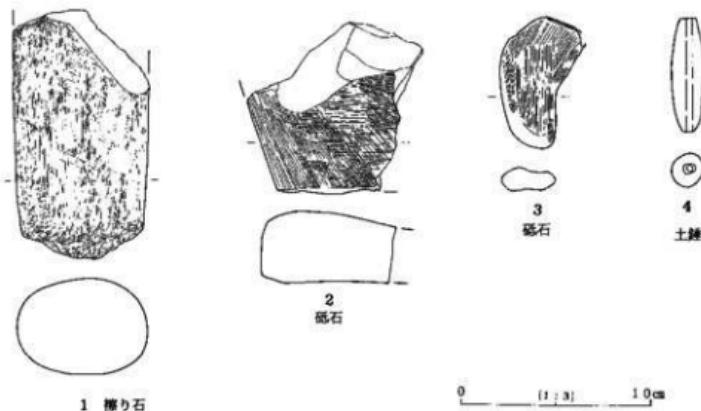
神社番号	出土遺物	形種	外面の特徴	内面の特徴
380-9	D 5号	片口鉢	斜位の笠ミガキ。	横位の笠ミガキ。
380-10	D 5号	高杯	口縁部横位の笠ミガキ。体部縦位の笠ミガキ。脚部笠ミガキ。赤色塗彩。	横位の笠ミガキ。赤色塗彩。
380-11	D 5号	壺	胴上部旋描平下文、区両周回笠描連続刻文文、区曲内側縦描垂下直線文。胴中央部旋描平行綱文、区両内側縦直線文、円形貼付け文。以下施描山形文か。	刷毛ナデ。
380-12	D 9号	壺	縦位の笠ミガキ。底部刷毛ナデ。	刷毛目調整。
380-13	D 9号	甕	縦位の笠ミガキ。底部刷毛ナデ。	横位の笠ミガキ。
380-14	D 9号	甕	L1縫端部綱文。L1縫部横ナデ。胴部横描波状文・垂下直線文。	横位の笠ミガキ。白・青色の炭化物付着。
380-15	D 9号	鉢	横位の笠ミガキ。赤色塗彩。無開発の可能性有り。	横位の笠ミガキ。赤色塗彩。
381-16	S 16号	壺	L1縫端部綱文。L1縫部横位の笠ミガキ。頭部施描平行綱文、区西内綱文。胴上部縦位の笠ミガキ。胴中央部笠描平行綱文・平行波状文、横位の笠ミガキ。胴下部横位・斜位の笠ミガキ。胴下縫部横位の笠ミガキ。	口縁部横位の笠ミガキ。頭部・胴上部刷毛目調整後刷毛ナデ。以下刷毛目調整。
381-17	S 16号	壺	縦位の笠ミガキ。	口縁部横位の笠ミガキ。頭部・胴上部刷毛目調整後刷毛ナデ。以下刷毛目調整。
381-18	S 14号	甕	笠描文。赤色塗彩。	刷毛ナデ。
381-19	S 16号	浅鉢	横位の笠ミガキ。L1縫部耳状突起2個1組4ヶ所、穿孔2個1組1ヶ所。赤色塗彩。	口縁部横位の笠ミガキ。以下横位の笠ミガキ。赤色塗彩。
381-20	S 20号	甕	口縫端部綱文。口縫部横ナデ。胴部横描羽状文。	横位の笠ミガキ。
381-21	S 5号	甕	横描羽状文。胴下部笠ミガキ。	横位の笠ミガキ。
381-22	S 21号	壺	胴中央部旋描連続平行凹弧文、区曲内綱文。赤色塗彩。	刷毛ナデ。
382-23	S 16号	壺	口縫端部綱文。口縫部横ナデ。頭部笠描平行綱文、綱文、胴部笠ミガキ。胴中央部横位の笠ミガキ。胴上部・下部縦位の笠ミガキ。	L1縫部横位の笠ミガキ。以下刷毛ナデ。
382-24	S 16号	壺	L1縫端部綱文。L1縫部高ミガキ。頭部笠描平行綱文、綱文、胴部笠ミガキ。	口縫部横位の笠ミガキ。以下刷毛ナデ。
382-25	S 21号	深鉢	横位の笠ミガキ。赤色塗彩。	横位の笠ミガキ。赤色塗彩。
382-26	S 21号	浅鉢	口縫端部耳状突起。横位の笠ミガキ。赤色塗彩。	横位の笠ミガキ。
382-27	S 21号	甕	横描波状文・垂下直線文。	横位の笠ミガキ。



第383図 住居址・溝出土石器実測図

第170表 住居址・溝出土石器説明表

補圖番号	出土遺構	器種	材質質	特徴	備考
383-1	日9号	磨き石・擦り石	チャート	端部・辺部・稜を中心使用痕。	
383-2	日14号	磨き石	輝石安山岩	端部・稜を中心使用痕。	
383-3	日14号	磨き石	安山岩	端部・辺部を中心使用痕。	
383-4	M3号	擦り石・砾石	輝石安山岩	端部に使用擦過痕、底面3面。	



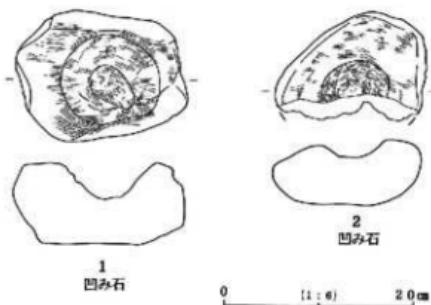
第384図 溝・土坑出土遺物実測図

第171表 溝・土坑出土遺物説明表

鉢図番号	出土遺構	器種	材質	特徴
384-1	M 3号	擦り石	閃緑岩	端部に著しい使用痕。
384-2	D 2号	磨石	砂岩	3面使用。
384-3	D 3号	磨石	砂岩	全面使用。
384-4	D 8号	土錐		



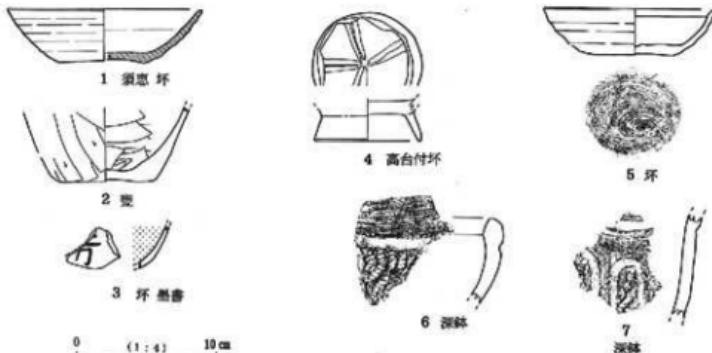
第385図 土坑出土石器実測図



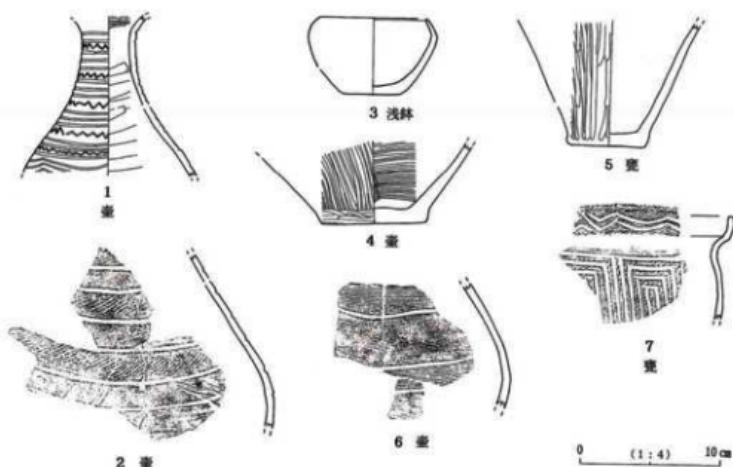
第386図 土坑出土石器実測図

第172表 土坑出土石器説明表

鉢図番号	出土遺構	器種	材質	特徴
385-1	D 1号	石盤	黒曜石	有茎。
386-1	D 2号	凹み石	凝灰岩	凹み部を中心に使用痕。
386-2	D 9号	凹み石	角礫凝灰岩	凹み部を中心に使用痕。



第387図 溝・グリッド出土土器実測図



第388図 グリッド出土土器実測図

第173表 溝・グリッド出土土器説明表

捕獲番号	出土場所	器種	外 面 の 特 徴	内 面 の 特 徴・時代
387-1	M 5号	須恵 壺	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。平安。
387-2	表採	甕	範削り。底部範ナデ。	刷毛ナデ。平安。
387-3	エ-37	环 署書	ロクロ横ナデ。墨書「千万」か。	暗文風放射状範ミガキ。黑色處理。平安。
387-4	表採	高台付环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り後高台付け。	暗文風放射状範ミガキ（2本組4單位）。黑色處理。平安。
387-5	カ-36	环	ロクロ横ナデ。底部回転糸切り。	ロクロ横ナデ。平安。
387-6	エ-29	深鉢	口縁部横ナデ。沈線、縄文。	ナデ。縄文中期。
387-7	エ-29	深鉢	沈線、縄文。	ナデ。縄文中期。
388-1	キ-20	壺	範描平行線文・連続山形文・連続平行円弧文。	口縁部横位の範ミガキ。以下刷毛ナデ。弥生中期。
388-2	セ-39	壺	範描平行線文・縄文。	刷毛ナデ。弥生中期。
388-3	キ-21	浅鉢	横位の範ミガキ。底部範ミガキ。赤色塗彩。	横位の範ミガキ。赤色塗彩。弥生中期。
388-4	サ-29	壺	縦位の範ミガキ。胴下端部横位の範ミガキ。底部範ミガキ。	刷毛目調整。弥生。
388-5	コ-25	甕	縦位の範ミガキ。底部刷毛ナデ。	横位の範ミガキ。弥生。
388-6	サ-29	壺	範描平行線文・横描直線文。範ミガキ。	刷毛目調整。弥生中期。
388-7	ケ-25	甕	口縁部縄文。口縁有段部範描平行波状文。胴部範描「コ」の字重文、縄文。	横位の範ミガキ。弥生中期。



第390図 グリッド出土石器実測図

第174表 グリッド出土石器説明表

掲図番号	出土場所	器種	材質	特徴
389-1	エ-34	石鎚	硬質砂岩	有茎。
390-1	表採	槌打ち具	角閃石安山岩	片側孔部より折損。全体に新鮮度。刃部に使用痕。
390-2	ス-37	不明	硬質砂岩	横刀型石器か。
390-3	ウ-23	擦り石	安山岩	表裏2ヶ所に擦り面。
390-4	タ-28	磨き石	チャート	刃部を中心に使用擦過痕。
390-5	表採	磨石	砂岩	表裏2面使用。

## 付編

# 根々井芝宮遺跡出土炭化材同定報告

パリノ・サーヴェイ株式会社

## 根々井芝宮遺跡 住居構築材の木材利用

### はじめに

佐久盆地における過去の住居構築材の用材については、焼失住居から検出された炭化材の樹種同定を通じて研究されてきた（パリノ・サーヴェイ株式会社、1988, 1989a, 1989b, 1989c, 1992, 1993, 1994a, 1994b）。このうち、最も資料が豊富なのは弥生時代末～古墳時代初頭であり、佐久市下型端遺跡や御代田町塚山遺跡のように炭化材の保存状態が非常に良好な例が知られている。これらの樹種同定の結果、住居構築材としてコナラ亜属クヌギ節・コナラ節が多く用いられていることが明らかとなっている。一方、クヌギ節・コナラ節以外にも多数の種類が認められ、その樹種構成は遺跡や住居によって少しずつ異なっている。このような違いがどのような要因によるものかは今後の課題である。

本報告では、根々井芝宮遺跡の4軒の焼失住居から検出された住居構築材について樹種同定を行い、その木材利用について検討する。

### 1. 試料

試料は、弥生時代中期の4軒の焼失住居（Y14, 25, 26, 31）から検出された、住居構築材と考えられる炭化材169点と、Y14号住居に伴う土坑（D 1）の第1・2層から検出された炭化材4点である。各試料の詳細については、樹種同定結果とともに別表1に示した。

### 2. 方法

炭化材は、試料を乾燥させ、木口（横断面）・柾目（放射断面）・板目（接線断面）の剖断面を作成し、実体顕微鏡および走査電子顕微鏡（無蒸着・反射電子検出型）を用いて、木材組織の特徴を観察して種類を同定する。

### 3. 結果

炭化材には、4種類の広葉樹（カバノキ属・アサダ・コナラ属コナラ亜属クヌギ節・コナラ属コナラ亜属コナラ節）とイネ科タケ亜科が認められた（別表1）。各種類の解剖学的特徴などを以下に記す。

・カバノキ属 (*Betula sp.*) カバノキ科

散孔材で、管孔は放射方向に2~4個が複合する。道管は階段穿孔を有し、壁孔は密に対列状~交互状に配列する。放射組織は同性。1~4細胞幅、1~30細胞高。

・アサダ (*Ostrya japonica Sarg.*) カバノキ科アサダ属

散孔材で、管孔は単独または放射方向に2~4個が複合する。道管は單穿孔を有し、壁孔は交互状に配列、内壁にはらせん肥厚が認められる。放射組織は同性~異性Ⅲ型、1~4細胞幅、1~30(50)細胞高。

・コナラ属コナラ亜属クヌギ節 (*Quercus subgen. Lepidobalanus sect. Cerris sp.*) ブナ科

環孔材で孔周部は1~3列、孔周外で急激に管径を減じたのち、漸減しながら放射状に配列する。道管は單穿孔を有し、壁孔は交互状に配列する。放射組織は同性、單列、1~20細胞高のものと複合放射組織とがある。

・コナラ属コナラ亜属コナラ節 (*Quercus subgen. Lepidobalanus sect. Pinus sp.*) ブナ科

環孔材で孔周部は1~2列、孔周外で急激に管径を減じたのち、漸減しながら火炎状に配列する。道管は單穿孔を有し、壁孔は交互状に配列する。放射組織は同性、單列、1~20細胞高のものと複合放射組織とがある。

#### 4. 考察

4軒の住居とも構築材にはコナラ節が多く認められ、特にY31号住居から検出された炭化材は全てコナラ節であった。コナラ節以外の樹種では、Y14号住居からカバノキ属、Y25号住居からカバノキ属およびアサダ、Y26号住居からクヌギ節が検出された。またY14号住居とY25号住居ではタケ亜科も認められた。これらの住居における炭化材の出土状況を別図1~4に示す。住居構築材の出土状況は、いずれの住居でも住居中央部を中心に炭化材が放射状に倒れている。これは、各住居における火災時の崩壊過程を示しており、放射状に分布することから出土した部材の多くは垂木に由来していると考えられる。またY14号住居とY25号住居では垂木と考えられる部材とは異なる方向を向いている部材があり、横木や上屋構造などに由来している可能性がある。しかし出土している部材だけでは住居の崩壊過程を推定することが困難であり、断定することはできない。各部材の樹種を見る限り、特にコナラ節と他の樹種との間に利用状況の違いは見られない。

本遺跡周辺地域では、市内下聖端遺跡、御代田町塚田遺跡、小諸市和田原遺跡等で弥生時代から占墳時代の住居構築材の木材利用に関する検討が行われている(パリノ・サーヴェイ株式会社, 1989c, 1992, 1993, 1994a)。これらの報告例でも住居構築材にはコナラ節が多く見られ、他にヒノキ属・アサダ・ハシバミ属・キハダ・クマノミズキ・ムラサキシキブ属多くの種類が

使用されている。これらの結果から、本地域では弥生時代から古墳時代にかけて、住居構築材にコナラ節を中心とした木材利用が行われていたと推定される。

住居構築材には、高橋・植木（1991）が関東地方の例で指摘したように、周辺植生が反映されている可能性が高い。これまで本地域で見られた構築材の樹種は、コナラ節を中心として多くが落葉広葉樹である。またこれらの樹種は、現在でも周辺の丘陵および山地等で普通に見ることができるので、当時も遺跡周辺にコナラ節を中心とした落葉広葉樹が生育していたと推定される。

### 5. 今後の課題

今回の調査により、弥生時代から古墳時代の本地域における住居構築材の木材利用状況がさらに明らかになった。しかし、住居の形態や推定される崩壊過程と樹種構成の比較等については、現時点では行っておらず、今後の課題とされる。とくに、焼失住居から出土する炭化材は火災とその後の埋積過程を経て残存したものであり、当時の樹種構成を正確に反映しているとはいえない。コナラ節の木材は、その材質から比較的燃え残り易いことが推定され、炭化材の樹種構成の中で当時の樹種構成以上にコナラ節の割合が強調されている可能性もある。そのため、今後も継続して住居構築材に関する資料を蓄積するとともに、住居の形態や崩壊過程の推定とあわせて木材利用の検討を行うことが必要である。

### 〈引用文献〉

- パリノ・サーヴェイ株式会社（1988a）鉢物師屋遺跡出土炭化材同定、小諸市埋蔵文化財発掘調査報告書第11集「鉢物師屋遺跡群鉢物師屋一長野県小諸市鉢物師屋遺跡発掘調査報告書」、p. 116-117、小諸市教育委員会。
- パリノ・サーヴェイ株式会社（1988b）十二遺跡出土炭化材の樹種同定、「鉢物屋遺跡群 十二遺跡 一長野県北佐久郡御代田町十二遺跡発掘調査報告書」、p. 393-399、御代田町教育委員会。
- パリノ・サーヴェイ株式会社（1989a）広畠遺跡出土炭化材の樹種同定、「広畠遺跡 一長野県北佐久郡御代田町広畠遺跡発掘調査報告書」、p. 35-40、御代田町教育委員会。
- パリノ・サーヴェイ株式会社（1989b）根岸遺跡出土炭化材の樹種同定、「長野県北佐久郡御代田町大字御代田所在鉢物屋遺跡群 根岸遺跡 発掘調査報告書」、p. 291-293、御代田町教育委員会。
- パリノ・サーヴェイ株式会社（1989c）和田原遺跡出土炭化材の樹種同定、「長野県小諸市和田原、鍛出原遺跡発掘調査報告書」、p. 83-88、小諸市教育委員会。
- パリノ・サーヴェイ株式会社（1991）関口A・関口B遺跡出土材の樹種同定、小諸市埋蔵文化財発掘調査報告書第15集「関口A・関口B（第二次）・柏原遺跡群下柏原 一長野県小諸市関口A・関口B・下柏原遺跡発掘調査報告書」、p. 245-254、小諸市教育委員会。
- パリノ・サーヴェイ株式会社（1992）下芝宮遺跡・下聖塙遺跡炭化材同定報告、佐久市埋蔵文化財調査報告書第9集「国道141号線関係遺跡 長野県佐久市長土呂国道141号線関係遺跡発掘調査報告書（本文編）」、p. 335-391。

佐久市教育委員会・佐久埋蔵文化財調査センター。

バリノ・サーキュエイ株式会社 (1993) 郷土遺跡出土炭化材の同定。小諸市埋蔵文化財発掘調査報告書第16集 [第十一長野県小諸市郷上遺跡発掘調査報告書一], p.52-57. 小諸市教育委員会。

バリノ・サーキュエイ株式会社 (1994a) H-4号住居址から出土した炭化構築材の樹種。『塩野西遺跡群 塩田遺跡 -長野県北佐久郡御代田町塩田遺跡発掘調査報告書一』, p.344-353. 長野県御代田町教育委員会。

バリノ・サーキュエイ株式会社 (1994b) 炭化材の樹種同定および放射性炭素年代測定報告。[下林草 一編文前期初頭の集落遺跡調査一], p.146-150. 長野県御代田町教育委員会。

高橋 敦・植木真吾 (1994) 樹種同定からみた住居構築材の用材選択. PARINO, 2, p.5-18.

別表1 炭化材の樹種同定結果(1)

遺構名	時代・時期	用途	番号	樹種名
			T 1	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 2	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 3	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 4	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 5	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 6	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 7	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 8	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 9	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 10	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 11	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 12	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 13	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 14	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 15	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 16	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 17	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 18	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 19	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 20	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 21	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 22	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 23	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 24	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 25	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 26	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 27	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 28	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 29	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 30	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 31	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 32	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 33	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 34	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 35	イネ科タケ季科
			T 36	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 37	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 38	コナラ属コナラ亜属コナラ節

別表1 炭化材の樹種同定結果（2）

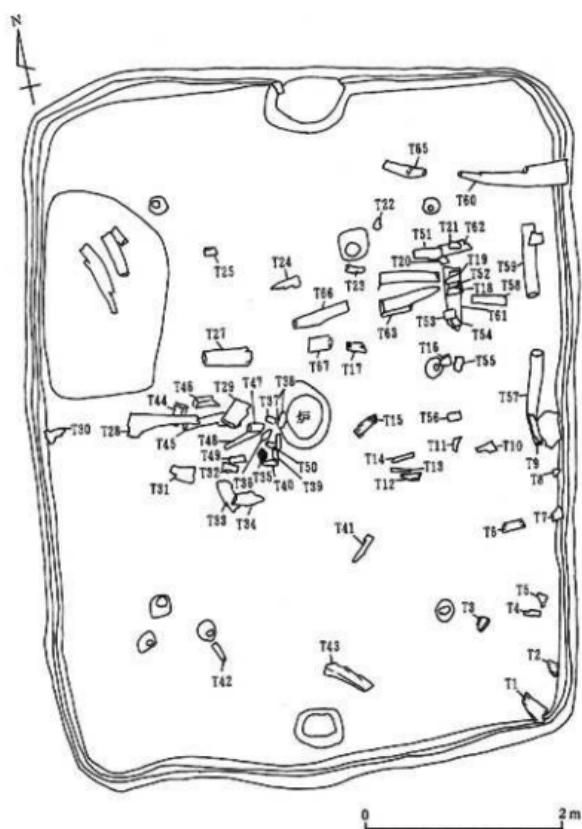
遺構名	時代・時期	用途	番号	樹種名
Y14号住居址	弥生時代中期後半	住居構築材	T39	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T40	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T41	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T42	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T43	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T44	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T45	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T46	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T47	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T48	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T49	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T50	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T51	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T52	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T53	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T54	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T55	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T56	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T57	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T58	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T59	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T60	コナラ属コナラ亜属コナラ節
Y25号住居址	弥生時代中期後半	住居構築材	T61	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T62	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T63	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T64	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T65	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T66	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T67	コナラ属コナラ亜属コナラ節
				カバノイケ
			T1	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T2	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T3	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T4	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T5	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T6	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T7	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T8	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T9	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T10	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T11	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T12	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T13	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T14	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T15	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T16	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T17	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T18	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T19	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T20	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T21	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T22	コナラ属コナラ亜属コナラ節

別表1 炭化材の樹種同定結果(3)

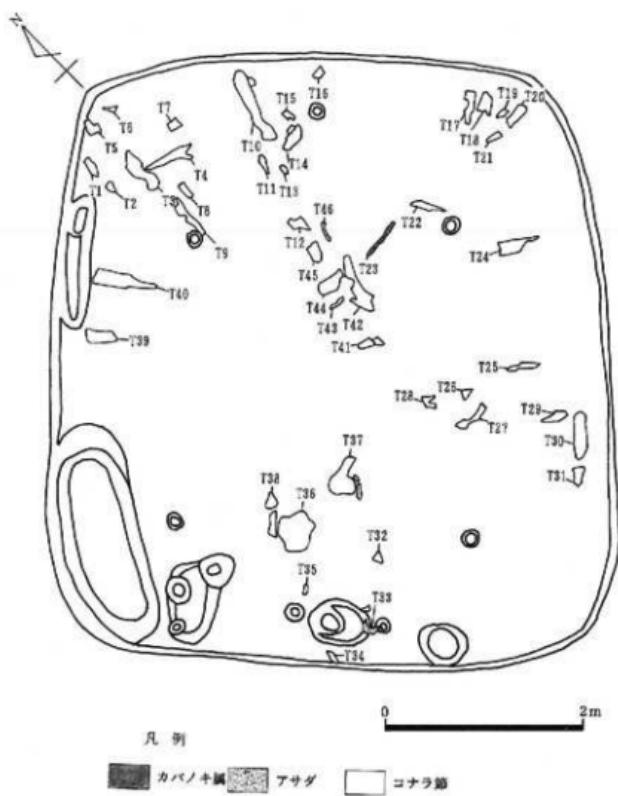
検出遺構および試料番号				樹種名
遺構名	時代・時期	用 途	番 号	
Y25号住居址	弥生時代中期後半	住居構築材	T23	カバノキ属
			T24	コナラ属コナラ亞属コナラ節
			T25	コナラ属コナラ亞属コナラ節
			T26	コナラ属コナラ亞属コナラ節
			T27	コナラ属コナラ亞属コナラ節
			T28	コナラ属コナラ亞属コナラ節
			T29	コナラ属コナラ亞属コナラ節
			T30	コナラ属コナラ亞属コナラ節
			T31	コナラ属コナラ亞属コナラ節
			T32	コナラ属コナラ亞属コナラ節
			T33	アサガホ
			T34	コナラ属コナラ亞属コナラ節
			T35	コナラ属コナラ亞属コナラ節
			T36	コナラ属コナラ亞属コナラ節
			T37	コナラ属コナラ亞属コナラ節
			T38	コナラ属コナラ亞属コナラ節
			T39	コナラ属コナラ亞属コナラ節
			T40	コナラ属コナラ亞属コナラ節
			T41	コナラ属コナラ亞属コナラ節
			T42	コナラ属コナラ亞属コナラ節
			T43	コナラ属コナラ亞属コナラ節
			T44	コナラ属コナラ亞属コナラ節
			T45	コナラ属コナラ亞属コナラ節
			T46	コナラ属コナラ亞属コナラ節
			P 4	コナラ属コナラ亞属コナラ節
			P 1	コナラ属コナラ亞属コナラ節
			P 1	イネ科タケ亜科
Y26号住居址	弥生時代中期後半	住居構築材	T 1	コナラ属コナラ亞属コナラ節
			T 2	コナラ属コナラ亞属コナラ節
			T 3	コナラ属コナラ亞属コナラ節
			T 4	コナラ属コナラ亞属コナラ節
			T 5	コナラ属コナラ亞属コナラ節
			T 6	コナラ属コナラ亞属コナラ節
			T 7	コナラ属コナラ亞属コナラ節
			T 8	コナラ属コナラ亞属コナラ節
			T 9	コナラ属コナラ亞属コナラ節
			T 10	コナラ属コナラ亞属コナラ節
			T 11	コナラ属コナラ亞属コナラ節
			T 12	コナラ属コナラ亞属コナラ節
			T 13	コナラ属コナラ亞属コナラ節
			T 14	コナラ属コナラ亞属クヌギ節
			T 15	コナラ属コナラ亞属コナラ節
			T 16	コナラ属コナラ亞属コナラ節
			T 17	コナラ属コナラ亞属コナラ節
			T 18	コナラ属コナラ亞属コナラ節
			T 19	コナラ属コナラ亞属コナラ節
			T 20	コナラ属コナラ亞属コナラ節
			T 21	コナラ属コナラ亞属コナラ節
			T 22	コナラ属コナラ亞属クヌギ節
			T 23	コナラ属コナラ亞属クヌギ節
			T 24	コナラ属コナラ亞属コナラ節

別表1 炭化材の樹種同定結果(3)

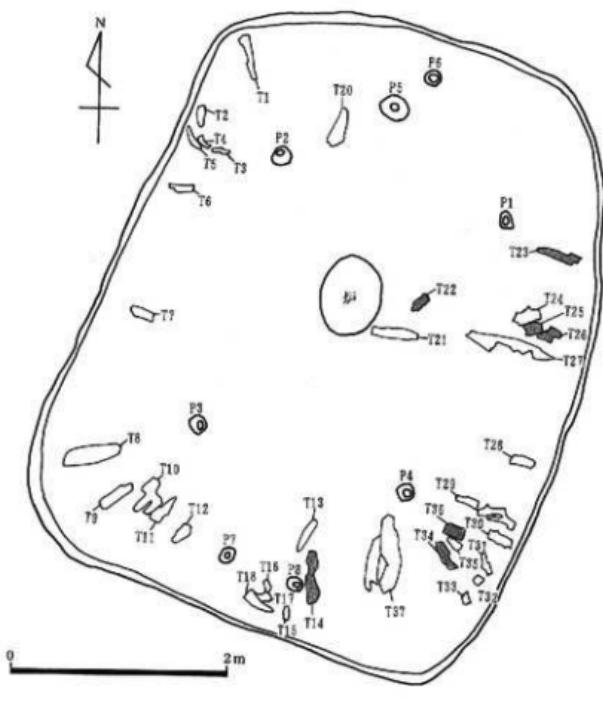
検出遺構および試料番号				樹種名
遺構名	時代・時期	用途	番号	
Y26号住居址	弥生時代中期後半	住居構築材	T 25	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 26	コナラ属コナラ亜属クヌギ節
			T 27	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 28	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 29	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 30	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 31	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 32	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 33	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 34	コナラ属コナラ亜属クヌギ節
			T 35	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 36	コナラ属コナラ亜属クヌギ節
			T 37	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			P 1 a	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			P 1 b	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			P 2	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			P 3	コナラ属コナラ亜属コナラ節
Y31号住居址	弥生時代中期後半	住居構築材	T 1	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 2	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 3	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 4	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 5	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 6	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 7	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 8	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 9	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 12	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 14	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 15	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			T 16	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			第1層(箱)	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			第1層(袋)	コナラ属コナラ亜属コナラ節
D1号土坑	弥生時代中期後半		第2層(袋 a)	コナラ属コナラ亜属コナラ節
			第2層(袋 b)	コナラ属コナラ亜属コナラ節



別図1 Y14号住居址における炭化材の出土状況および樹種



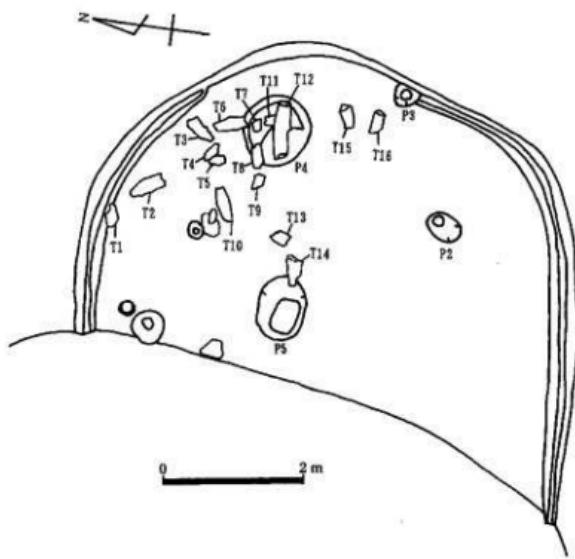
別図2 Y25号住居址における炭化材の出土状況および樹種



凡例

クスゴ節 コナラ節

別図3 Y26号住居址における炭化材の出土状況および樹種



別図4 Y31号住居址における炭化材の出土状況

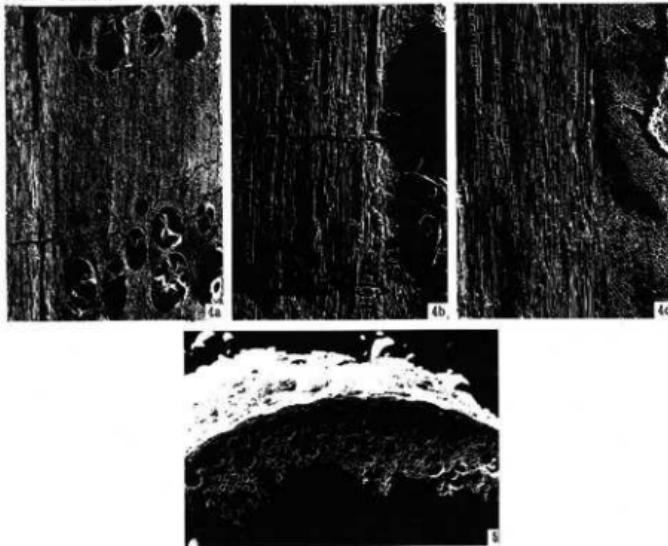
図版1 炭化材(1)



1. アザダ (Y25T3S)  
2. カバノキ属 (Y25T2S)  
3. コナラ属コナラ属クヌギ属 (Y25T1S)  
a : 木口, b : 杖目, c : 板目

— 200  $\mu$  m : a  
— 200  $\mu$  m : b, c

図版2 炭化材(2)



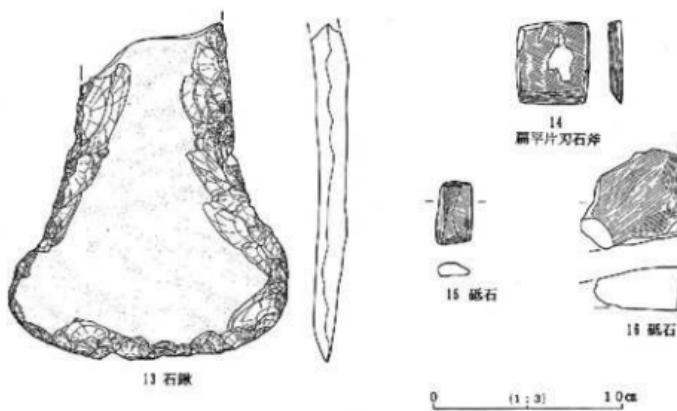
4. コナラ属コナラ亞属コナラ節 (D-1 1周)

5. イネ科タケ属 (Y1473)

a: 水口, b: 枝口, c: 板口, 5: 横断面

200 μm : a, 5

200 μm : b, c



第221図 Y16号住居址出土石器実測図

---

佐久市埋蔵文化財調査報告書 第49集  
 宮の上遺跡群 根々井芝宮遺跡  
 本文遺物編  
 1998年3月  
 編集・発行 佐久市教育委員会  
 〒385-8501 長野県佐久市大字中込3055  
 埋蔵文化財課  
 〒385-0006 長野県佐久市大字志賀5953  
 TEL 0267-68-7321  
 印刷所 ㈱佐久印刷所

---